

高齢者に関する調査
報告書

介護サービス事業所調査
報告書

平成23年4月
青梅市

目次

第1章 調査の構成と概要	1
1. 調査実施の目的	3
2. 調査の種類	3
3. 調査方法と回収状況	3
4. 調査項目	4
5. 報告書利用上の留意点	4
第2章 高齢者に関する調査	7
問1. あなたの御家族や生活状況について	9
問2. 運動・閉じこもりについて	27
問3. 転倒予防について	38
問4. 口腔・栄養について	43
問5. 物忘れについて	53
問6. 日常生活について	59
問7. 社会参加について	75
問8. 健康について	87
問9. 介護保険などのサービスについて	100
第3章 介護サービス事業所調査	125
〔資料〕 調査票	157
1. 青梅市高齢者に関する調査	159
2. 介護サービス事業所調査	175

第 1 章 調査の構成と概要

1. 調査実施の目的

介護保険制度がスタートしてから10年が経ち、平成23年度には、青梅市高齢者福祉計画・青梅市介護保険事業計画の見直しが行われることとなっており、介護保険も含め高齢者福祉施策のより一層の充実を図るため、御意見・御要望などをお伺いするアンケート調査を実施した。

2. 調査の種類

調査名	調査対象
1. 高齢者に関する調査	市内に住所のある満65歳以上の市民3,000名
2. 介護サービス事業所調査	市内にある136介護サービス事業所・施設

3. 調査方法と回収状況

調査方法：郵送によるアンケート調査

調査期間：平成22年12月1日から12月24日

<回収状況>

調査名	発送数	回収数	回収率
1. 高齢者に関する調査	3,000件	2,113件	70.4%
2. 介護サービス事業所調査	136件	135件	99.3%
合計	3,136件	2,248件	71.7%

<高齢者に関する調査 地区別回収状況>

地区名	発送数	回収数	回収率
青梅	349	284	81.4
長淵	478	315	65.9
大門	381	257	67.5
梅郷	281	188	66.9
沢井	133	98	73.7
小曾木	128	80	62.5
成木	78	52	66.7
東青梅	383	274	71.5
新町	270	190	70.4
河辺	320	222	69.4
今井	199	131	65.8
無回答		22	
計	3,000	2,113	70.4

4. 調査項目

調査名	調査項目
1. 高齢者に関する調査	1. あなたの御家族や生活状況について 2. 運動・閉じこもりについて 3. 転倒予防について 4. 口腔・栄養について 5. 物忘れについて 6. 日常生活について 7. 社会参加について 8. 健康について 9. 介護保険などのサービスについて 10. 自由意見
2. 介護サービス事業所調査	1. 事業所の概要について 2. 事業運営について 3. 訪問介護事業者への質問 4. 居宅介護支援事業者への質問 5. サービスの提供について 6. 事業所と地域等の関わりについて 7. 介護老人福祉施設等への質問 8. 第5期に参入を検討しているサービスについて 9. 自由意見

5. 報告書利用上の留意点

・回答者数について

図表中の「n」は、各設問に対する回答者の総数であり、回答率（%）の母数をあらわしている。

・図表の単位について

本報告書に掲載した図表の単位は、特にことわりのない限り「%」（回答率）をあらわしている。

また、回答率は小数第2位を四捨五入して掲載しているため、合計が100%にならない場合がある。

・図表における選択肢等の記載について

図表の記載にあたっては、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。

・グラフについて

複数回答のグラフにおいては、傾向をよりわかりやすくするために、選択肢を回答率（%）の高いものから低いものへと並び換えて表示している場合がある。

・生活圏域について

- 第1地区 青梅地区（勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、森下町、裏宿町
天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田）
東青梅地区（東青梅、根ヶ布、師岡町）
- 第2地区 長淵地区（駒木町、長淵、友田町、千ヶ瀬町）
梅郷地区（畑中、和田町、梅郷、柚木町）
沢井地区（二俣尾、沢井、御岳本町、御岳、御岳山）
河辺地区（河辺町）
- 第3地区 大門地区（吹上、野上町、大門、塩船、谷野、木野下、今寺）
新町地区（新町、末広町）
今井地区（藤橋、今井）
小曾木地区（富岡、小曾木、黒沢）
成木地区（成木）

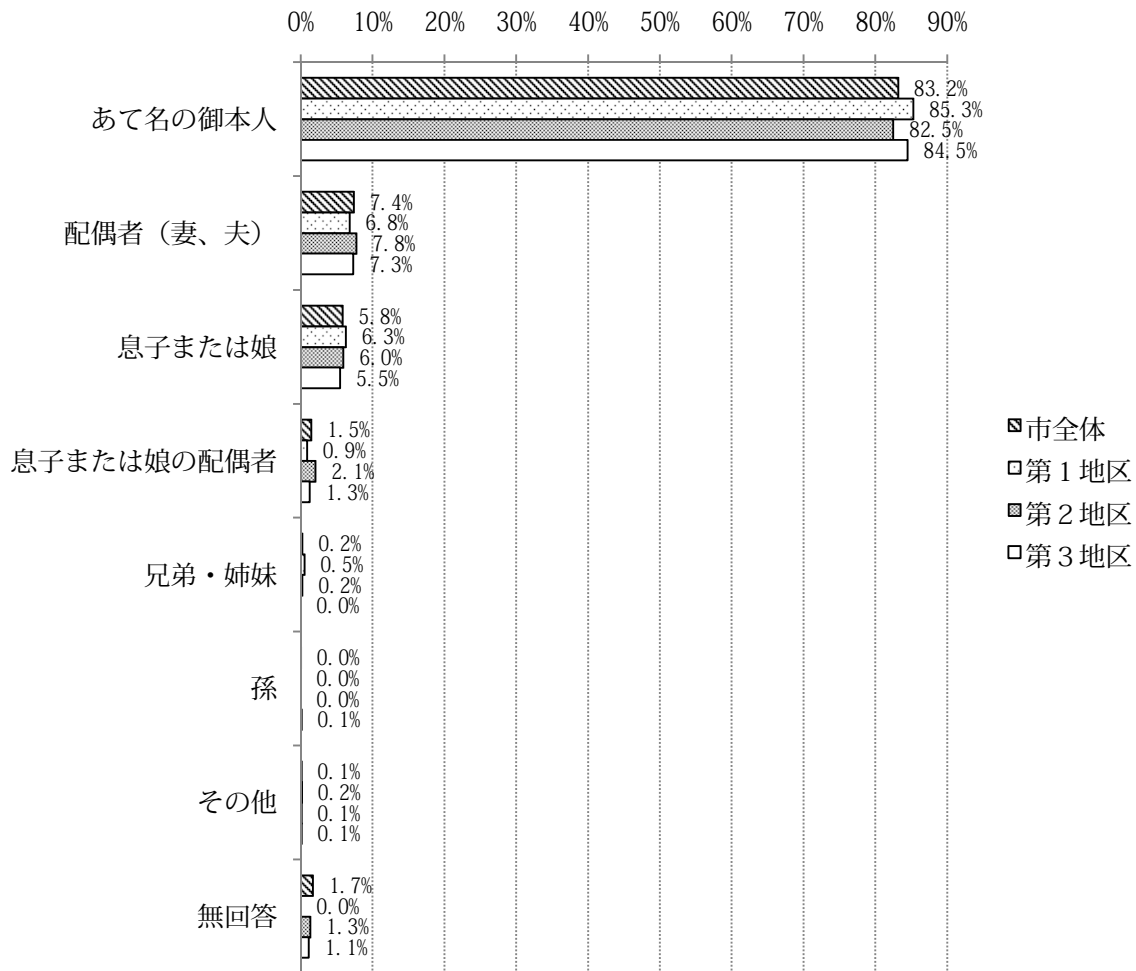
第1章 調査の構成と概要

第2章 高齢者に関する調査

問1. あなたの御家族や生活状況について

(1) 回答者

この調査票を記入されたのはどなたですか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

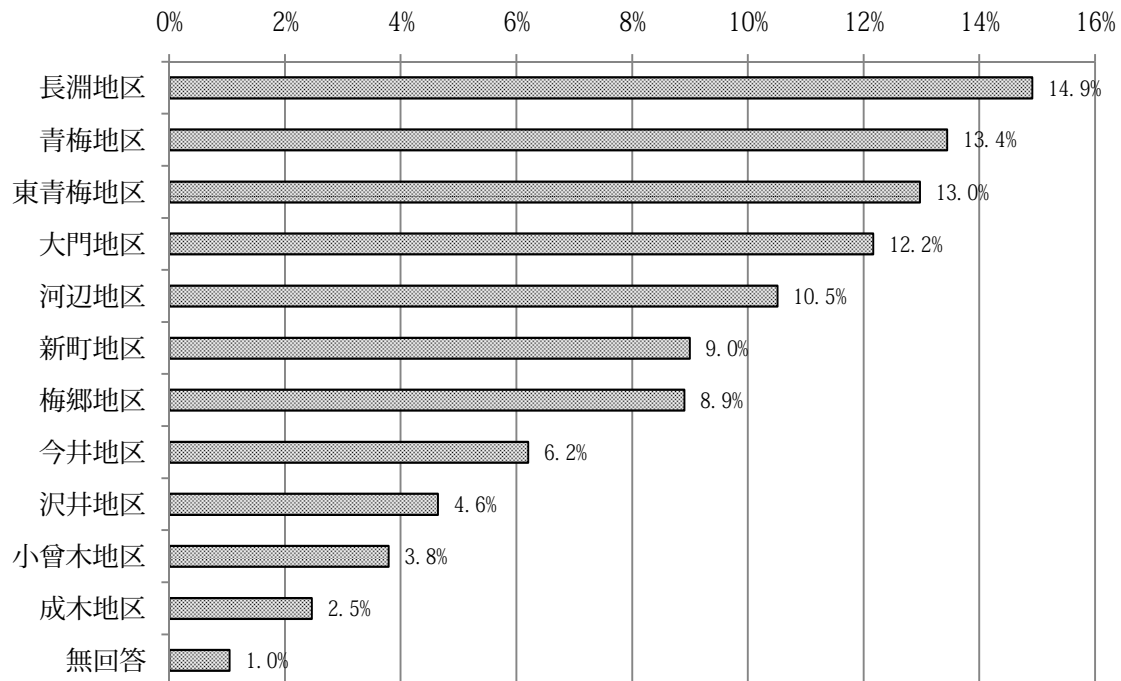
第3地区 n=(710)

回答者は、「あて名の御本人」が、市全体で83.2%、第1地区で85.3%、第2地区で82.5%、第3地区で84.5%となり、大多数である。

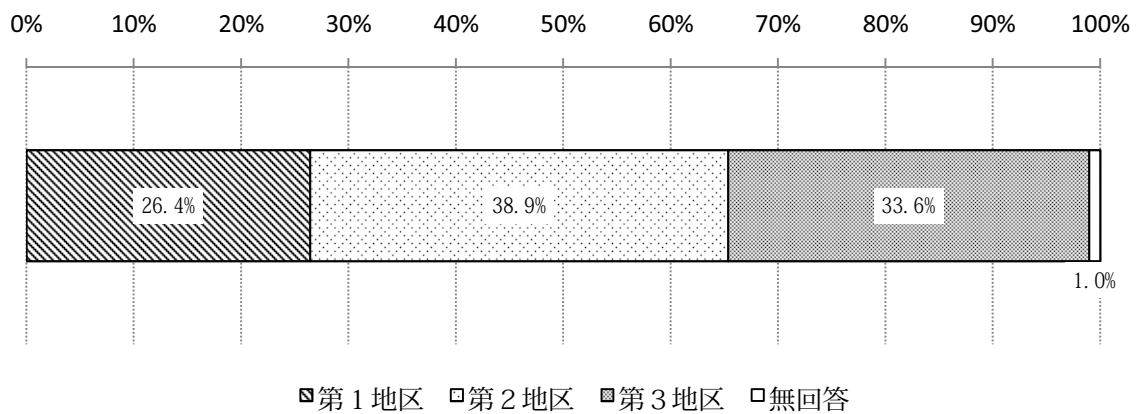
第2章 高齢者に関する調査

(2) 居住地区

あて名の御本人がお住まいの地区はどちらですか。



n=(2, 113)

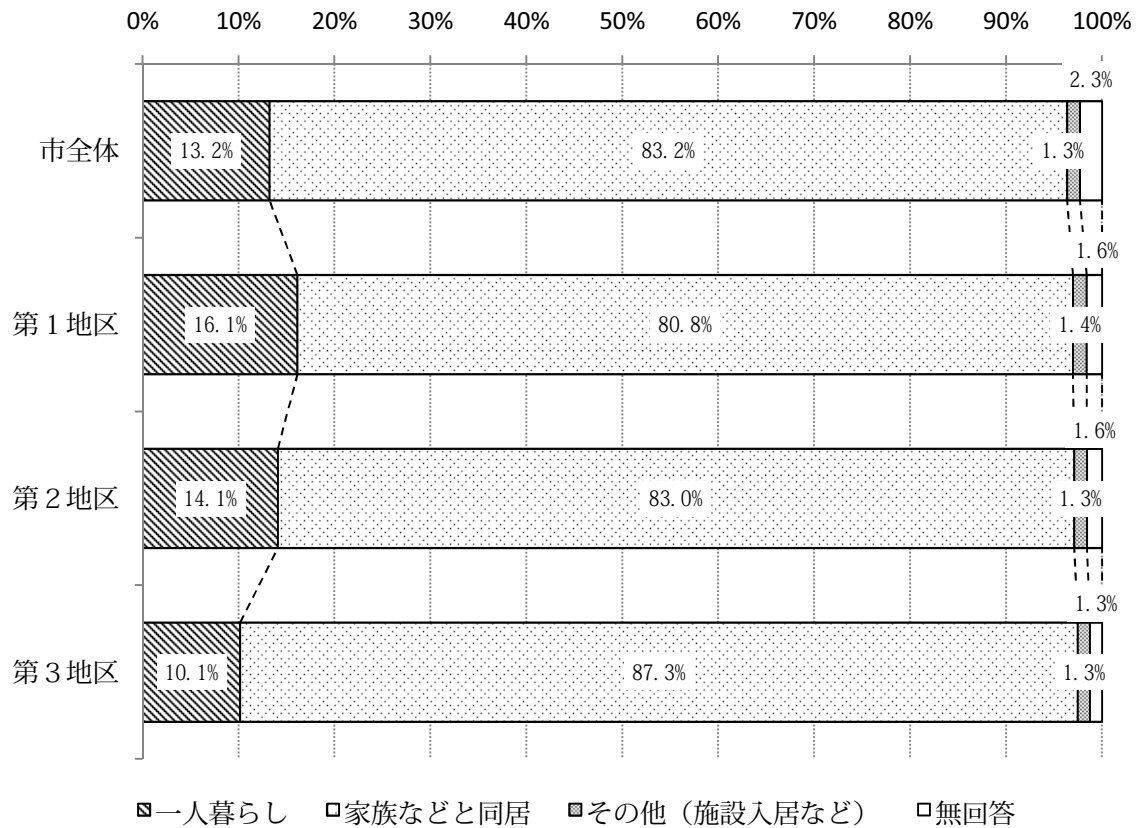


n=(2, 113)

居住地区は、「長淵地区」が 14.9%で最も多く、以下、「青梅地区」(13.4%)、「東青梅地区」(13.0%)、「大門地区」(12.2%)の順となっている。地区で見ると、第1地区が 26.4%、第2地区が 38.9%、第3地区が 33.6%となっている。

(3) 家族構成

家族構成を教えてください。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

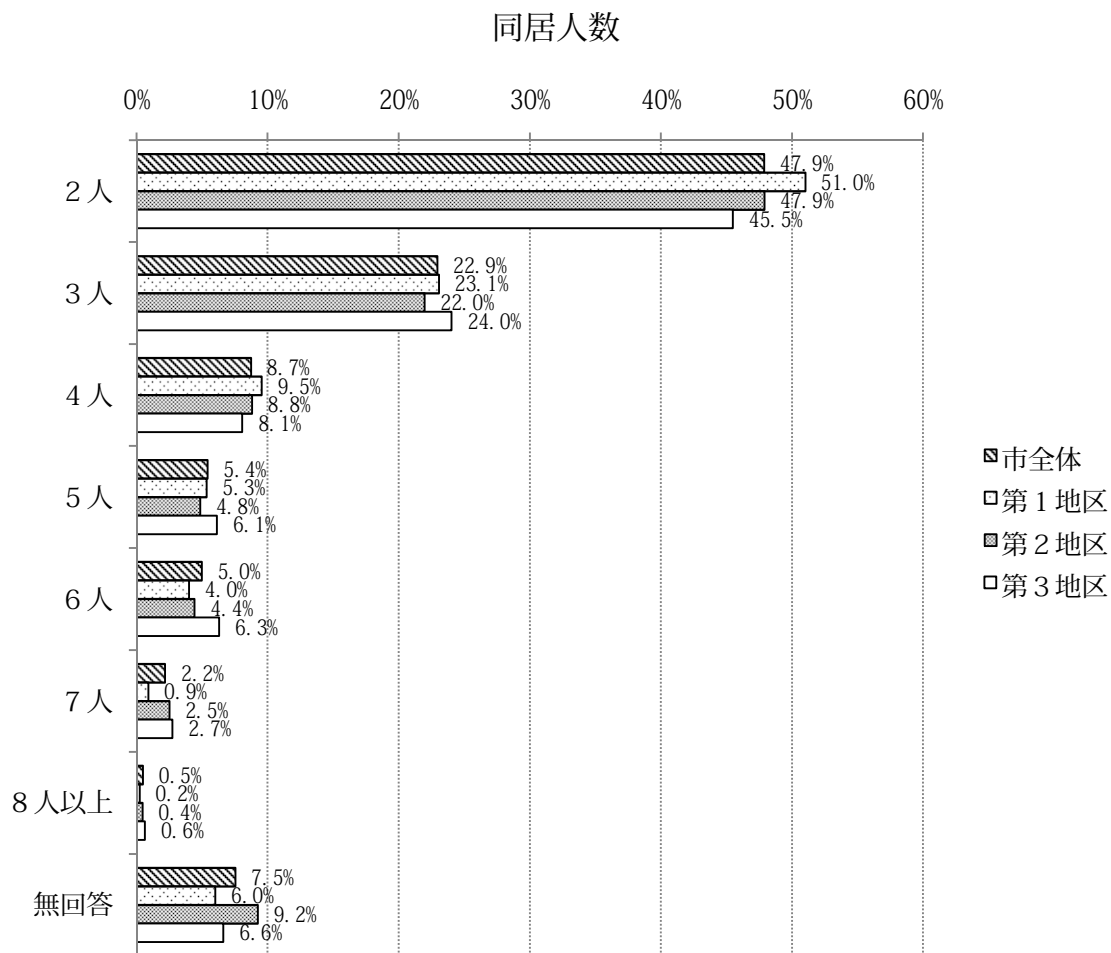
第3地区 n=(710)

家族構成は、「家族など同居」が、市全体で83.2%、第1地区が80.8%、第2地区が83.0%、第3地区が87.3%で最も多く、続いて「一人暮らし」が、市全体で13.2%、第1地区が16.1%、第2地区が14.1%、第3地区が10.1%となっている。

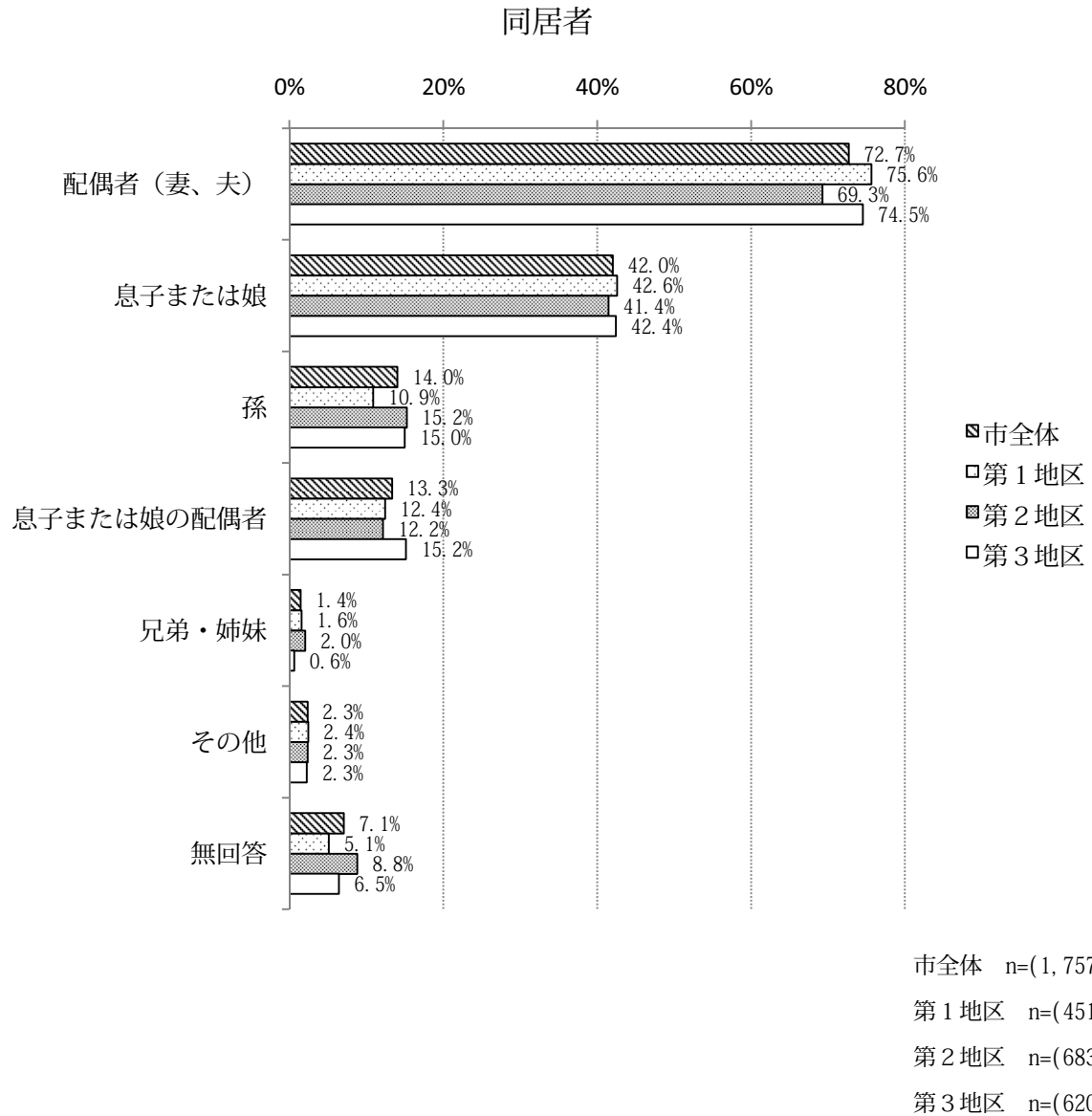
第2章 高齢者に関する調査

(4) 同居者

(御家族など同居されている方のみ)
 御自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。
 (あてはまるものすべてに○)



市全体 n=(1,757)
 第1地区 n=(451)
 第2地区 n=(683)
 第3地区 n=(620)

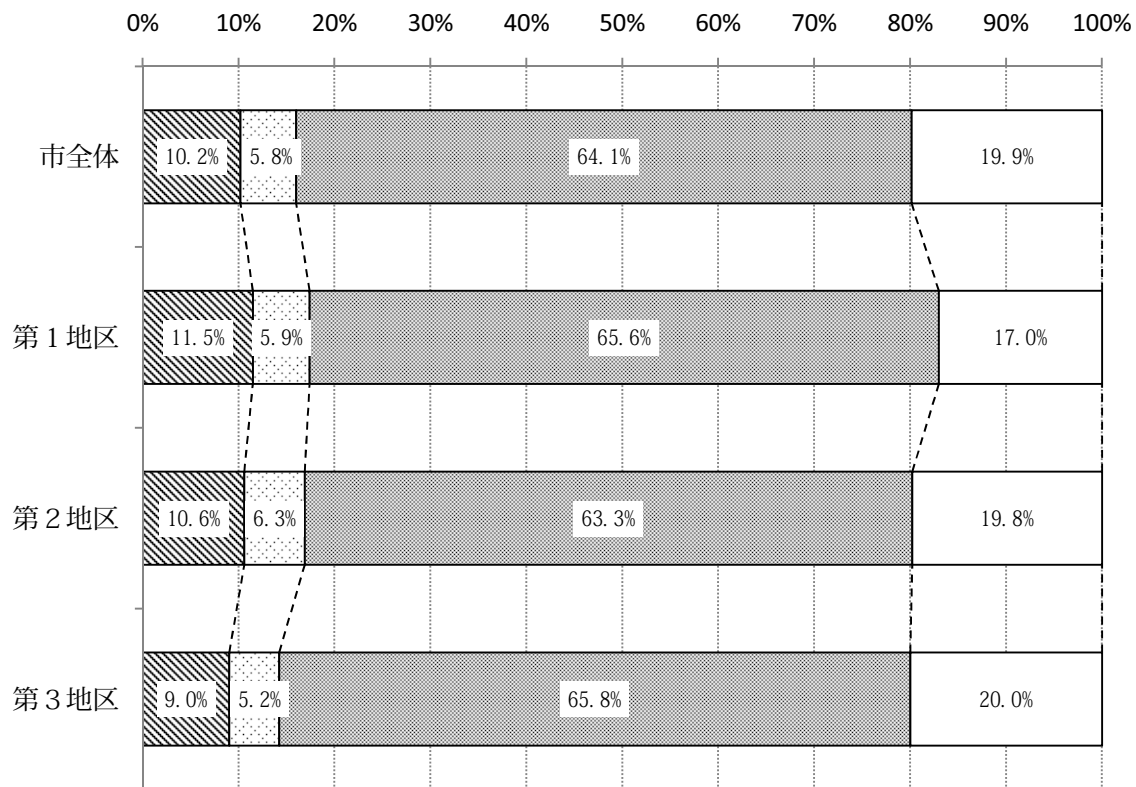


同居人数は、「2人」が市全体で 47.9%、第一地区が 51.0%、第2地区が 47.9%、第3地区が 45.5%で最も多く、以下、「3人」(市全体 22.9%)、「4人」(市全体 8.7%)の順となっている。

同居者は、「配偶者」が、市全体で 72.7%、第1地区が 75.6%、第2地区が 69.3%、第3地区が 74.5%で最も多く、以下、「息子または娘」(市全体 42.0%)、「孫」(市全体 14.0%)、「息子の配偶者または娘の配偶者」(市全体 13.3%)の順となっている。

(5) 介護・介助の必要性

あなたは、普段の生活で何らかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)



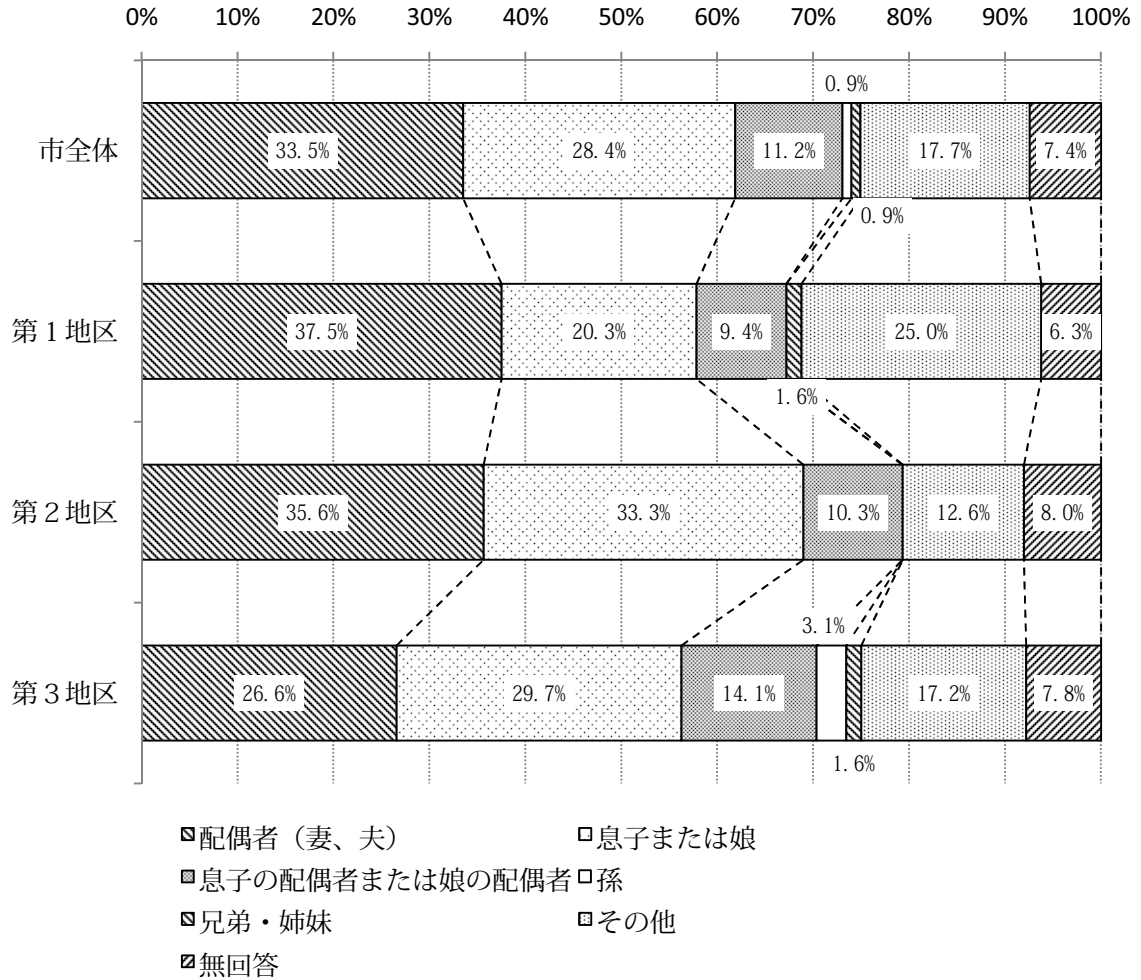
- 現在、何らかの介護を受けている
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 介護・介助の必要ない
- 無回答

市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

介護・介助の必要性は、「介護・介助の必要ない」が、市全体で64.1%、第1地区が65.6%、第2地区が63.3%、第3地区が65.8%で最も多く、以下「現在、何らかの介護を受けている」(市全体10.2%)、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(市全体5.8%)の順となっている。

(6) 介護・介助をする人

どなたの介護・介助を受けていますか。(○は1つ)



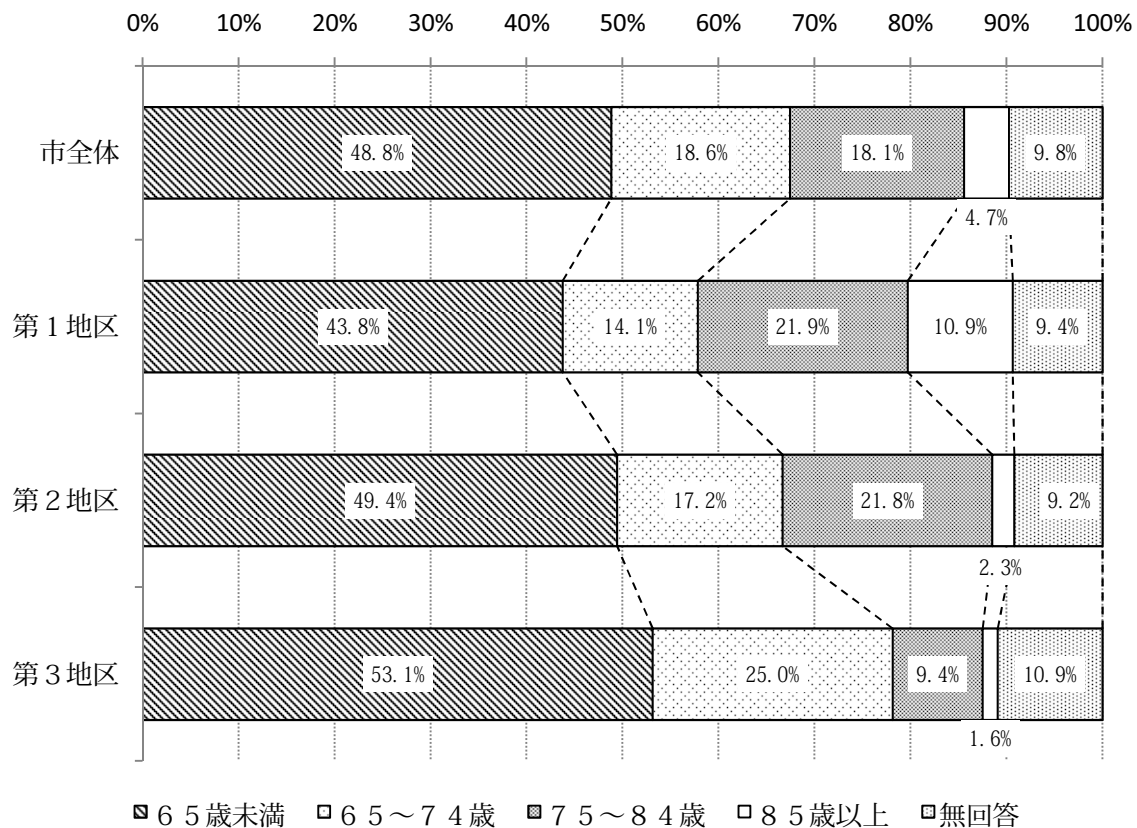
市全体 n=(215)
 第1地区 n=(64)
 第2地区 n=(87)
 第3地区 n=(64)

介護・介助をする人は、「配偶者」が、市全体で 33.5%、第1地区が 37.5%、第2地区が 35.6% で最も大きいですが、第3地区では、「息子または娘」が 29.7% で最も大きくなっている。

第2章 高齢者に関する調査

(7) 介護・介助をする人の年齢

介護・介助している方の年齢は、次のどれですか。 (○は1つ)

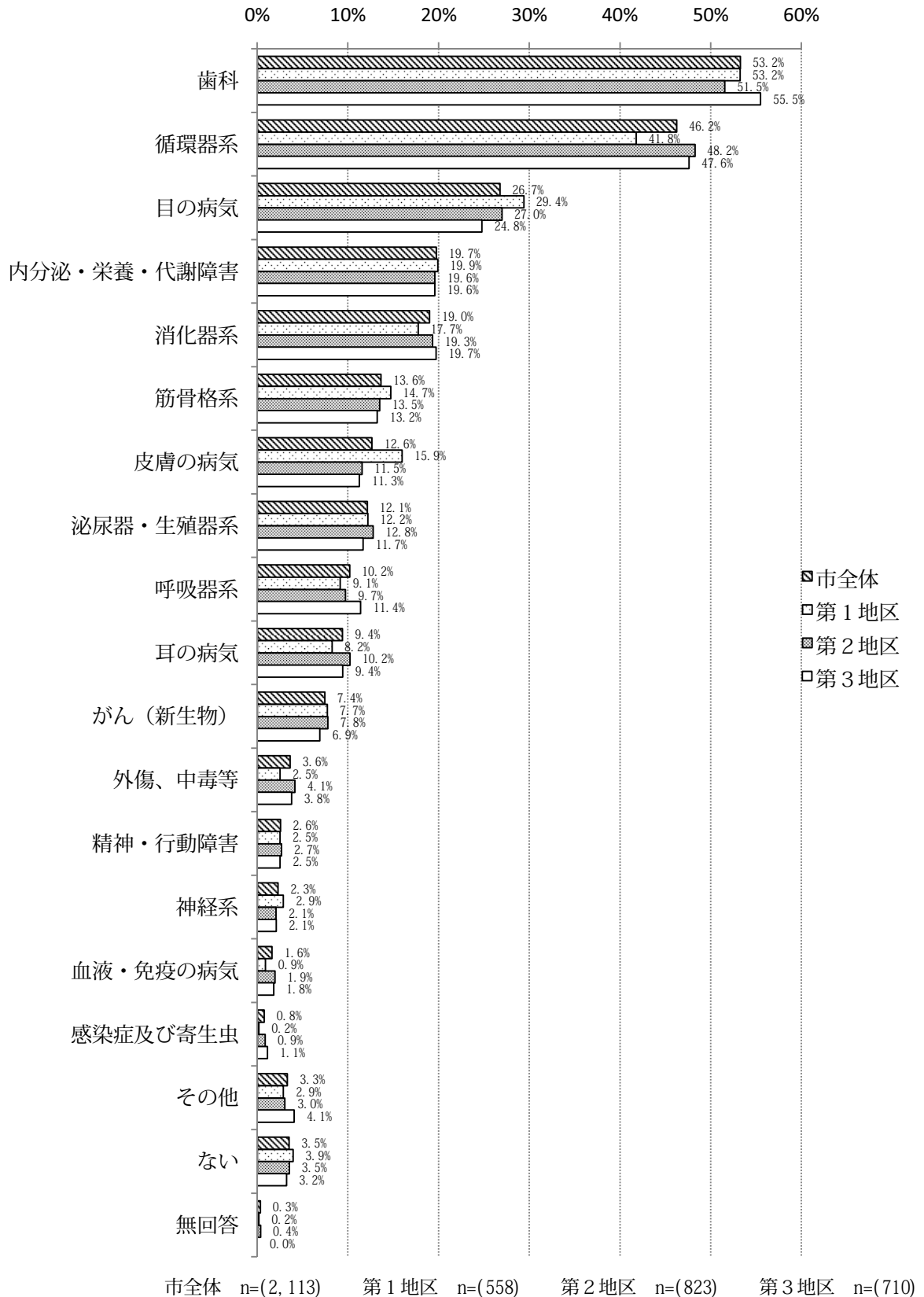


市全体 n=(215)
 第1地区 n=(64)
 第2地区 n=(87)
 第3地区 n=(64)

介護・介助をする人の年齢は、「65歳未満」が、市全体で48.8%、第1地区が43.8%、第2地区が49.4%、第3地区が53.1%で最も大きい。続いて、市全体と第3地区では「65歳~74歳」が多く、第1地区と第2地区では「75歳~84歳」が多い。

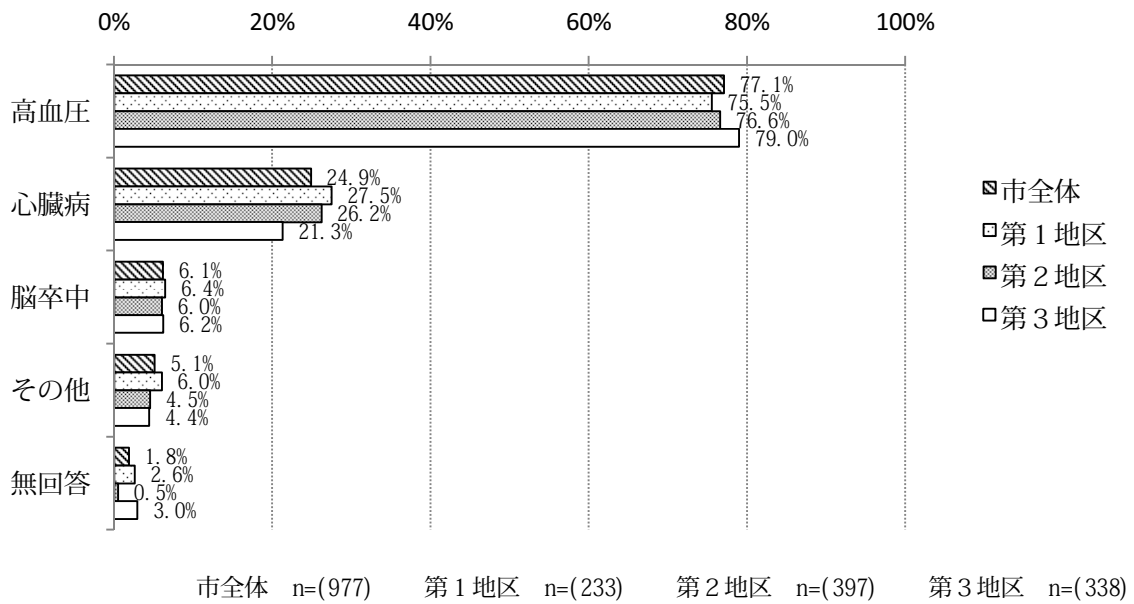
(8) 過去にかかった病気

過去にかかった病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

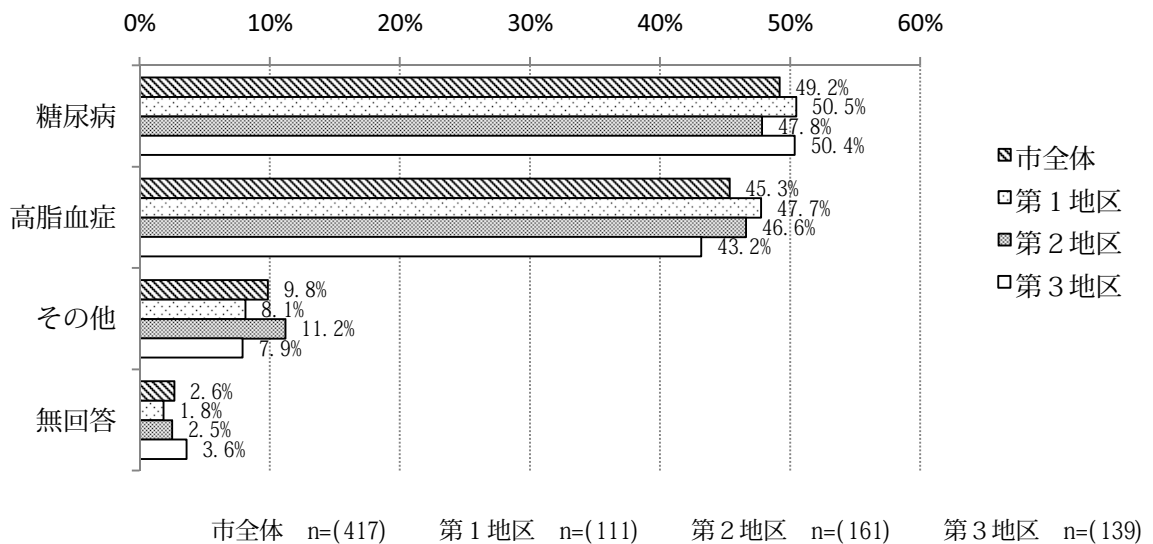


第2章 高齢者に関する調査

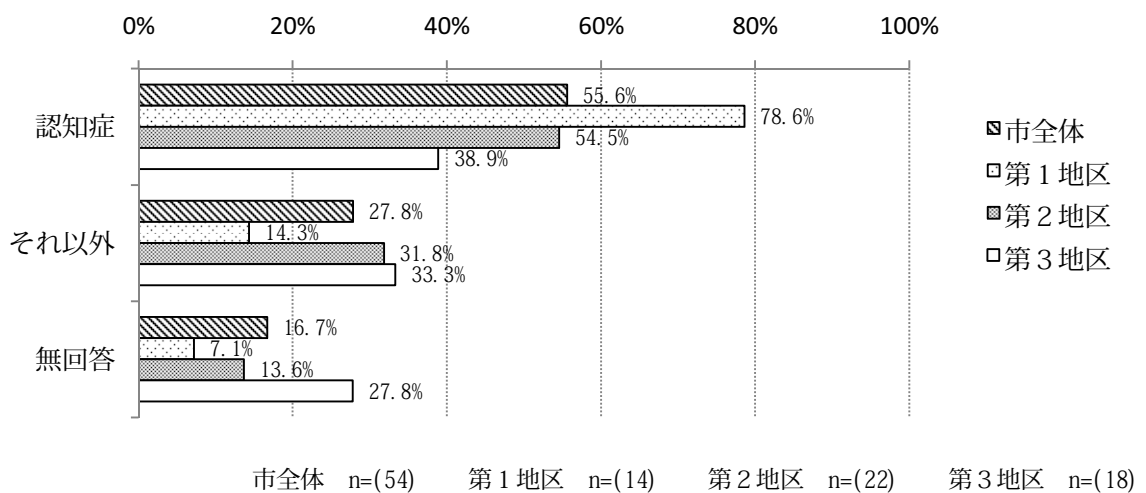
循環器系（具体的に）



内分泌・栄養・代謝障害（具体的に）



精神・行動障害（具体的に）

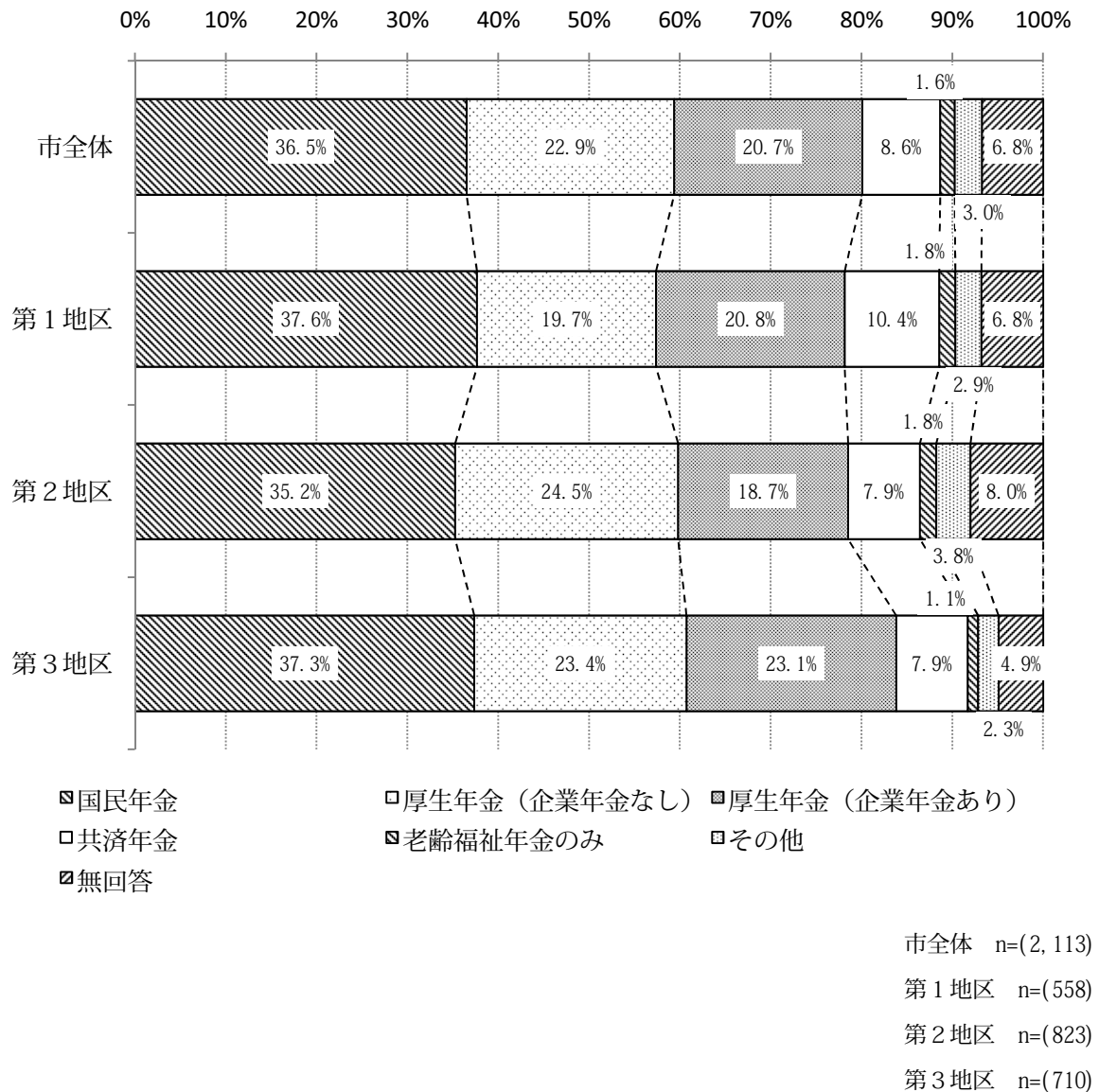


過去にかかった病気は、「歯科」が、市全体で 53.2%、第1地区が 53.2%、第2地区が 51.5%、第3地区が 55.5%で最も多く、以下、「循環器系」（市全体 46.2%）、「目の病気」（市全体 26.7%）の順となっている。また、循環器系では、「高血圧」（市全体 77.1%）、内分泌・栄養・代謝障害では、「糖尿病」（市全体 49.2%）、精神・行動障害では、「認知症」（市全体 55.6%）が最も多い。

第2章 高齢者に関する調査

(9) 年金の種類

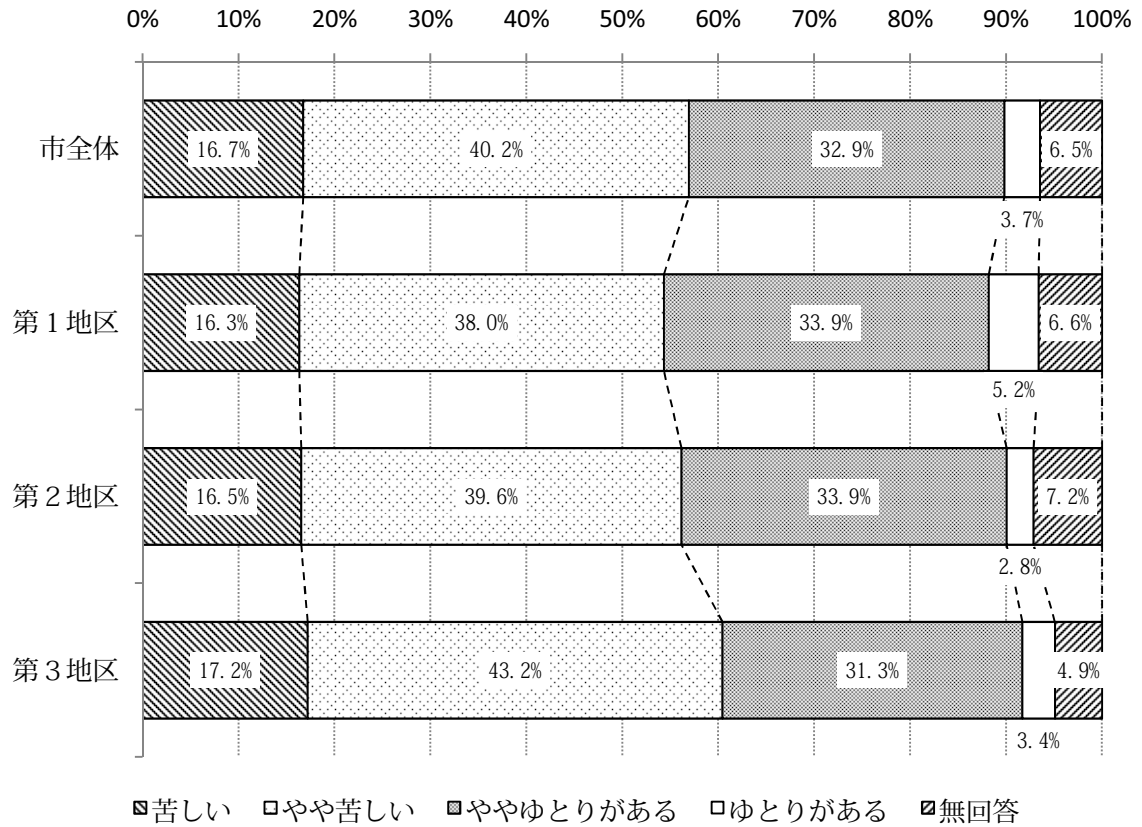
主な年金の種類は次のどれですか。(○は1つ)



年金の種類は、「国民年金」が、市全体で 36.5%、第1地区が 37.6%、第2地区が 35.2%、第3地区が 37.3%で最も多く、続いて「厚生年金（企業年金なし）」（市全体 22.9%）、「厚生年金（企業年金あり）」（市全体 20.7%）の順となっている。

(10) 暮らしの状況

現在の暮らしの状況を総合的にみてどう感じていますか。 (○は1つ)



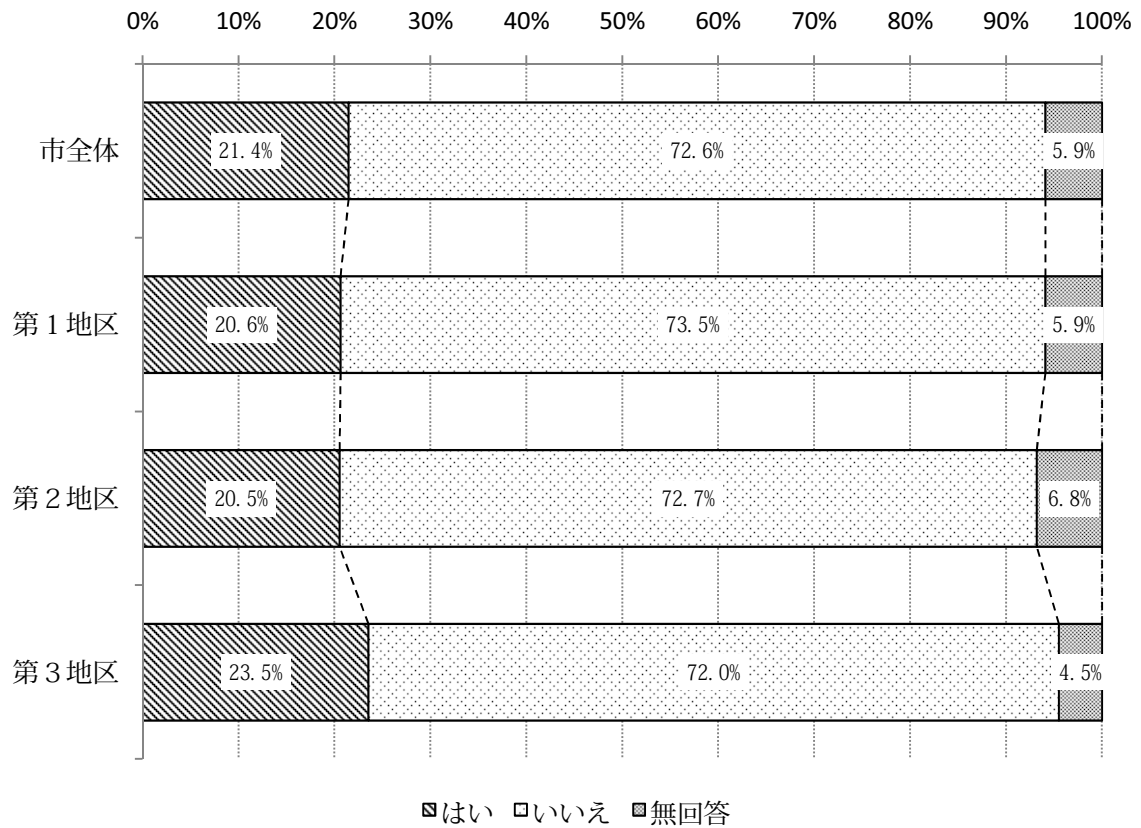
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

暮らしの状況は、「やや苦しい」が、市全体で40.2%、第1地区が38.0%、第2地区が39.6%、第3地区が43.2%で最も多く、以下、「ややゆとりがある」(市全体32.9%)、「苦しい」(市全体16.7%)の順となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(11) 仕事の有無

現在収入のある仕事（アルバイトを含む）をしていますか。 （○は1つ）



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

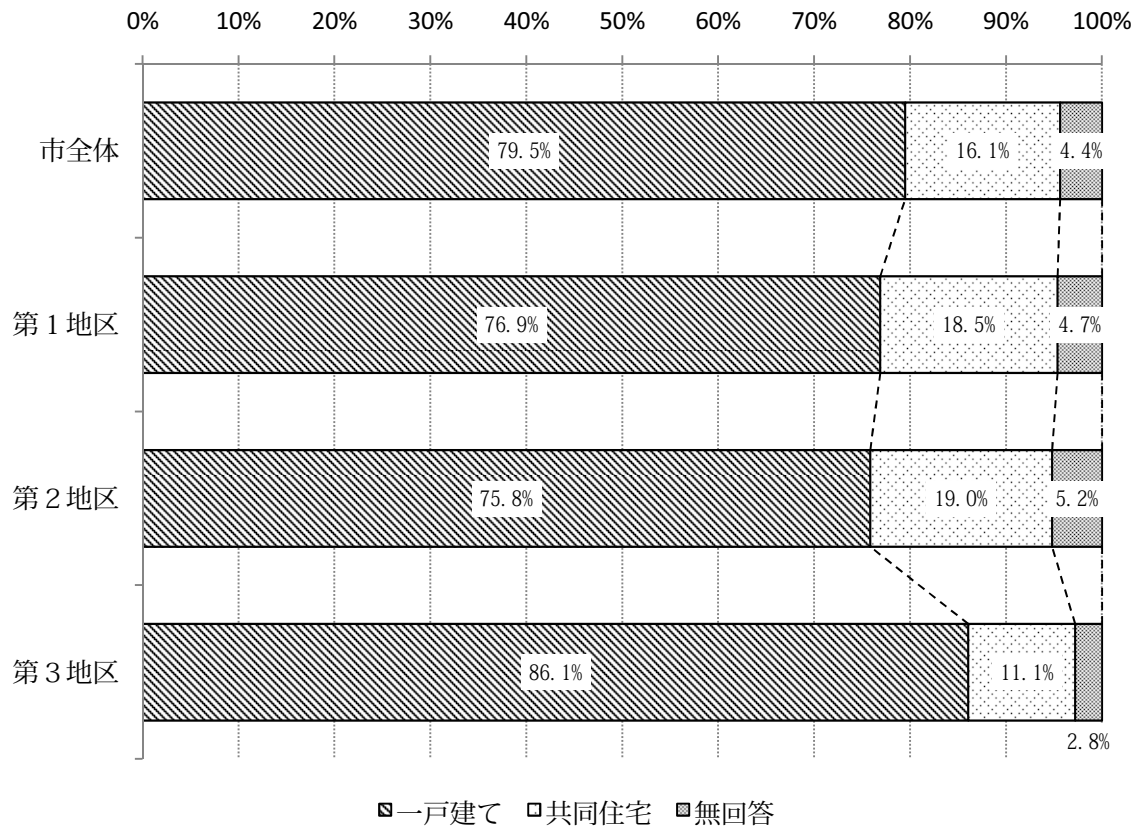
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

収入のある仕事の有無は、「いいえ」が、市全体で 72.6%、第1地区が 73.5%、第2地区が 72.7%、第3地区が 72.0%となっている。

(12) 一戸建てか共同住宅か

お住まいは一戸建て、または共同住宅のどちらですか。(○は1つ)

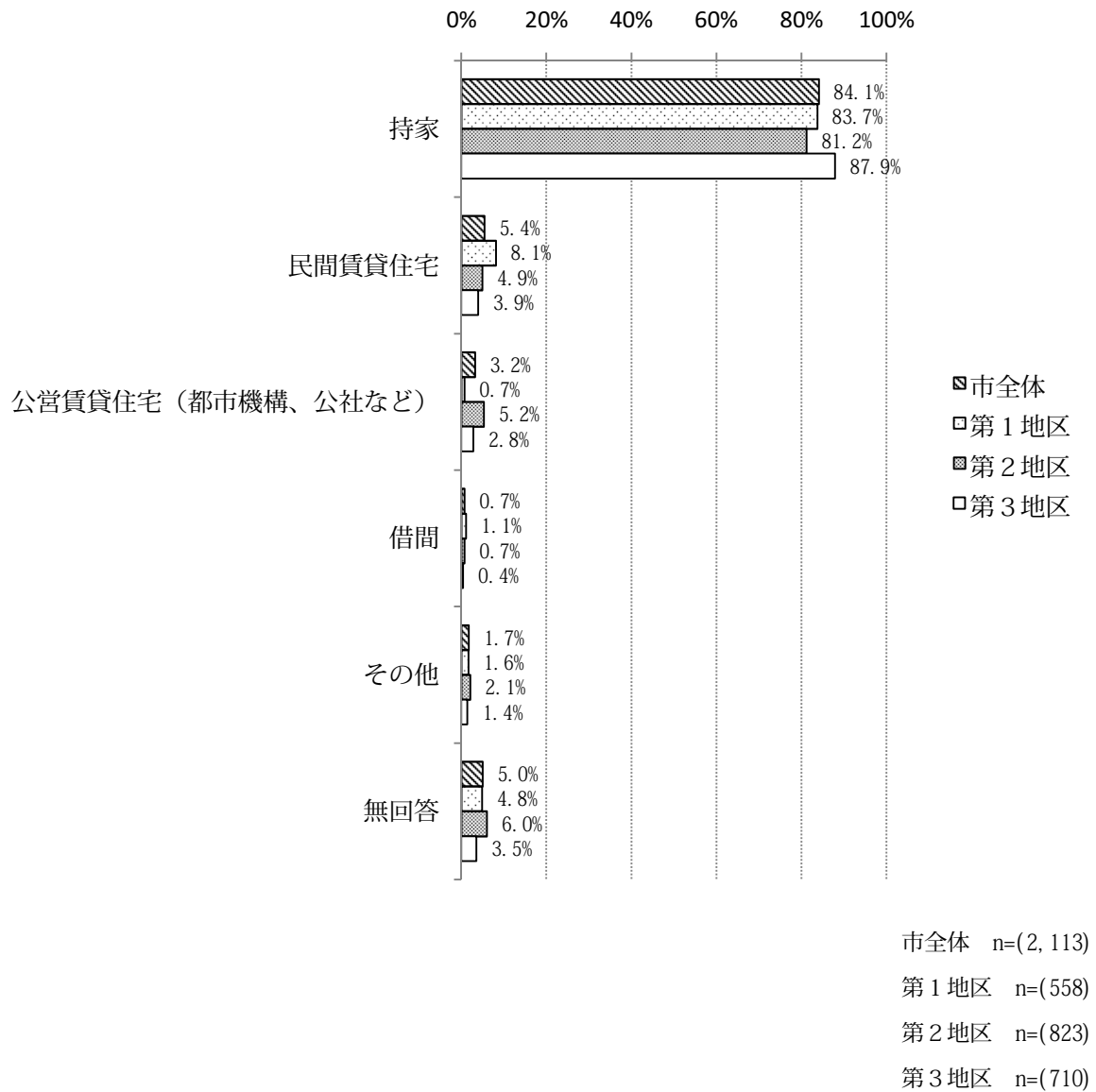


市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

一戸建てか共同住宅かでは、「一戸建て」が、市全体で79.5%、第1地区で76.9%、第2地区で75.8%、第3地区で86.1%となっている。

(13) 住居形態

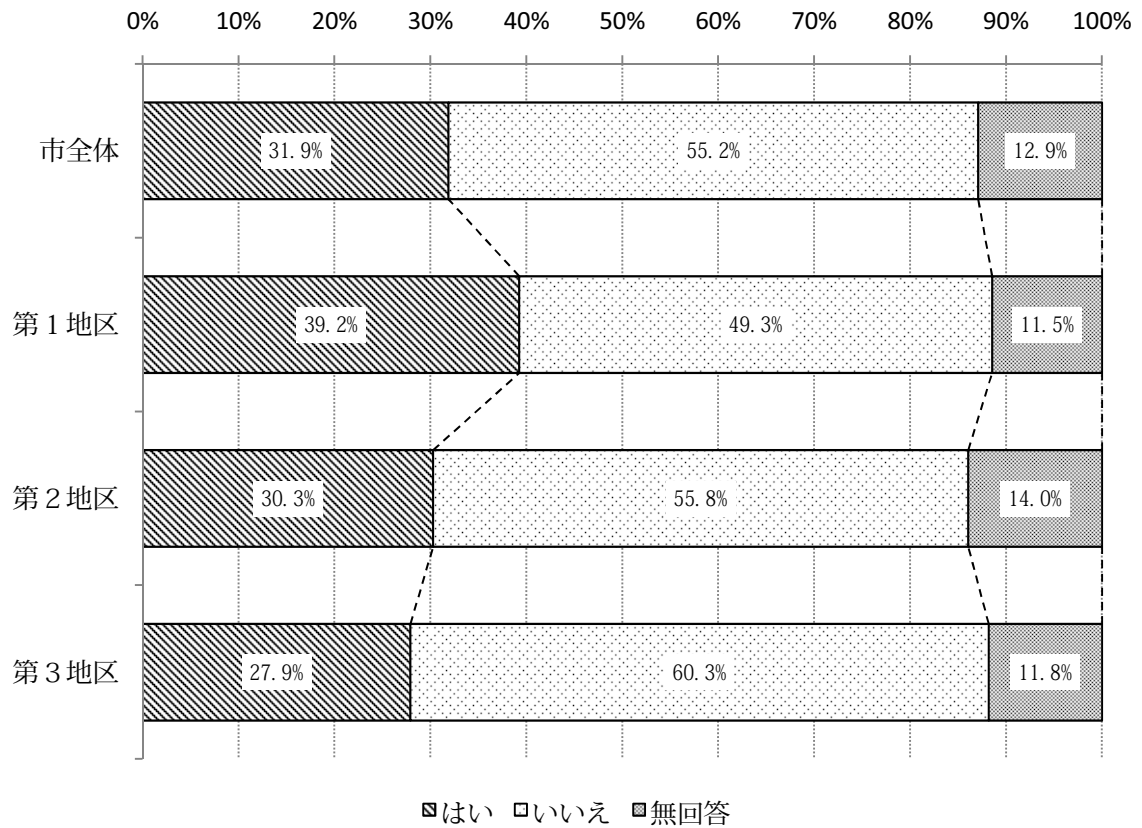
お住まいは、次のどれにあたりますか。(○は1つ)



住居形態は、「持家」が市全体で 84.1%、第1地区が 83.7%、第2地区が 81.2%、第3地区が 87.9%で最も大きい。

(14) 住まいの階数

お住まい（主に生活する部屋）は2階以上にありますか。（○は1つ）



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

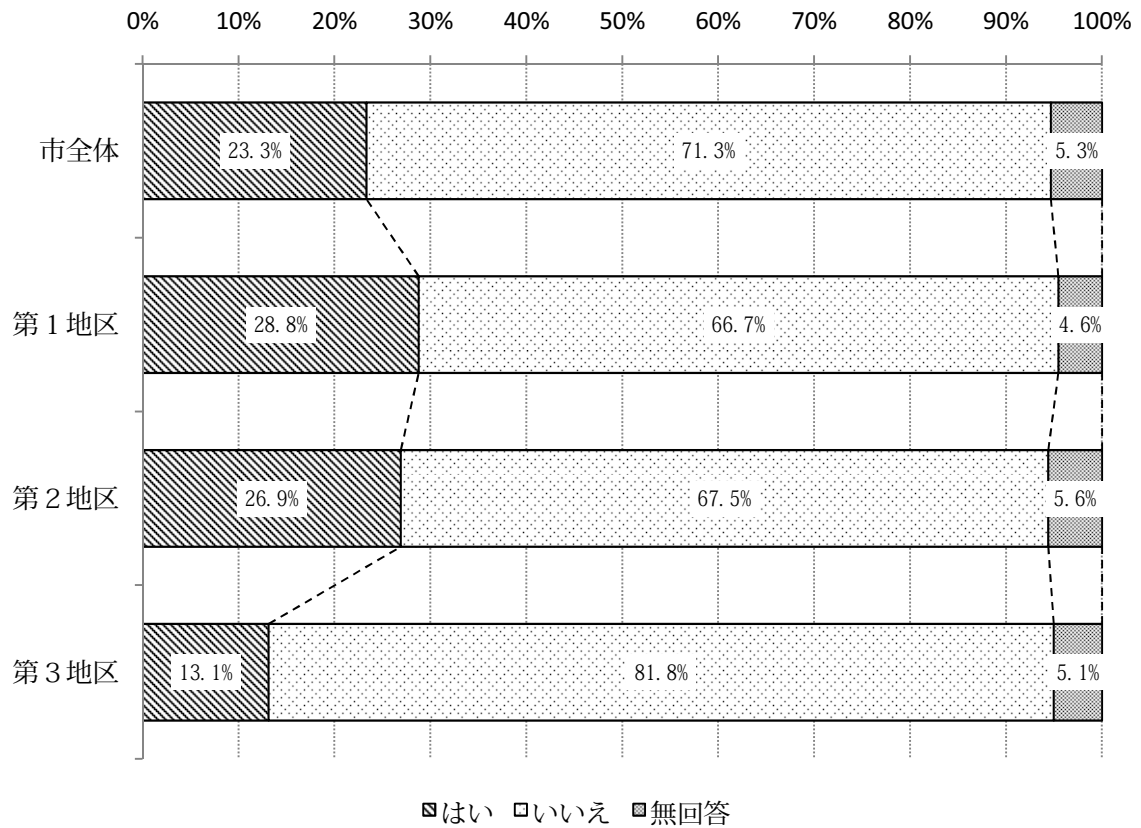
第3地区 n=(710)

住まいの階数は、「2階以上でない」と答えた人が、市全体で55.2%、第1地区が49.3%、第2地区が55.8%、第3地区60.3%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(15) エレベーターの有無

(2階以上の方) お住まいにエレベーターは設置されていますか。(○は1つ)



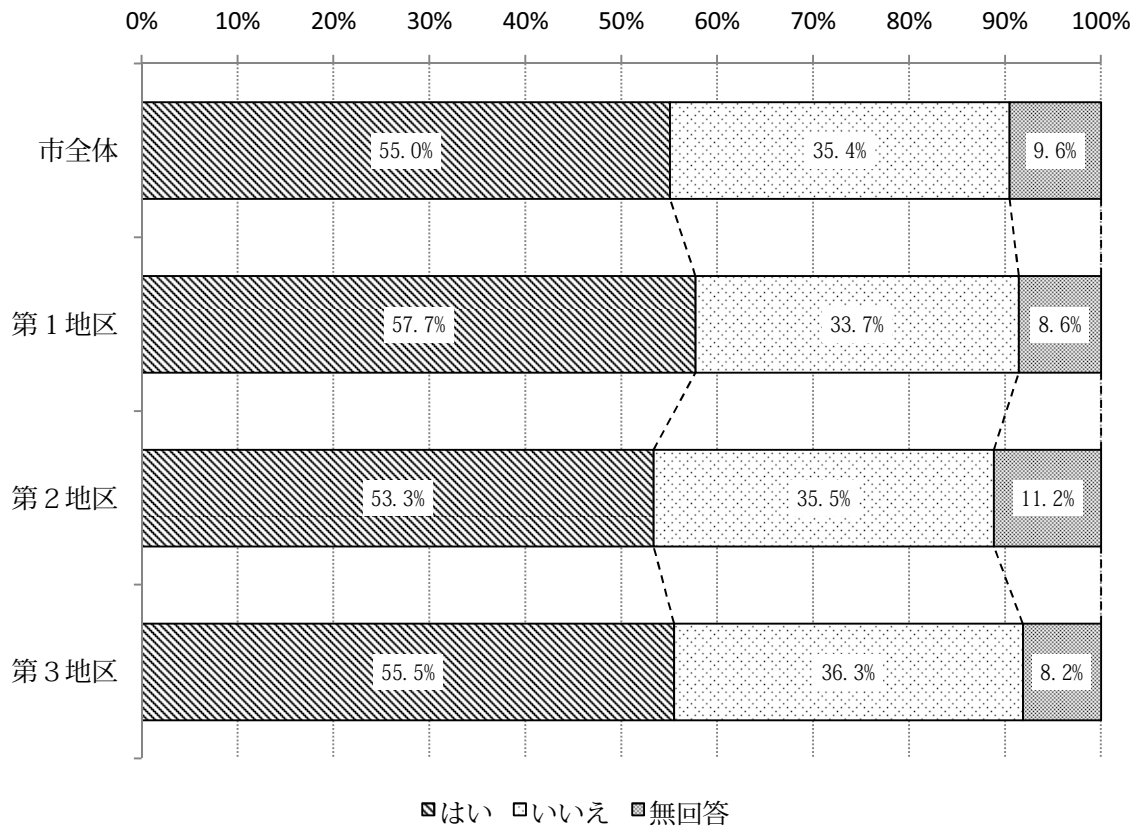
市全体 n=(673)
第1地区 n=(219)
第2地区 n=(249)
第3地区 n=(198)

エレベーターの有無は、「いいえ」の人が、市全体で 71.3%、第1地区が 66.7%、第2地区が 67.5%、第3地区が 81.8%となっている。

問2. 運動・閉じこもりについて

(1) 階段の昇り方

階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

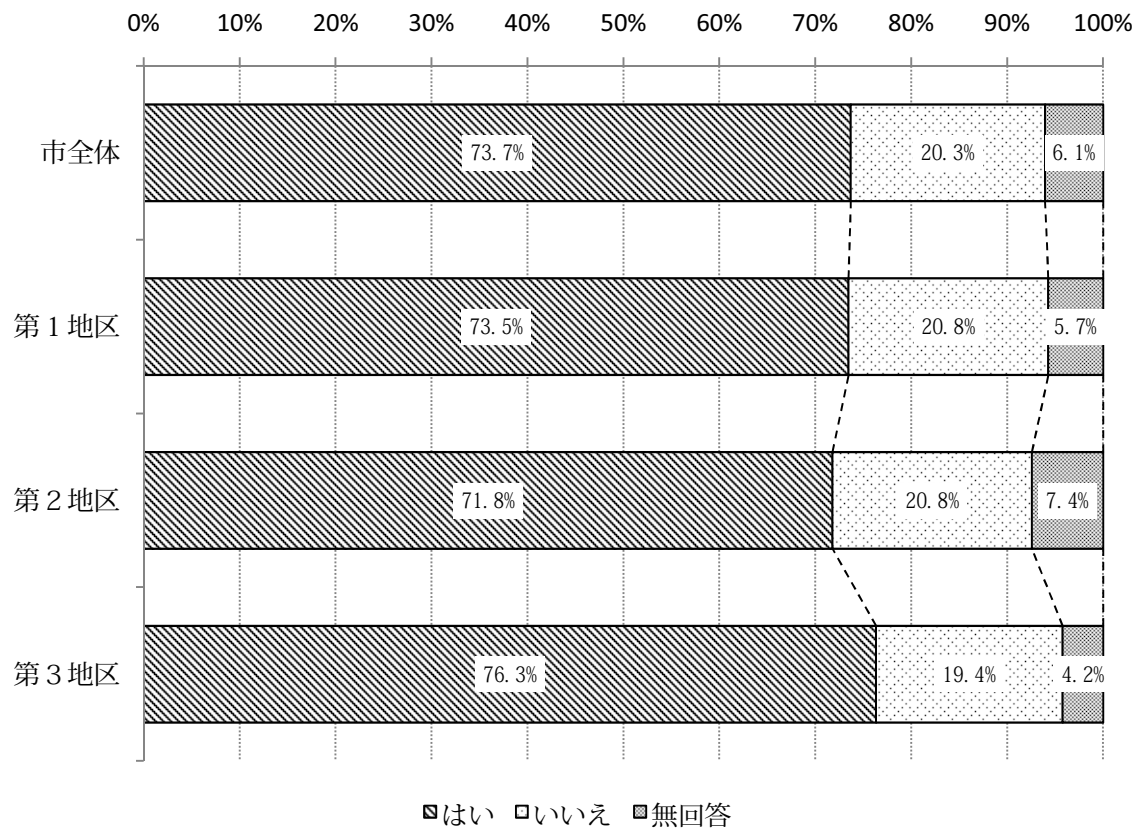
第3地区 n=(710)

階段の昇り方については、「手すりや壁をつたわず昇っている人」が、市全体で 55.0%、第1地区が 57.7%、第2地区が 53.3%、第3地区が 55.5% となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(2) 椅子からの立ち上がり方

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

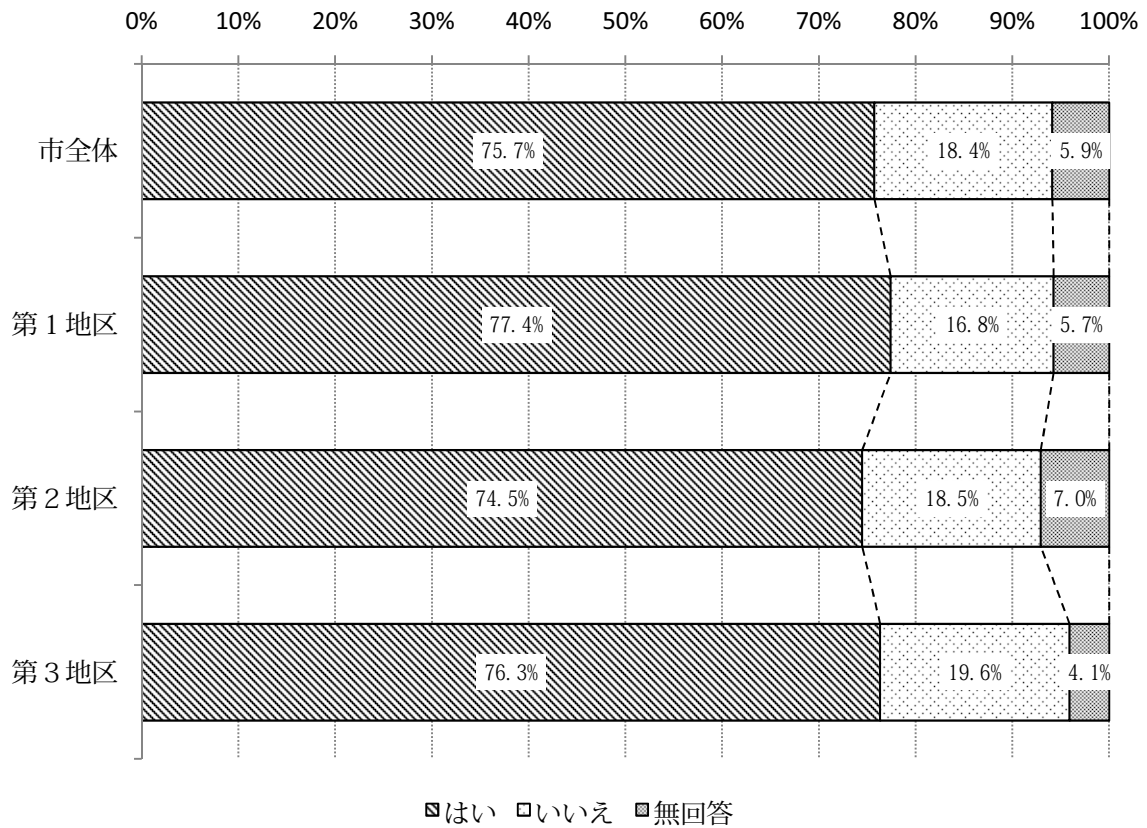
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

椅子からの立ち上がり方については、「何かにつかまらないと立ち上がれない人」が、市全体で20.3%、第1地区が20.8%、第2地区が20.8%、第3地区が19.4%となっている。

(3) 歩ける時間

1 5分位続けて歩いていますか。(○は1つ)



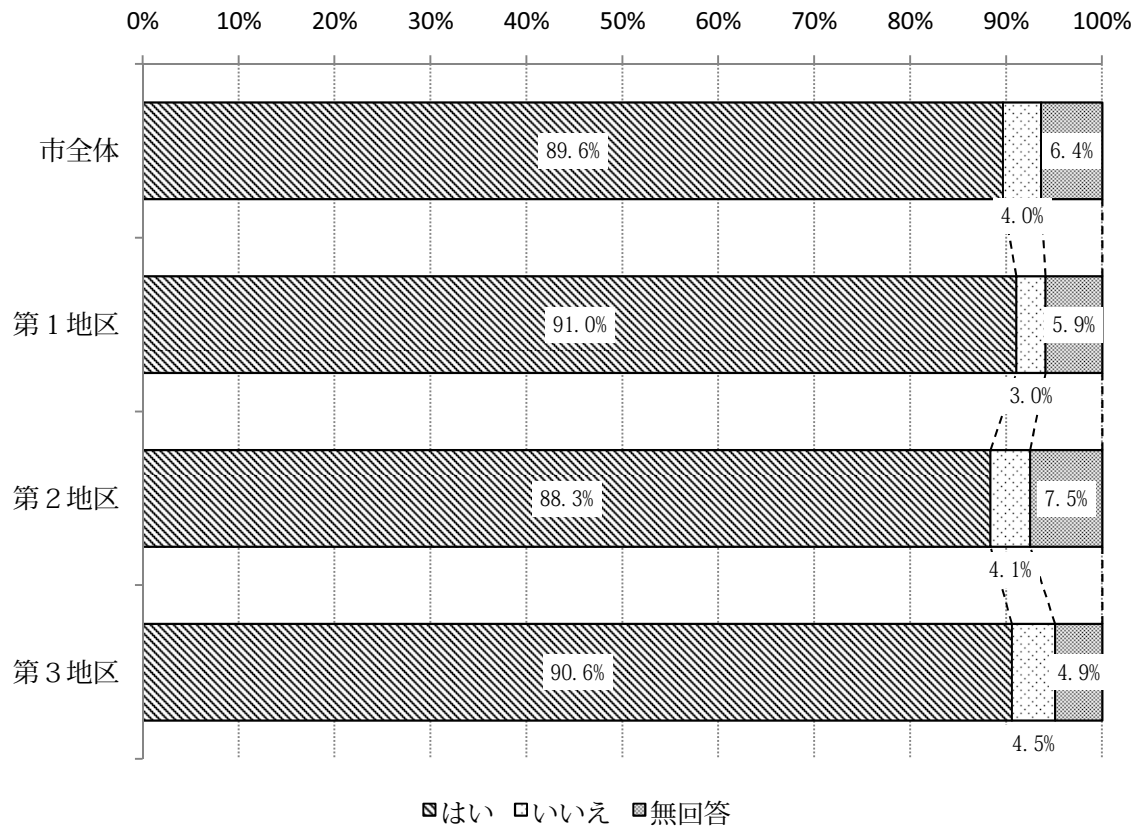
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

歩ける時間については、「1 5分位続けて歩けない人」が、市全体で18.4%、第1地区が16.8%、第2地区が18.5%、第3地区が19.6%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(4) 歩ける距離

5 m以上歩けますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

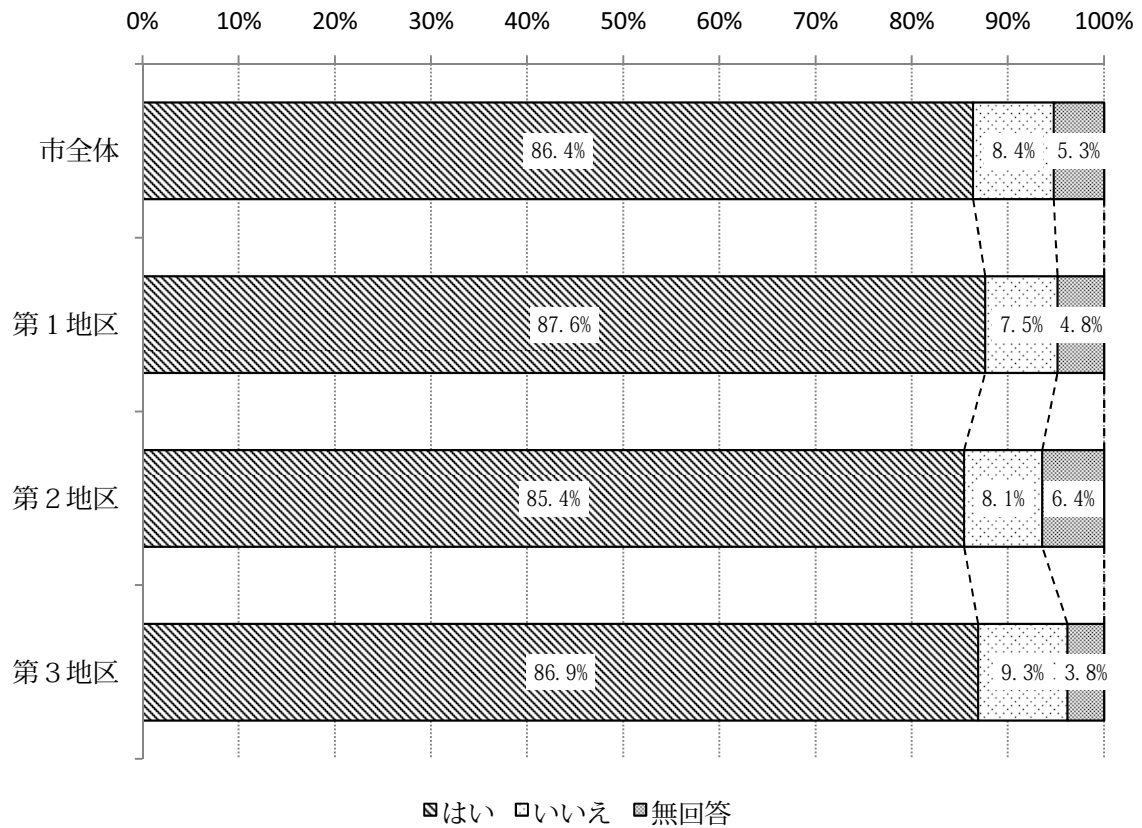
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

歩ける距離については、「5 m以上歩けない人」が、市全体で4.0%、第1地区が3.0%、第2地区が4.1%、第3地区が4.5%となっている。

(5) 外出の回数

週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

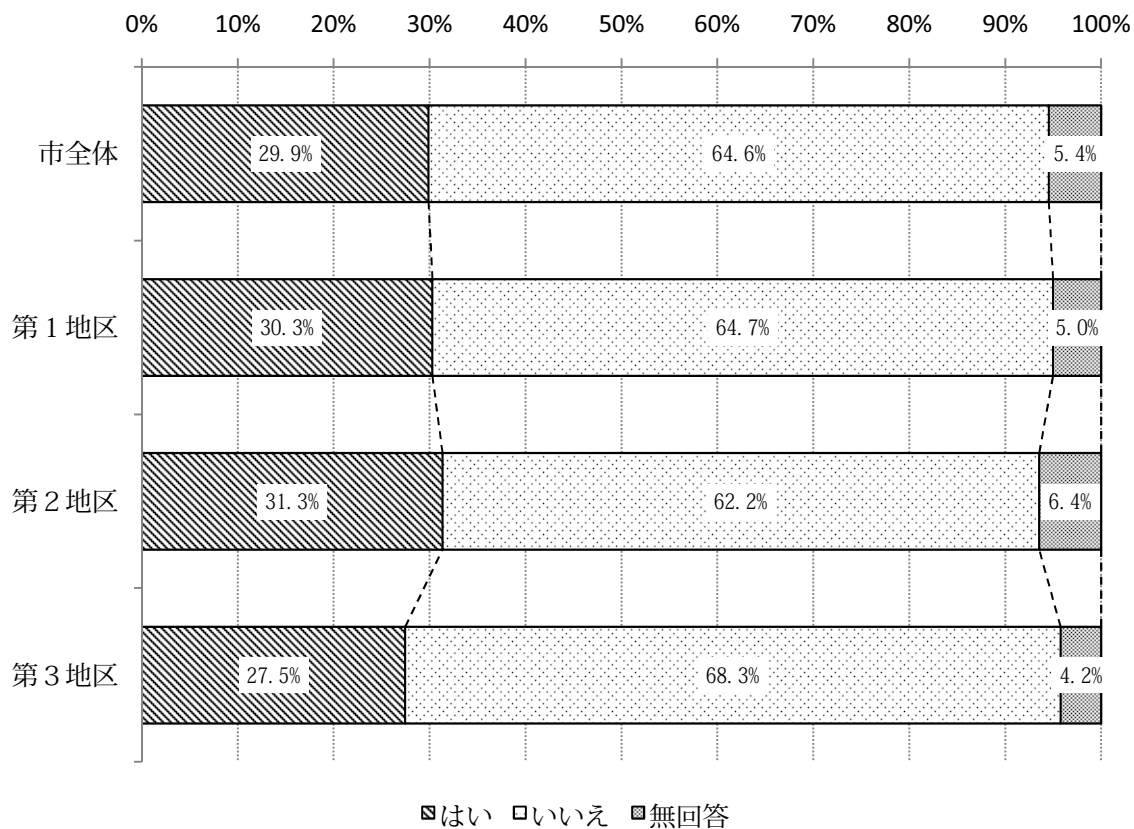


市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

「週に1回以上は外出していますか」の問いについて、「いいえ」が市全体で8.4%、第1地区が7.5%、第2地区が8.1%、第3地区が9.3%となっている。

(6) 昨年と比べた外出の回数

昨年と比べて外出の回数が減っていますか。 (○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

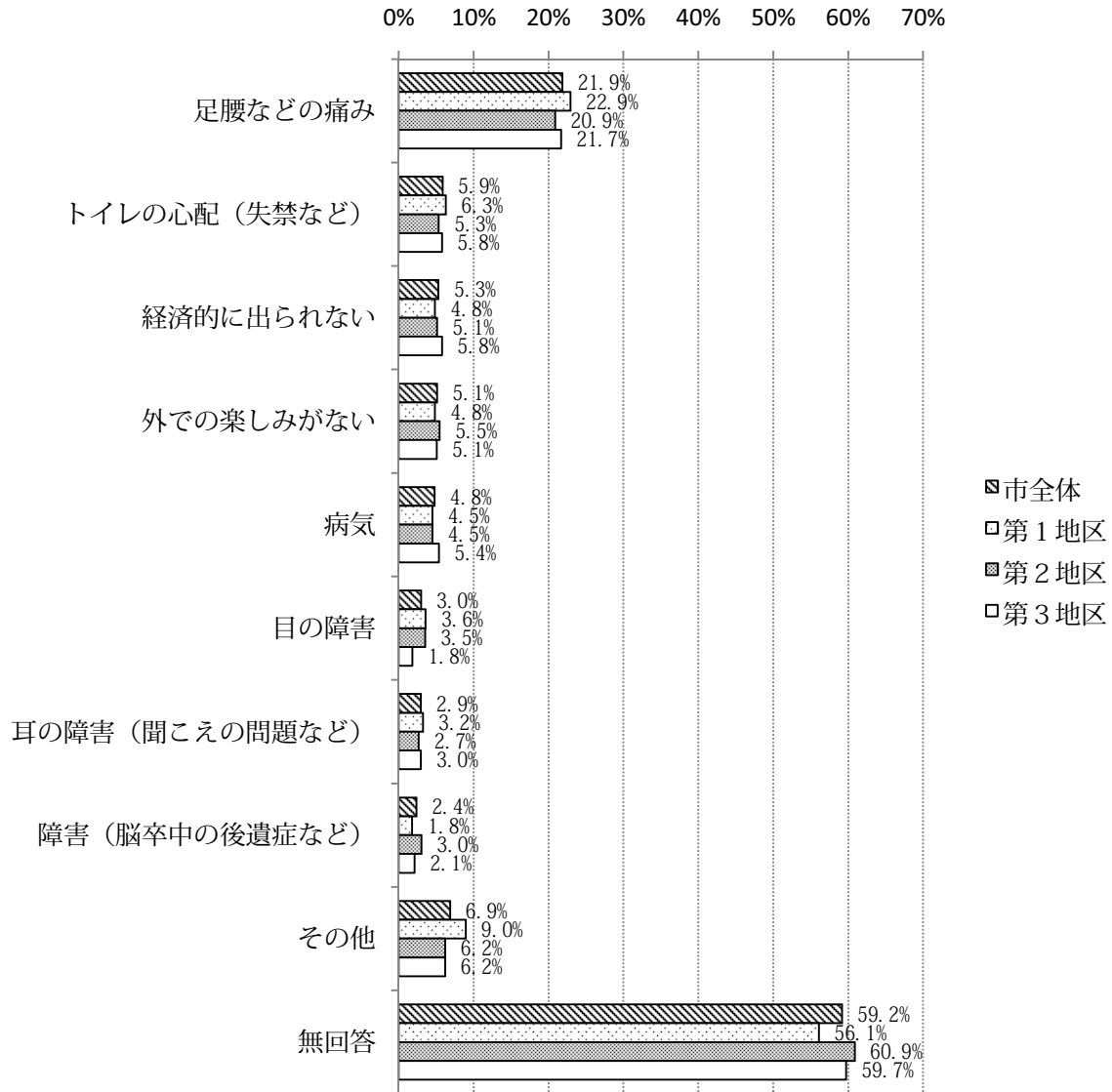
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

昨年と比べた外出の回数については、「昨年と比べて外出の回数が減った人」が、市全体で29.9%、第1地区が30.3%、第2地区が31.3%、第3地区が27.5%となっている。

(7) 外出を控えている理由

外出を控えている理由は、次のどれですか。



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

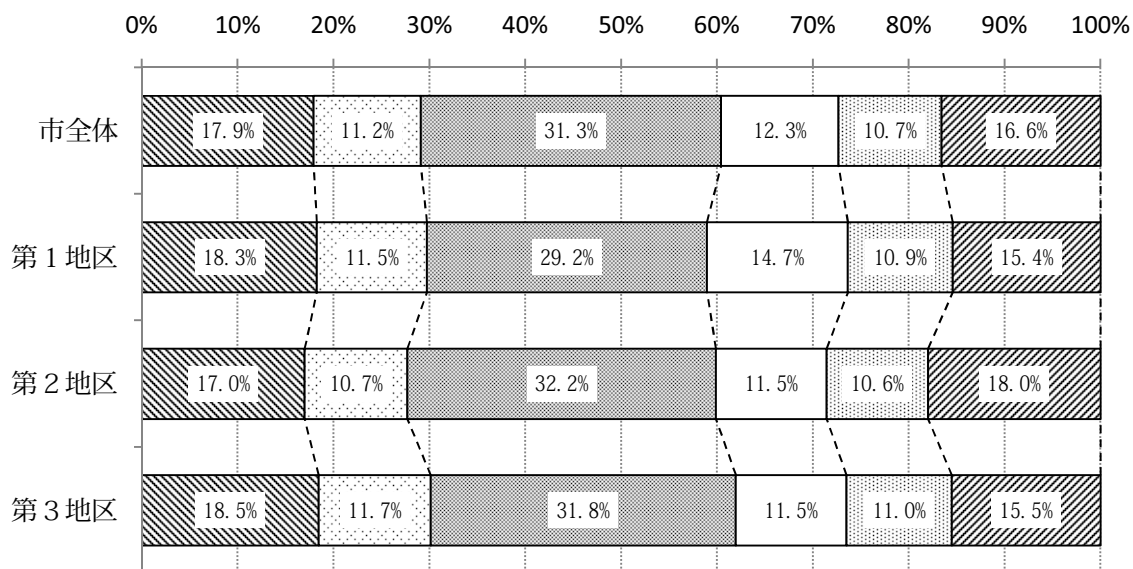
外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」が、市全体で21.9%、第1地区が22.9%、第2地区が20.9%、第3地区が21.7%と、最も多くなっている。

第2章 高齢者に関する調査

(8) 外出の頻度

外出の頻度はどのくらいですか。

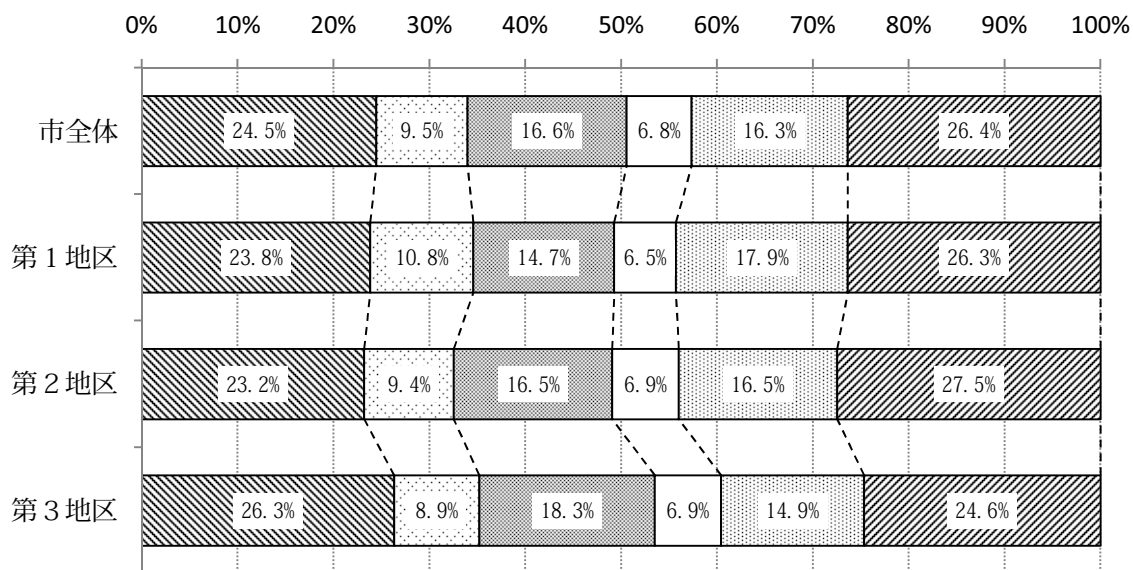
買い物



■ほぼ毎日 □週4・5日 ■週2・3日 □週1日 □週1日未満 ▨無回答

市全体 n=(2,113) 第1地区 n=(558) 第2地区 n=(823) 第3地区 n=(710)

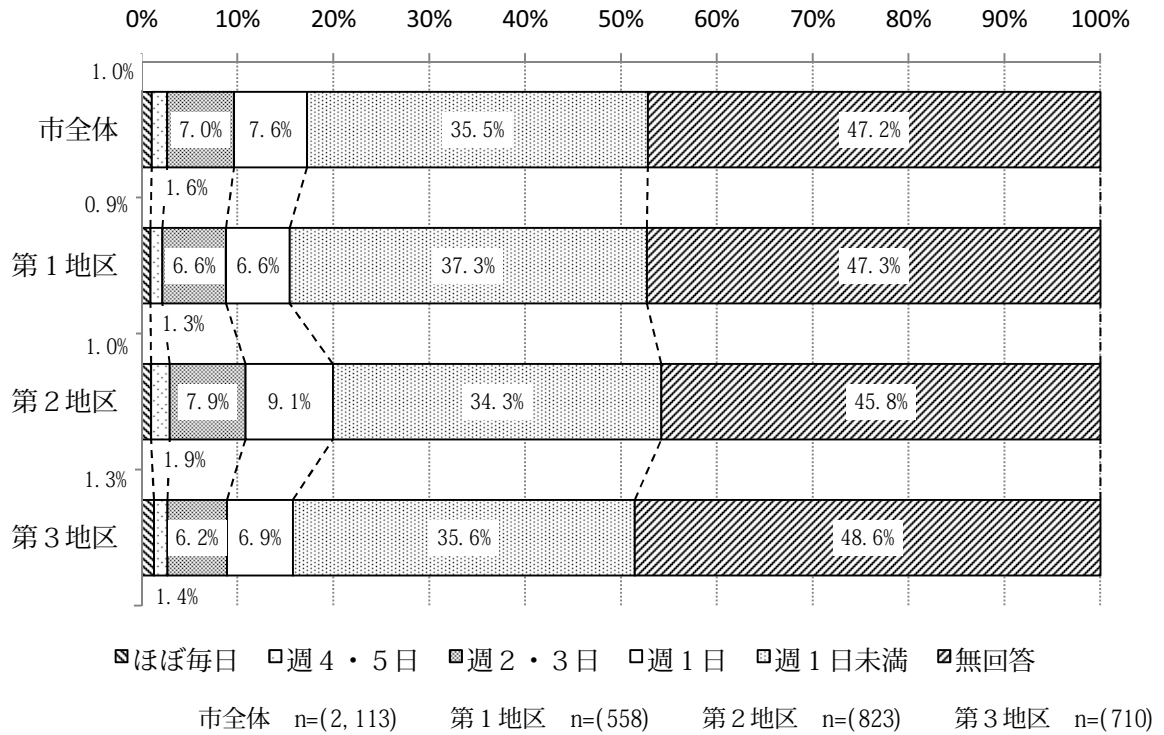
散歩



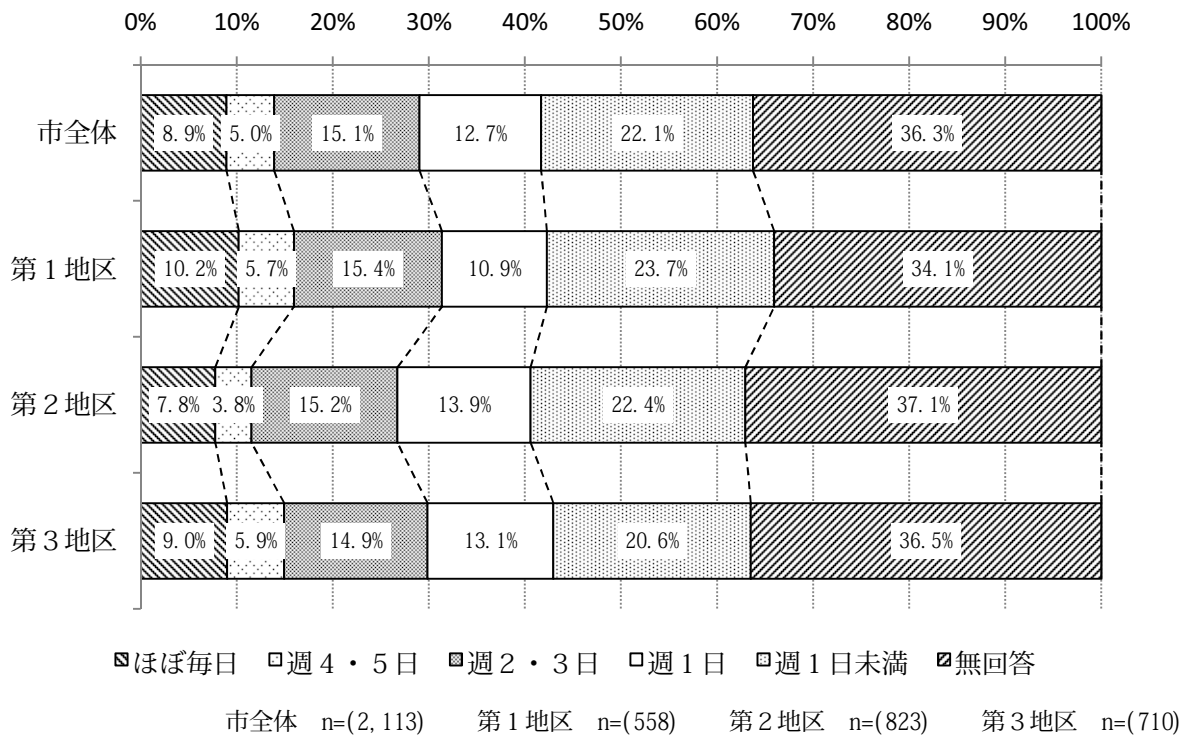
■ほぼ毎日 □週4・5日 ■週2・3日 □週1日 □週1日未満 ▨無回答

市全体 n=(2,113) 第1地区 n=(558) 第2地区 n=(823) 第3地区 n=(710)

通院通所



趣味等



第2章 高齢者に関する調査

外出の頻度について、買い物は、「週2・3回」が、市全体で31.3%、第1地区が29.2%、第2地区が32.2%、第3地区が31.8%と、最も多くなっている。

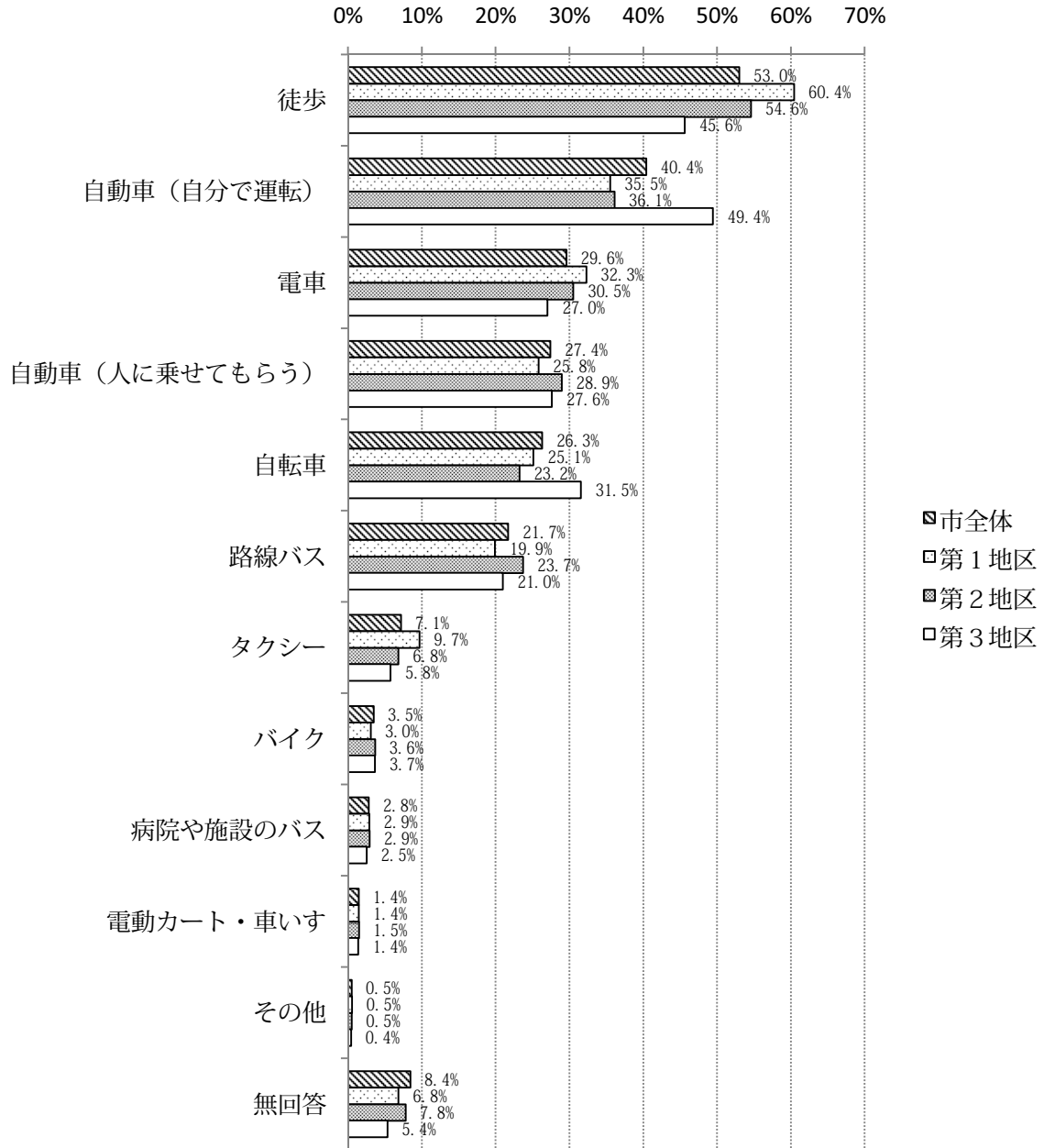
散歩は、「ほぼ毎日」が、市全体で24.5%、第1地区が23.8%、第2地区が23.2%、第3地区が26.3%と、最も多くなっている。

通院通所は、「週1日未満」が、市全体で35.5%、第1地区が37.3%、第2地区が34.3%、第3地区が35.6%と、最も多くなっている。

趣味等は、「週1日未満」が、市全体で22.1%、第1地区が23.7%、第2地区が22.4%、第3地区が20.6%と、最も多くなっている。

(9) 外出時の移動手段

外出する際の移動手段は何ですか。



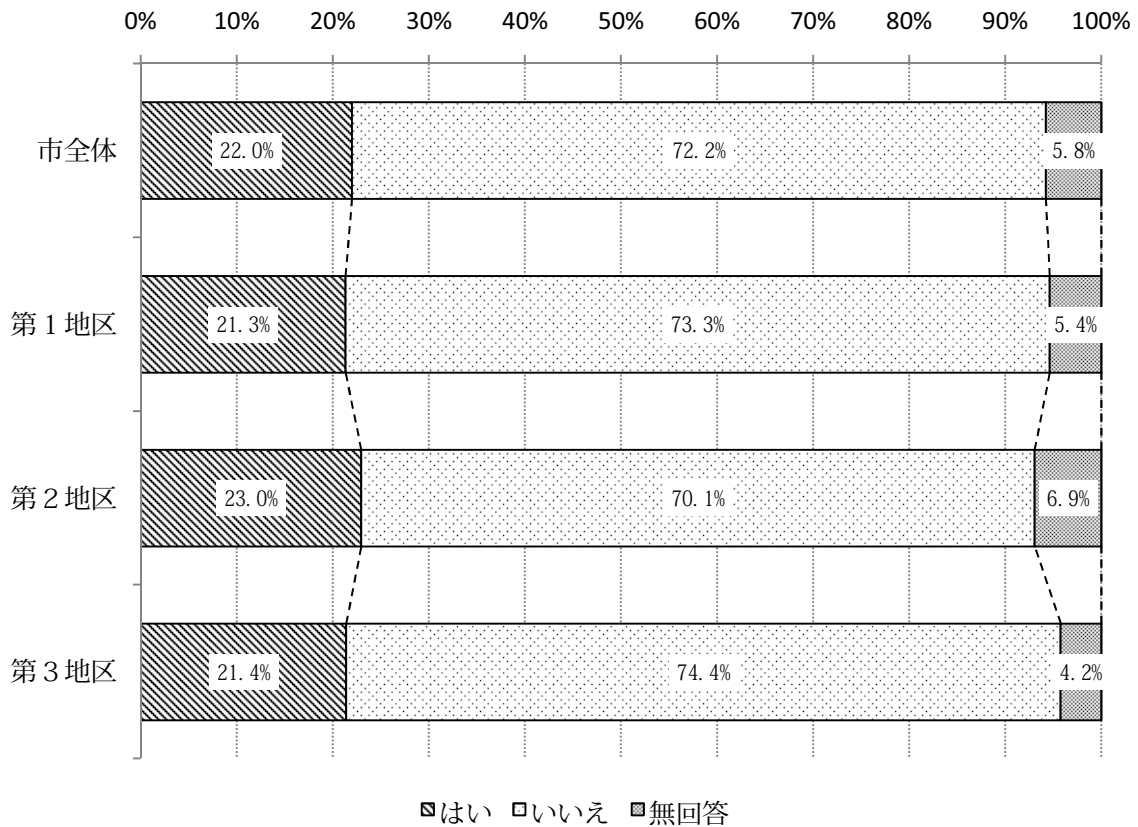
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

外出時の移動手段については、「徒歩」が、市全体で 53.0%、第1地区で 60.4%、第2地区で 54.6%と最も多く、第3地区は、「自動車（自分で運転）」が 49.4%と最も多くなっている。

問3 転倒予防について

(1) 転倒の有無

この1年間に転んだことがありますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

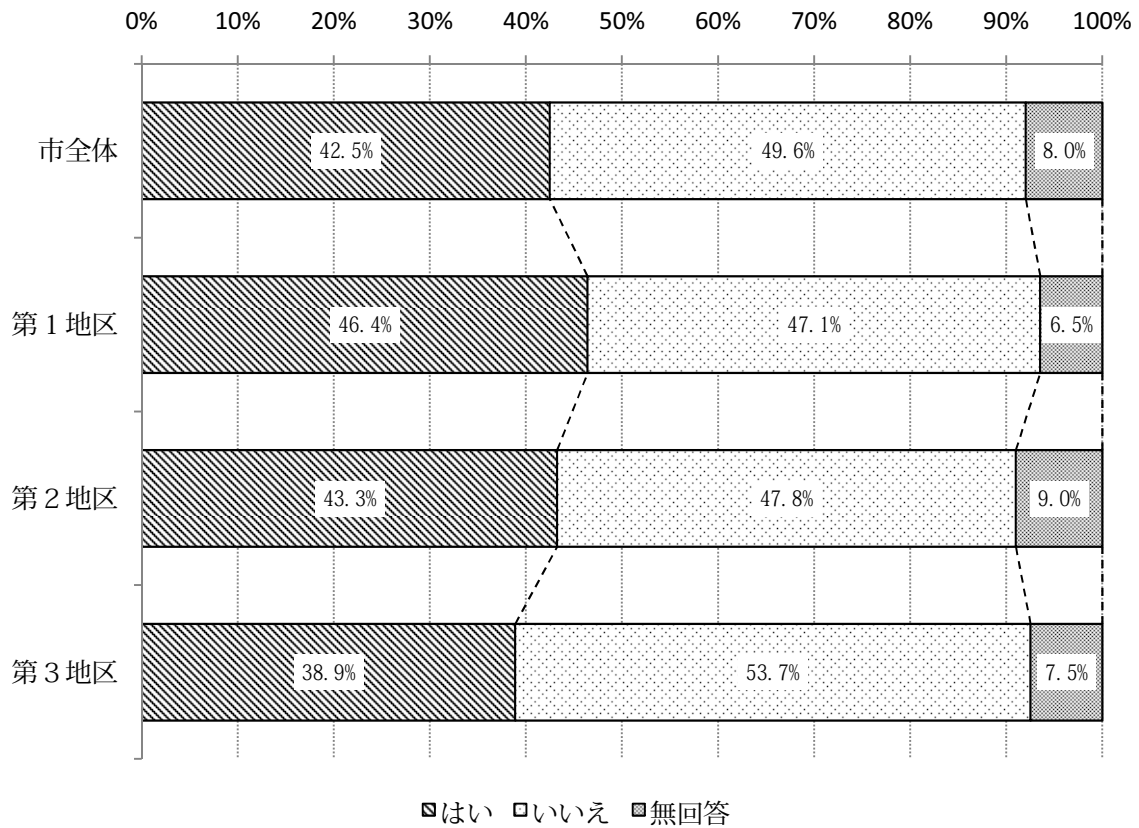
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

転倒の有無については、「この1年間に転んだことがある人」が、市全体で22.0%、第1地区が21.3%、第2地区が23.0%、第3地区が21.4%となっている。

(2) 転倒の不安

転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

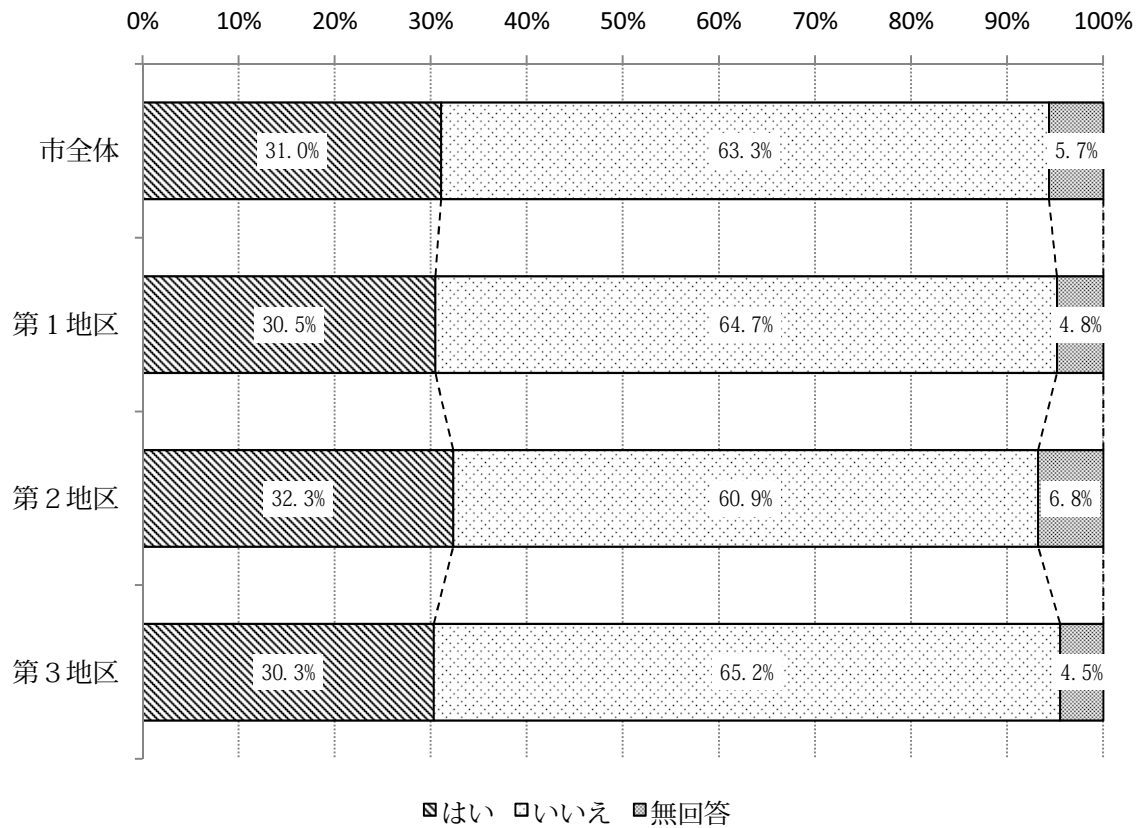
第3地区 n=(710)

転倒の不安については、「転倒に対する不安が大きい人」が、市全体で42.5%、第1地区が46.4%、第2地区が43.3%、第3地区が38.9%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(3) 背中の状態

背中が丸くなってきましたか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

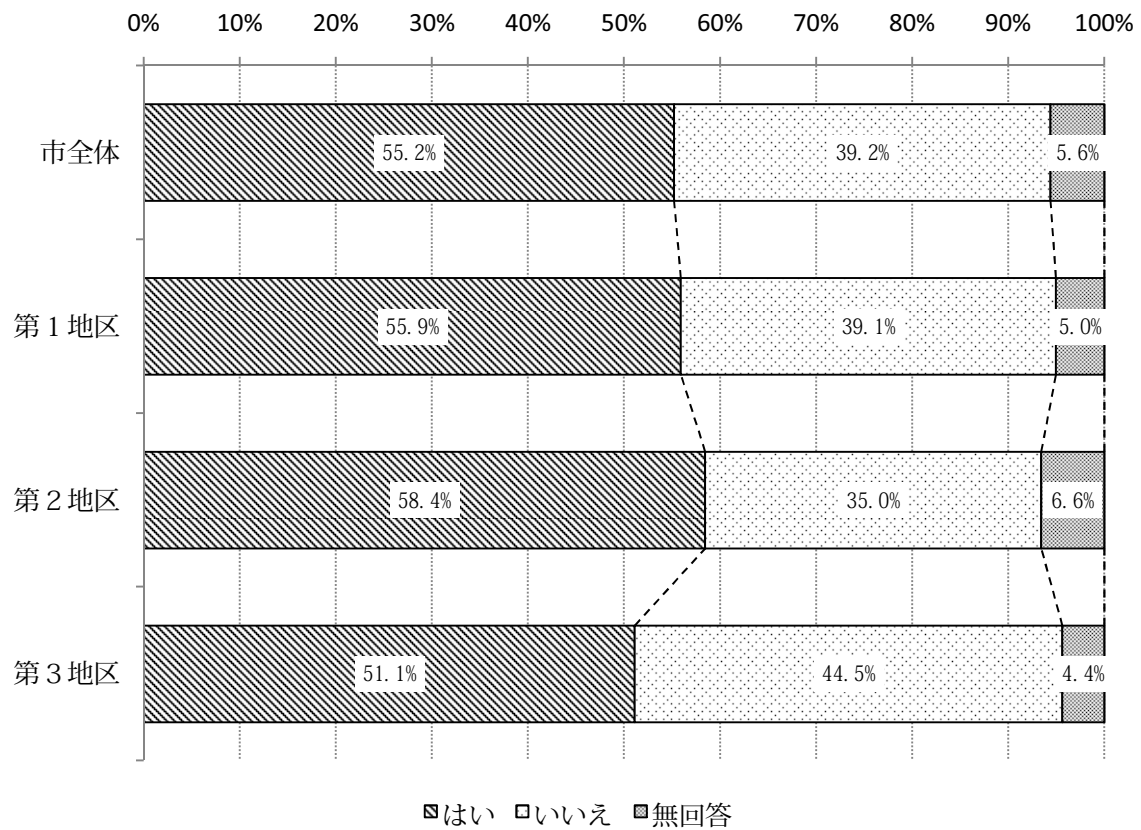
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

背中の状態については、「背中が丸くなってきた人」が、市全体で31.0%、第1地区が30.5%、第2地区が32.3%、第3地区が30.3%となっている。

(4) 歩く速度

歩く速度が遅くなってきたと思いますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

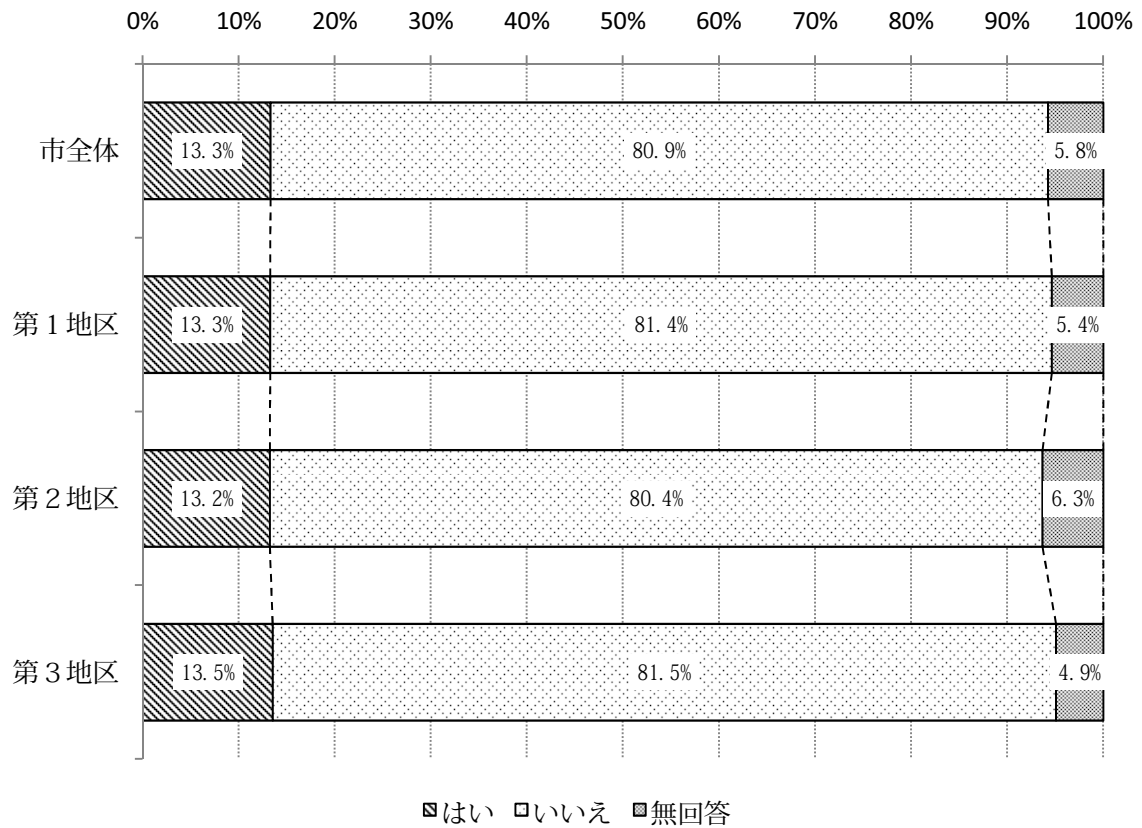
第3地区 n=(710)

歩く速度については、「歩く速度が遅くなってきた人」が、市全体で55.2%、第1地区が55.9%、第2地区が58.4%、第3地区が51.1%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(5) 杖の使用

杖を使っていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

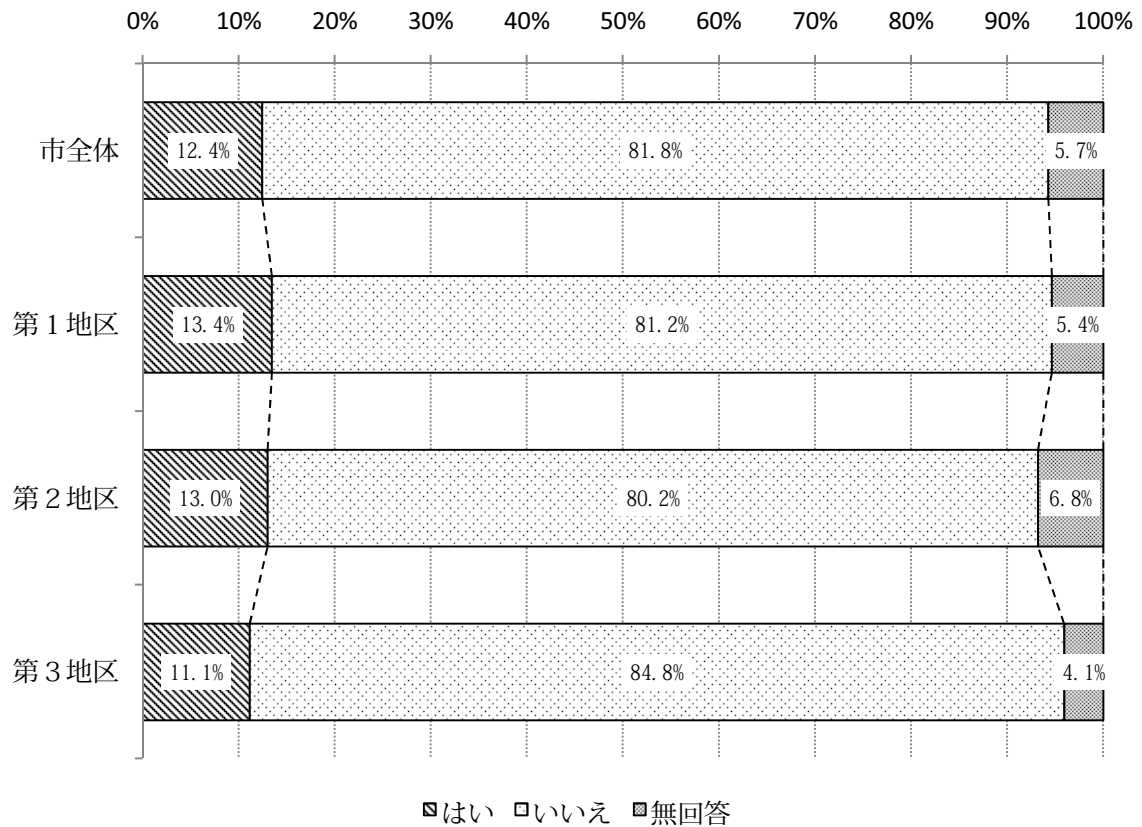
第3地区 n=(710)

杖の使用については、「杖を使っている人」が、市全体で13.3%、第1地区が13.3%、第2地区が13.2%、第3地区が13.5%となっている。

問4 口腔・栄養について

(1) 体重減少

6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

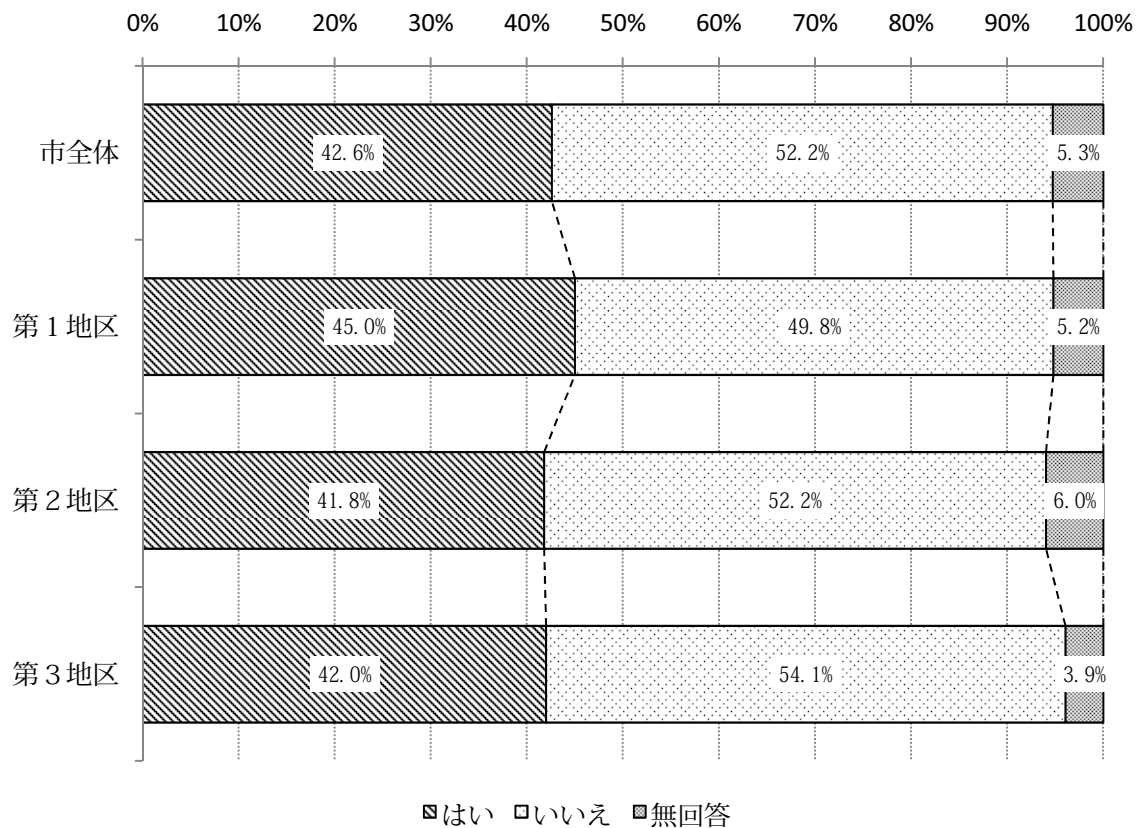
第3地区 n=(710)

体重減少については、「6か月間で2～3kg以上の体重減少があった人」が、市全体で12.4%、第1地区が13.4%、第2地区が13.0%、第3地区が11.1%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(2) 固いものの食べにくさ

固いものが食べにくいですか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

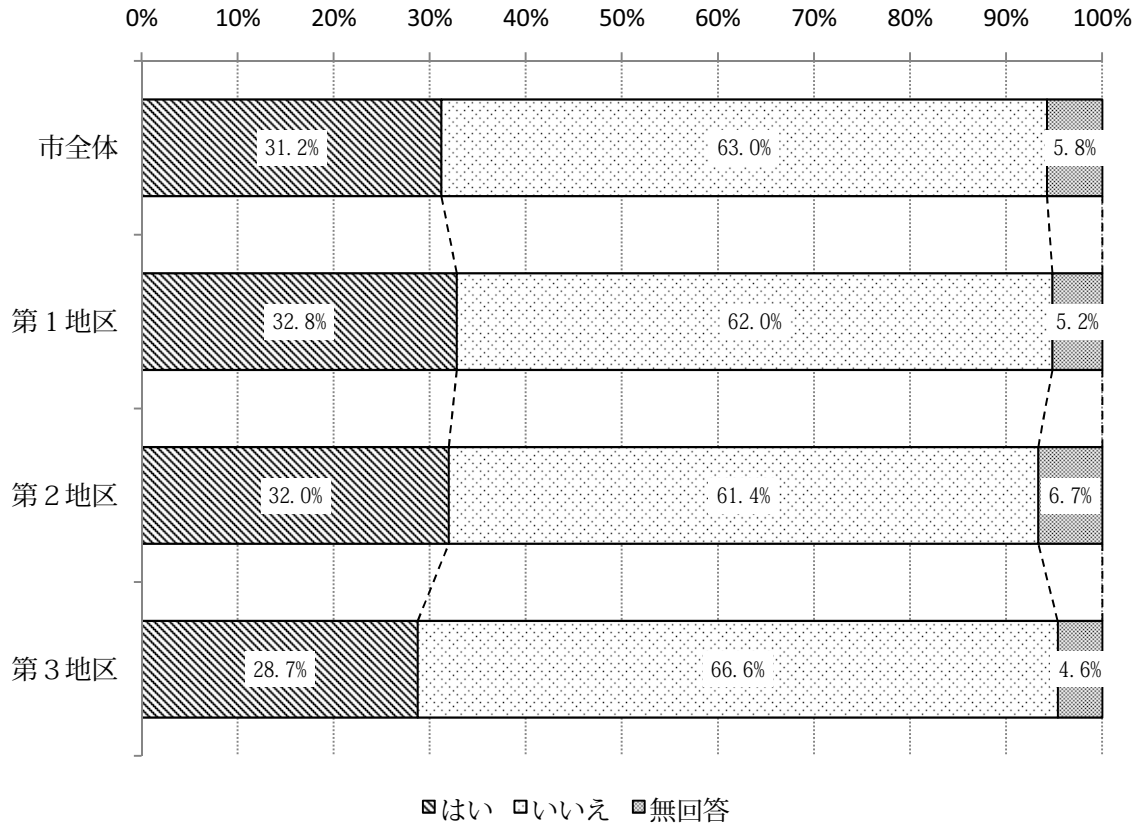
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

固いものの食べにくさについては、「固いものが食べにくい人」が、市全体で 42.6%、第1地区が 45.0%、第2地区が 41.8%、第3地区が 42.0%となっている。

(3) 固いものの食べにくさ (半年前と比較)

半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)



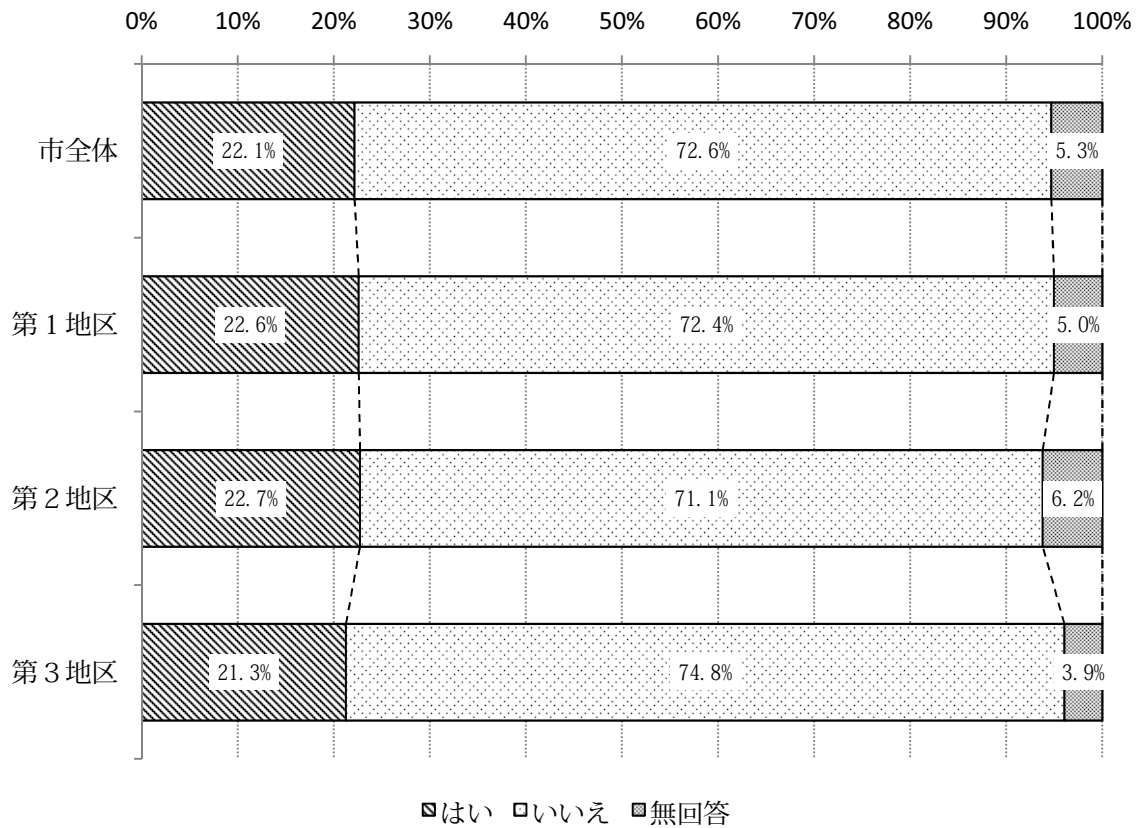
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

半年前と比較して固いものが食べにくくなったかについては、「半年前に比べて固いものが食べにくくなった人」が、市全体で31.2%、第1地区が32.8%、第2地区が32.0%、第3地区が28.7%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(4) お茶などでむせるか

お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

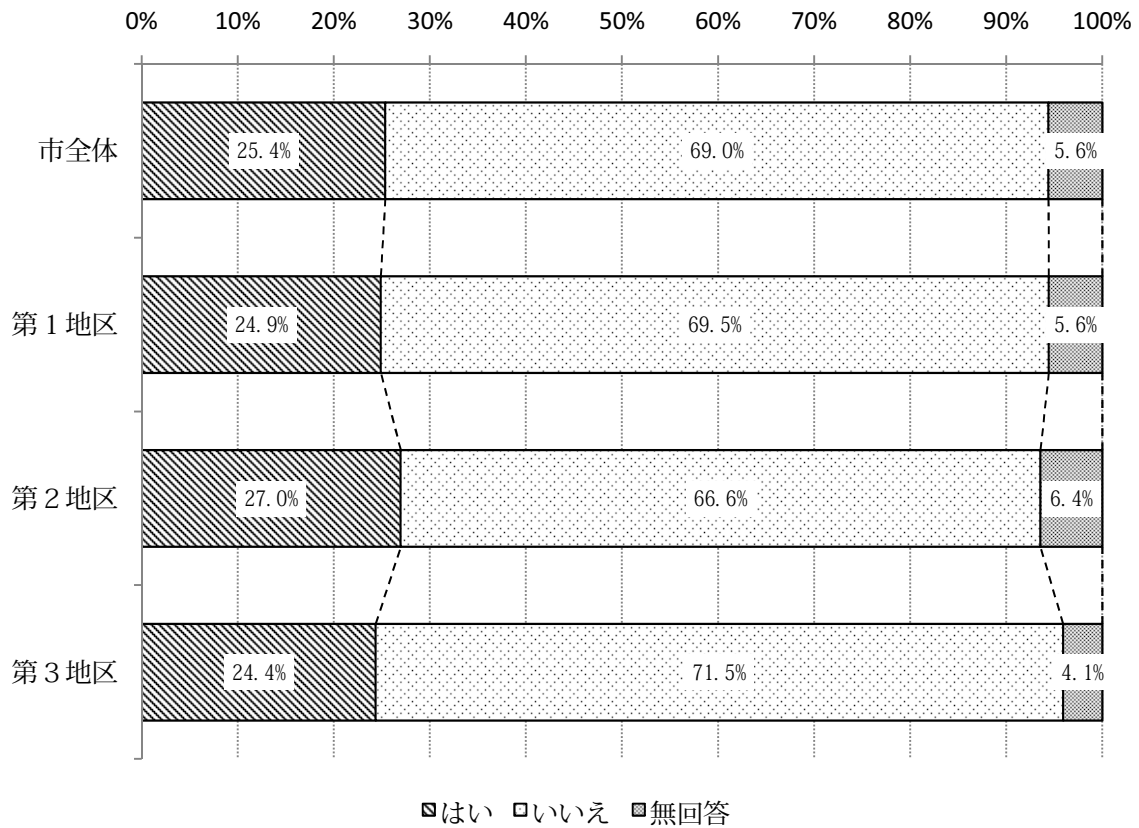
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

お茶などでむせるかについては、「お茶や汁物等でむせることがある人」が、市全体で22.1%、第1地区が22.6%、第2地区が22.7%、第3地区が21.3%となっている。

(5) 口の渇き

口の渇きが気になりますか。(○は1つ)



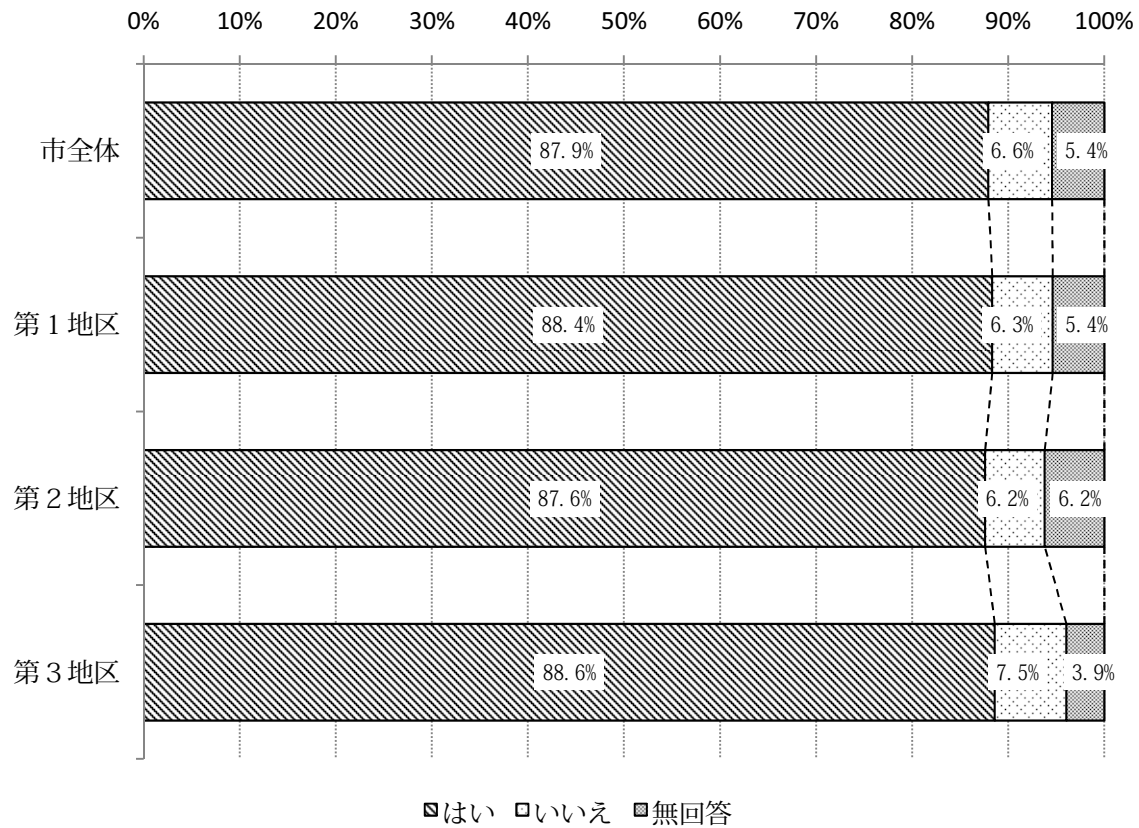
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

口の渇きについては、「口の渇きが気になる人」が、市全体で25.4%、第1地区が24.9%、第2地区が27.0%、第3地区が24.4%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(6) 歯磨き

歯磨きを毎日していますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

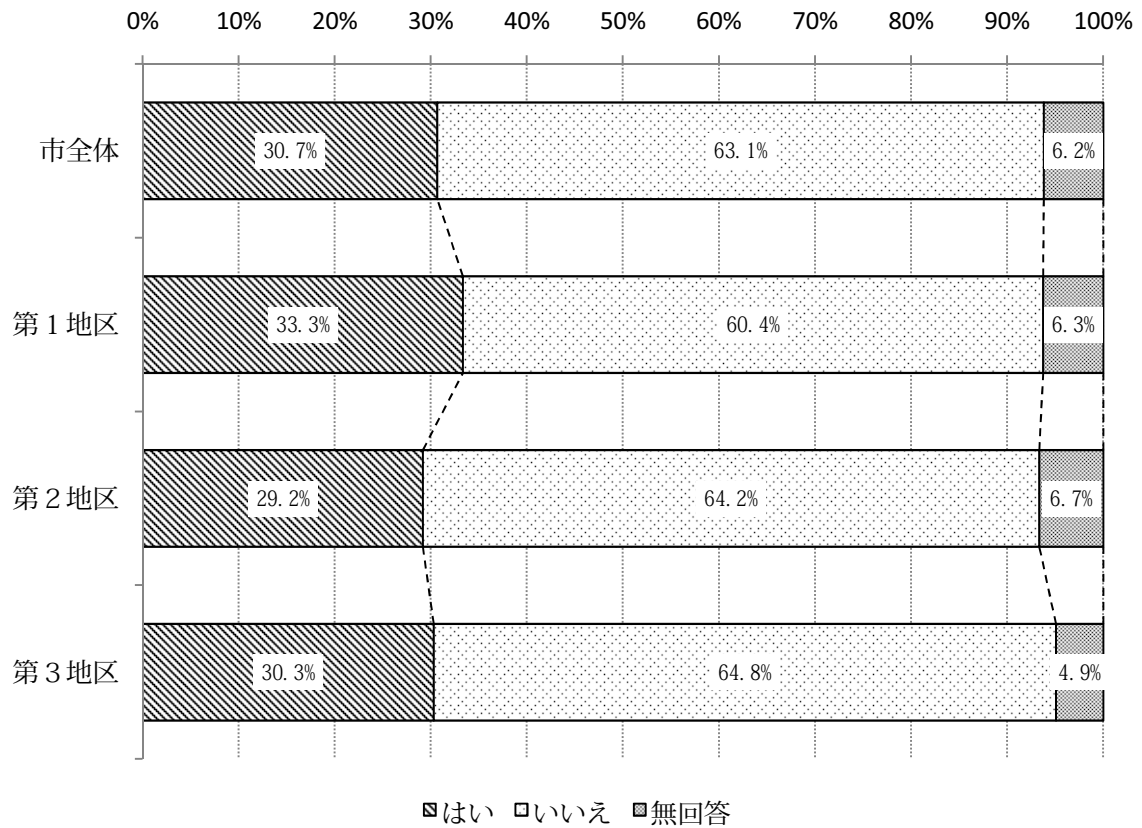
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

「歯磨きを毎日していますか」の問いについて、「いいえ」が市全体で6.6%、第1地区が6.3%、第2地区が6.2%、第3地区が7.5%となっている。

(7) 歯科検診

定期的に歯科検診を受けていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

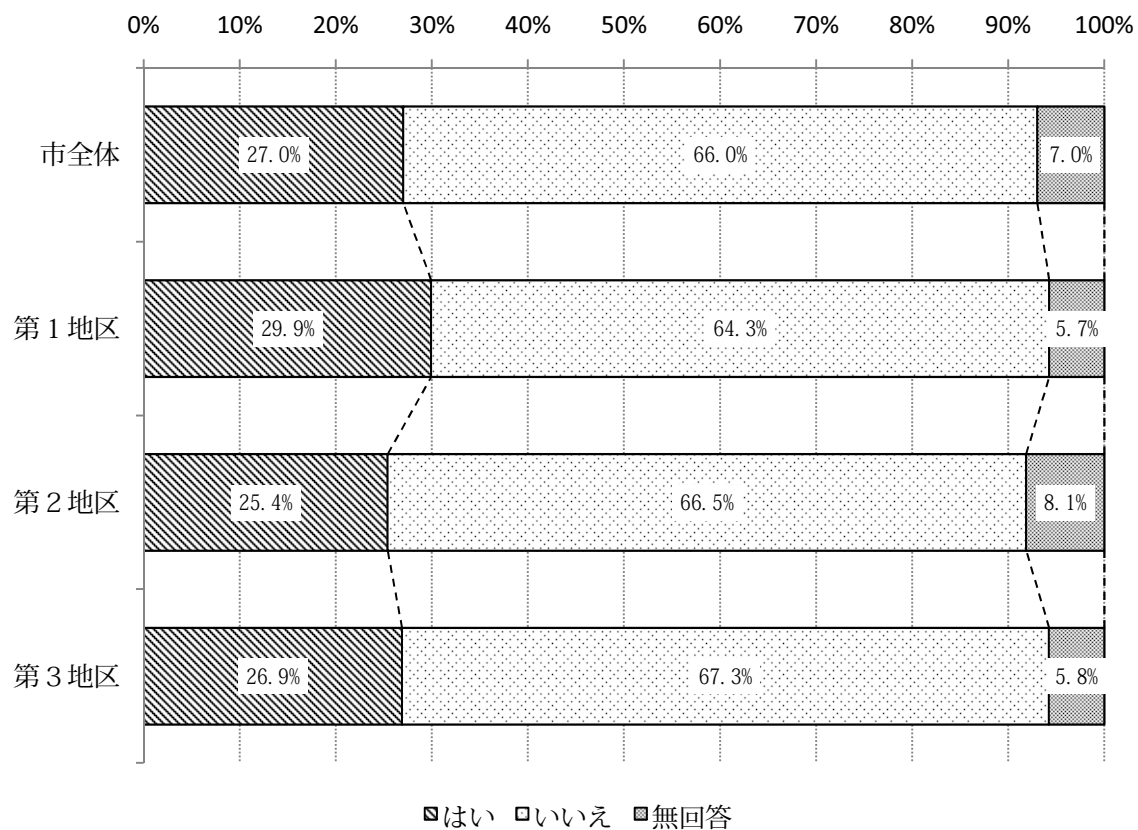
第3地区 n=(710)

「定期的に歯科検診を受けていますか」の問いについて、「いいえ」が市全体で63.1%、第1地区が60.4%、第2地区が64.2%、第3地区が64.8%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(8) 歯石除去

定期的に歯石除去や歯面掃除をしてもらっていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

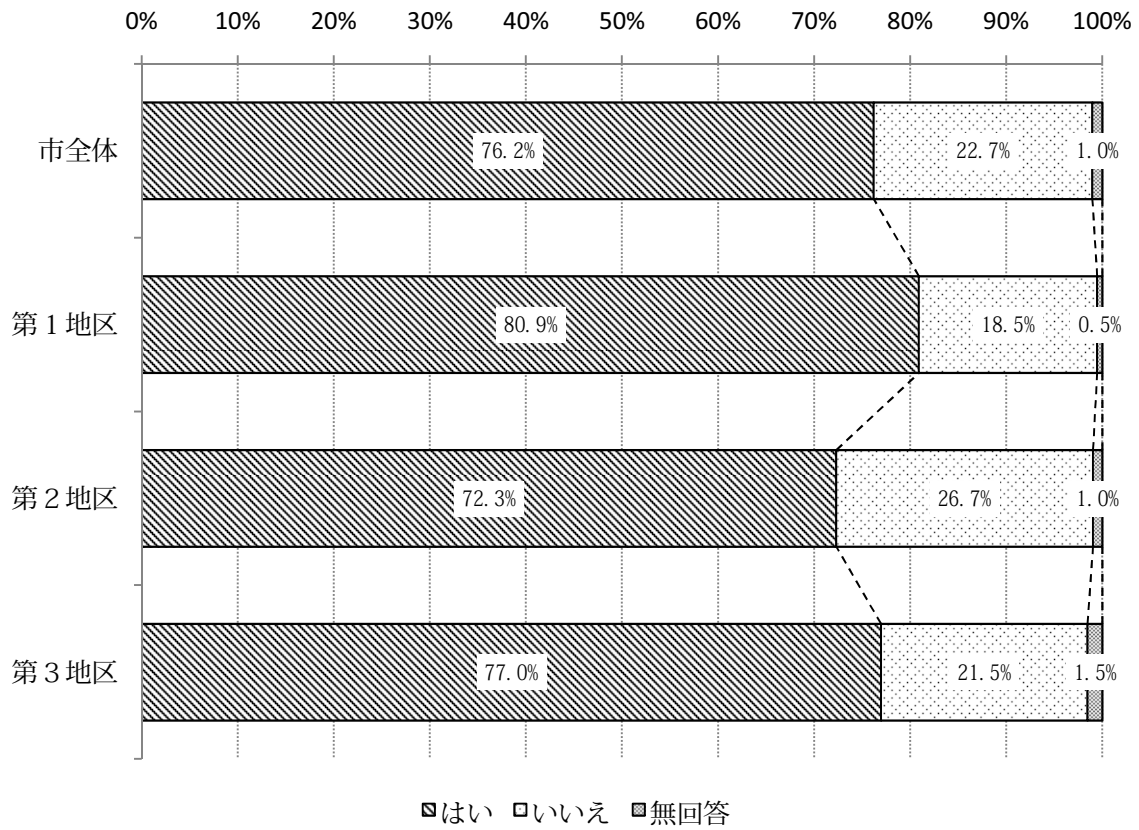
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

「定期的に歯石除去や歯面掃除をしてもらっていますか」の問いについて、「いいえ」が市全体で66.0%、第1地区が64.3%、第2地区が66.5%、第3地区が67.3%となっている。

(9) 入れ歯の噛み合せ

<入れ歯のある方>噛み合せは良いですか。(○は1つ)



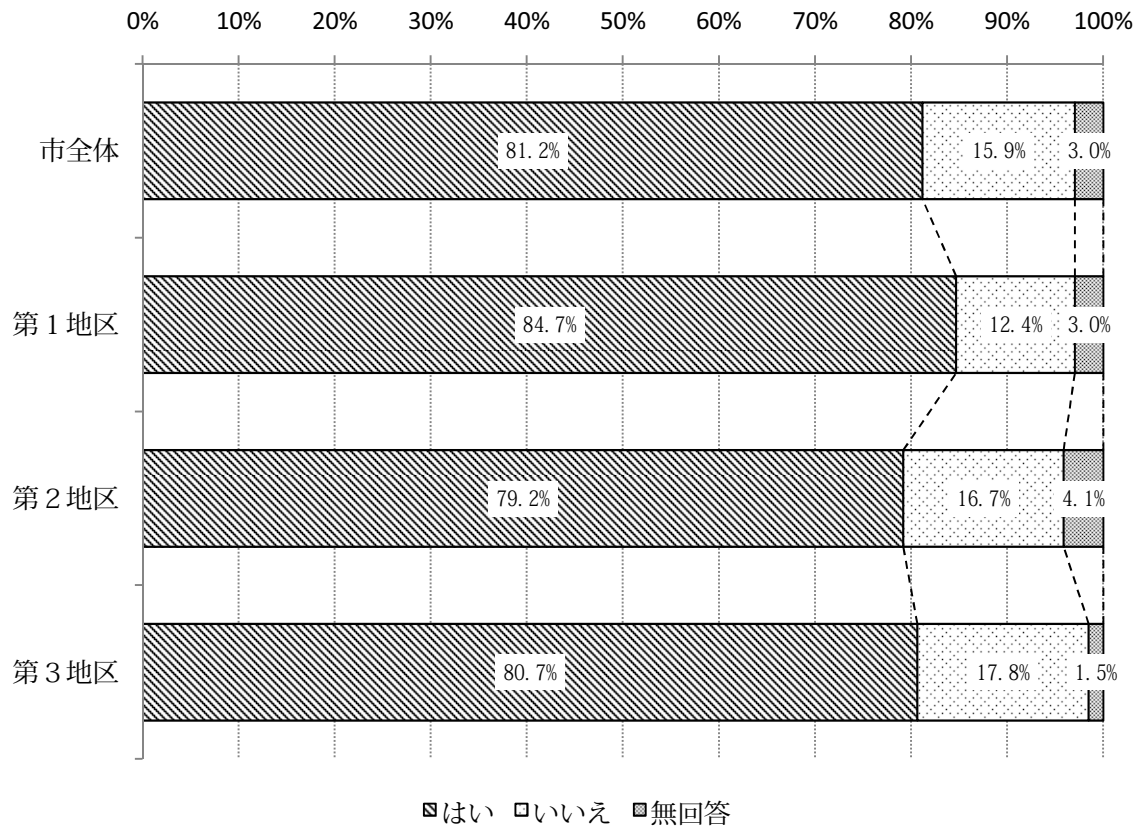
市全体 n=(1,350)
 第1地区 n=(372)
 第2地区 n=(509)
 第3地区 n=(460)

入れ歯の噛み合せについては、「噛み合せが悪い人」が、市全体で22.7%、第1地区が18.5%、第2地区が26.7%、第3地区が21.5%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(10) 入れ歯の手入れ

<入れ歯のある方>毎日入れ歯の正しい手入れをしていますか。(○は1つ)



市全体 n=(1,350)

第1地区 n=(372)

第2地区 n=(509)

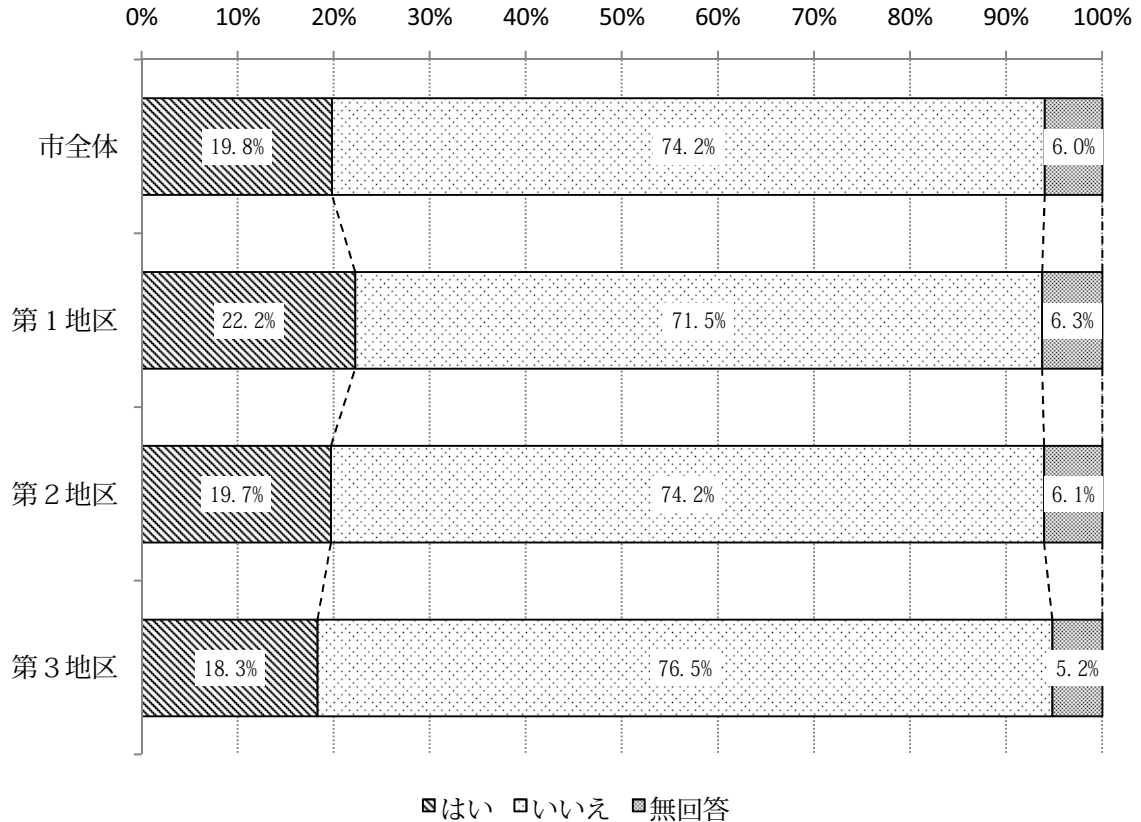
第3地区 n=(460)

「毎日入れ歯の正しい手入れをしていますか」の問いについて、「いいえ」が市全体で 15.9%、第1地区が 12.4%、第2地区が 16.7%、第3地区が 17.8%となっている。

問5 物忘れについて

(1) 物忘れ

周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか。
(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

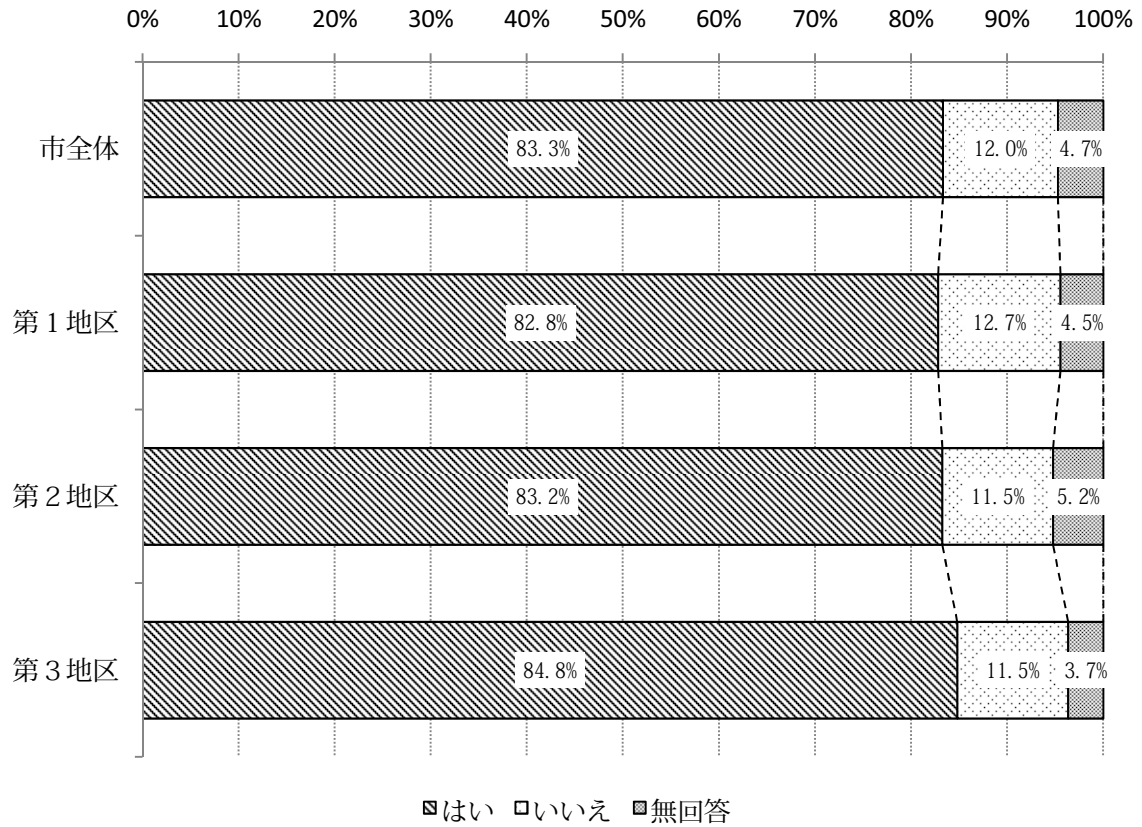
第3地区 n=(710)

物忘れについては、『周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われる人』が、市全体で19.8%、第1地区が22.2%、第2地区が19.7%、第3地区が18.3%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(2) 電話の利用の可否

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

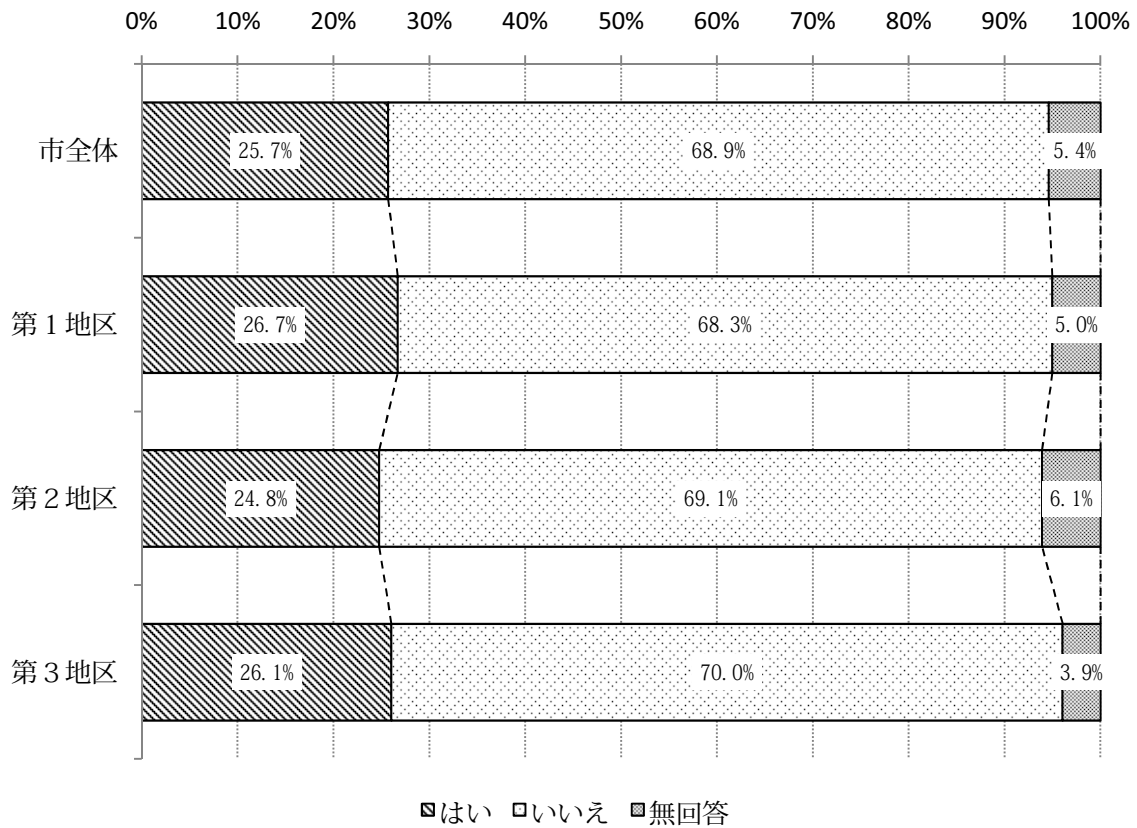
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

「自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか」の問いについて、「いいえ」が市全体で12.0%、第1地区が12.7%、第2地区が11.5%、第3地区が11.5%となっている。

(3) 日にちの理解

今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)



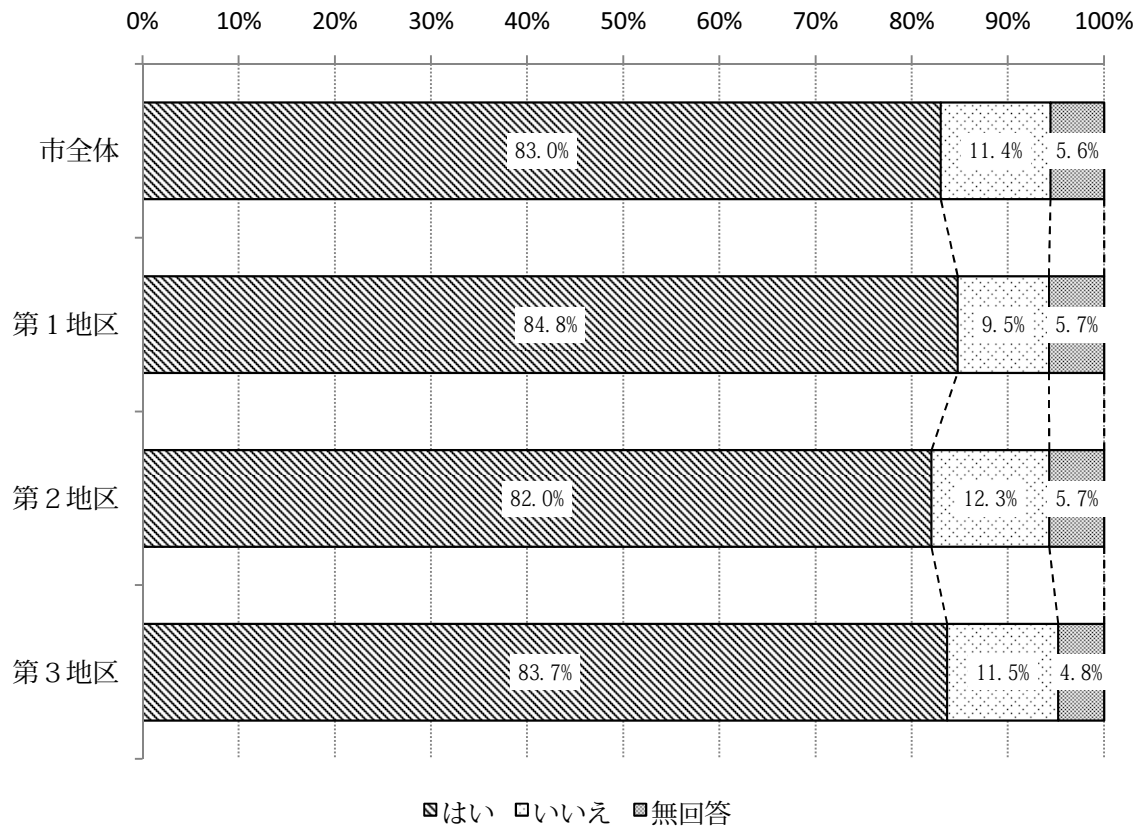
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

日にちの理解については、「今日が何月何日かわからない時がある人」が、市全体で25.7%、第1地区が26.7%、第2地区が24.8%、第3地区が26.1%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(4) 5分前の記憶

5分前のことが思い出せますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

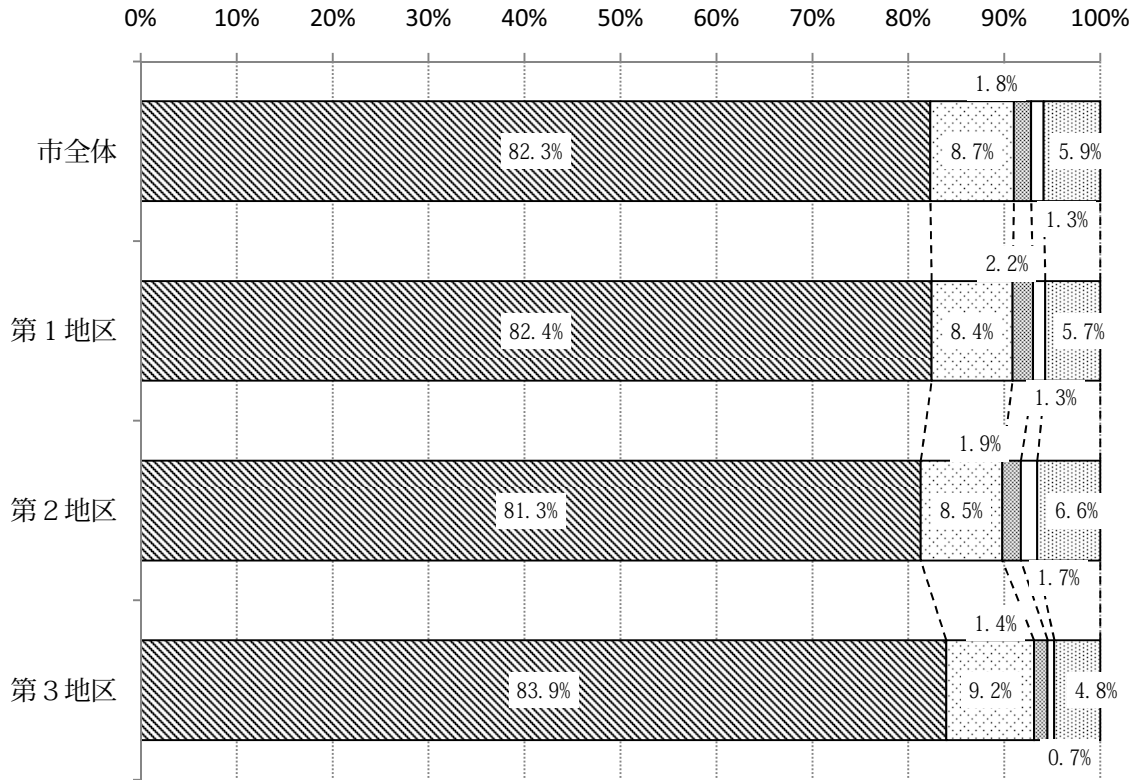
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

5分前の記憶については、「5分前のことが思い出せない人」が、市全体で11.4%、第1地区が9.5%、第2地区が12.3%、第3地区が11.5%となっている。

(5) 活動の判断

その時の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか。
 (○は1つ)



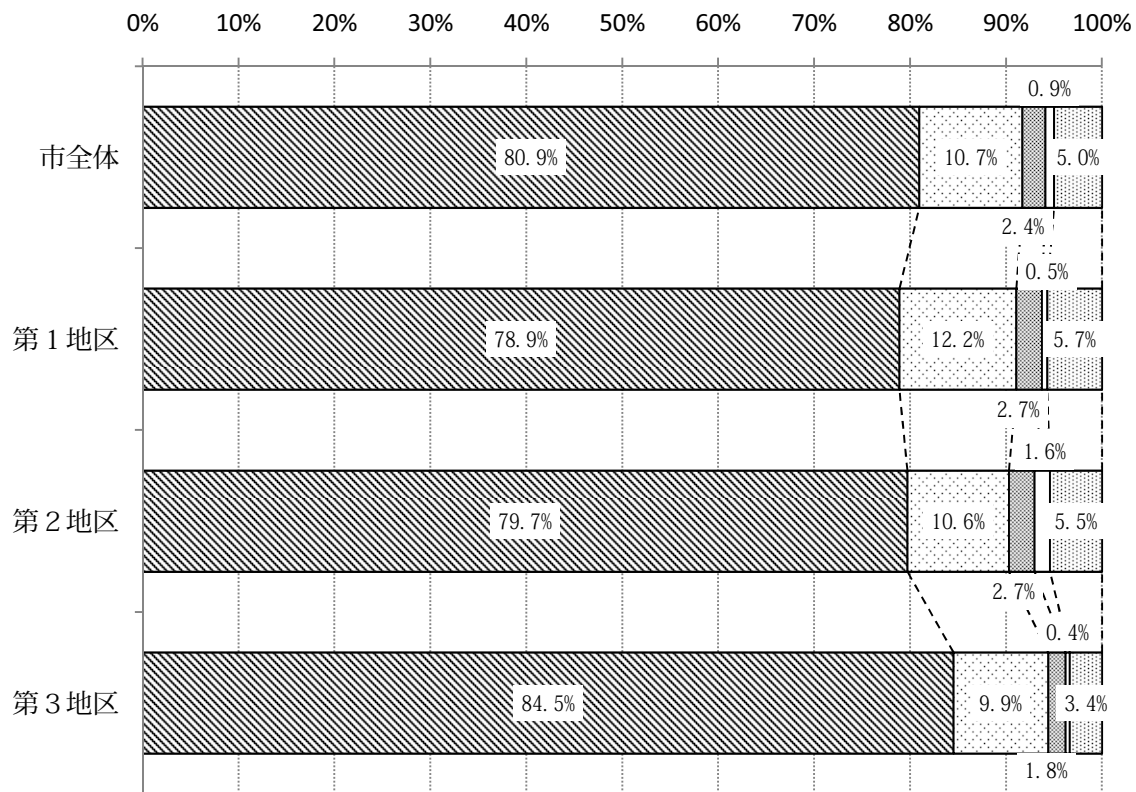
- 困難なくできる
- いくらか困難であるが、できる
- 判断するときに、他人からの合図や見回りが必要
- ほとんど判断できない
- 無回答

市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

活動の判断については、「困難なくできる」が、市全体で82.3%、第1地区が82.4%、第2地区が81.3%、第3地区が83.9%と最も多く、以下「いくらか困難であるが、できる」（市全体8.7%）、「判断するときに他人からの合図や見守りが必要」（市全体1.8%）の順となっている。

(6) 考えの伝達

人に自分の考えをうまく伝えられますか。(○は1つ)



- ▣ 伝えられる
- ▣ いくらか困難であるが、できる
- ▣ あまり伝えられない
- ▣ ほとんど伝えられない
- ▣ 無回答

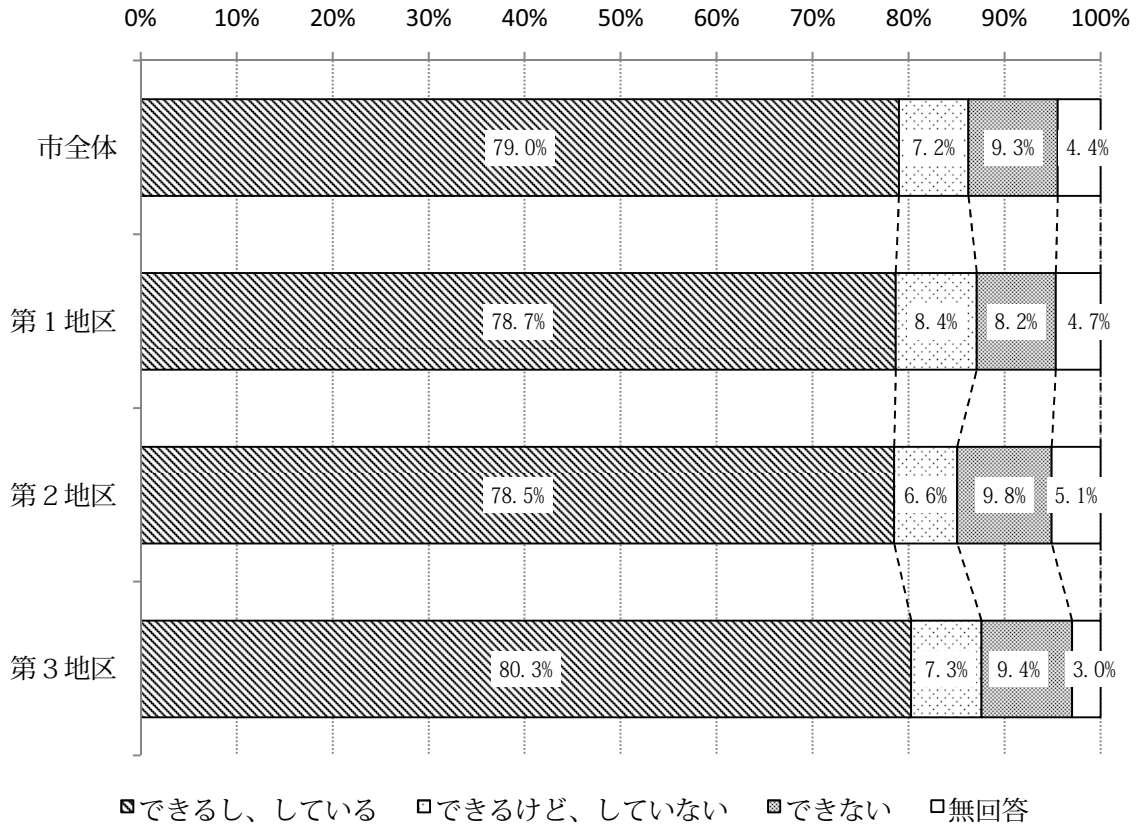
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

考えの伝達については、「伝えられる」が、市全体で 80.9%、第1地区が 78.9%、第2地区が 79.7%、第3地区が 84.5%と最も多く、以下「いくらか困難であるが伝えられる」(市全体 10.7%)、「あまり伝えられない」(市全体 2.4%)、「ほとんど伝えられない」(市全体 0.9%)の順となっている。

問6 日常生活について

(1) 外出

バスや電車で、一人で外出していますか（自家用車でも可）。（○は1つ）



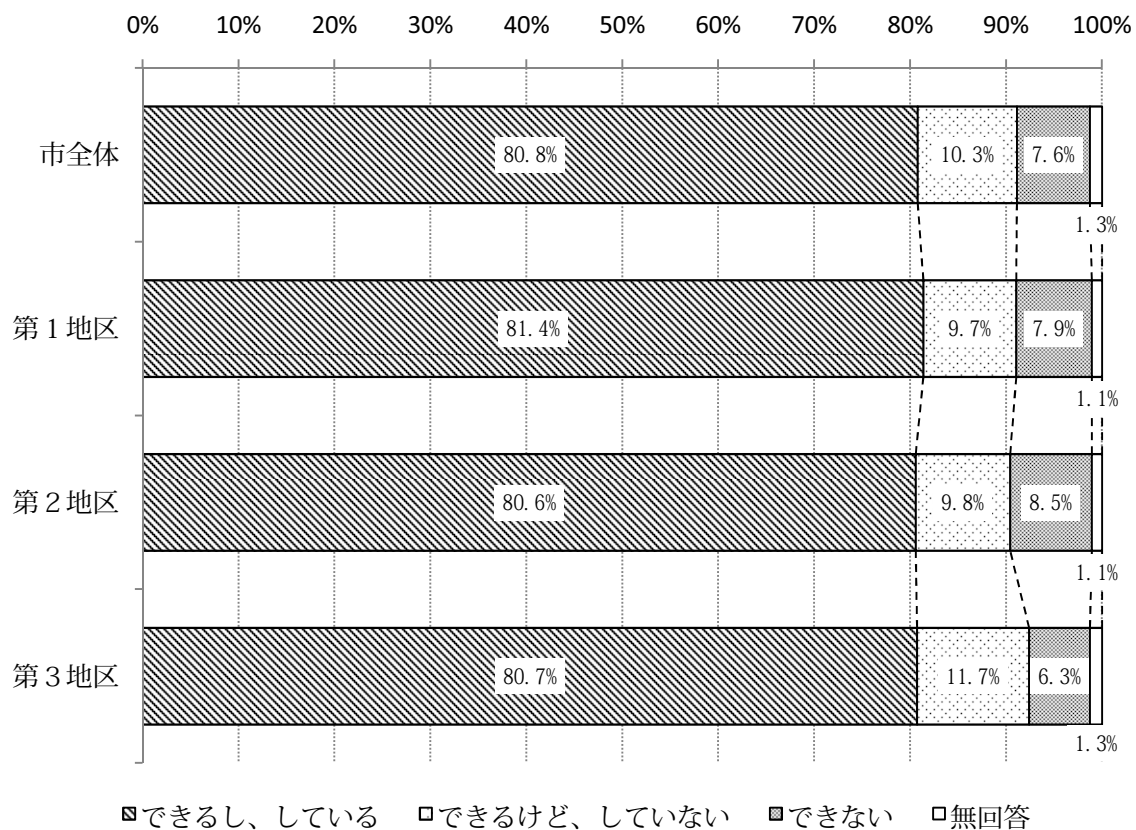
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

外出については、「できるし、している」が、市全体で79.0%、第1地区が78.7%、第2地区が78.5%、第3地区が80.3%と最も多く、以下「できるけど、していない」が、第1地区で8.4%、「できない」が、市全体で9.3%、第2地区で9.8%、第3地区で9.4%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(2) 買い物

日用品の買物をしていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

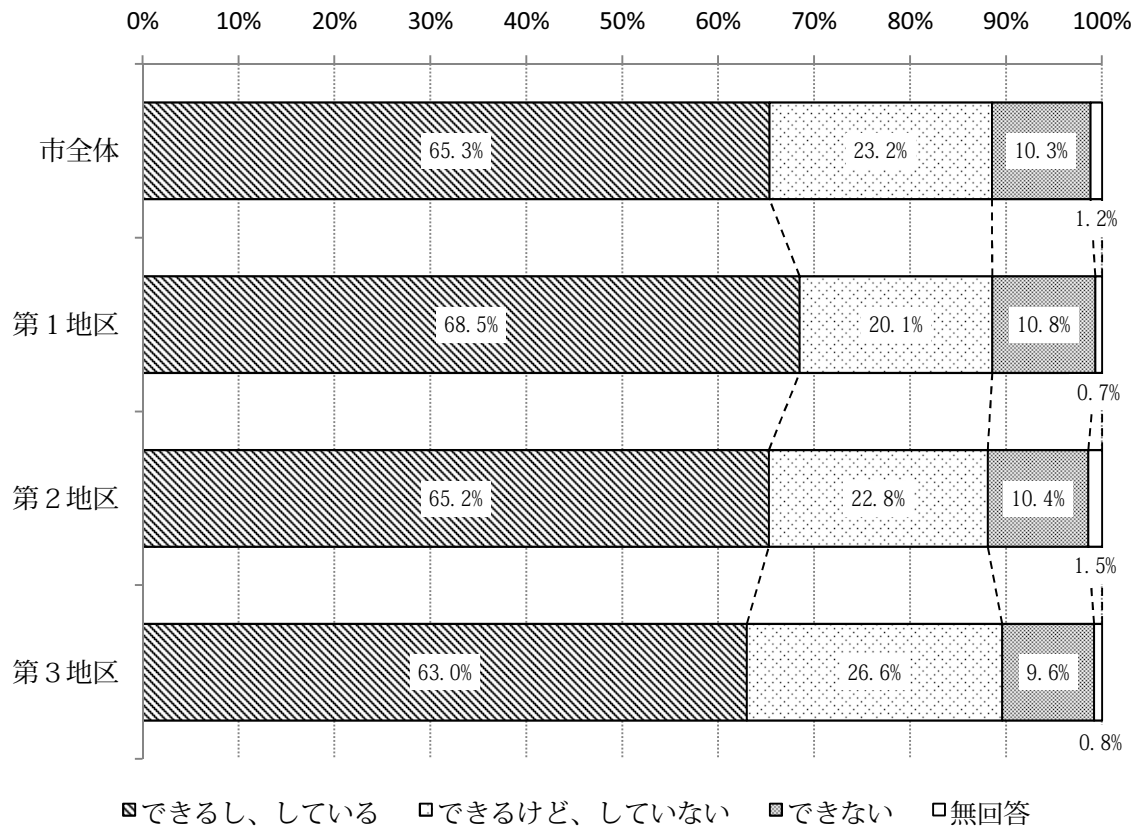
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

買い物については、「できるし、している」が、市全体で80.8%、第1地区が81.4%、第2地区が80.6%、第3地区が80.7%と最も多く、以下「できるけど、していない」(市全体10.3%)、「できない」(市全体7.6%)の順となっている。

(3) 食事の用意

自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

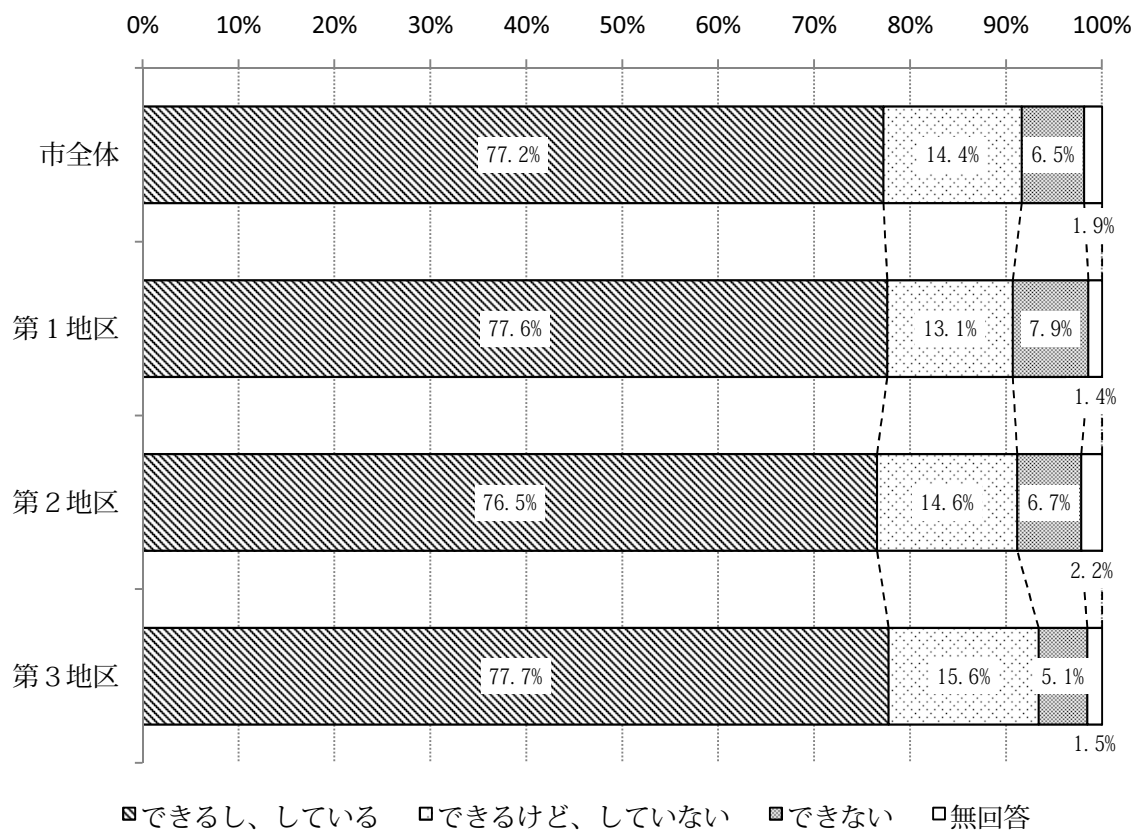
第3地区 n=(710)

食事の用意については、「できるし、している」が、市全体で 65.3%、第1地区が 68.5%、第2地区が 65.2%、第3地区が 63.0%と最も多く、以下「できるけど、していない」（市全体 23.2%）、「できない」（市全体 10.3%）の順となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(4) 請求書の支払い

請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

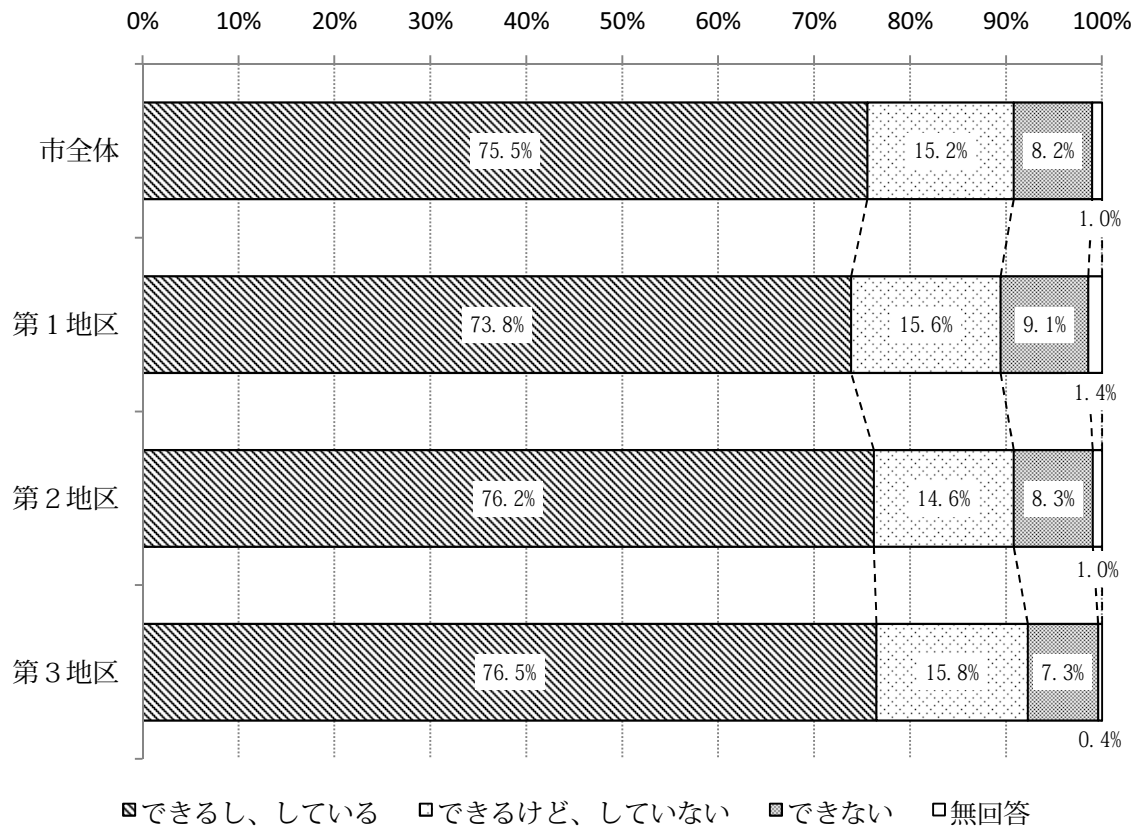


市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

請求書の支払いについては、「できるし、している」が、市全体で 77.2%、第1地区が 77.6%、第2地区が 76.5%、第3地区が 77.7%と最も多く、以下「できるけど、していない」（市全体 14.4%）、「できない」（市全体 6.5%）の順となっている。

(5) 預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

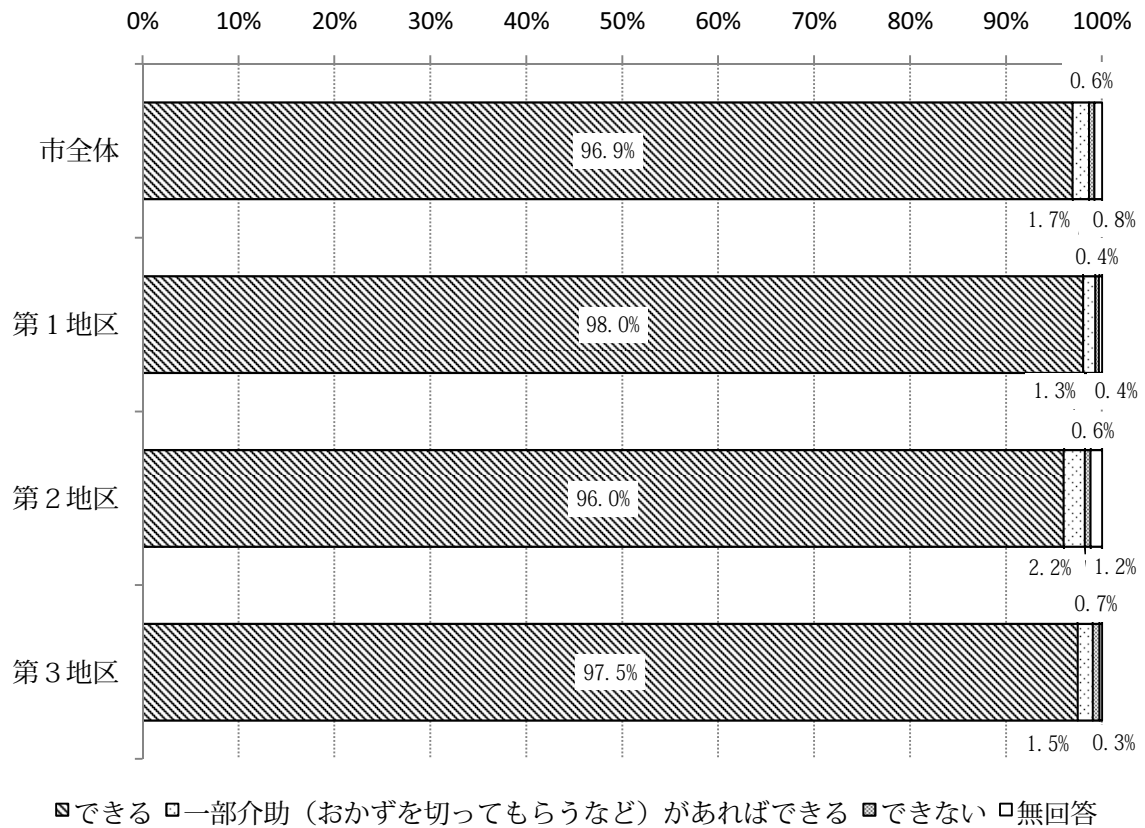
第3地区 n=(710)

預貯金の出し入れについては、「できるし、している」が、市全体で 75.5%、第1地区が 73.8%、第2地区が 76.2%、第3地区が 76.5%と最も多く、以下「できるけど、していない」（市全体 15.2%）、「できない」（市全体 8.2%）の順となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(6) 食事

食事は自分で食べられますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

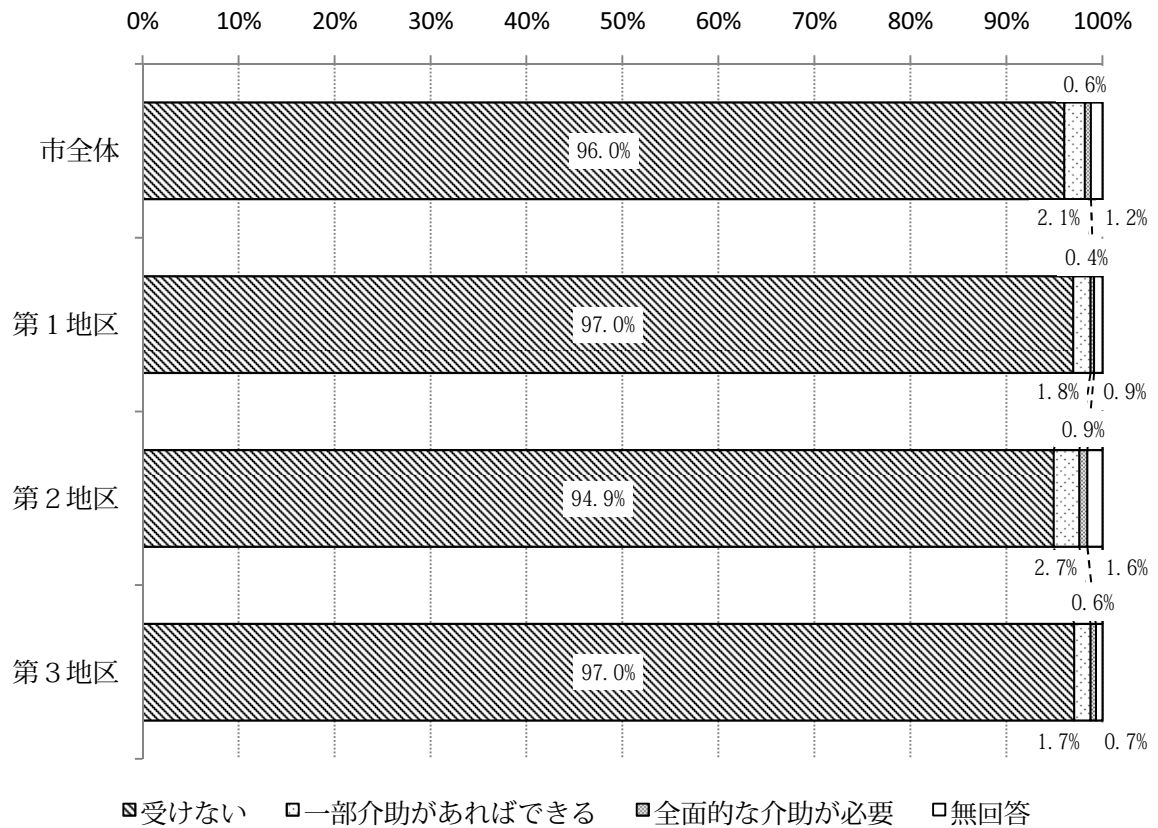
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

食事については、「できる」が、市全体で 96.9%、第1地区が 98.0%、第2地区が 96.0%、第3地区が 97.5%と最も多くなっている。

(7) 就寝時の介助

寝床に入るとき、何らかの介助を受けていますか。(○は1つ)



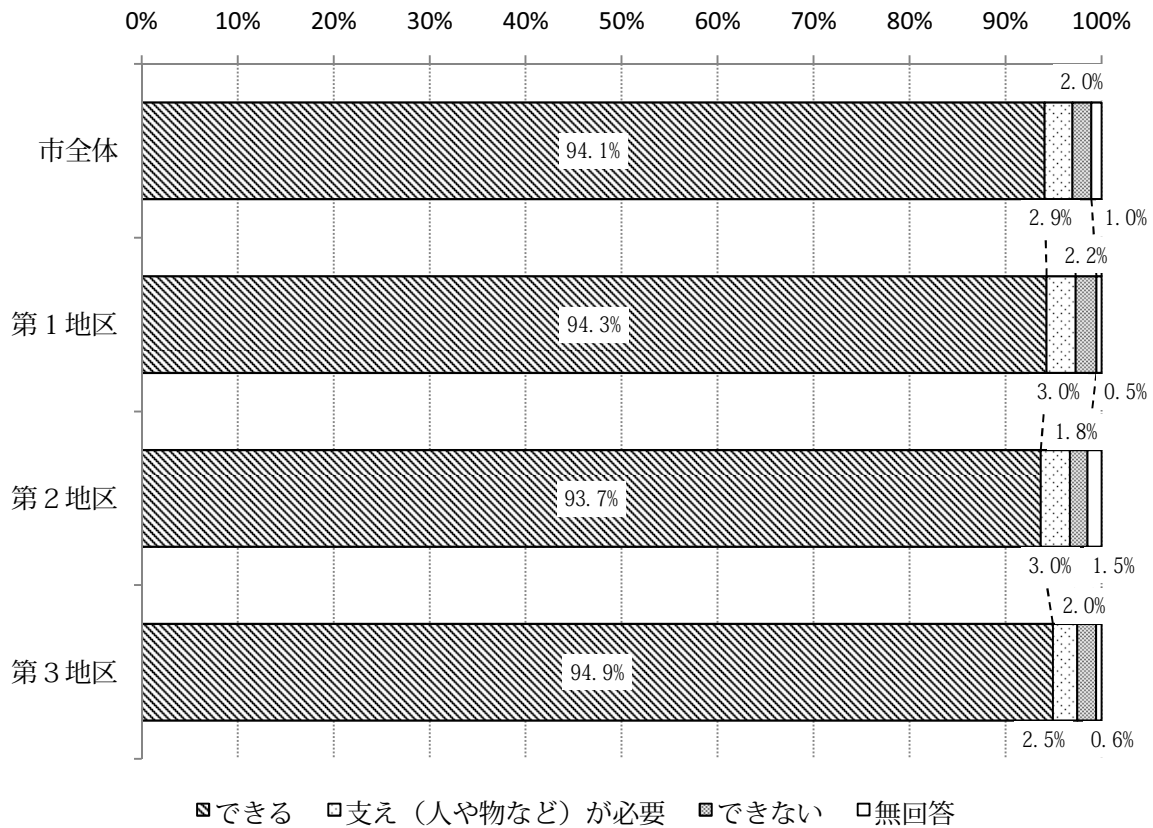
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

就寝時の介助については、「受けない」が、市全体で 96.0%、第1地区が 97.0%、第2地区が 94.9%、第3地区が 97.0%と最も多くなっている。

第2章 高齢者に関する調査

(8) 座ること

座っていることができますか。(○は1つ)

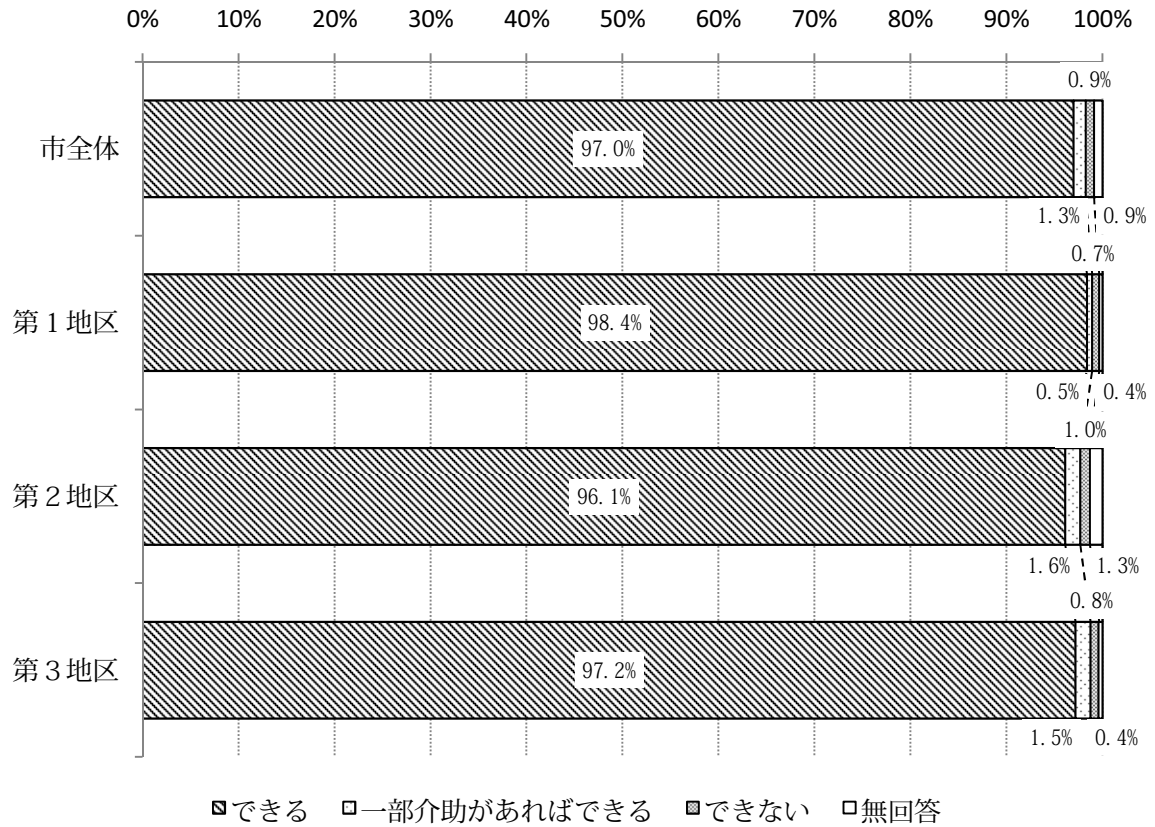


市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

座ることについては、「できる」が、市全体で 94.1%、第1地区が 94.3%、第2地区が 93.7%、第3地区が 94.9%と最も多くなっている。

(9) 洗面・歯磨き

自分で洗面や歯磨きができますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

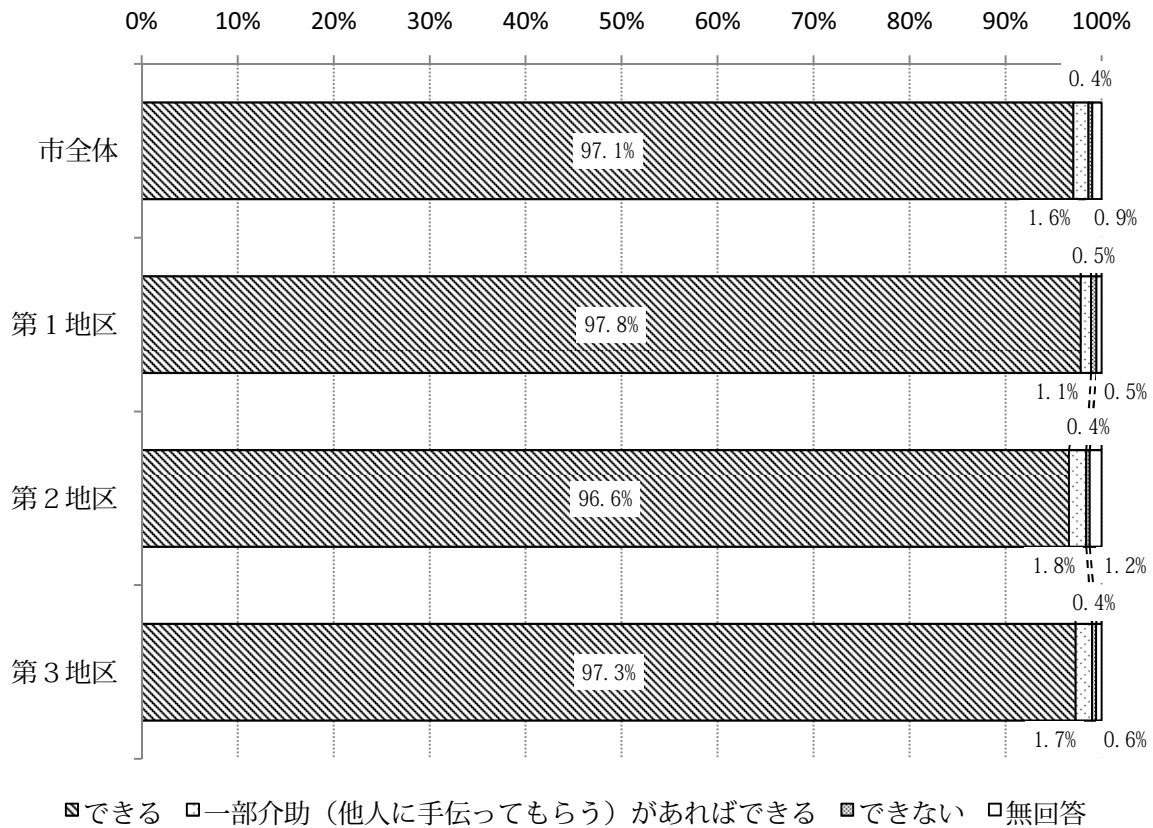
第3地区 n=(710)

洗面・歯磨きについては、「できる」が、市全体で 97.0%、第1地区が 98.4%、第2地区が 96.1%、第3地区が 97.2%と最も多くなっている。

第2章 高齢者に関する調査

(10) トイレの利用

自分でトイレの利用ができますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

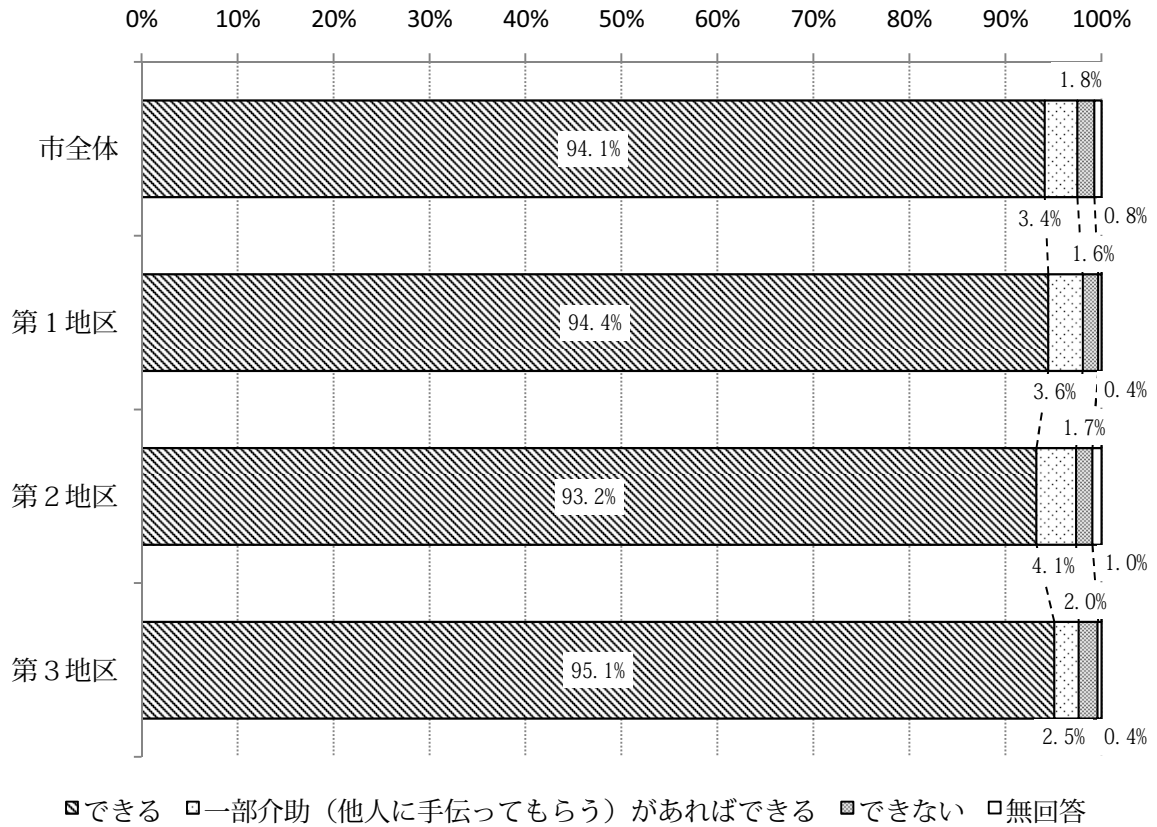
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

トイレの利用については、「できる」が、市全体で 97.1%、第1地区が 97.8%、第2地区が 96.6%、第3地区が 97.3%と最も多くなっている。

(11) 入浴

自分で入浴ができますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

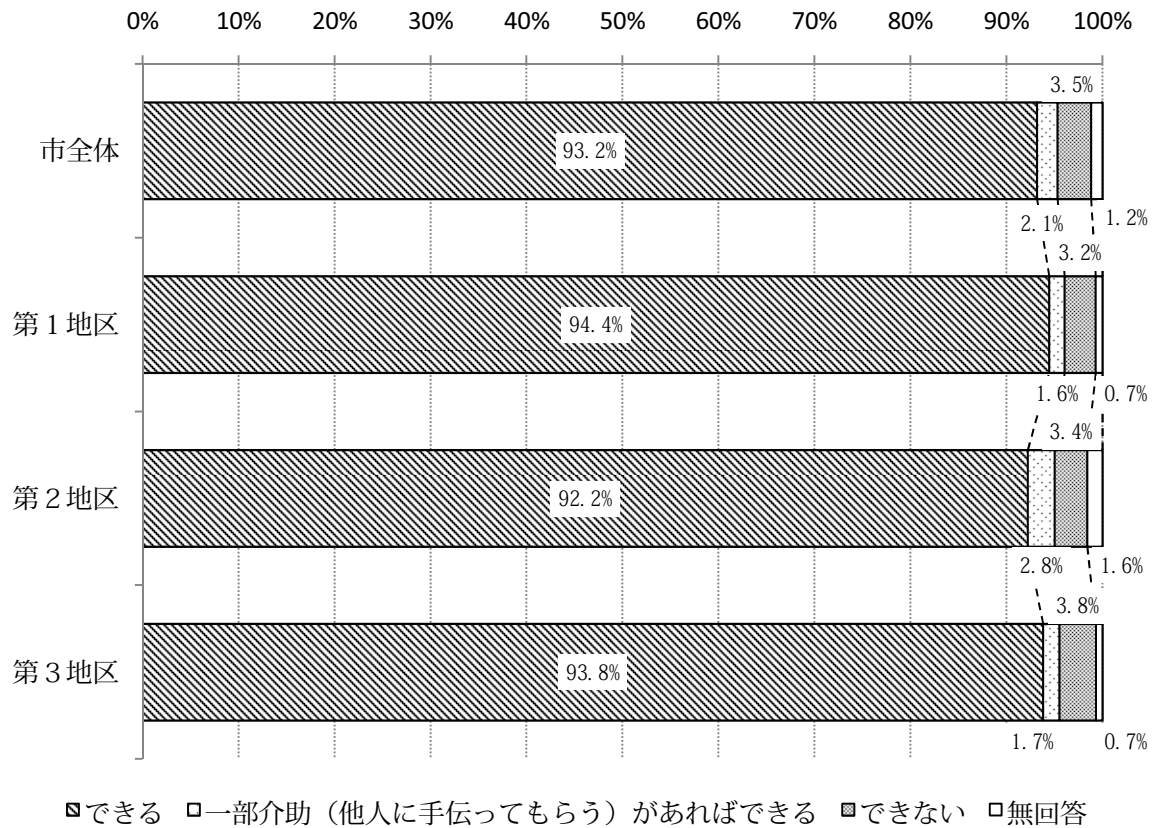
第3地区 n=(710)

入浴については、「できる」が、市全体で 94.1%、第1地区が 94.4%、第2地区が 93.2%、第3地区が 95.1%と最も多くなっている。

第2章 高齢者に関する調査

(12) 歩き

50m以上歩けますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

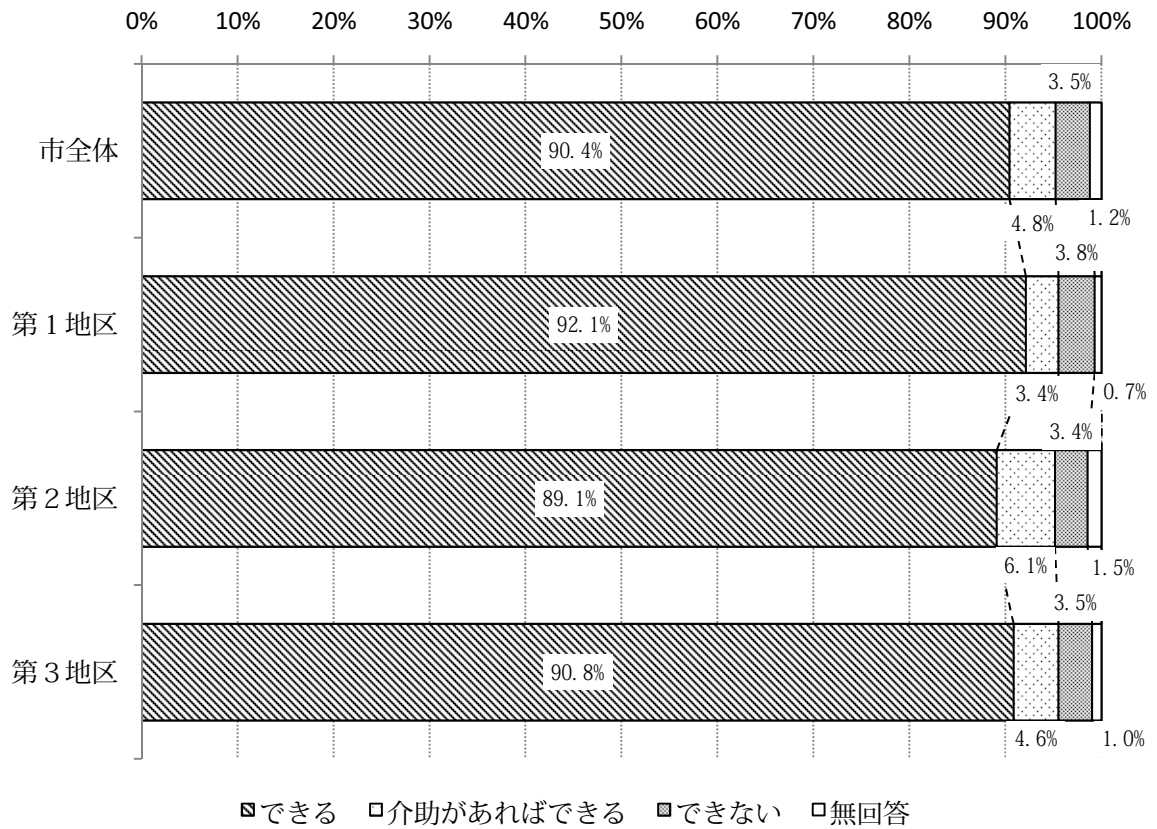
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

歩きについては、「できる」が、市全体で 93.2%、第1地区が 94.4%、第2地区が 92.2%、第3地区が 93.8%と最も多くなっている。

(13) 階段の昇降

階段を昇り降りできますか。(○は1つ)



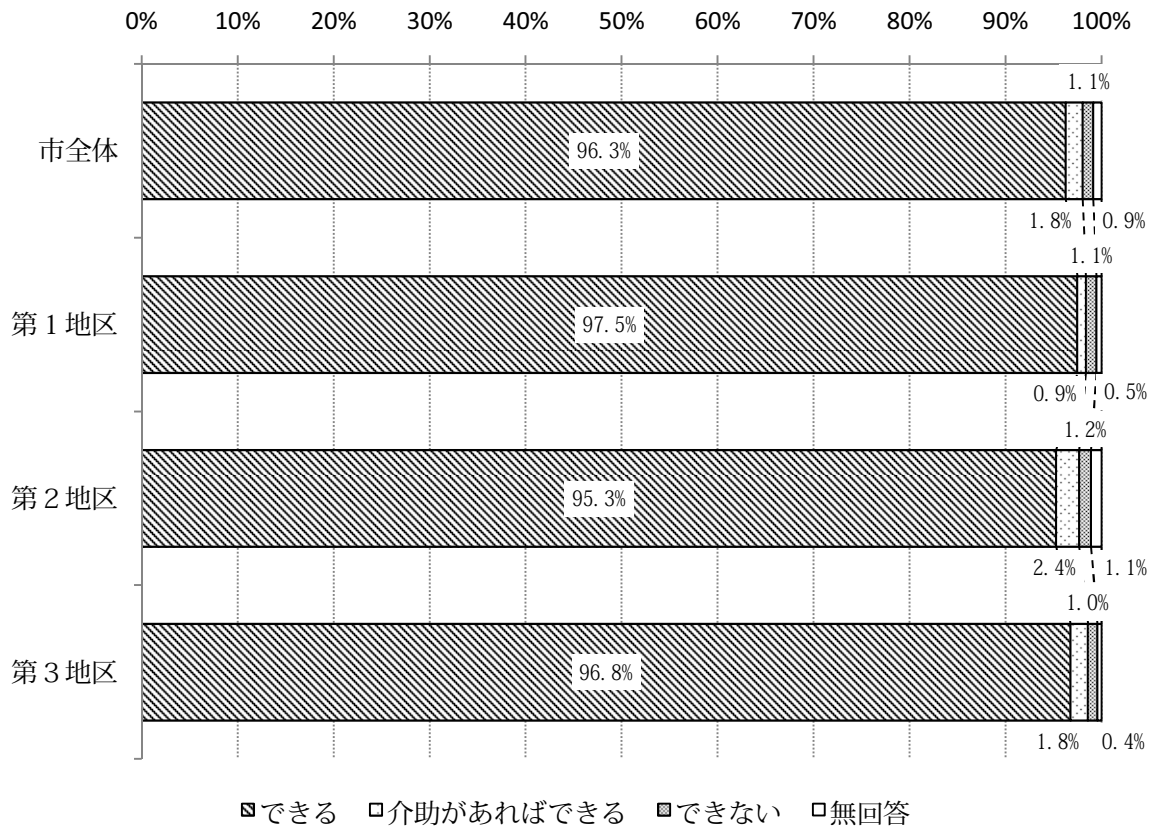
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

階段の昇降については、「できる」が、市全体で 90.4%、第1地区が 92.1%、第2地区が 89.1%、第3地区が 90.8%と最も多くなっている。

第2章 高齢者に関する調査

(14) 着替え

自分で着替えができますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

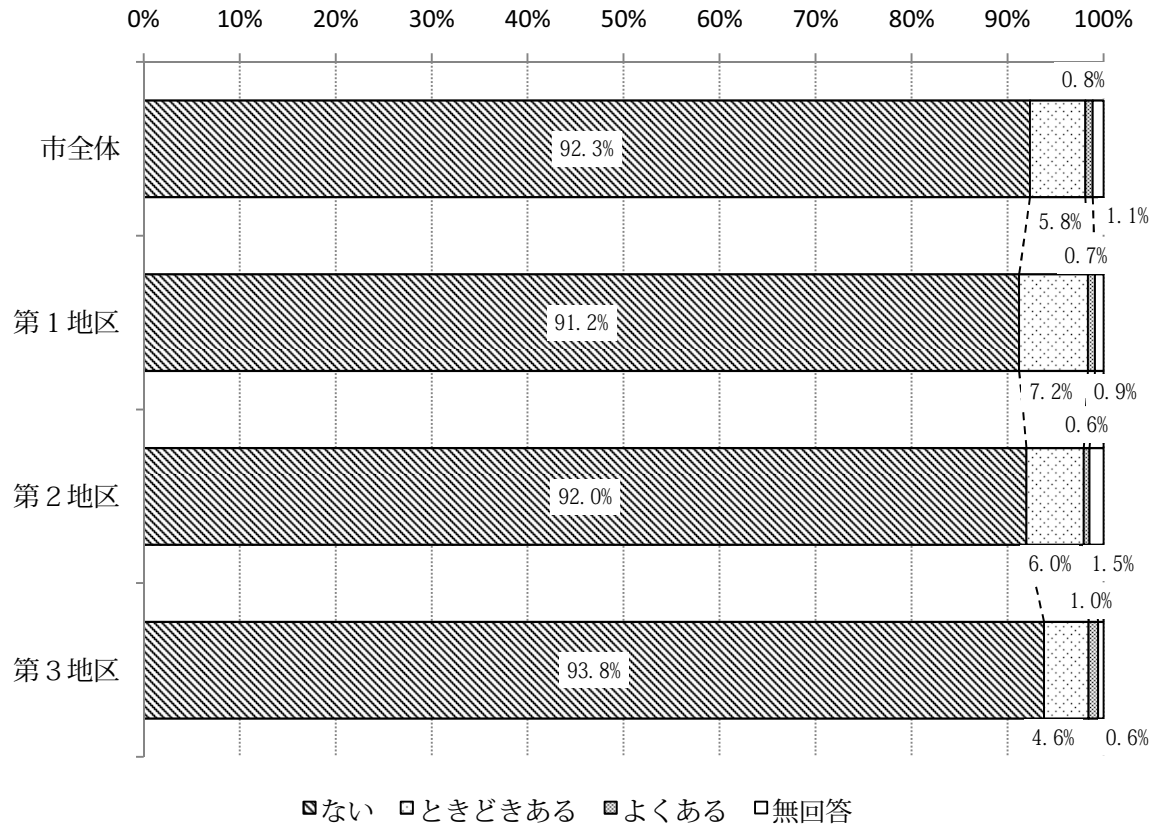
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

着替えについては、「できる」が、市全体で 96.3%、第1地区が 97.5%、第2地区が 95.3%、第3地区が 96.8%と最も多くなっている。

(15) 大便

大便の失敗がありますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

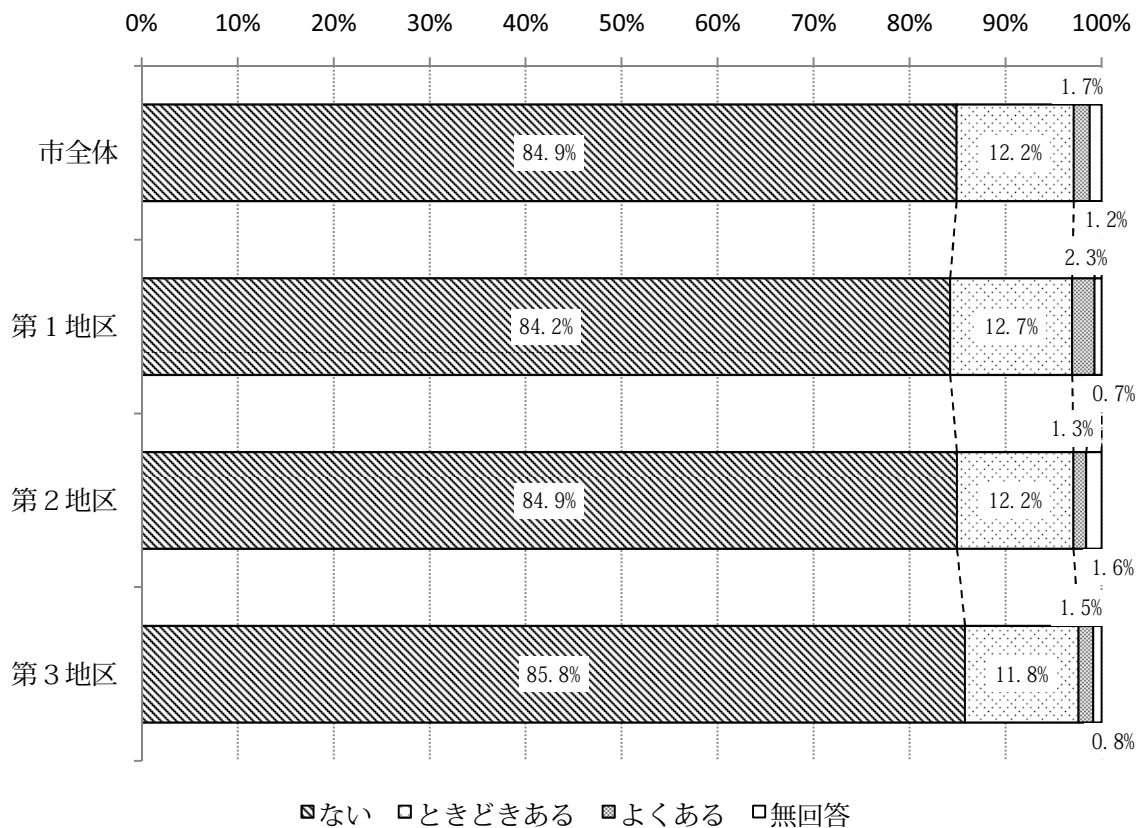
第3地区 n=(710)

大便の失敗については、「ない」が、市全体で 92.3%、第1地区が 91.2%、第2地区が 92.0%、第3地区が 93.8%と最も多くなっている。

第2章 高齢者に関する調査

(16) 小便

小便の失敗がありますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

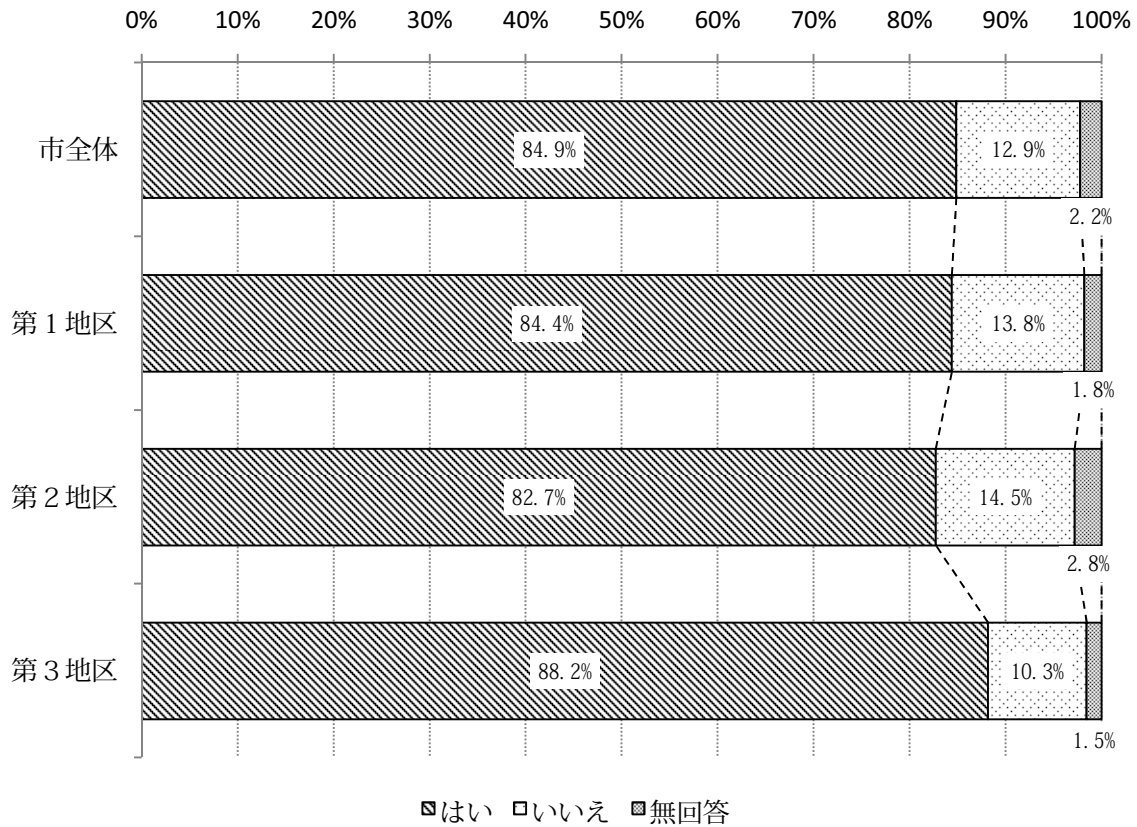
第3地区 n=(710)

小便の失敗については、「ない」が、市全体で 84.9%、第1地区が 84.2%、第2地区が 84.9%、第3地区が 85.8%と最も多く、以下「ときどきある」(市全体 12.2%)、「よくある」(市全体 1.7%)となっている。

問7 社会参加について

(1) 書類書き

年金などの書類が書けますか。(○は1つ)



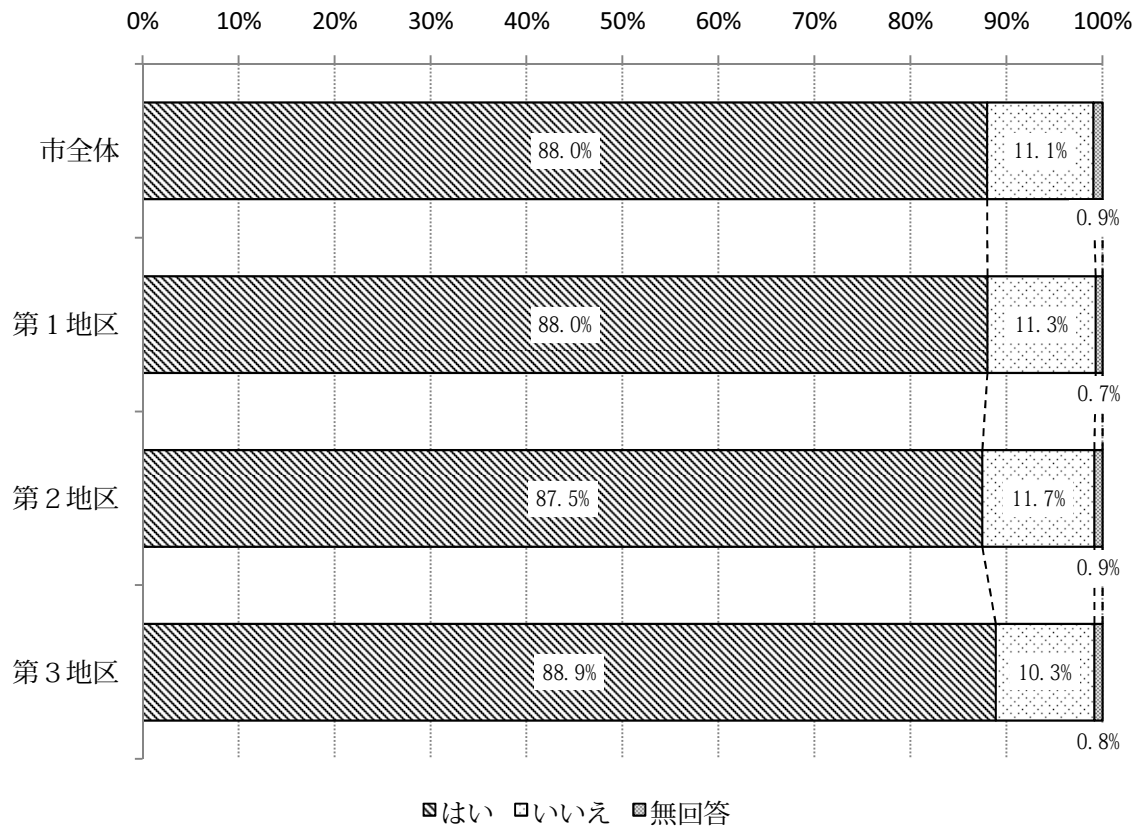
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

書類が書けるについては、「はい」が、市全体で 84.9%、第1地区が 84.4%、第2地区が 82.7%、第3地区が 88.2%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(2) 新聞

新聞を読んでいますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

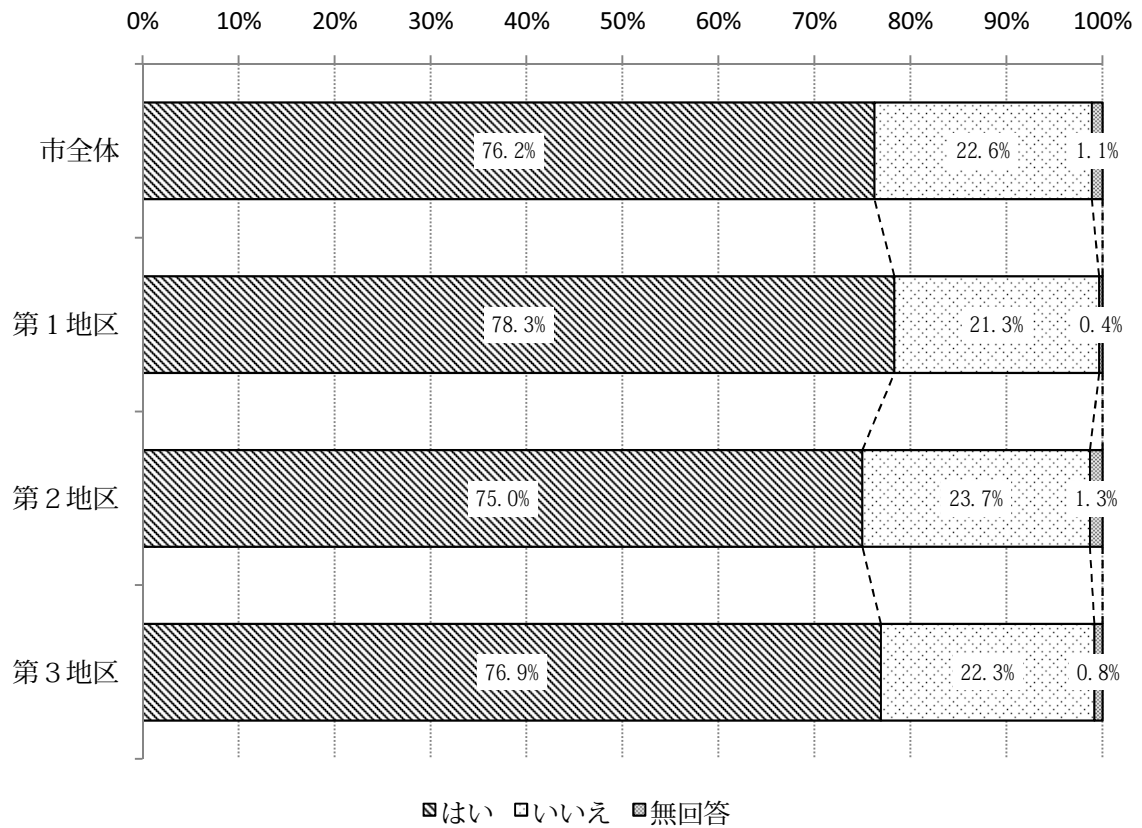
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

新聞を読んでいるについては、「はい」が、市全体で 88.0%、第1地区が 88.0%、第2地区が 87.5%、第3地区が 88.9%となっている。

(3) 本・雑誌

本や雑誌を読んでいますか。(○は1つ)



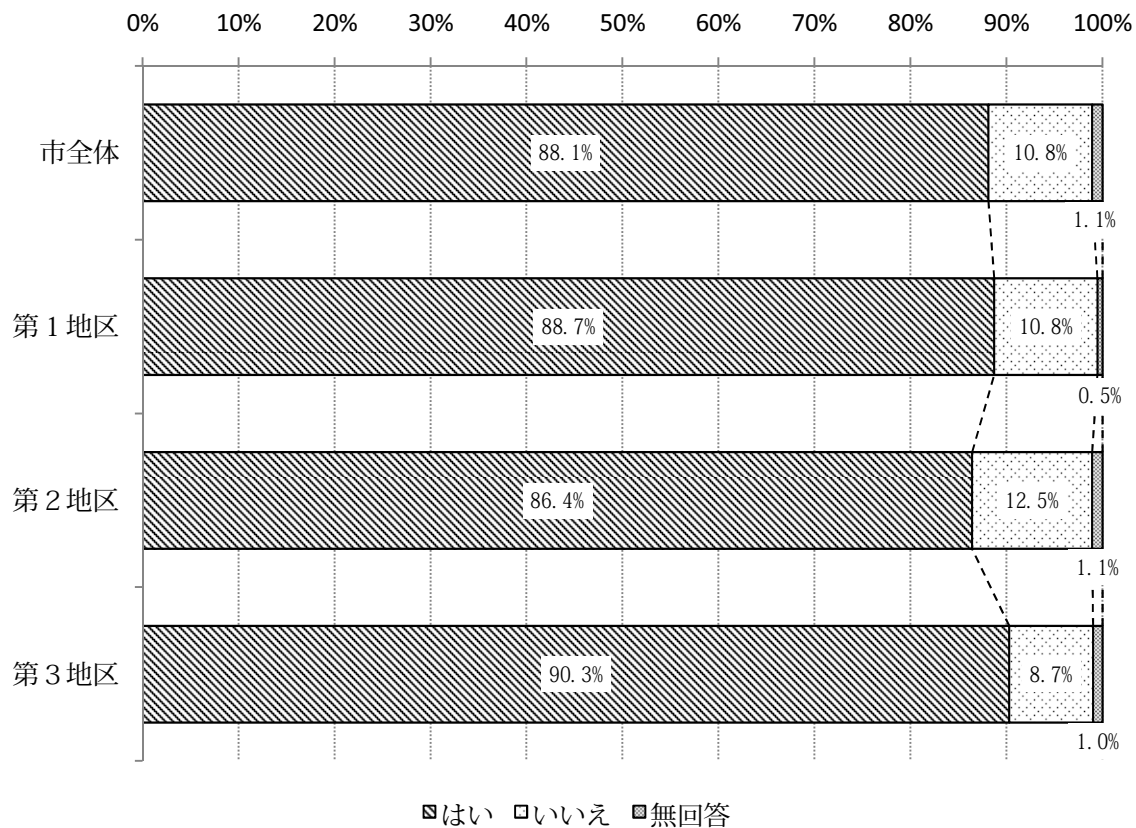
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

本・雑誌を読んでいるについては、「はい」が、市全体で76.2%、第1地区が78.3%、第2地区が75.0%、第3地区が76.9%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(4) 記事・番組

健康についての記事や番組に関心がありますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

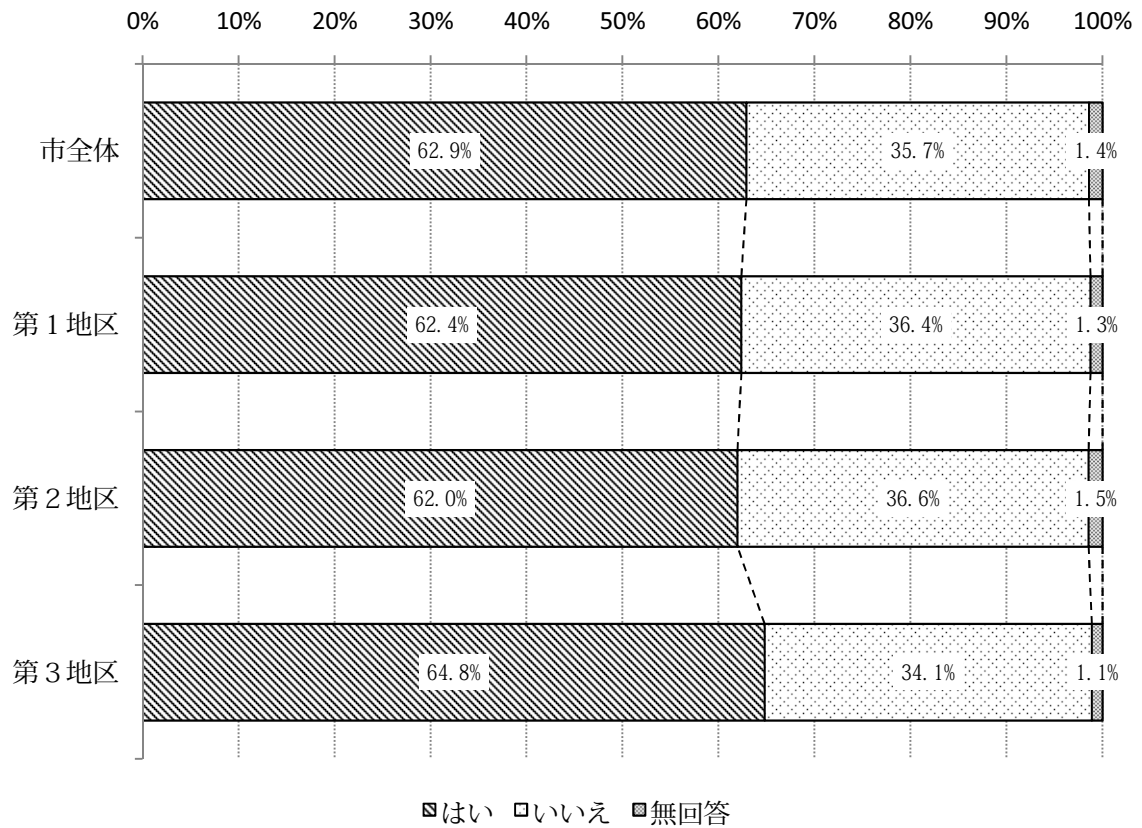
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

記事・番組の関心に関心があるについては、「はい」が、市全体で 88.1%、第1地区が 88.7%、第2地区が 86.4%、第3地区が 90.3%となっている。

(5) 訪問

友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

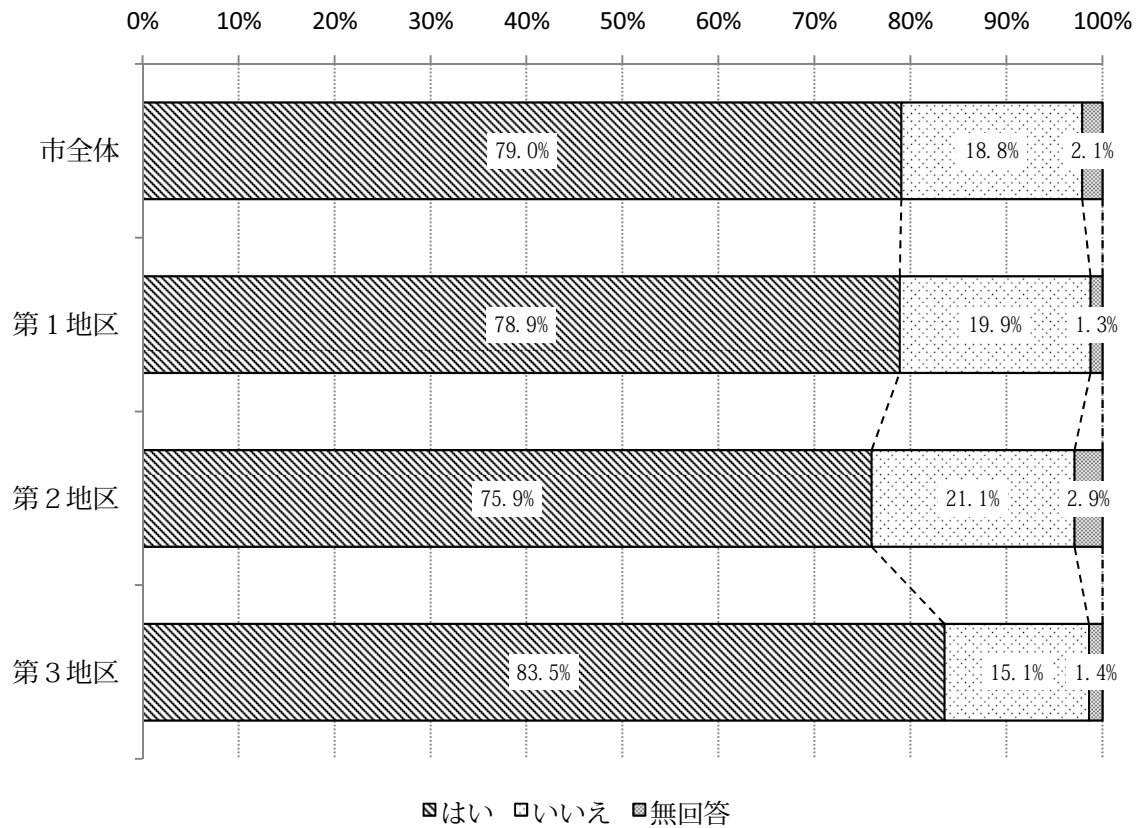
第3地区 n=(710)

訪問をしているについては、「はい」が、市全体で 62.9%、第1地区が 62.4%、第2地区が 62.0%、第3地区が 64.8%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(6) 相談にのる

家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

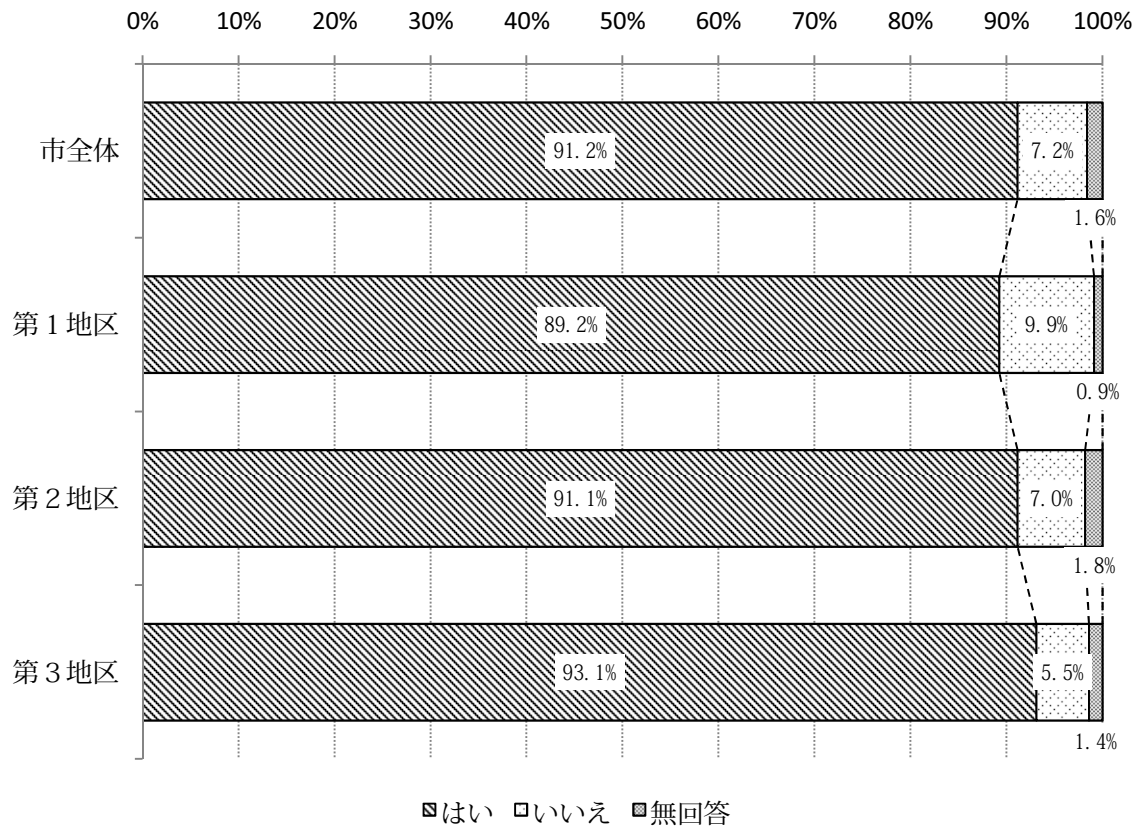
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

相談にのっているについては、「はい」が、市全体で 79.0%、第1地区が 78.9%、第2地区が 75.9%、第3地区が 83.5%となっている。

(7) 相談する

何かあったときに、家族や友人・知人などに相談をしていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

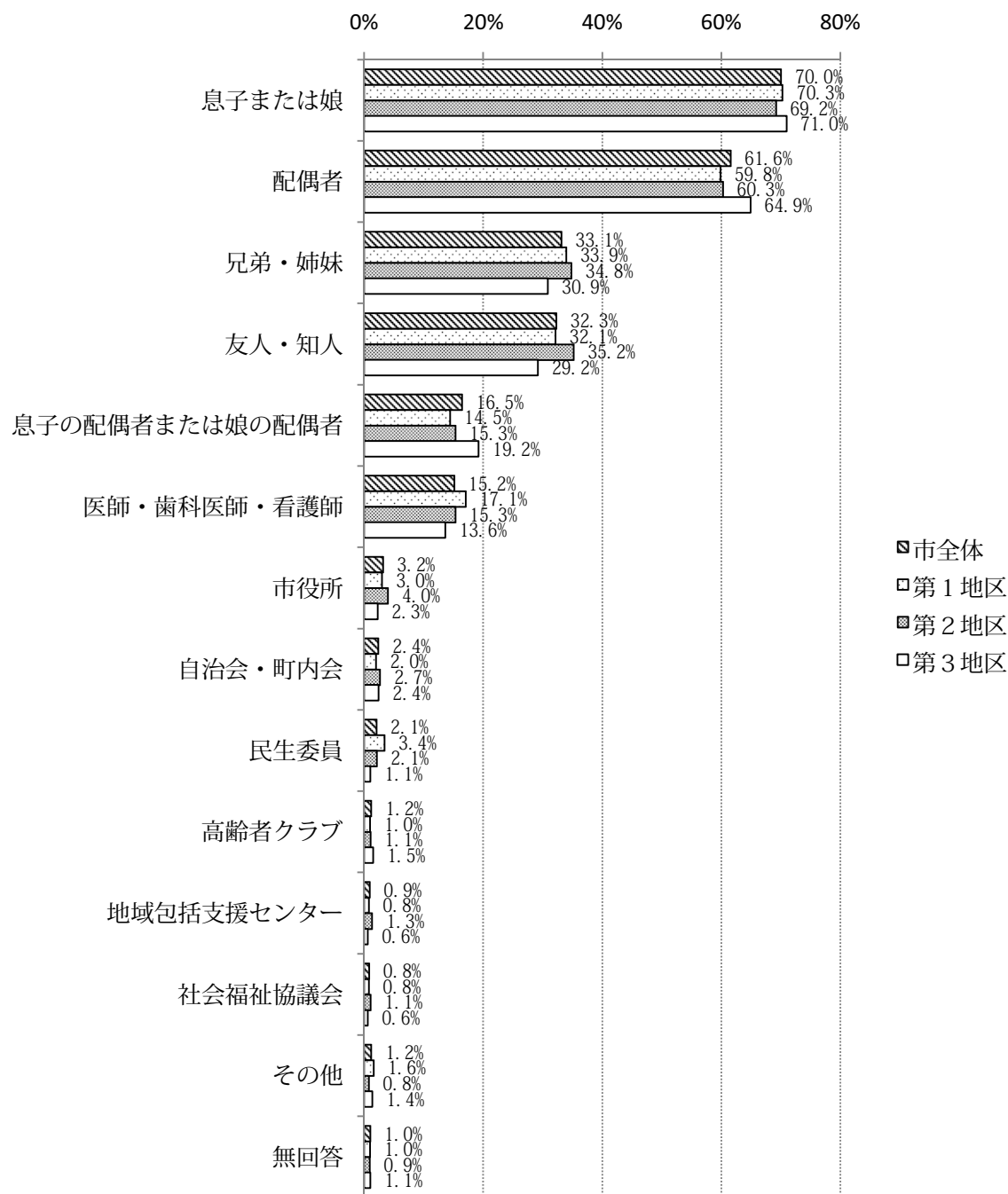
第3地区 n=(710)

相談するについては、「はい」が、市全体で 91.2%、第1地区が 89.2%、第2地区が 91.1%、第3地区が 93.1%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(8) 相談相手

相談相手を教えてください（前問で「はい」と答えた方）。



市全体 n=(1,926)

第1地区 n=(498)

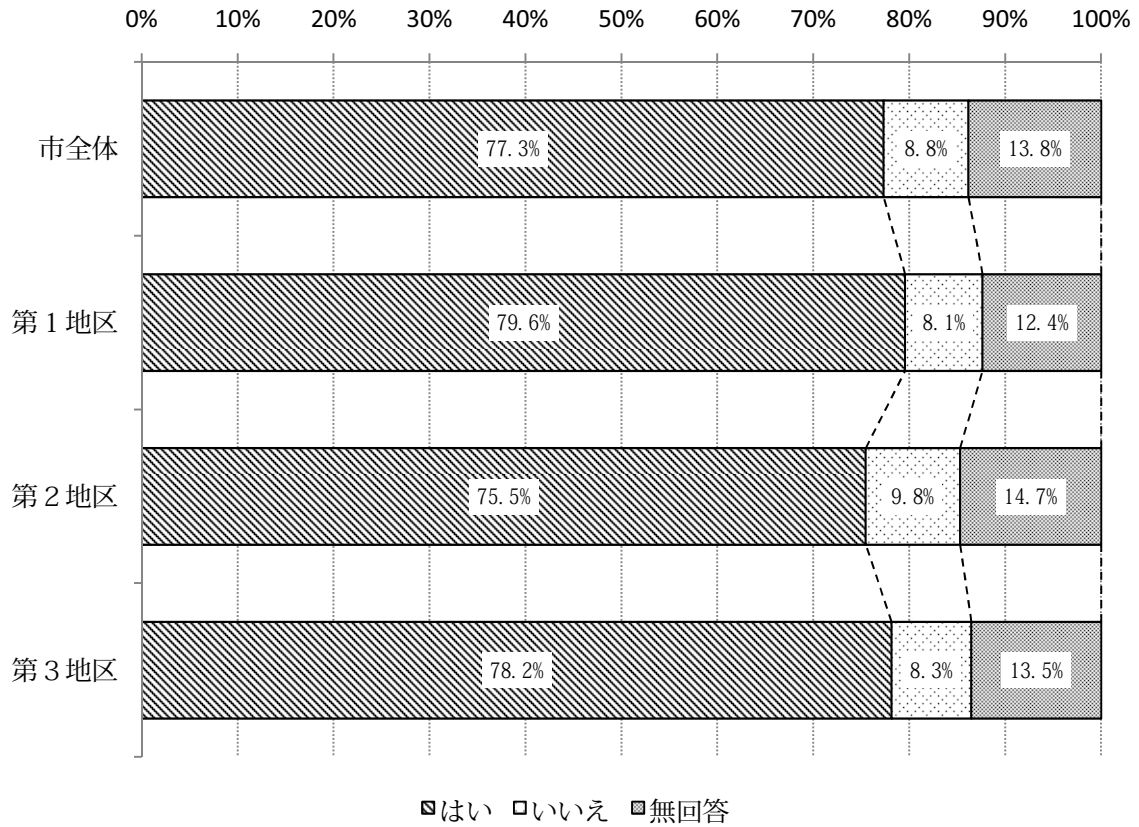
第2地区 n=(750)

第3地区 n=(661)

相談相手については、「息子または娘」が、市全体で70.0%、第1地区が70.3%、第2地区が69.2%、第3地区が71.0%と最も多く、以下「配偶者」（市全体61.6%）、兄弟・姉妹（市全体33.1%）、友人・知人（市全体32.3%）の順となっている。

(9) お見舞い

病人を見舞うことができますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

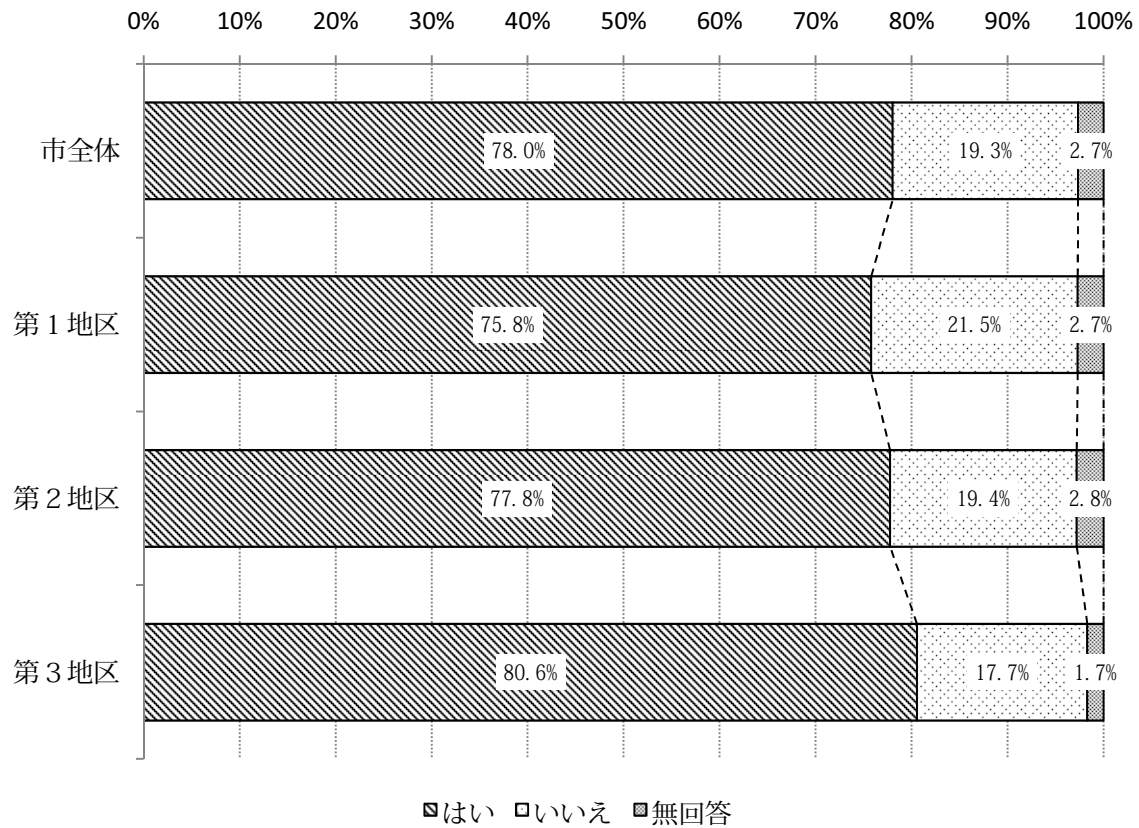
第3地区 n=(710)

お見舞いができるについては、「はい」が、市全体で 77.3%、第1地区が 79.6%、第2地区が 75.5%、第3地区が 78.2%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(10) 話しかけ

若い人に自分から話しかけることがありますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

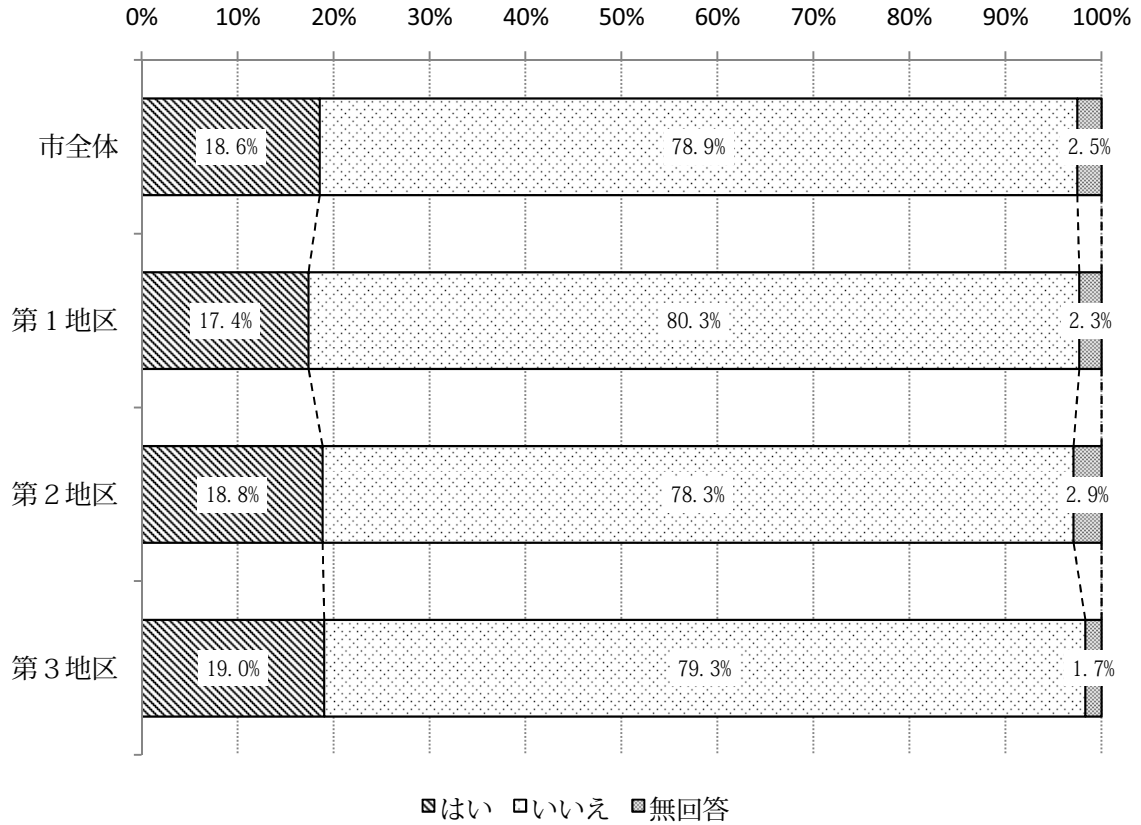
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

話しかけることがあるについては、「はい」が、市全体で 78.0%、第1地区が 75.8%、第2地区が 77.8%、第3地区が 80.6%となっている。

(11) ボランティア活動

ボランティア活動をしていますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

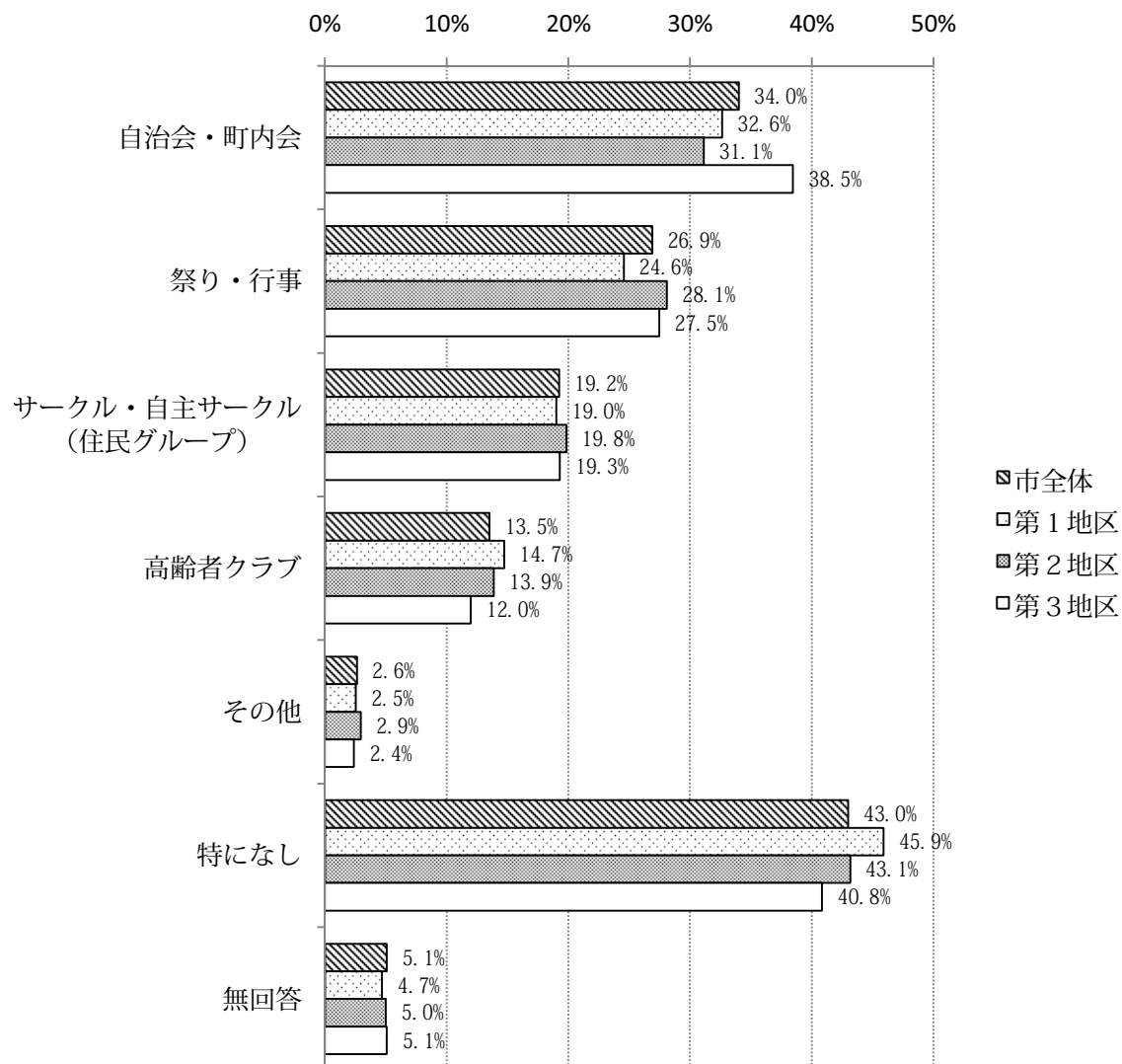
第3地区 n=(710)

ボランティア活動については、「いいえ」が、市全体で 78.9%、第1地区が 80.3%、第2地区が 78.3%、第3地区が 79.3%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(12) 地域活動

地域活動に参加していますか。(あてはまるものすべてに○)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

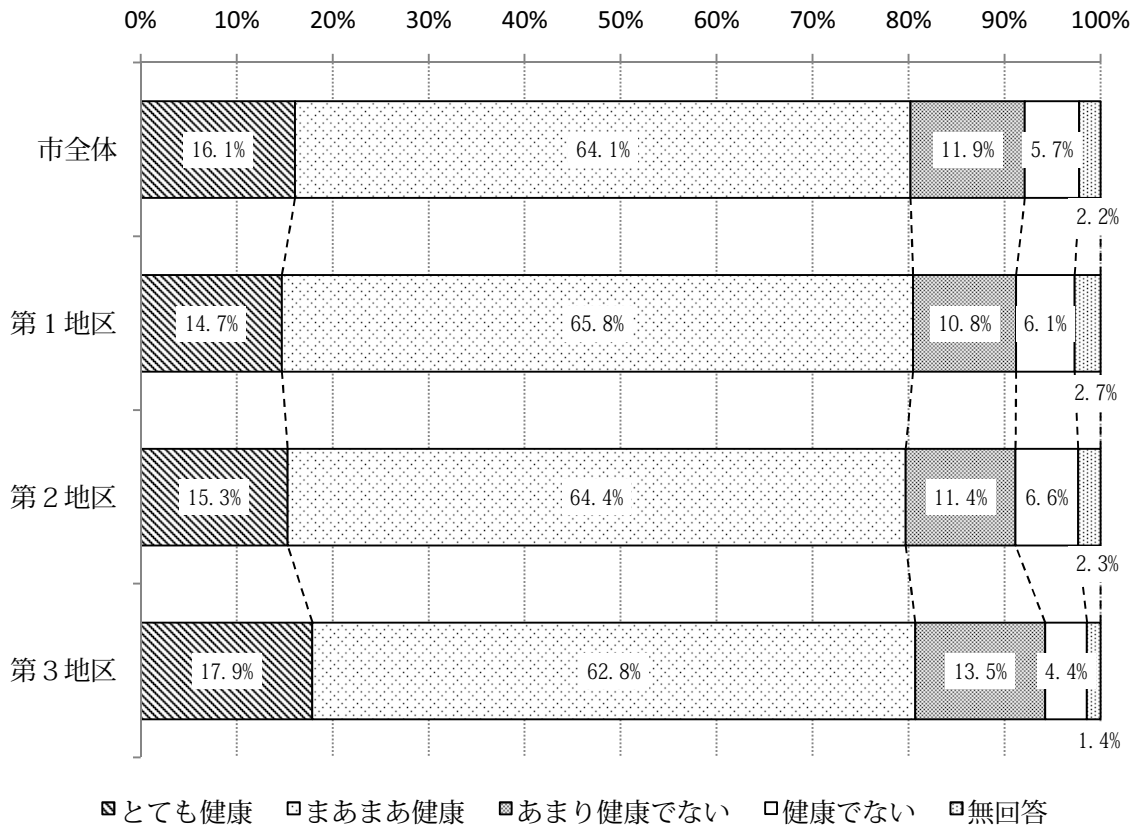
第3地区 n=(710)

地域活動への参加については、「自治会・町内会」が、市全体で 34.0%、第1地区が 32.6%、第2地区が 31.1%、第3地区が 38.5%と多く、以下「祭り・行事」(市全体 26.9%)、「サークル・自主グループ(住民グループ)」(市全体 19.2%)の順となっている。

問8 健康について

(1) 健康の自覚

普段、御自分で健康だと思いますか。(○は1つ)



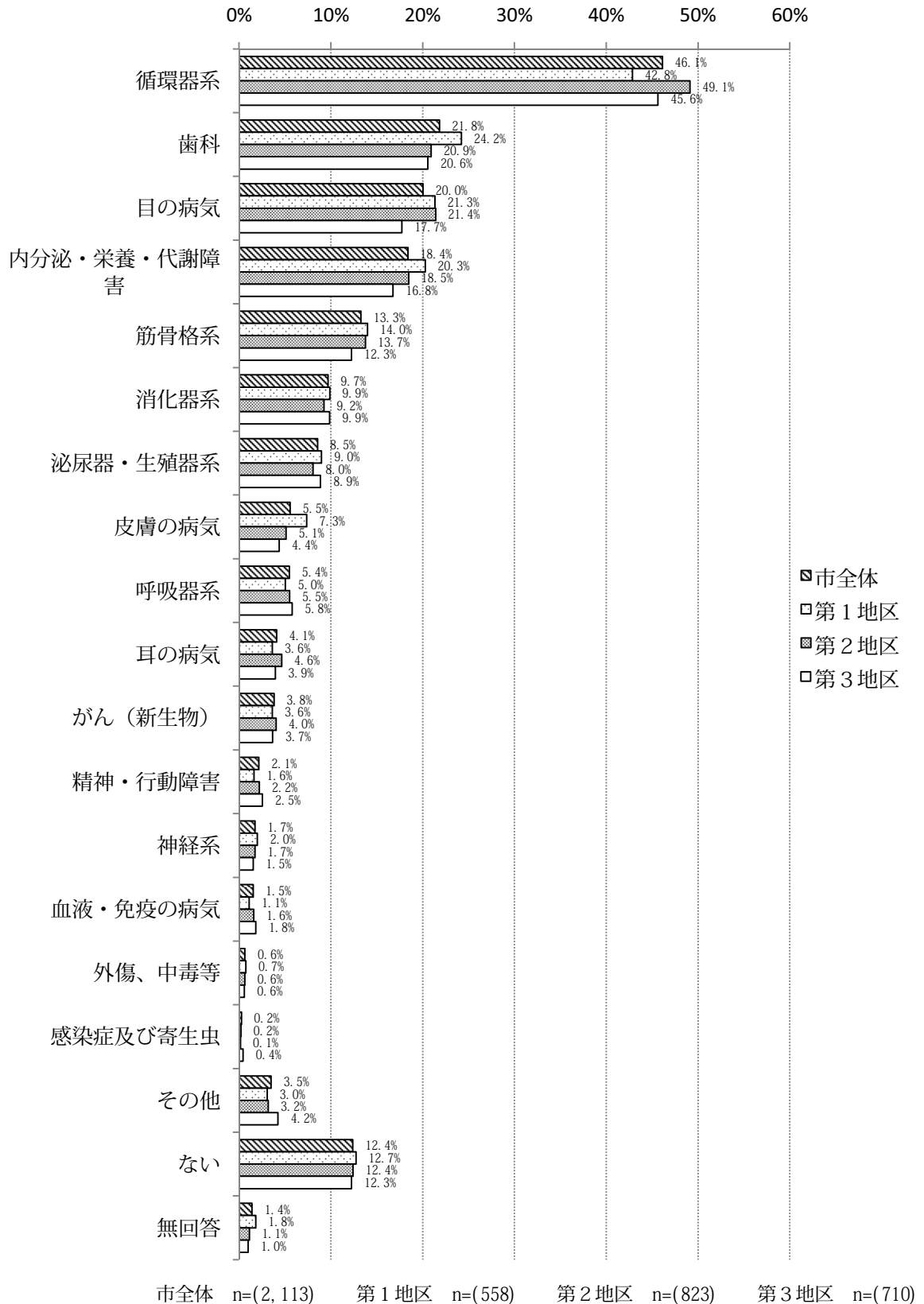
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

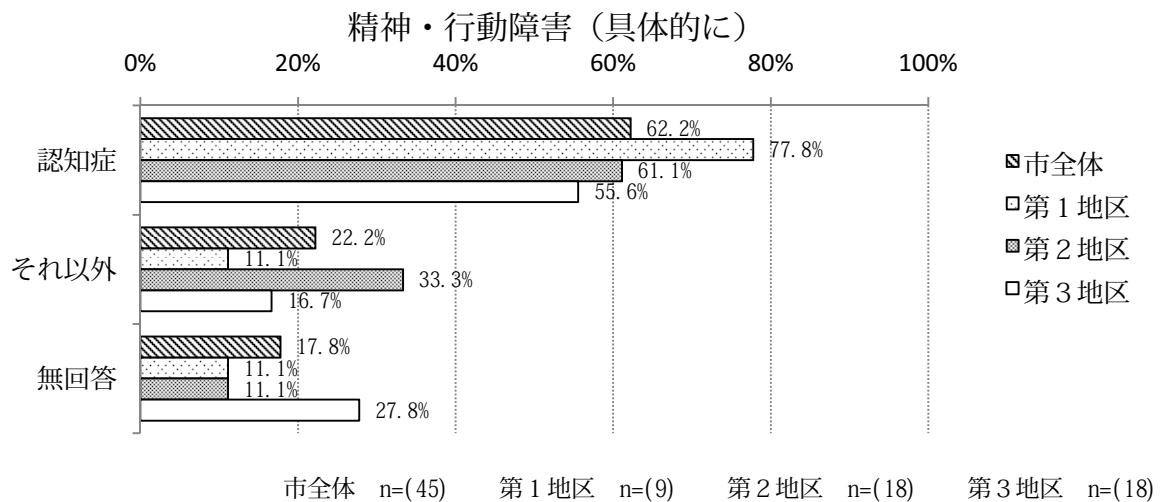
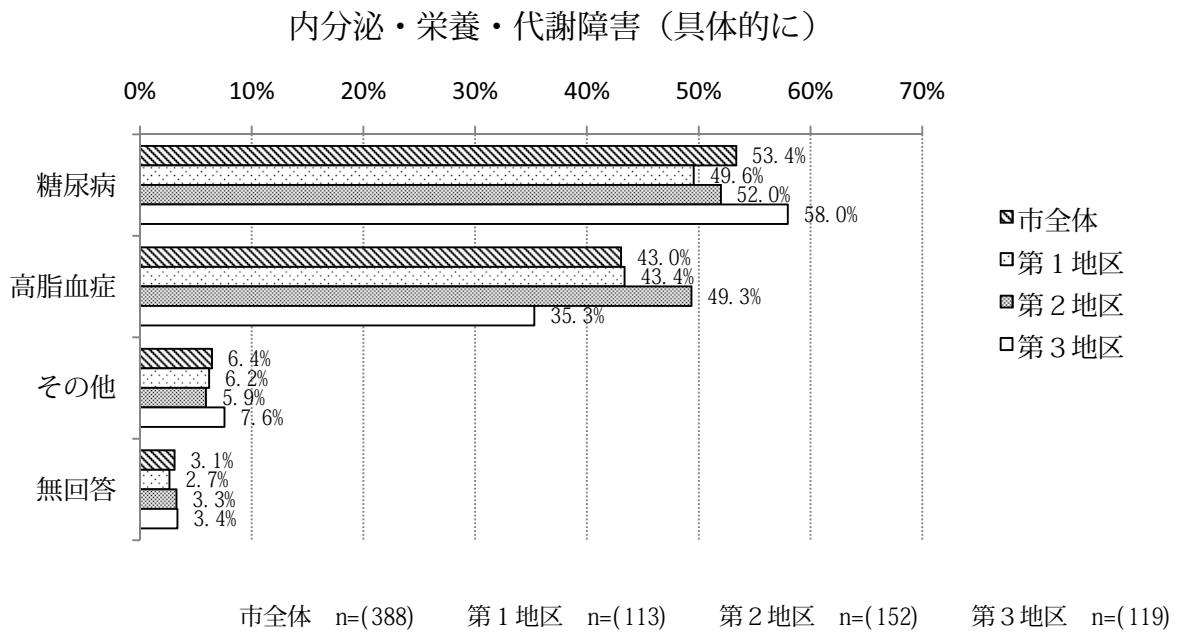
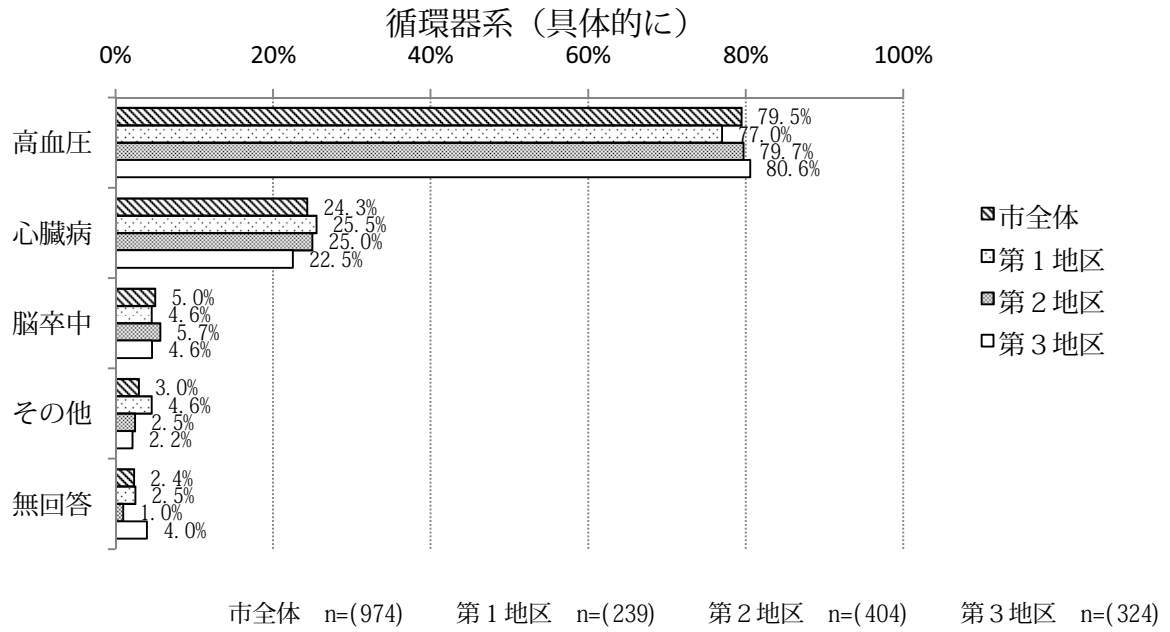
健康の自覚については、「まあまあ健康」が、市全体で 64.1%、第1地区が 65.8%、第2地区が 64.4%、第3地区が 62.8%と最も多く、以下「とても健康」(市全体 16.1%)、「あまり健康でない」(市全体 11.9%) の順となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(2) 治療中の病気

現在治療中の病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)





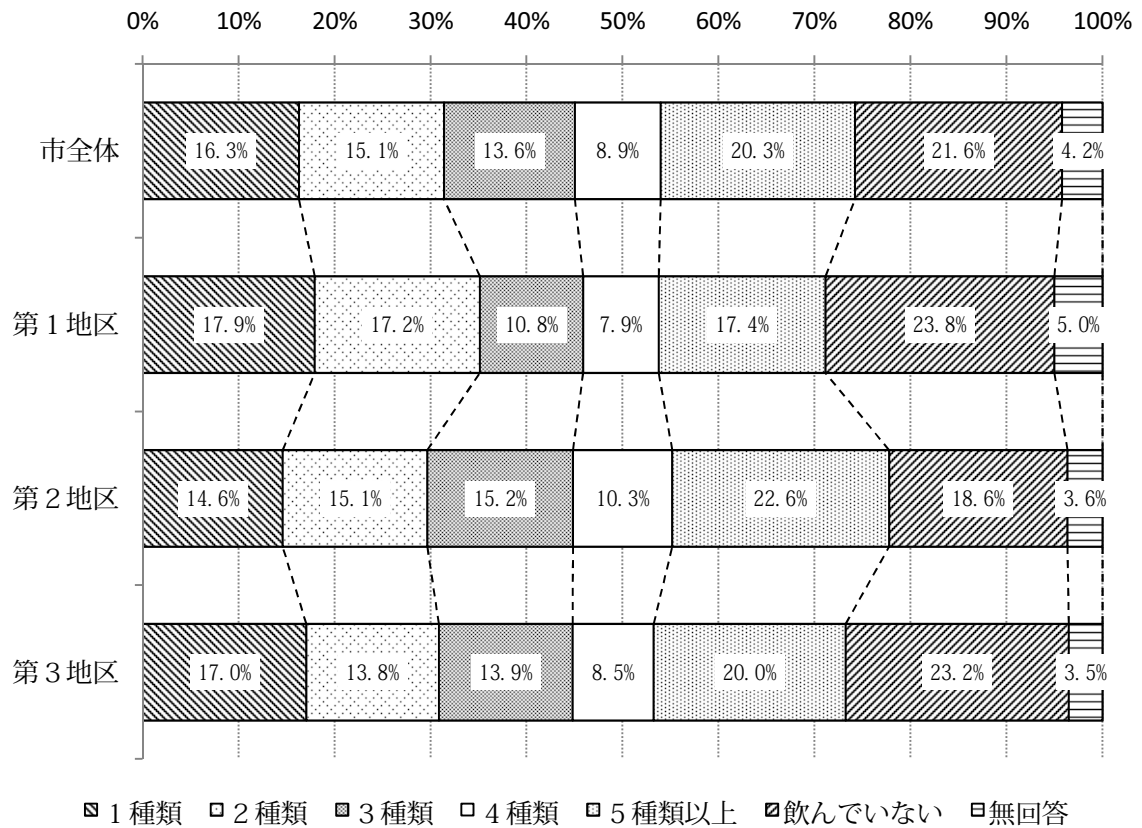
第2章 高齢者に関する調査

治療中の病気については、「循環器系」が、市全体で 46.1%、第1地区が 42.8%、第2地区が 49.1%、第3地区が 45.6%で最も多く、以下、「歯科」（市全体 21.8%）、「目の病気」（市全体 20.0%）、「内分泌・栄養・代謝障害」（市全体 18.4%）の順となっている。

また、循環器系では、「高血圧」（市全体 79.5%）、内分泌・栄養・代謝障害では、「糖尿病」（市全体 53.4%）、精神・行動障害では、「認知症」（市全体 62.2%）が最も多い。

(3) 薬の種類

現在何種類の薬を飲んでいますか。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

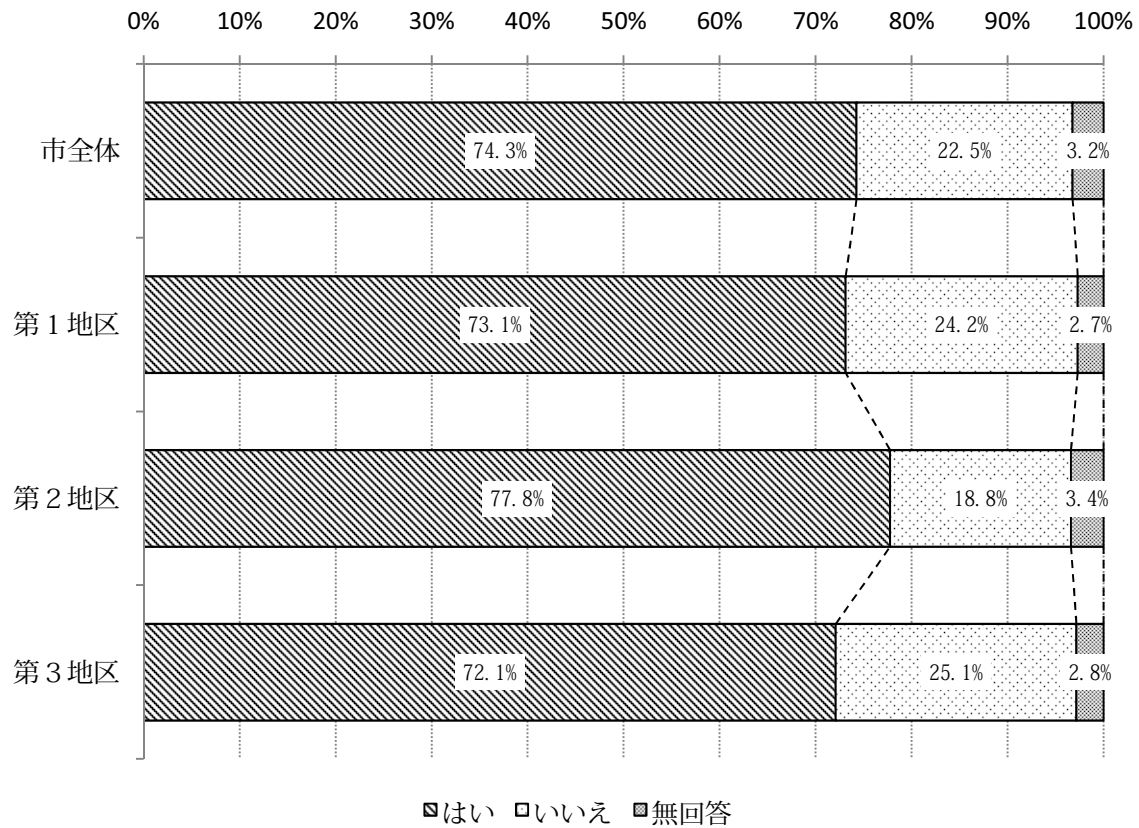
第3地区 n=(710)

薬の種類については、「飲んでいない」が、市全体で 21.6%、第1地区が 23.8%、第3地区が 23.2%で最も多く、第2地区では「5種類以上」が 22.6%で最も多くなっている。

第2章 高齢者に関する調査

(4) 通院の有無

現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか。（○は1つ）



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

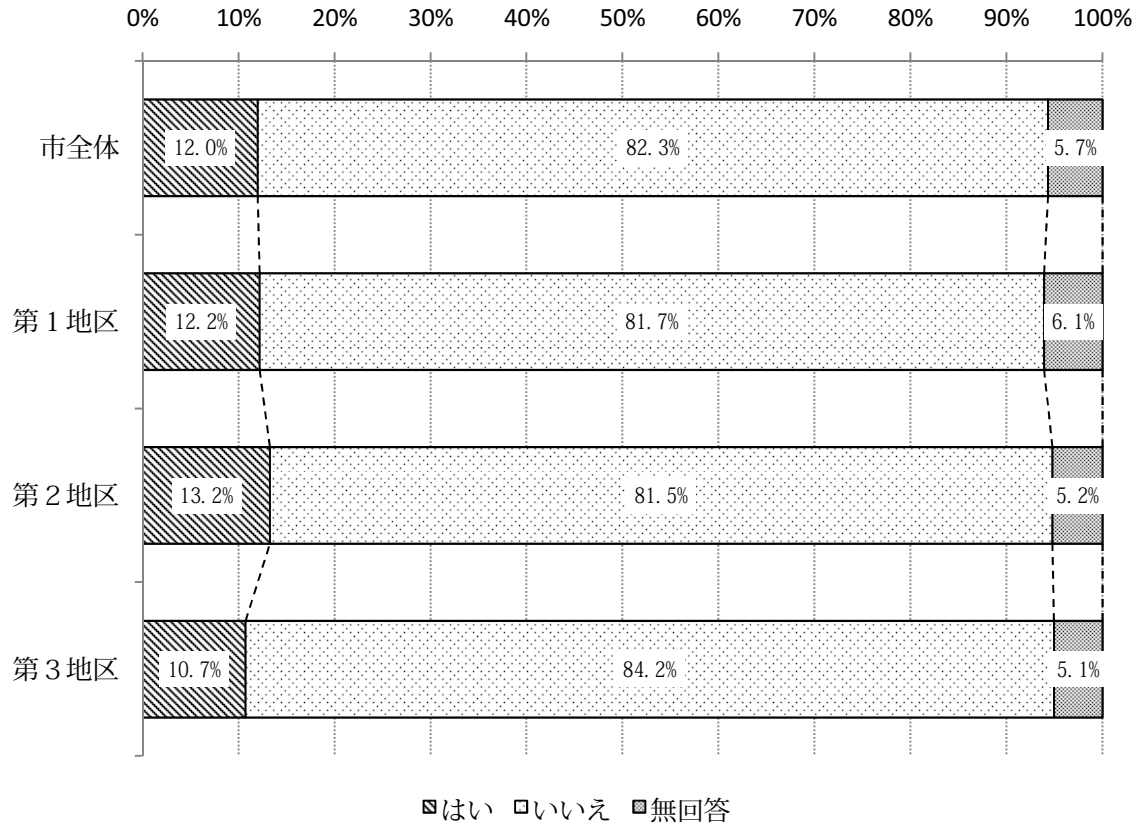
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

通院の有無については、「はい」が、市全体で 74.3%、第1地区が 73.1%、第2地区が 77.8%、第3地区が 72.1%となっている。

(5) 通院時の介助

通院に介助が必要ですか。(○は1つ)

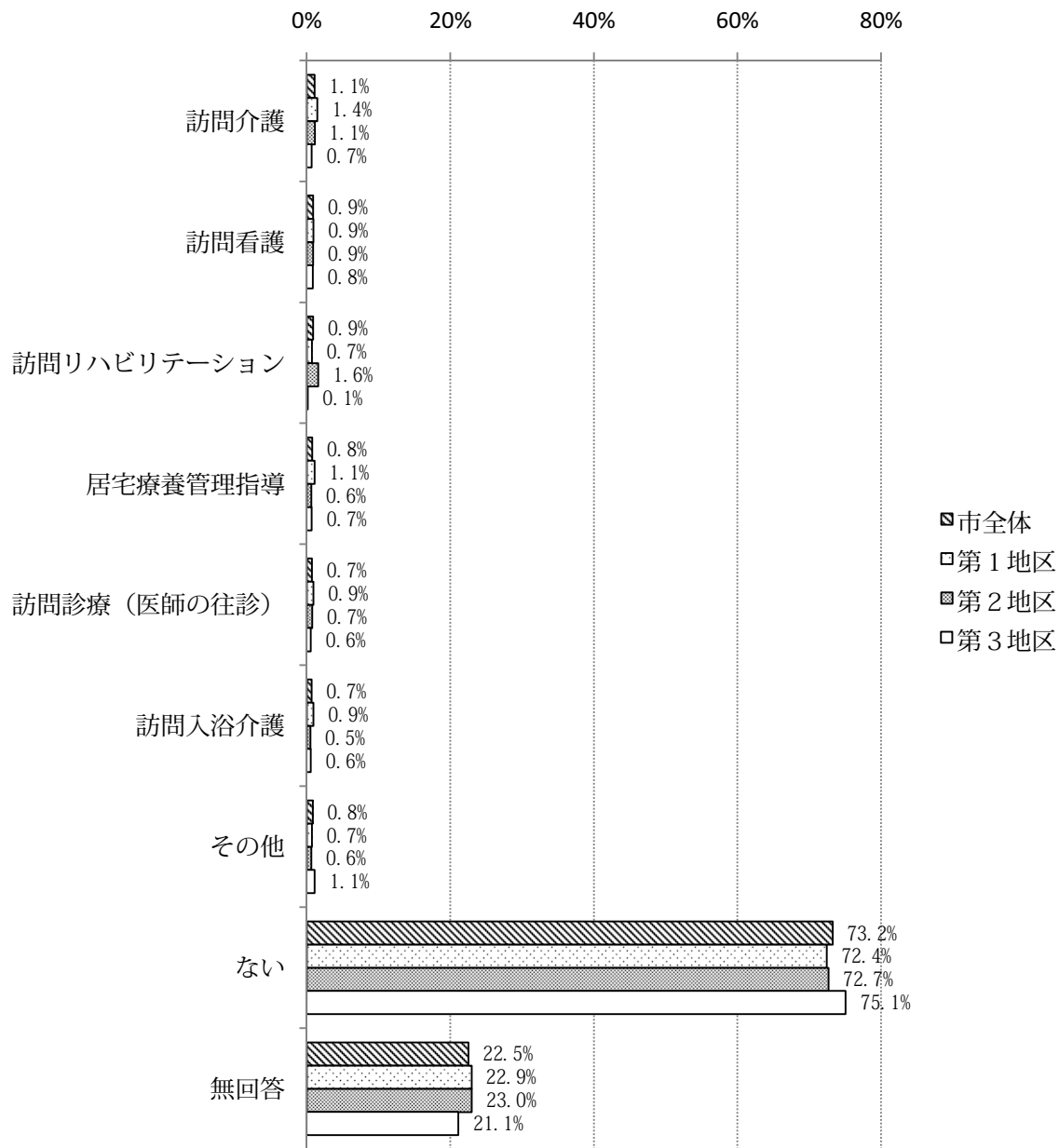


市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

通院時の介助については、「いいえ」が、市全体で 82.3%、第1地区が 81.7%、第2地区が 81.5%、第3地区が 84.2%となっている。

(6) 利用している在宅サービス

以下の在宅サービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

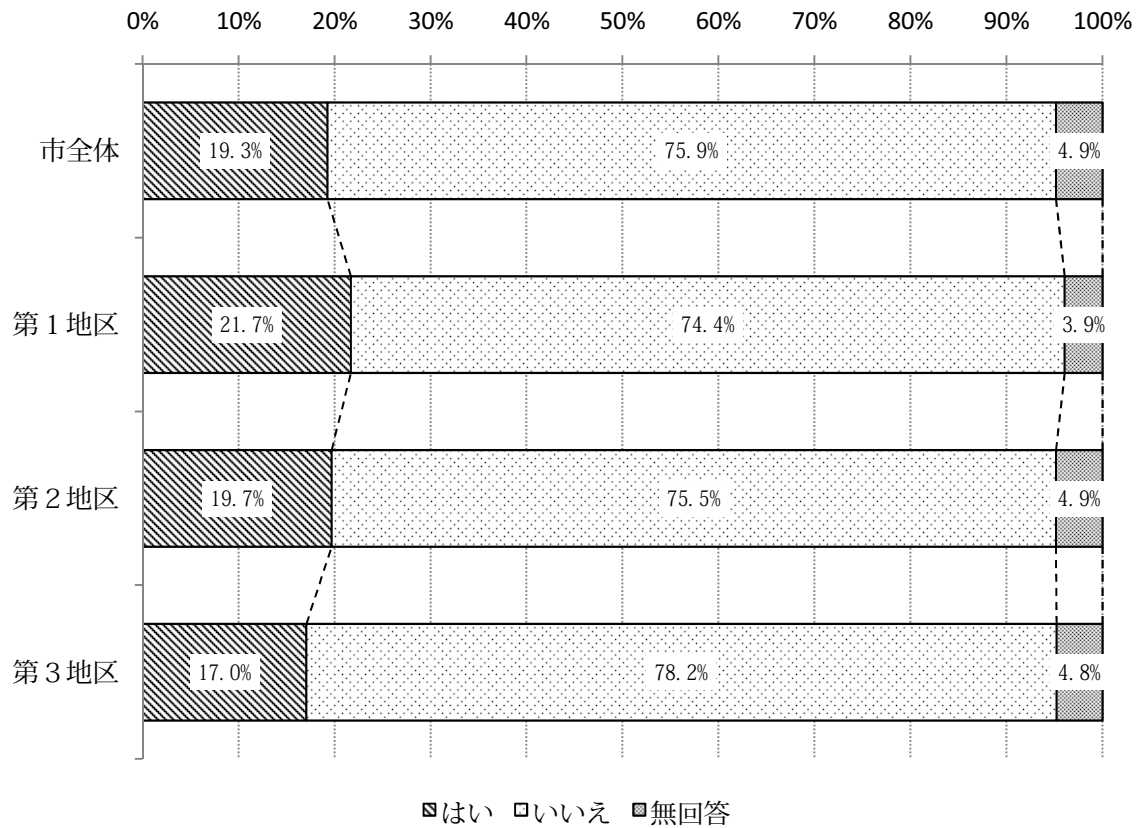


市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

利用している在宅サービスについては、「ない」が、市全体で73.2%、第1地区が72.4%、第2地区が72.7%、第3地区が75.1%で最も多い。

(7) 生活の充実感

(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

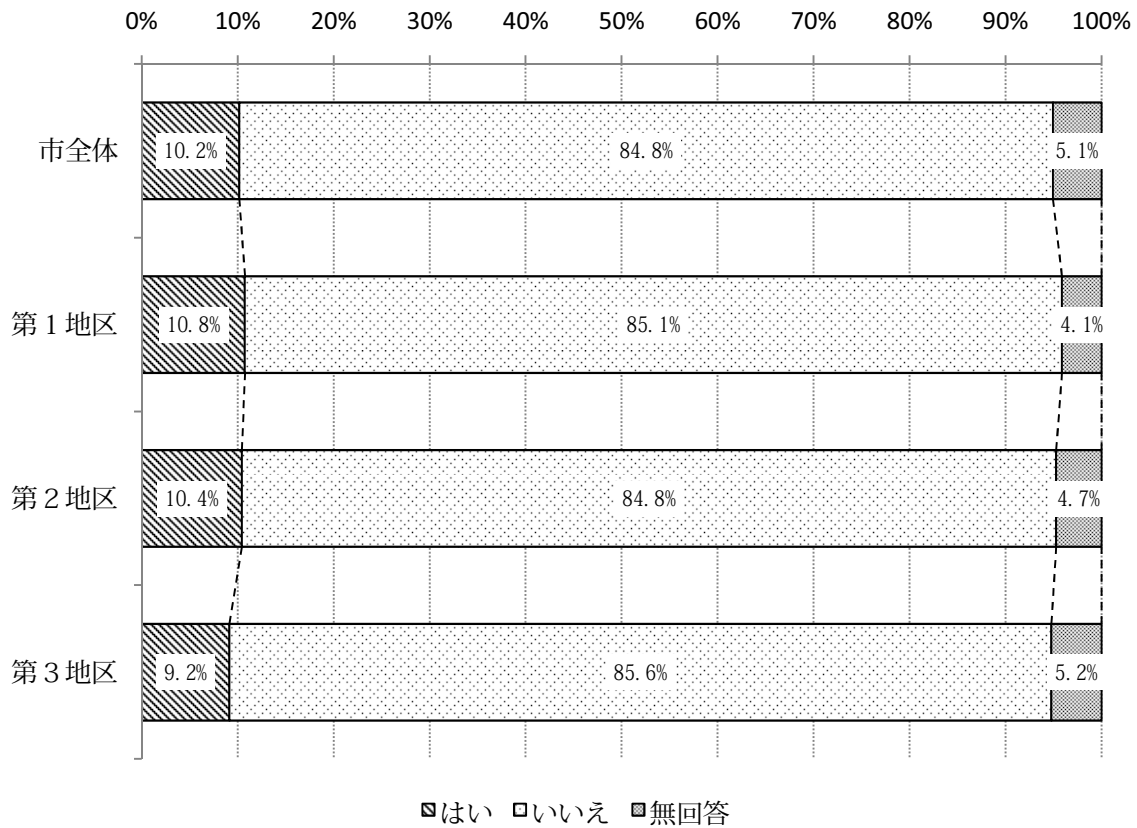
第3地区 n=(710)

生活の充実感がないについては、「いいえ」が、市全体で75.9%、第1地区が74.4%、第2地区が75.5%、第3地区が78.2%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(8) 楽しみ

(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

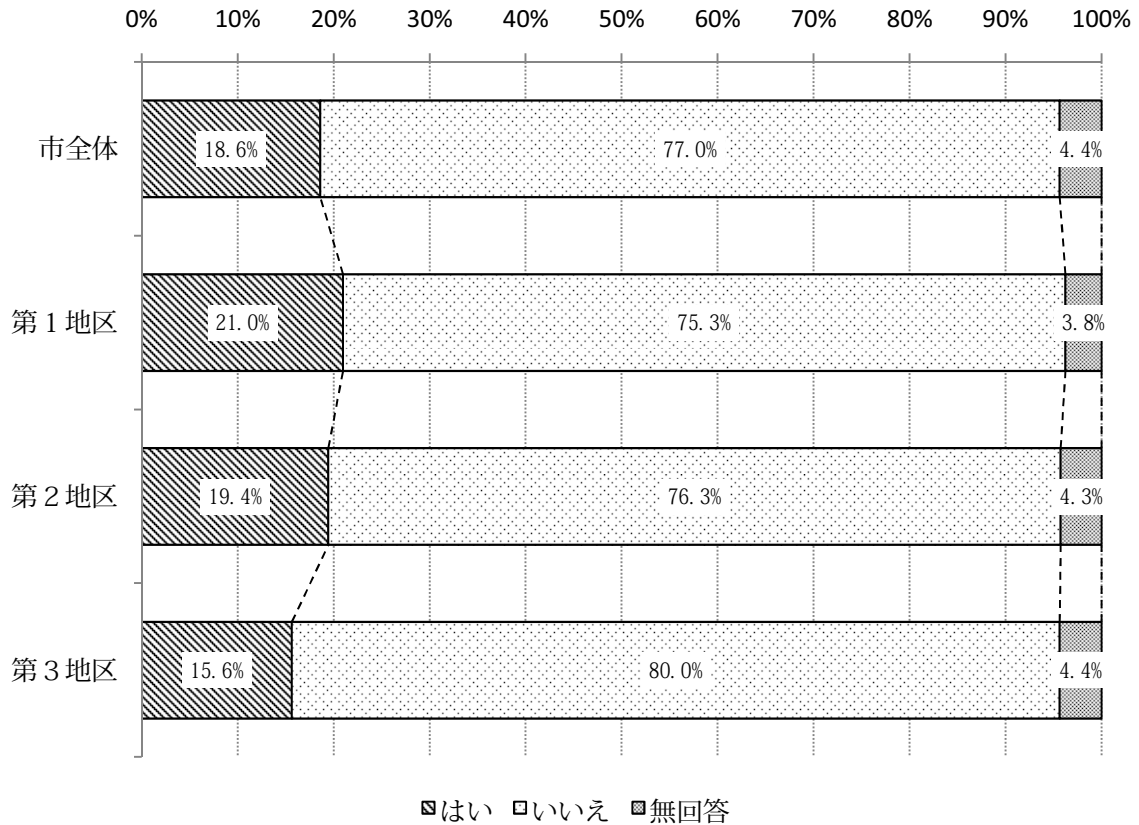
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

楽しめたことが楽しめなくなったについては、「いいえ」が、市全体で 84.8%、第1地区が 85.1%、第2地区が 84.8%、第3地区が 85.6%となっている。

(9) 楽にできていたこと

(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが、今はおっくうに感じられる。
(○は1つ)



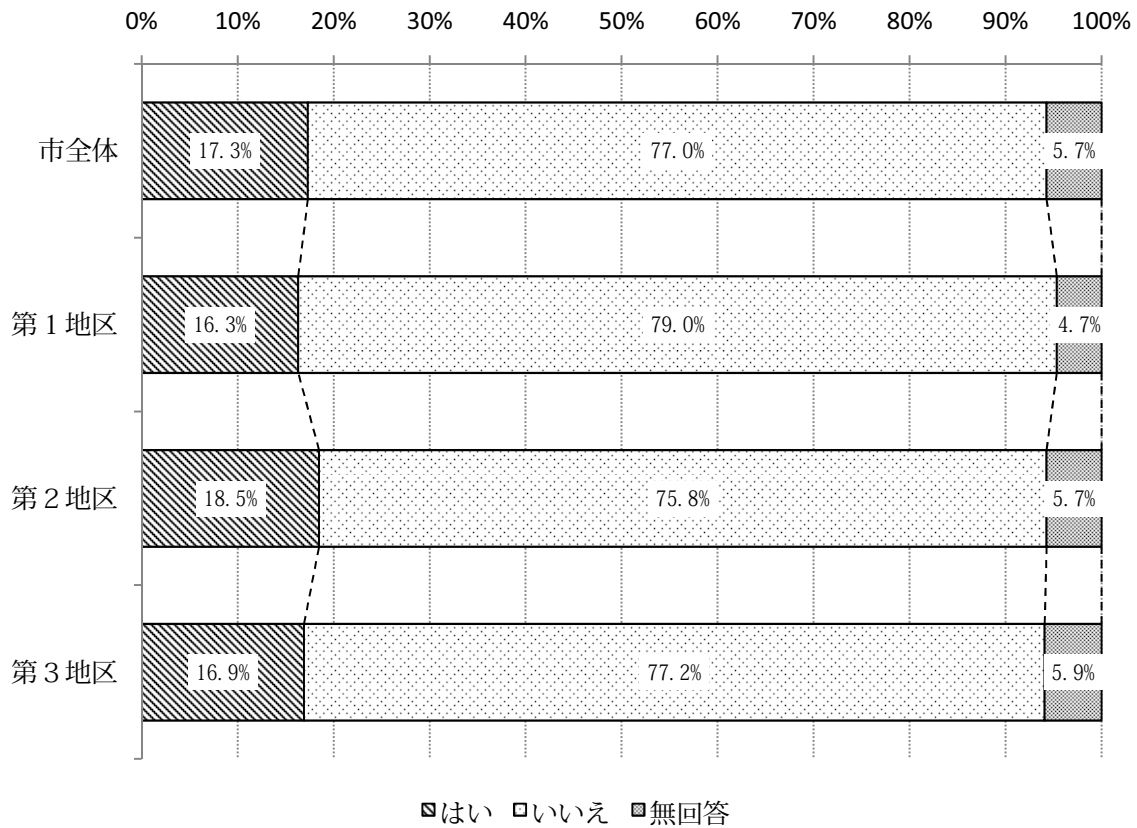
市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

楽にできていたことがおっくうに感じるについては、「いいえ」が、市全体で 77.0%、第1地区が 75.3%、第2地区が 76.3%、第3地区が 80.0%となっている。

第2章 高齢者に関する調査

(10) 自分に対する自信

(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

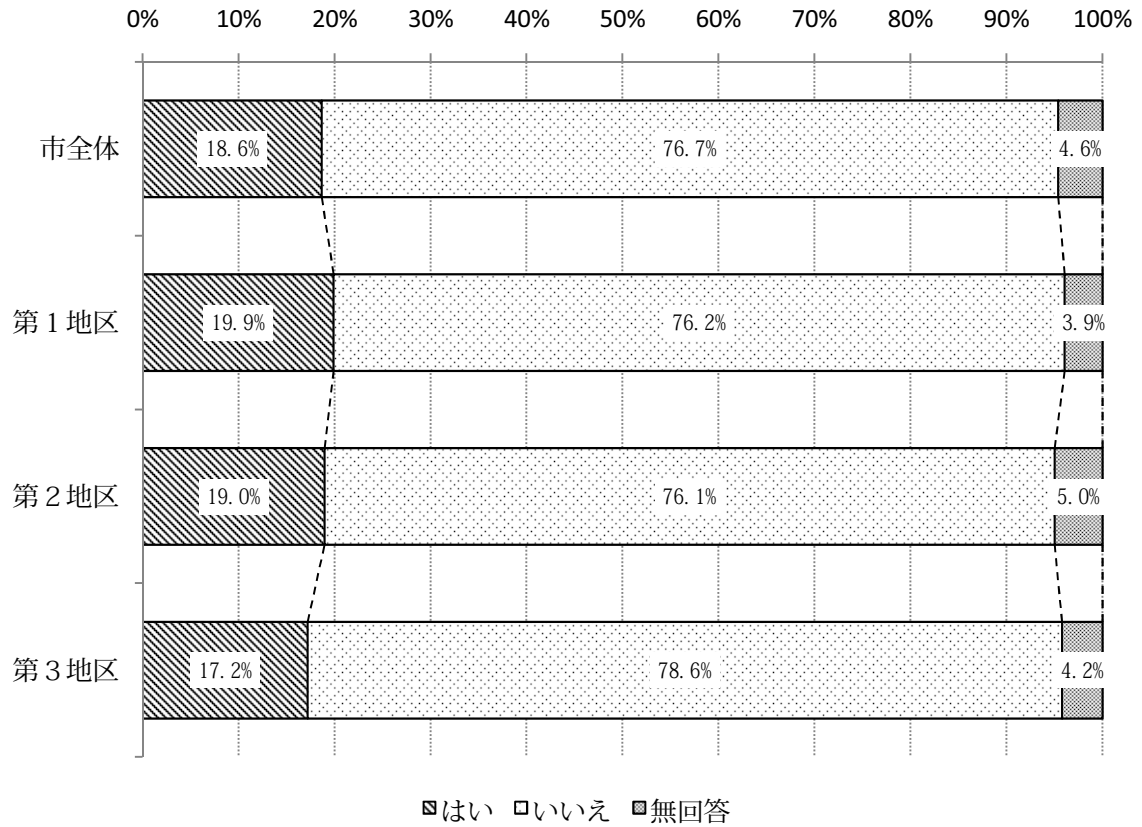
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

自分が役に立つ人間だと思えないについては、「いいえ」が、市全体で 77.0%、第1地区が 79.0%、第2地区が 75.8%、第3地区が 77.2%となっている。

(11) 疲れ

(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする。(○は1つ)



市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

第2地区 n=(823)

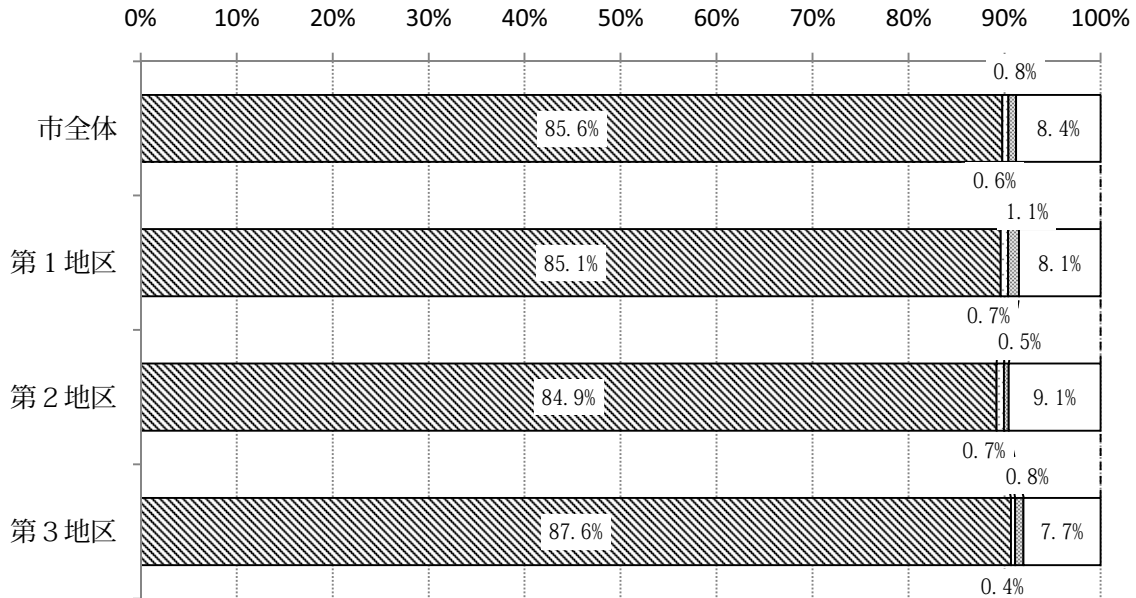
第3地区 n=(710)

疲れを感じるについては、「いいえ」が、市全体で 76.7%、第1地区が 76.2%、第2地区が 76.1%、第3地区が 78.6%となっている

問9 介護保険などのサービスについて

(1) 要支援・要介護度

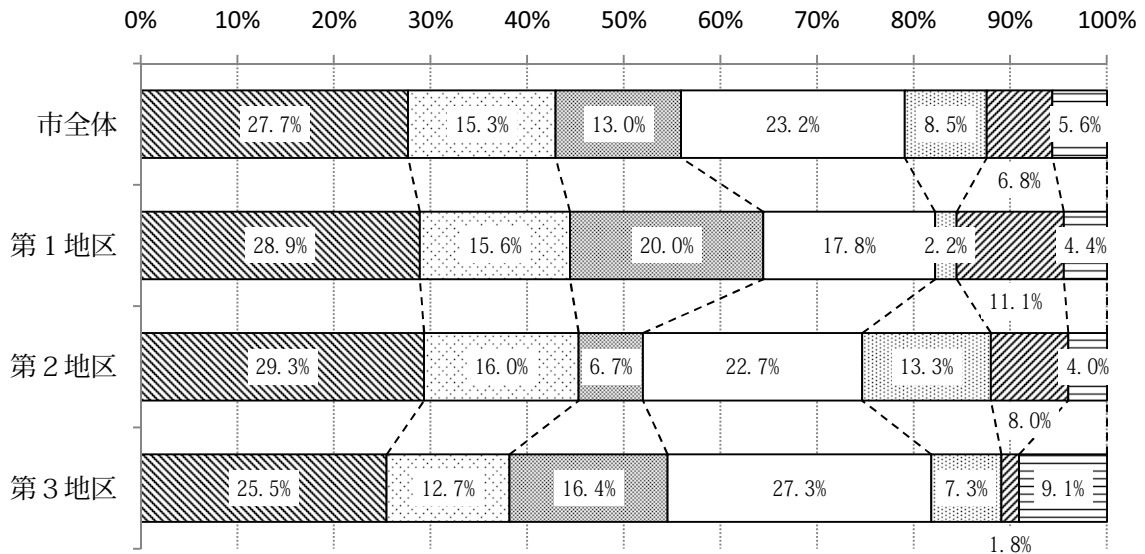
あなた（あて名御本人）は、介護保険の要介護・要支援認定を申請しましたか。認定を受けている場合は、現在の要介護度をお答えください。（○は1つ）



認定申請はしていない 現在申請中である
 自立（非該当と認定された） 認定を受けている

市全体 n=(2,113) 第1地区 n=(558) 第2地区 n=(823) 第3地区 n=(710)

「認定を受けている」の内訳



要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5

市全体 n=(177) 第1地区 n=(45) 第2地区 n=(75) 第3地区 n=(55)

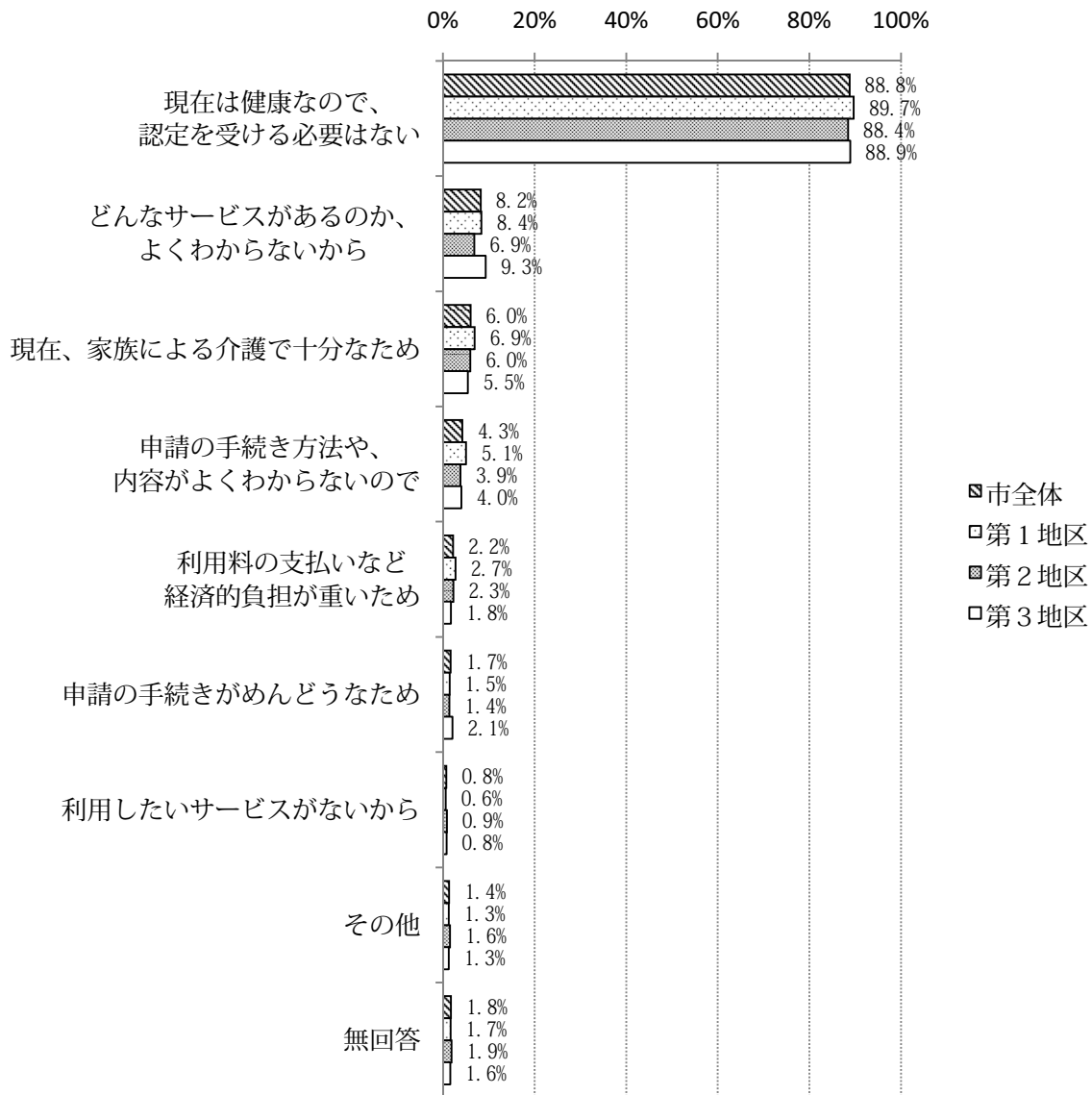
要支援・要介護度については、「認定申請はしていない」が、市全体で 85.6%、第1地区が 85.1%、第2地区が 84.9%、第3地区が 87.6%と最も多く、以下「認定を受けている」割合が市全体で 8.4%となっている。

「認定を受けている」の内訳は「要支援1」が市全体（27.7%）第1地区（28.9%）第2地区（29.3%）で一番多く、第3地区は「要介護2」が（27.3%）で一番多い。

第2章 高齢者に関する調査

(2) 認定申請しない理由

認定申請をされていない方にお尋ねします。その理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)



市全体 n=(1,809)

第1地区 n=(475)

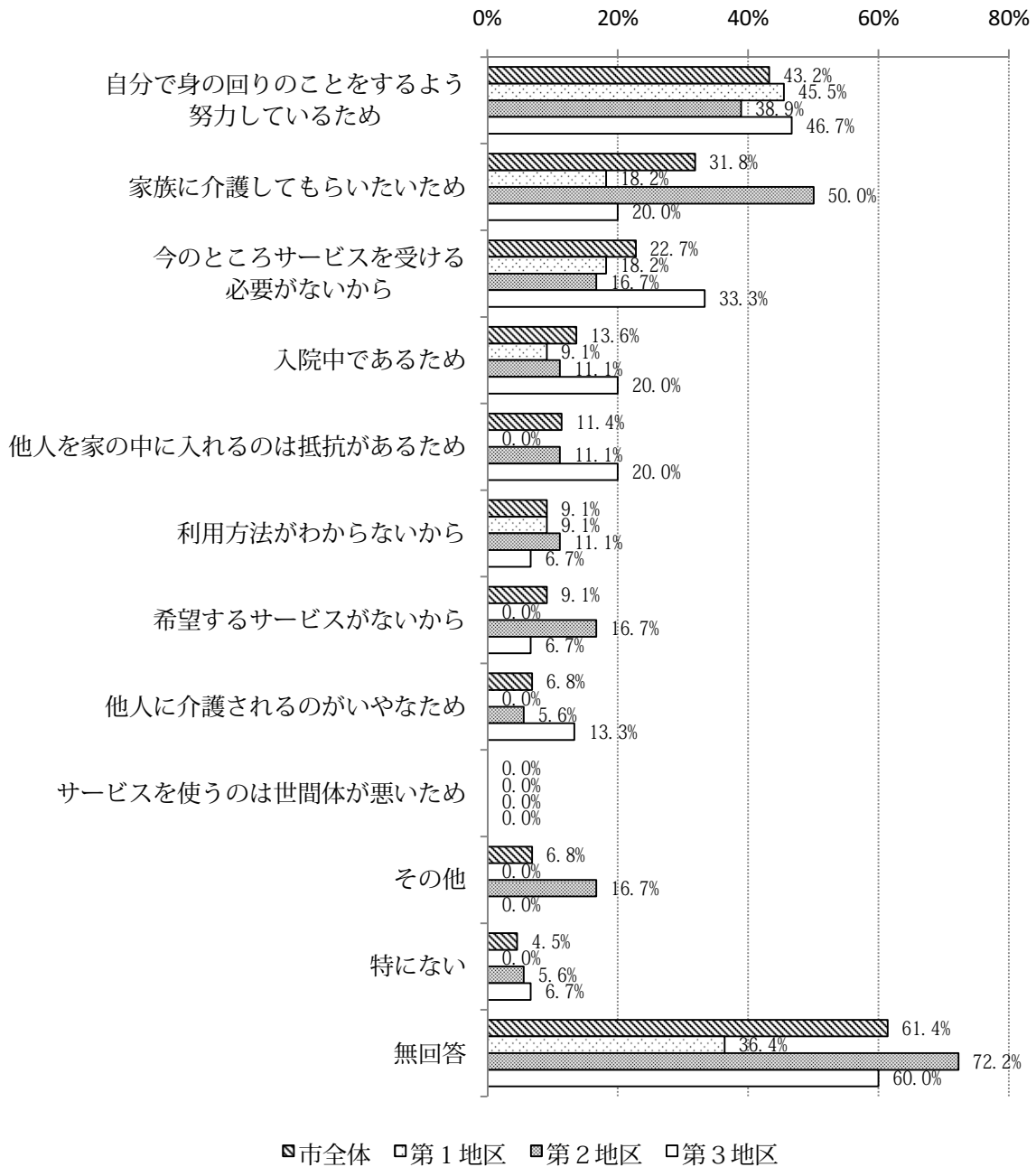
第2地区 n=(699)

第3地区 n=(622)

認定申請しない理由については、「現在は健康なので、認定を受ける必要がない」が、市全体で88.8%、第1地区が89.7%、第2地区が88.4%、第3地区が88.9%と最も多く、以下「どんなサービスがあるのか、よくわからない」(市全体 8.2%)、「現在、家族による介護で十分なため」(市全体 6.0%)の順となっている。

(3) 介護サービスを受けない理由

認定を受けた人で、介護保険のサービスを利用していない方にお尋ねします。その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

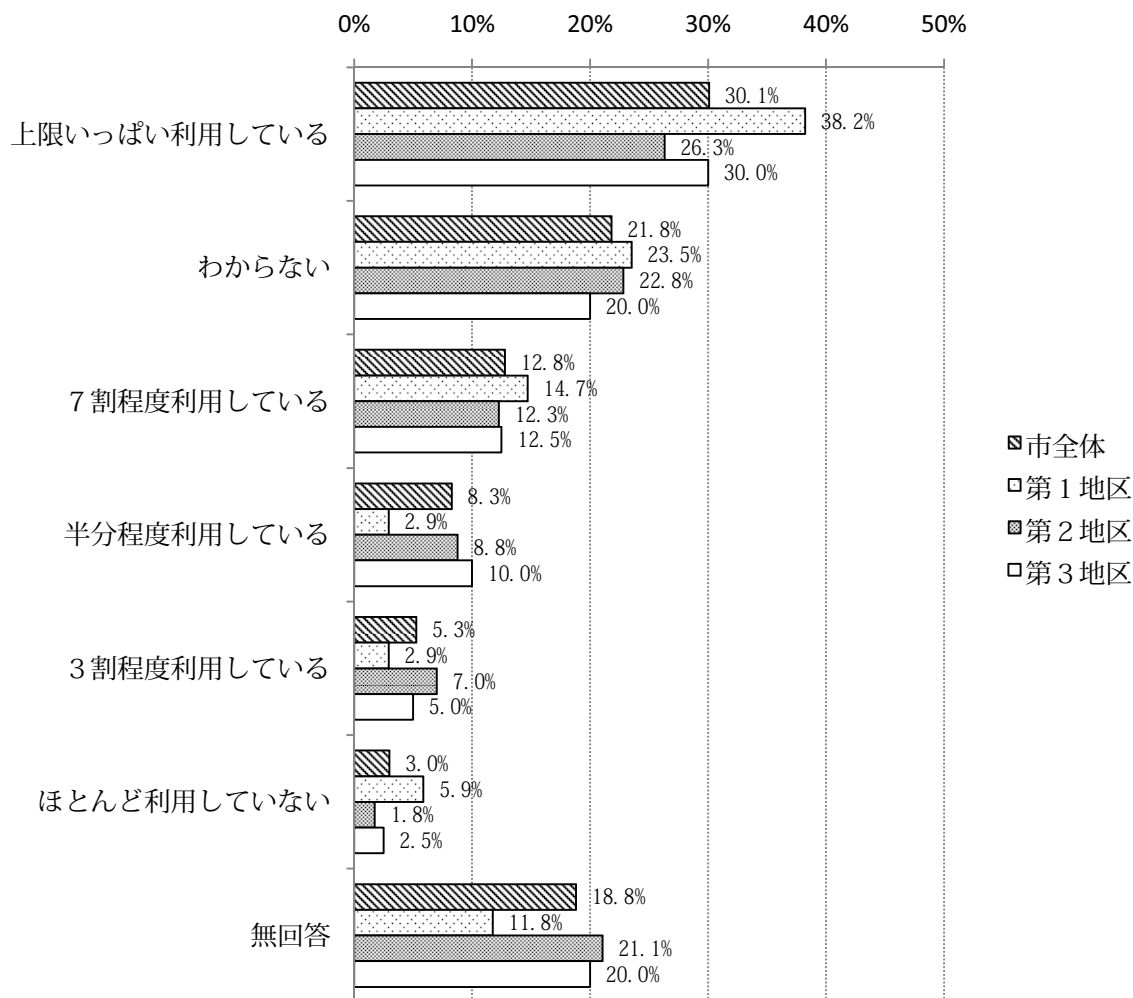


市全体 n=(44) 第1地区 n=(11) 第2地区 n=(18) 第3地区 n=(15)

介護サービスを受けない理由について、「自分で身の周りのことをするよう努力しているため」が市全体で 43.2%、第1地区が 45.5%、第3地区が 46.7%で最も多く、第2地区では、「家族に介護してもらいたいため」50.0%が最も多くなっている。

(4) 利用限度額

介護サービスを受けている方で、あなた（あて名御本人）は介護保険で定められている利用限度額に対して、どれくらいの割合を利用していますか。（○は1つ）



市全体 n=(133)
 第1地区 n=(34)
 第2地区 n=(57)
 第3地区 n=(40)

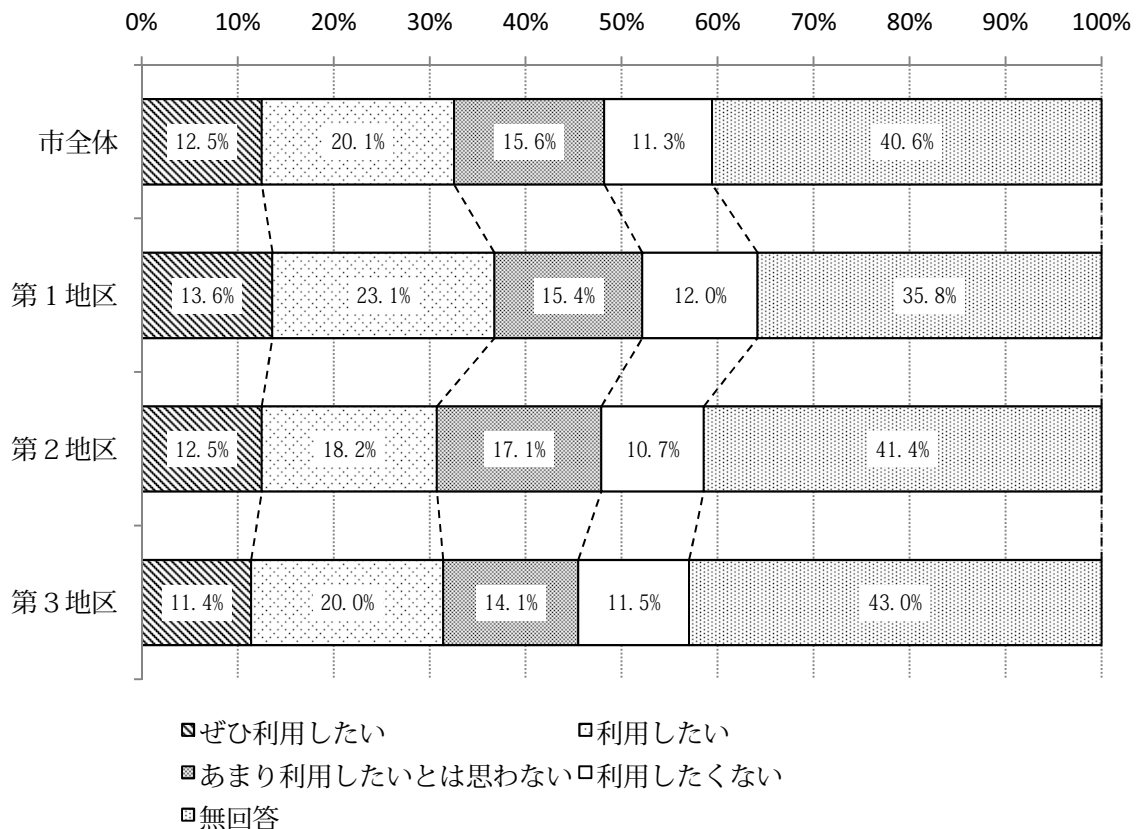
利用限度額については、「上限いっぱい利用している」が、市全体で 30.1%、第1地区が 38.2%、第2地区が 26.3%、第3地区が 30.0%と最も多く、以下「わからない」（市全体 21.8%）、「7割程度利用している」（市全体 12.8%）の順となっている。

(5) 夜間対応型訪問介護

現在青梅市で行われていないサービスで、次のサービスを提供してくれる介護保険の事業所が身近な地域にあったら、あなた（あて名御本人）は利用を希望しますか。

（○は1つ）

夜間対応型訪問介護：一晩に1回、ホームヘルプ（訪問介護）を受けられるほか、夜間の緊急時に通報すれば訪問介護を受けられるサービスです。

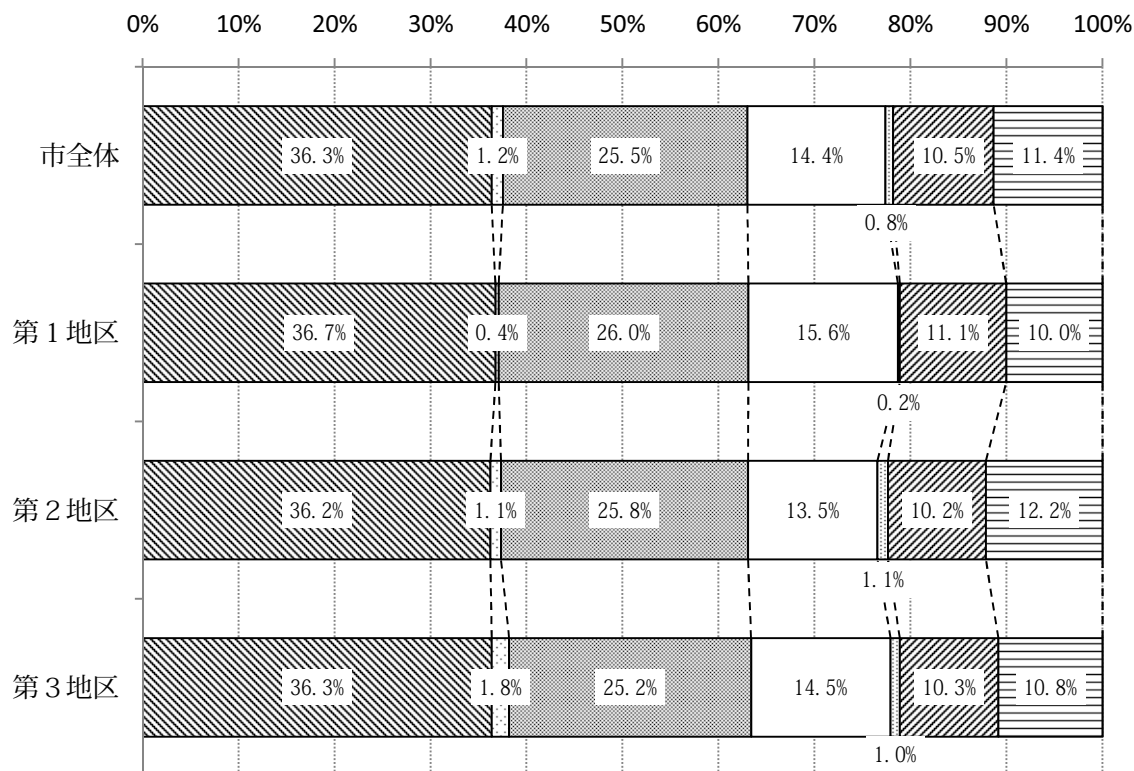


市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

夜間対応型訪問介護については、「利用したい」が、市全体で 20.1%、第1地区が 23.1%、第2地区が 18.2%、第3地区が 20.0%と最も多く、以下「あまり利用したいと思わない」（市全体 15.6%）、「ぜひ利用したい」（市全体 12.5%）の順となっている。

(6) 今後の介護の希望

今後の介護について、あなた（あて名御本人）はどのような希望をお持ちですか。現在、介護を必要としていない方は、介護が必要になった場合を想定してお答えください。（○は1つ）



- 主に家族に介護してもらいながら、できる限り在宅で暮らしたい
- 近隣や友人に支えられながら、できる限り在宅で暮らしたい
- 主に介護サービスを利用しながら、できる限り在宅で暮らしたい
- 福祉施設や医療機関に入り、介護を受けたい
- その他
- わからない
- 無回答

市全体 n=(2,113)

第1地区 n=(558)

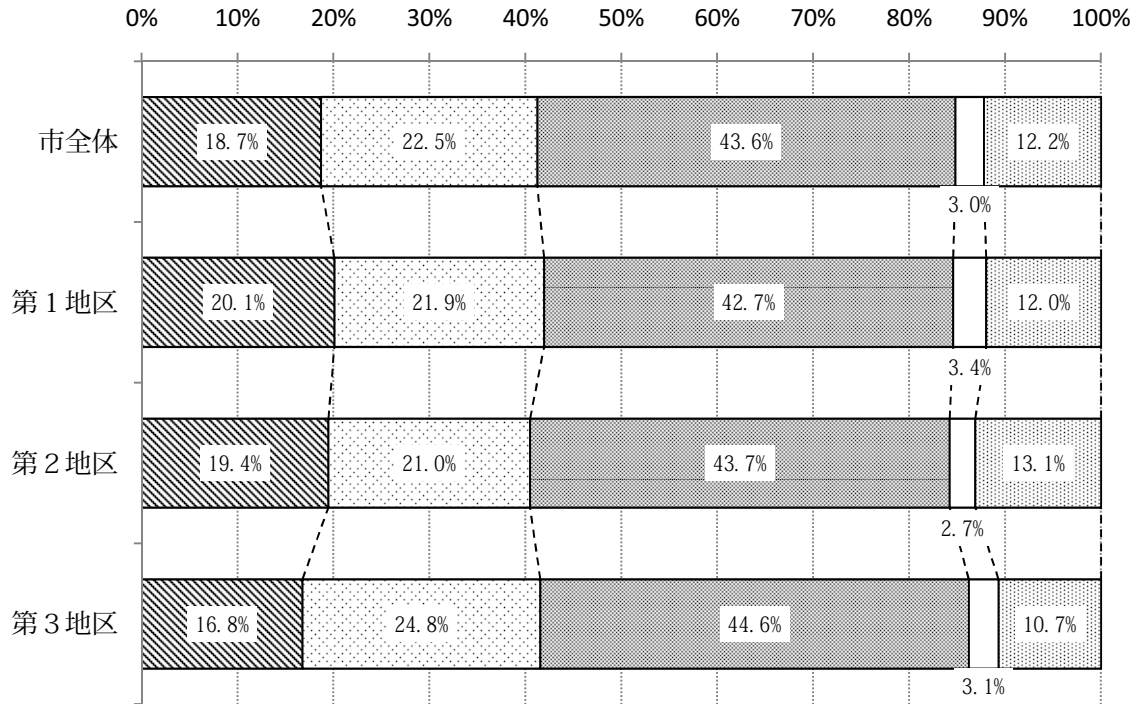
第2地区 n=(823)

第3地区 n=(710)

今後の介護の希望については、「主に家族に介護してもらいながら、できる限り在宅で暮らしたい」が、市全体で36.3%、第1地区が36.7%、第2地区が36.2%、第3地区が36.3%と最も多く、以下「主に介護サービスを利用しながら、できる限り在宅で暮らしたい」（市全体 25.5%）、「福祉施設や医療機関に入り、介護を受けたい」（市全体 14.4%）の順となっている。

(7) 介護保険料と介護サービス

介護保険制度において65歳以上の方からいただいている保険料は、青梅市では、基準月額3,400円です。この保険料と介護サービスのあり方について、あなた（あて名御本人）のお考えに近いものはどれですか。（○は1つ）



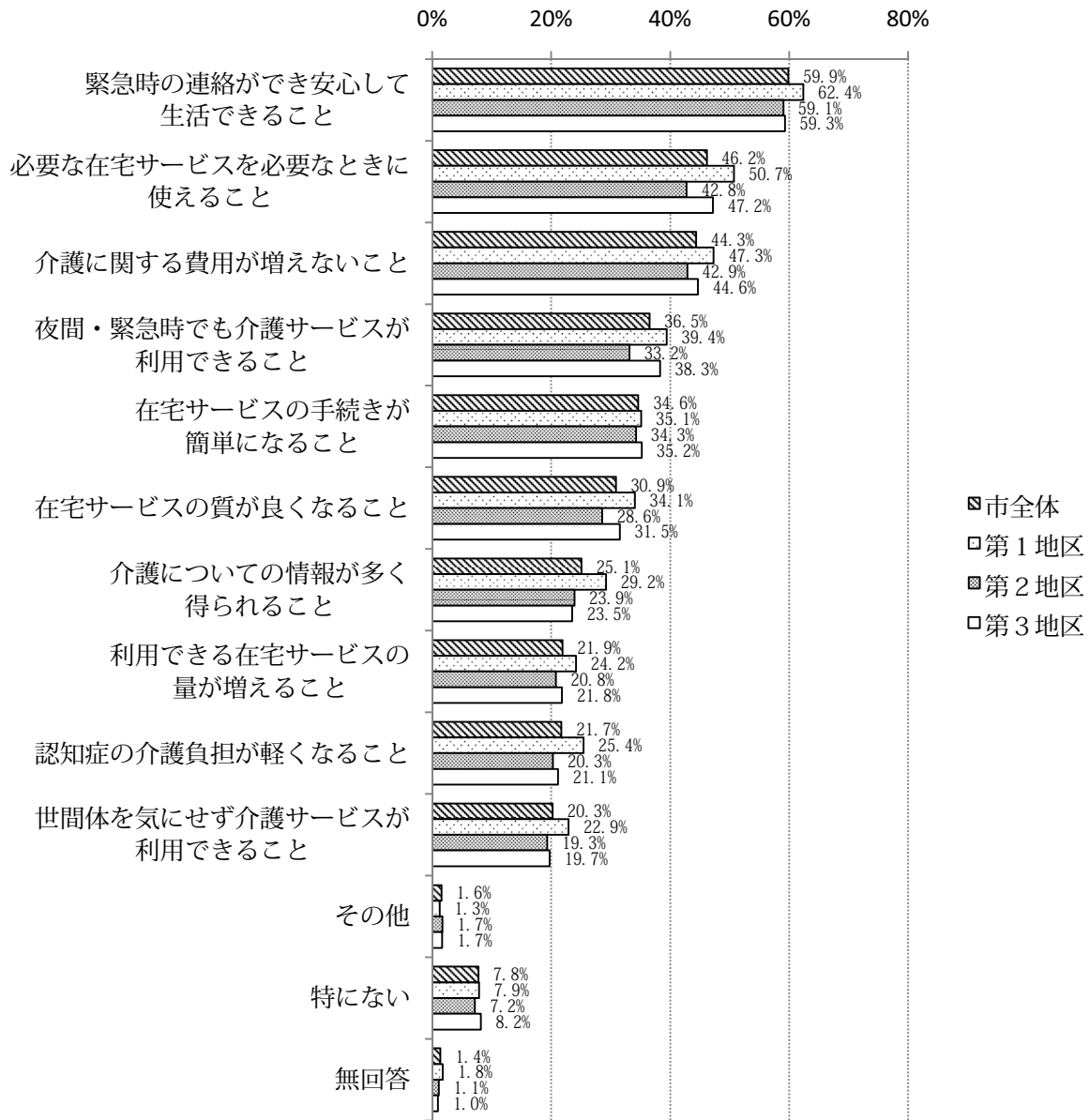
- 給付される介護保険サービスを多少おさえても、介護保険料が低い方がよい
- 介護保険料が多少高くても、給付される介護サービスが充実しているほうがよい
- どちらともいえない
- その他
- 無回答

市全体 n=(2,113)
 第1地区 n=(558)
 第2地区 n=(823)
 第3地区 n=(710)

介護保険料と介護サービスについては、「どちらともいえない」が、市全体で43.6%、第1地区が42.7%、第2地区が43.7%、第3地区が44.6%と最も多く、以下「介護保険料が多少高くても、給付される介護サービスが充実しているほうがよい」（市全体22.5%）、「給付される介護保険サービスを多少おさえても、介護保険料が低い方がよい」（市全体18.7%）の順となっている。

(8) 在宅生活に必要なもの

今後も在宅生活を続けるためには、何が必要ですか。



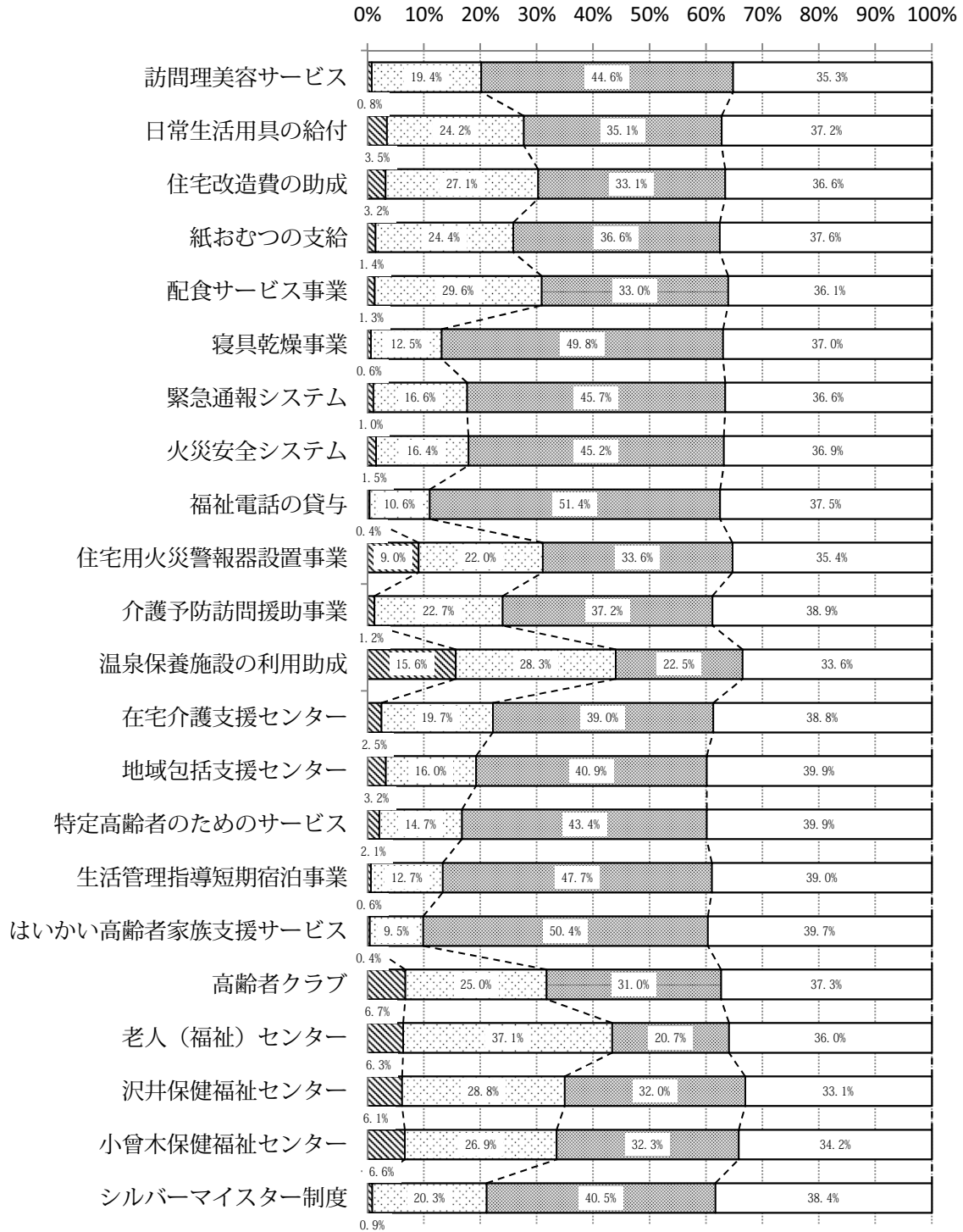
市全体 n=(2,113) 第1地区 n=(558) 第2地区 n=(823) 第3地区 n=(710)

在宅生活に必要なものについては、「緊急時の連絡ができ安心して生活できること」が、市全体で59.9%、第1地区が62.4%、第2地区が59.1%、第3地区が59.3%と最も多く、以下市全体、第1地区、第3地区では「必要な在宅サービスを必要なときに使えること」（市全体46.2%）、「介護に関する費用が増えないこと」（市全体44.3%）、「夜間・緊急時でも介護サービスが利用できること」（市全体36.5%）の順となっている。第2地区では「介護に関する費用が増えないこと」42.9%、「必要な在宅サービスを必要なときに使えること」42.8%、「在宅サービスの手続きが簡単になること」34.3%の順となっている。

(9) 高齢者福祉サービス

各事業について、利用状況、利用した感想、今後の利用意向の項目ごとに、1から3の中から該当するものを選んでください。(それぞれ○は1つ)

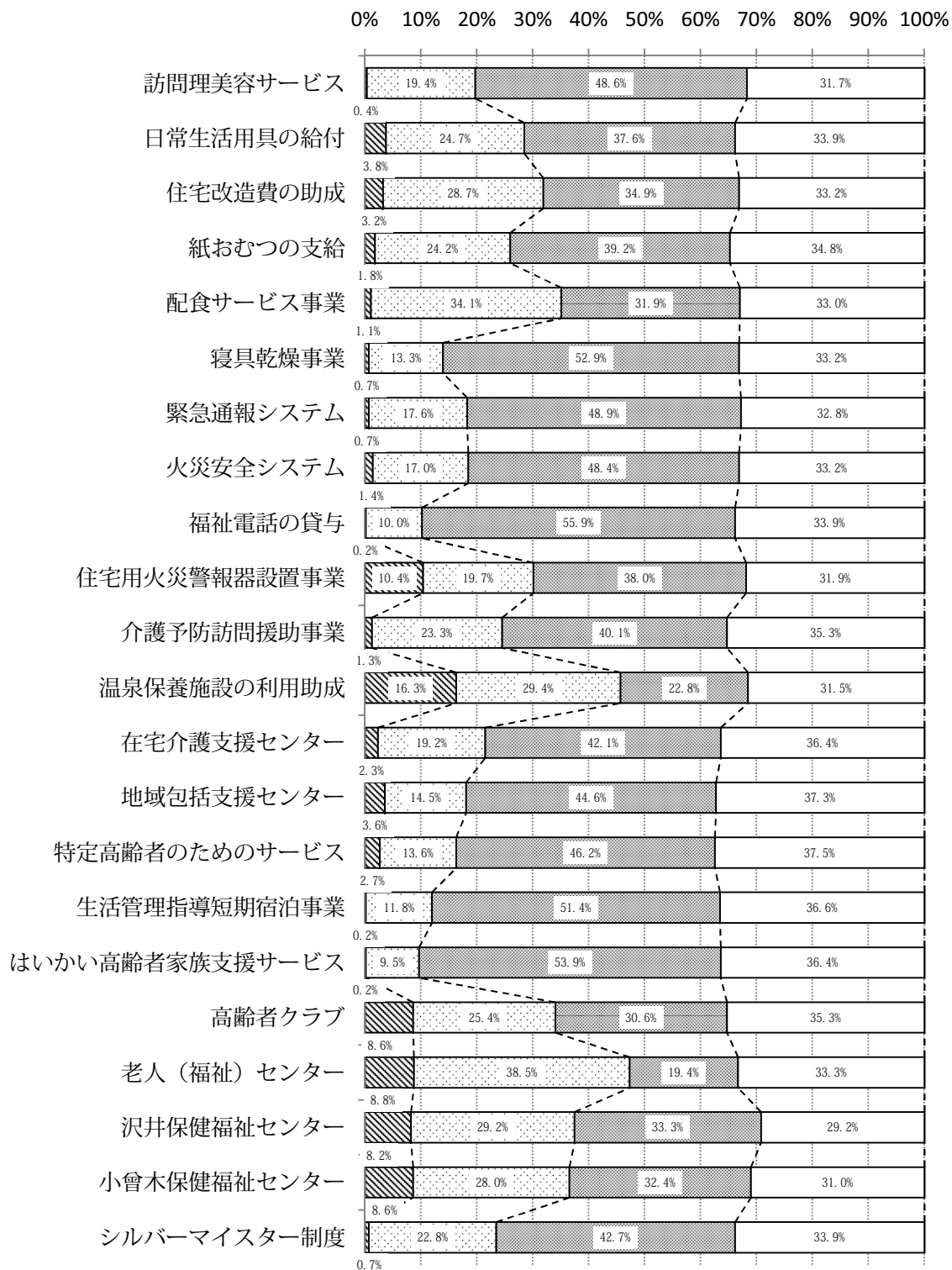
利用状況（市全体）



■利用したことがある □知っているが利用していない ■知らなかった □無回答

n=(2, 113)

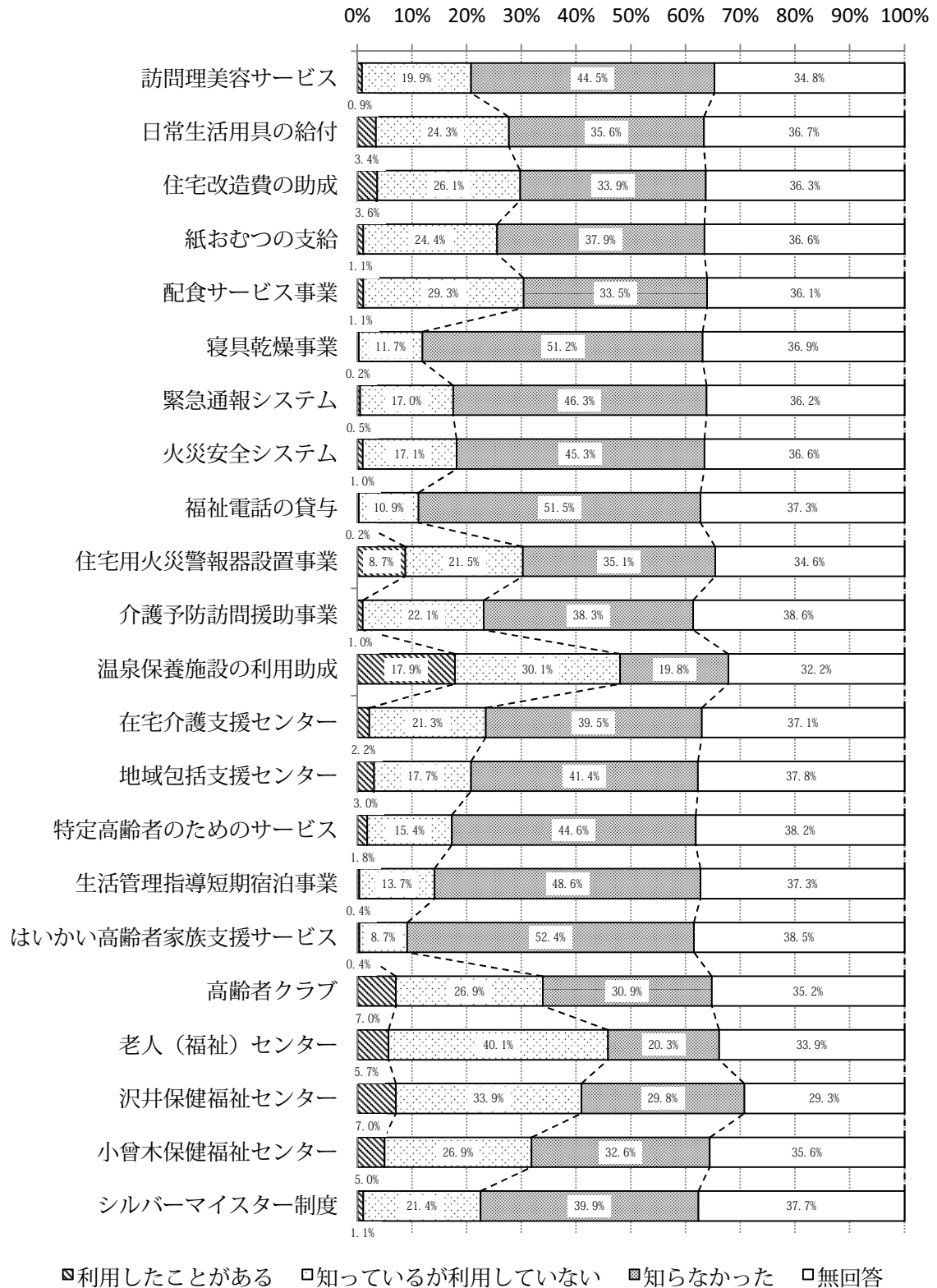
利用状況（第1地区）



■利用したことがある □知っているが利用していない ▨知らなかった □無回答

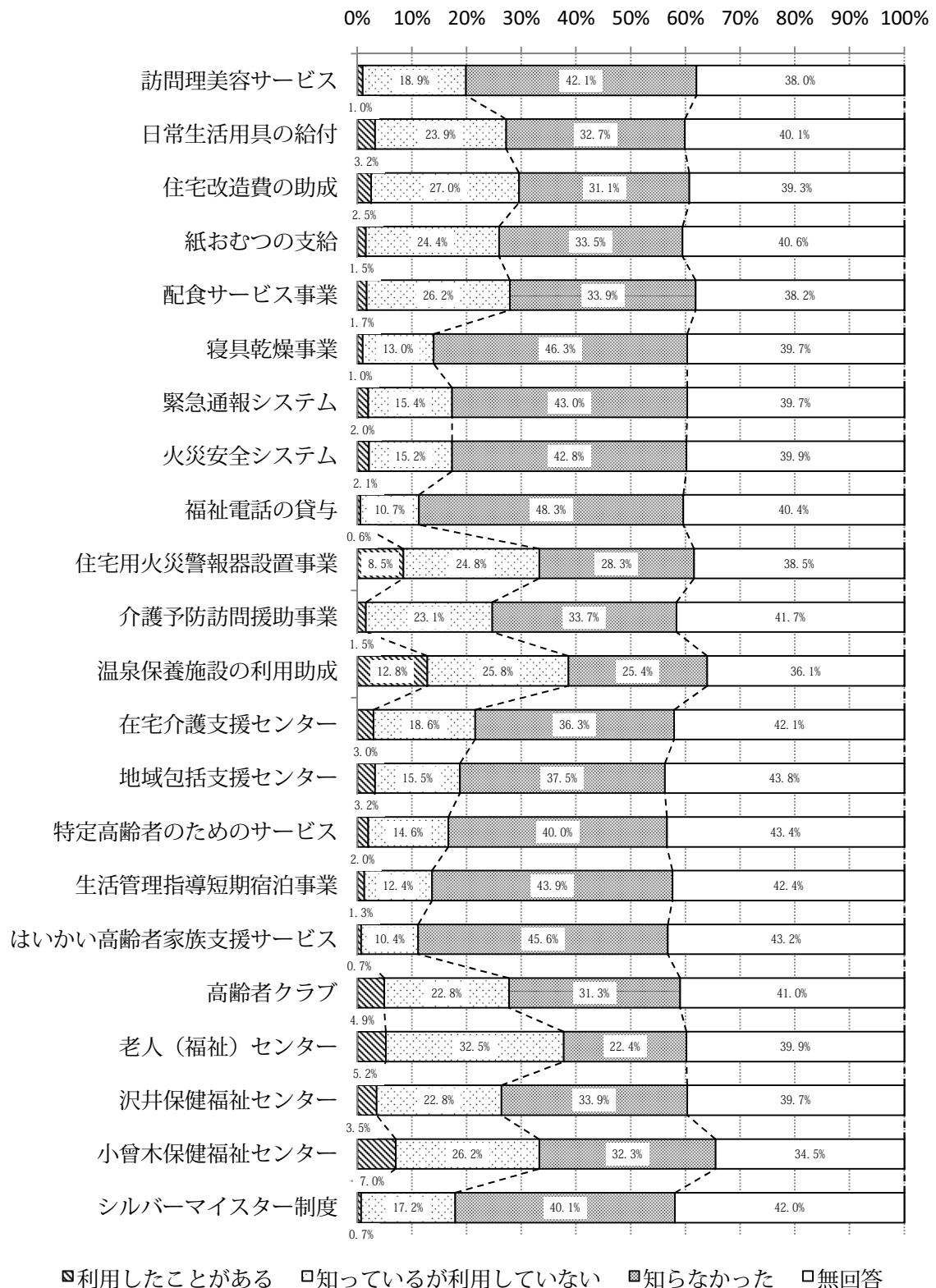
n=(558)

利用状況（第2地区）



n=(823)

利用状況（第3地区）



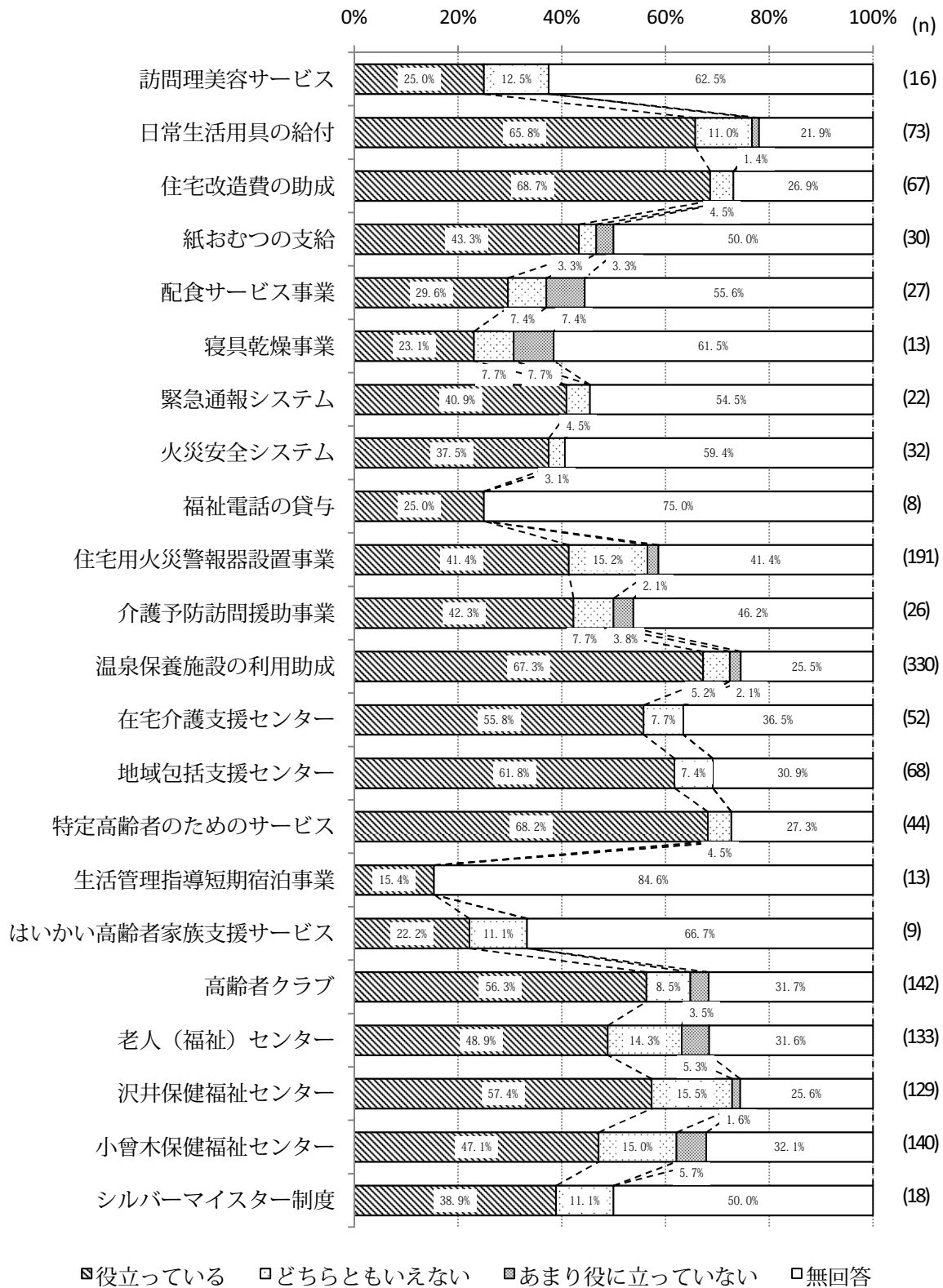
n=(710)

利用状況について、「利用したことがある」割合は、『温泉保養施設の利用助成』が市全体で15.6%、第1地区が16.3%、第2地区が17.9%、第3地区が12.8%と最も高く、続いて『住宅用火災警報器設置事業』が市全体で9.0%、第1地区が10.4%、第2地区が8.7%、第3地区が8.5%である。

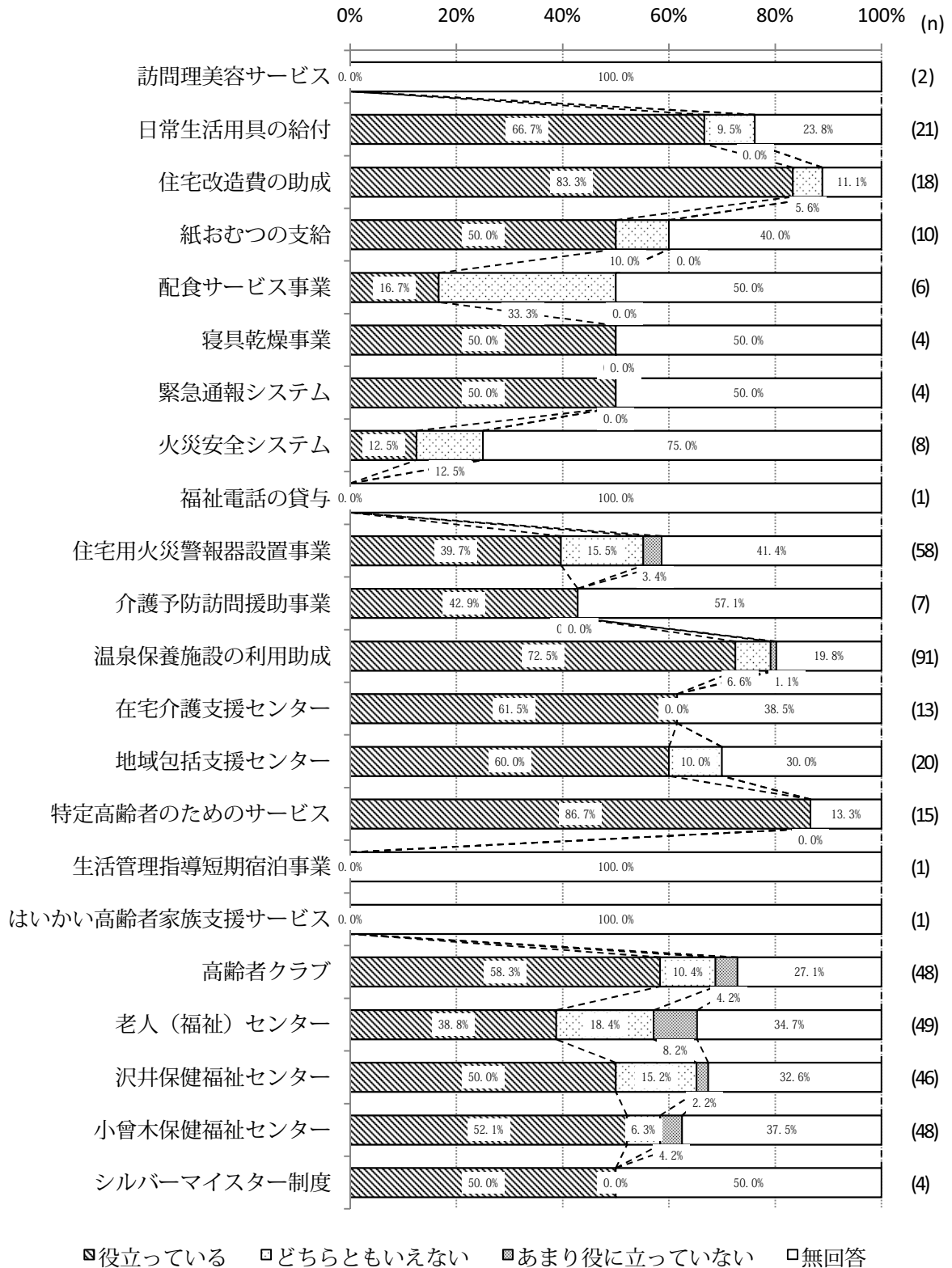
「知っているが利用していない」の割合は、市全体では『老人（福祉）センター』が37.1%と高く、続いて『配食サービス事業』が29.6%である。第1地区では『老人（福祉）センター』が38.5%と高く、続いて『配食サービス事業』が34.1%である。第2地区では『老人（福祉）センター』が40.1%と高く、続いて『沢井保健福祉センター』が33.9%である。第3地区では『老人（福祉）センター』が32.5%と高く、続いて『住宅改造費の助成』が27.0%である。

「知らなかった」割合は、『福祉電話の貸与』が、市全体で51.4%、第1地区が55.9%、第3地区が48.3%で最も多く、第2地区では『はいかい高齢者家族支援サービス』が52.4%で最も多い。

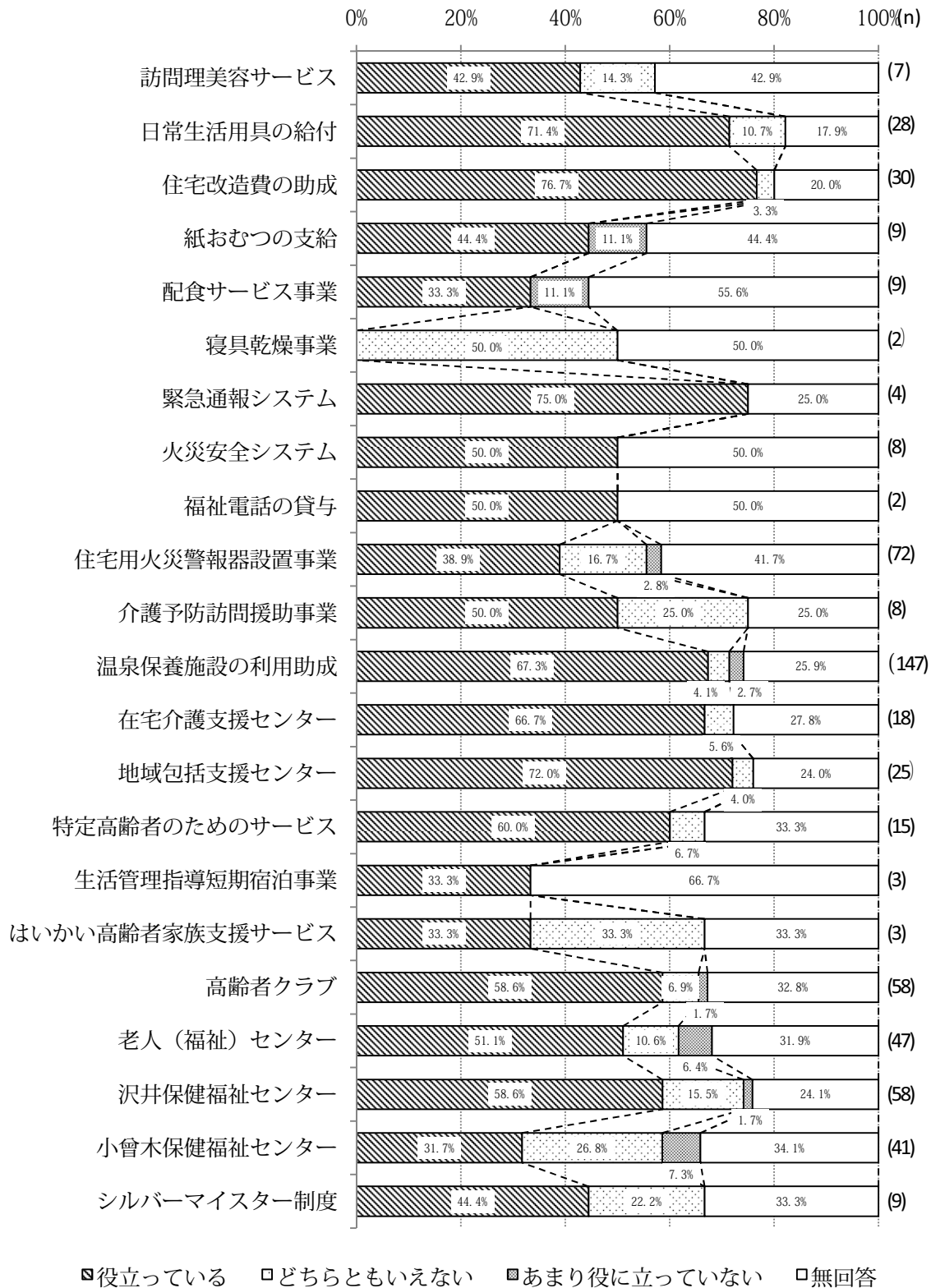
利用した感想（市全体）



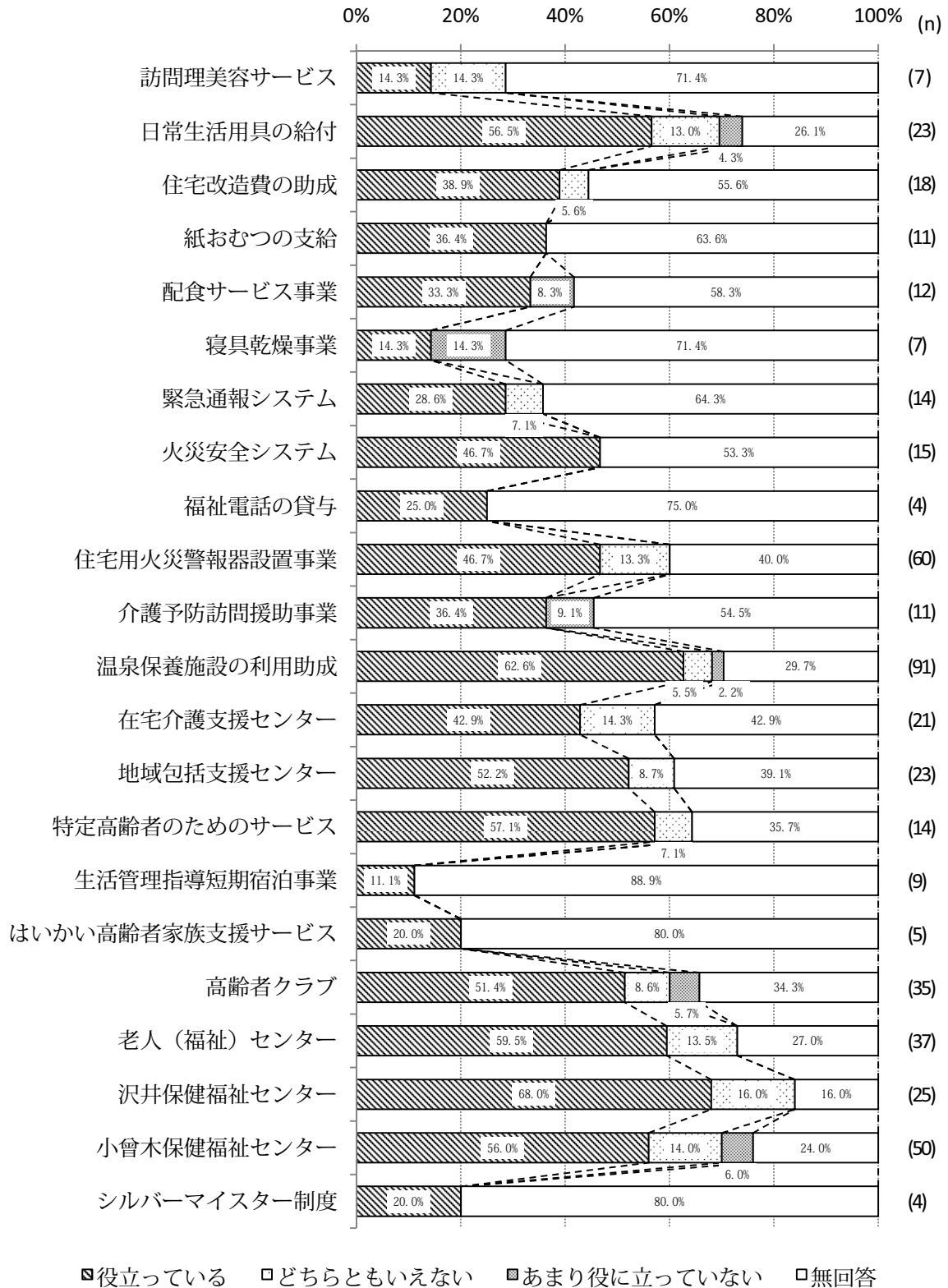
利用した感想（第1地区）



利用した感想（第2地区）



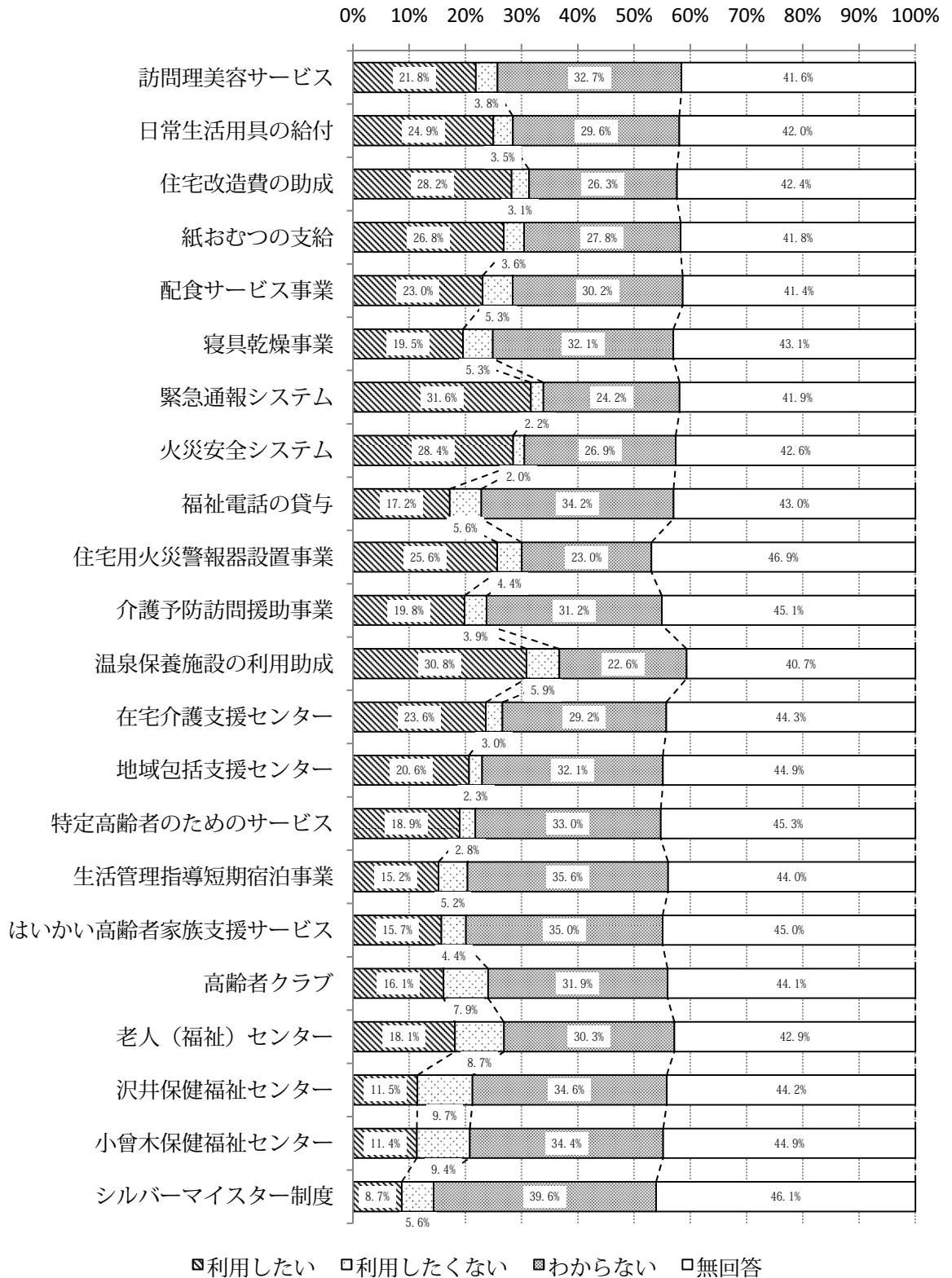
利用した感想（第3地区）



第2章 高齢者に関する調査

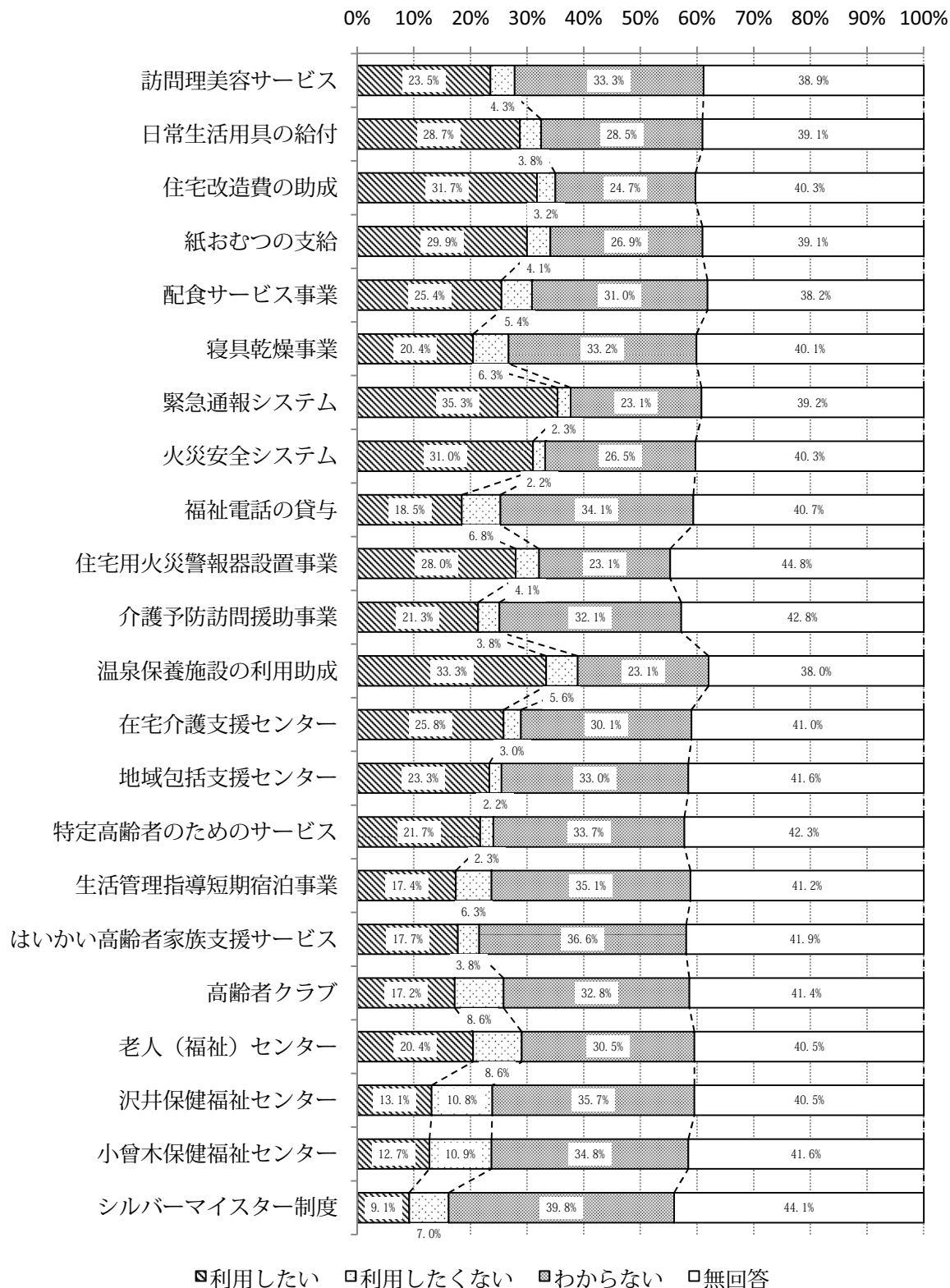
利用した感想は、「役立っている」との回答が最も多い。「あまり役に立っていない」との回答は、市全体で『寝具乾燥事業』(7.7%)、第1地区で『老人(福祉)センター』(8.2%)、第2地区で『紙おむつの支給』(11.1%)『配食サービス事業』(11.1%)、第3地区で『寝具乾燥事業』(14.3%)『介護予防訪問援助事業』(9.1%)『配食サービス事業』(8.3%)で1割前後みられる。

今後の利用意向（市全体）



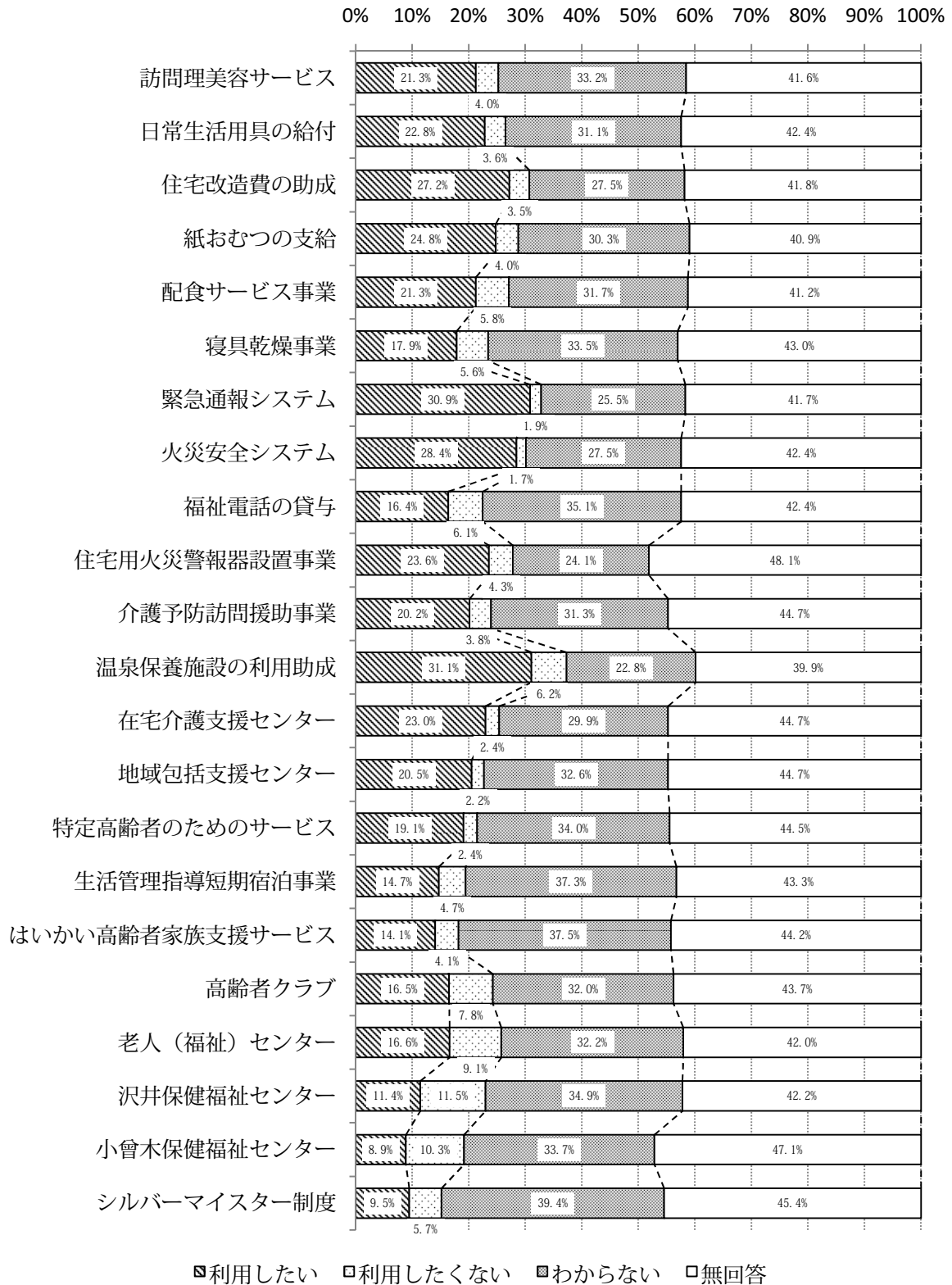
n=(2, 113)

今後の利用意向（第1地区）



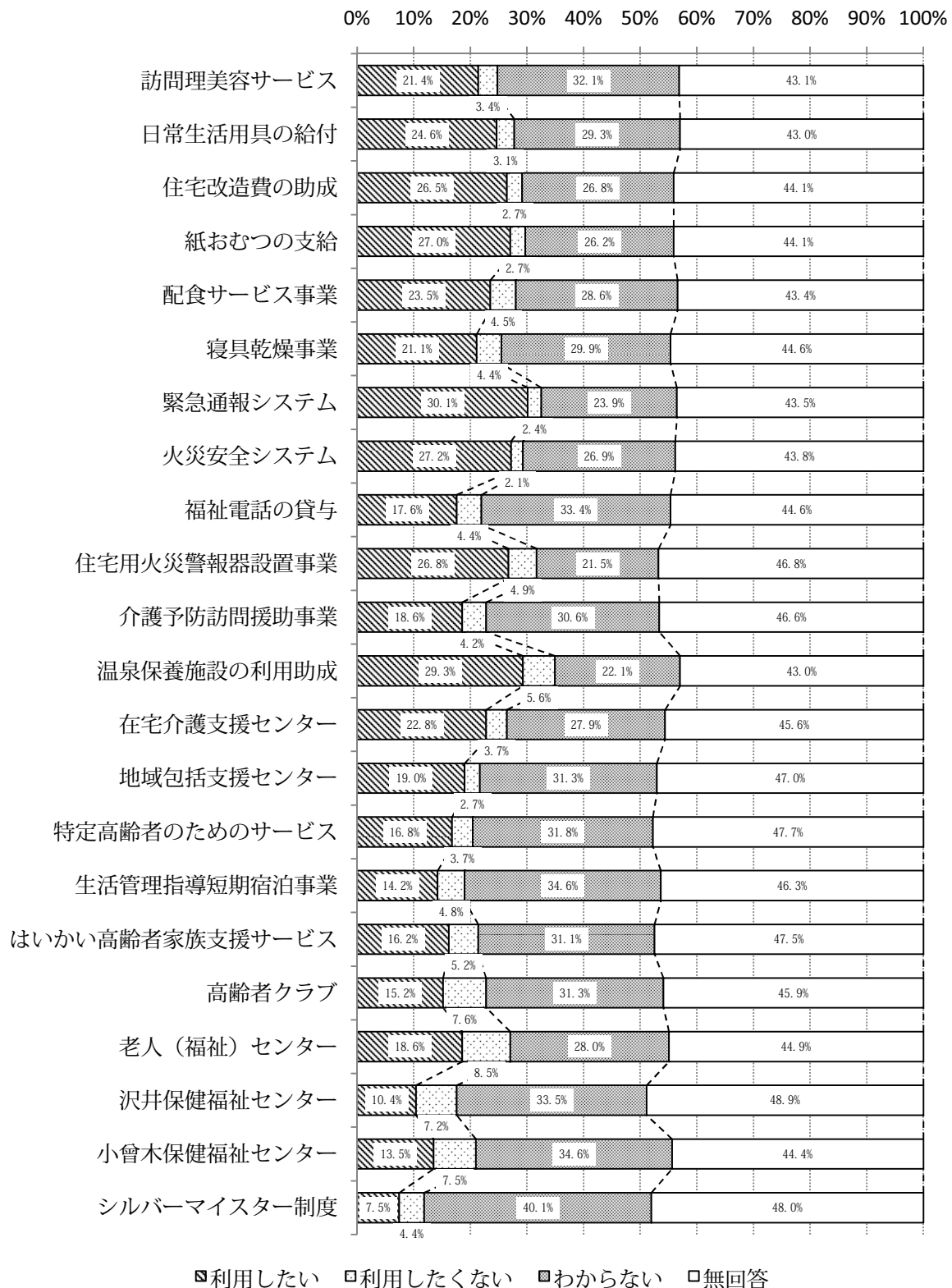
n=(558)

今後の利用意向（第2地区）



n=(823)

今後の利用意向（第3地区）



n=(710)

今後の利用意向について、「利用したい」割合は、『緊急通報システム』が市全体で 31.6%、第1地区が 35.3%、第3地区が 30.1%と最も多く、第2地区では『温泉保養施設の利用助成』が最も多い。

「利用したくない」割合は、『老人（福祉）センター』が市全体で 8.7%、第1地区が 8.6%、第2地区が 9.1%、第3地区が 8.5%、『沢井保健福祉センター』が市全体で 9.7%、第1地区が 10.8%、第2地区が 11.5%、『小曾木保健福祉センター』が市全体で 9.4%、第1地区が 10.9%、第2地区が 10.3%で1割前後みられる。

第2章 高齢者に関する調査

(10) 自由意見

今後の青梅市の高齢者施策についてのご意見等、ご自由にご記入ください。

記入内容	件数
サービスについて	70
高齢者施策について	58
アンケートについて	50
情報提供について	43
金銭面の負担について	31
介護保険制度について	29
交通機関の充実について	26
運動・娯楽施設等の充実について	22
老人(福祉)センターについて	20
介護保険料について	17
家族への支援について	17
施設入所について	12
介護施設について	9
バリアフリーについて	8
医療体制について	7
市の財政について	7
相談体制の充実について	5
高齢者の活用について	3
介護予防・認知症予防について	2
要介護認定について	2
高齢者クラブについて	2
敬老会について	2
介護職等の人材について	1

※ 1 調査票に複数の記入内容がある場合、複数でカウントしてある

第3章 介護サービス事業所調査

問1 貴事業所の概要についてお答えください。

法人の種類は、「社会福祉法人」が 52.6%と最も多く、次いで「医療法人」(17.0%)、「株式会社」(14.1%)、と続いている。

法人の種類

		社会福祉法人	医療法人	株式会社	有限会社	NPO法人	その他	合計
居宅系サービス (短期入所生活介護・療養介護以外)	居宅介護支援	10 45.5%	3 13.6%	3 13.6%	4 18.2%	—	2 9.1%	22 100%
	訪問介護	3 27.3%	—	3 27.3%	4 36.4%	1 9.1%	—	11 100%
	訪問入浴介護	—	—	1 100%	—	—	—	1 100%
	訪問看護	—	3 60.0%	1 20.0%	1 20.0%	—	—	5 100%
	訪問リハビリテーション	—	2 100%	—	—	—	—	2 100%
	通所介護	6 37.5%	1 6.3%	8 50.0%	1 6.3%	—	—	16 100%
	通所リハビリテーション	—	4 100%	—	—	—	—	4 100%
	特定施設入居者生活介護	—	—	—	1 100%	—	—	1 100%
	福祉用具貸与	—	—	2 40.0%	3 60.0%	—	—	5 100%
	計	19 28.4%	13 19.4%	18 26.9%	14 20.9%	1 1.5%	2 3.0%	67 100%
	短期入所生活介護	24 100%	—	—	—	—	—	24 100%
短期入所療養介護	—	3 100%	—	—	—	—	3 100%	
施設サービス	介護老人施設	24 100%	—	—	—	—	—	24 100%
	介護保健施設	—	2 100%	—	—	—	—	2 100%
	介護療養型医療施設	—	5 100%	—	—	—	—	5 100%
地域密着系サービス	認知症対応型通所介護	3 100%	—	—	—	—	—	3 100%
	小規模多機能型居宅介護	—	—	—	2 100%	—	—	2 100%
	認知症対応型共同生活介護	1 20.0%	—	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	—	5 100%
	計	4 40.0%	—	1 10.0%	3 30.0%	2 20.0%	—	10 100%
合計		71 52.6%	23 17.0%	19 14.1%	17 12.6%	3 2.2%	2 1.5%	135 100%

第3章 介護サービス事業所調査

職員体制

(単位：人)

	正規職員			正規職員以外								
	男	女	計	常勤			非常勤			登録ヘルパー		
				男	女	計	男	女	計	男	女	計
居宅介護支援	14	30	44	2	1	3	1	7	8	—	—	—
訪問介護	12	19	31	2	8	10	1	12	13	6	250	256
訪問入浴介護	1	3	4	—	—	—	2	2	4	—	—	—
訪問看護	2	21	23	—	3	3	5	15	20	—	—	—
訪問リハビリテーション	1	—	1	7	4	11	—	—	—	—	—	—
通所介護	21	35	56	5	24	29	18	102	120	—	—	—
通所リハビリテーション	15	21	36	—	11	11	—	10	10	—	—	—
短期入所生活介護	452	571	1,023	12	41	53	110	422	532	—	—	—
短期入所療養介護	87	156	243	3	5	8	22	67	89	—	—	—
特定施設入居者生活介護	4	8	12	—	5	5	—	—	—	—	—	—
福祉用具貸与	10	7	17	—	—	—	—	—	—	—	—	—
介護老人福祉施設	492	635	1,127	12	41	53	123	472	595	—	—	—
介護老人保健施設	53	82	135	3	5	8	12	44	56	—	—	—
介護療養型医療施設	114	454	568	19	25	44	20	179	199	—	—	—
認知症対応型通所介護	3	3	6	—	—	—	—	22	22	—	—	—
小規模多機能型居宅介護	3	6	9	—	—	—	8	27	35	—	—	—
認知症対応型共同生活介護	8	17	25	2	23	25	2	31	33	—	—	—
合計	1,292	2,068	3,360	67	196	263	324	1,412	1,736	6	250	256

※ 短期入所生活介護、短期入所療養介護については、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の数と重複していることがあります。

正規職員の勤続年数

(単位：人)

	1年以下	2～3年	4年以上	合計
居宅介護支援	9	14	28	51
訪問介護	5	6	20	31
訪問入浴介護	1	1	2	4
訪問看護	4	7	12	23
訪問リハビリテーション	—	1	—	1
通所介護	8	14	31	53
通所リハビリテーション	4	3	29	36
短期入所生活介護※2	136	249	638	1,023
短期入所療養介護※2	32	69	142	243
特定施設入居者生活介護	3	5	4	12
福祉用具貸与	2	6	9	17
介護老人福祉施設	148	278	701	1127
介護老人保健施設	20	41	74	135
介護療養型医療施設※1	81	108	301	490
認知症対応型通所介護	1	—	5	6
小規模多機能型居宅介護	4	2	3	9
認知症対応型共同生活介護	9	6	10	25
合計	467	810	2,009	3,286

※1 回答のなかった事業所があるため職員体制の数字と一致していません。

※2 短期入所生活介護、短期入所療養介護については、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の数と重複していることがあります。

問2 貴事業所（又は貴施設）の利用者数を記入してください。

利用者全体に占める市内・市外利用者の割合は、全体で見ると市内（59.9%）、市外（40.1%）であるが、施設サービスを除くと市内（89.7%）、市外（10.3%）となっている。

	定員	市内利用者(又は 保険者青梅市)	市外利用者(又は 保険者青梅市外)	利用者計
居宅介護支援	1,455.5人	1,285人	116人	1,401人
訪問介護	—	459人	76人	535人
訪問入浴介護	—	16人	18人	34人
訪問看護	—	222人	30人	252人
訪問リハビリテーション	—	43人	8人	51人
通所介護	※1 334人	795人	42人	837人
通所リハビリテーション	※1 159人	271人	29人	300人
短期入所生活介護	151人	36人	14人	50人
短期入所療養介護 ※2	—	—	—	—
特定施設入居者生活介護	27人	10人	13人	23人
福祉用具貸与	—	510人	74人	584人
介護老人福祉施設	2,488人	555人	1,910人	2,465人
介護老人保健施設	205人	94人	94人	188人
介護療養型医療施設	709人	74人	580人	654人
認知症対応型通所介護	※1 36人	46人	—	46人
小規模多機能型居宅介護	50人	44人	—	44人
認知症対応型共同生活介護	72人	54人	13人	67人
合 計	—	4,514人	3,017人	7,531人

※1 通所介護・通所リハビリテーション・認知症対応型通所介護の定員は1日当たり。

※2 短期入所療養介護は基準日に利用者なし。

利用者全体に占める市内・市外利用者の割合

	市内利用者 (又は保険者青梅市)	市外利用者 (又は保険者青梅市外)	利用者計
居宅介護支援	91.7%	8.3%	100%
訪問介護	85.8%	14.2%	100%
訪問入浴介護	47.1%	52.9%	100%
訪問看護	88.1%	11.9%	100%
訪問リハビリテーション	84.3%	15.7%	100%
通所介護	95.0%	5.0%	100%
通所リハビリテーション	90.3%	9.7%	100%
短期入所生活介護	72.0%	28.0%	100%
短期入所療養介護	—	—	—
特定施設入居者生活介護	43.5%	56.5%	100%
福祉用具貸与	87.3%	12.7%	100%
介護老人福祉施設	22.5%	77.5%	100%
介護老人保健施設	50.0%	50.0%	100%
介護療養型医療施設	11.3%	88.7%	100%
認知症対応型通所介護	100%	—	100%
小規模多機能型居宅介護	100%	—	100%
認知症対応型共同生活介護	80.6%	19.4%	100%
合 計	59.9%	40.1%	100%

問3 貴事業所の青梅市内（又は保険者青梅市）の利用者数を介護度別に記入してください。

（上段 単位：人）

	申請中	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
居宅介護支援※1	9 0.7%	98 7.6%	94 7.5%	359 27.9%	301 23.4%	206 16.0%	108 8.4%	108 8.4%	1,285 100%
訪問介護	—	97 21.1%	74 16.1%	92 20.0%	64 13.9%	44 9.6%	35 7.6%	53 11.5%	459 100%
訪問入浴介護	—	—	—	—	1 6.3%	1 6.3%	5 31.3%	9 56.3%	16 100%
訪問看護	1 0.5%	14 6.3%	21 9.5%	41 18.5%	30 13.5%	40 18.0%	33 14.9%	42 18.9%	222 100%
訪問リハビリ テーション	—	5 11.6%	4 9.3%	6 14.0%	6 14.0%	5 11.6%	12 27.9%	5 11.6%	43 100%
通所介護	1 0.1%	106 13.3%	99 12.5%	212 26.7%	171 21.5%	116 14.6%	51 6.4%	39 4.9%	795 100%
通所リハビリ テーション	—	35 12.9%	54 19.9%	67 24.7%	55 20.3%	35 12.9%	20 7.4%	5 1.8%	271 100%
短期入所 生活介護	—	—	1 2.8%	5 13.9%	8 22.2%	9 25.0%	6 16.7%	7 19.4%	36 100%
短期入所 療養介護 ※2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特定施設入居者 生活介護	3 30.0%	—	—	—	3 30.0%	1 10.0%	1 10.0%	2 20.0%	10 100%
福祉用具貸与	1 0.2%	27 5.3%	44 8.6%	69 13.5%	110 21.6%	112 22.0%	72 14.1%	75 14.7%	510 100%
介護老人 福祉施設	1 0.2%	—	—	33 5.9%	52 9.4%	122 22.0%	176 31.7%	171 30.8%	555 100%
介護老人 保健施設	—	—	—	19 20.2%	19 20.2%	26 27.7%	22 23.4%	8 8.5%	94 100%
介護療養型 医療施設	—	—	—	2 2.7%	4 5.4%	20 27.0%	21 28.4%	27 36.5%	74 100%
認知症対応型 通所介護	2 4.3%	—	2 4.3%	10 21.7%	13 28.3%	8 17.4%	5 10.9%	6 13.0%	46 100%
小規模多機能型 居宅介護	—	3 6.8%	5 11.4%	16 36.4%	8 18.2%	5 11.4%	4 9.1%	3 6.8%	44 100%
認知症対応型 共同生活介護	—	—	—	19 35.2%	15 27.8%	12 22.2%	7 13.0%	1 1.9%	54 100%
合計	18 0.4%	385 8.5%	400 8.9%	950 21.0%	860 19.1%	762 16.9%	578 12.8%	561 12.4%	4,514 100%

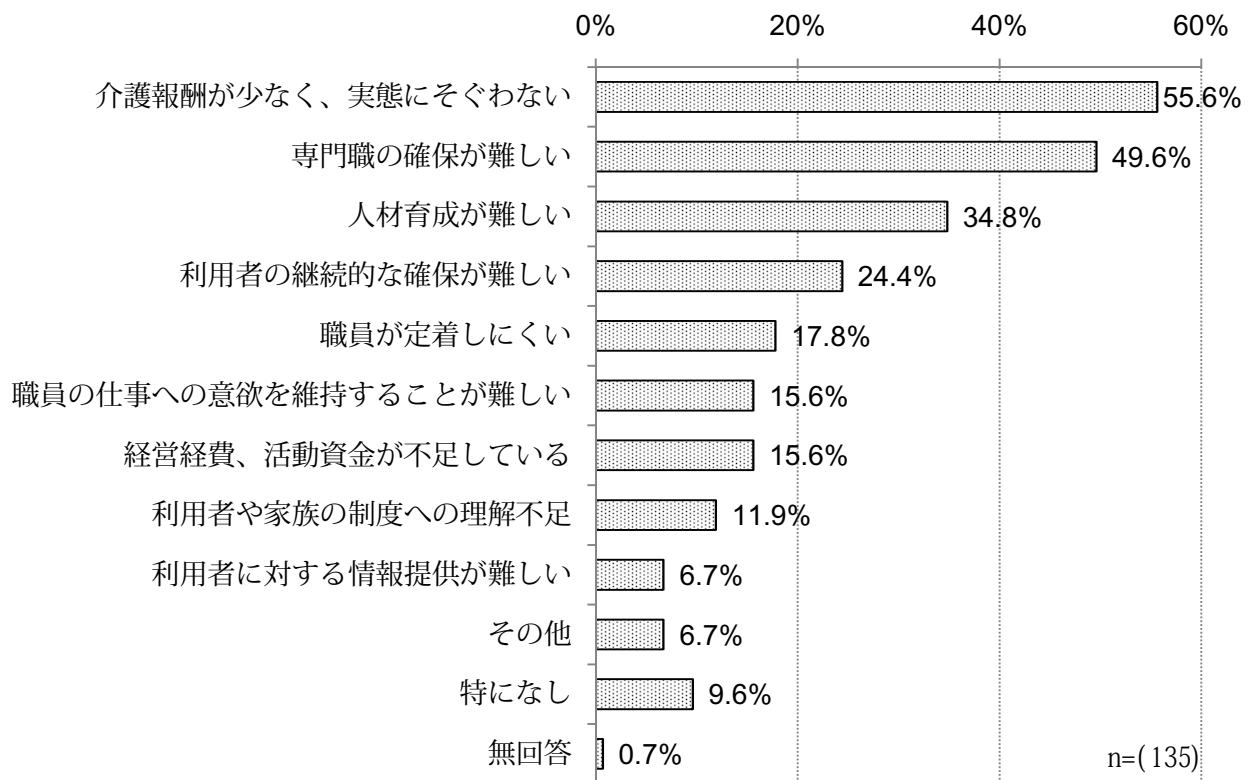
※1 居宅介護支援事業所の要支援1・2は、地域包括支援センターから委託されたもの

※2 短期入所療養介護は基準日に利用者なし。

問4 現在、貴事業所の円滑な事業運営を進めていくうえで、支障となっていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

事業所の円滑な事業運営を進めていくうえで支障となっていることとしては、「介護報酬が少なく、実態にそぐわない」が55.6%と最も多く、次いで「専門職の確保が難しい」(49.6%)、「人材育成が難しい」(34.8%)、と続いている。

「その他」の具体的な記入としては、「書類作成時間の確保」や「苦情対応」などがある。

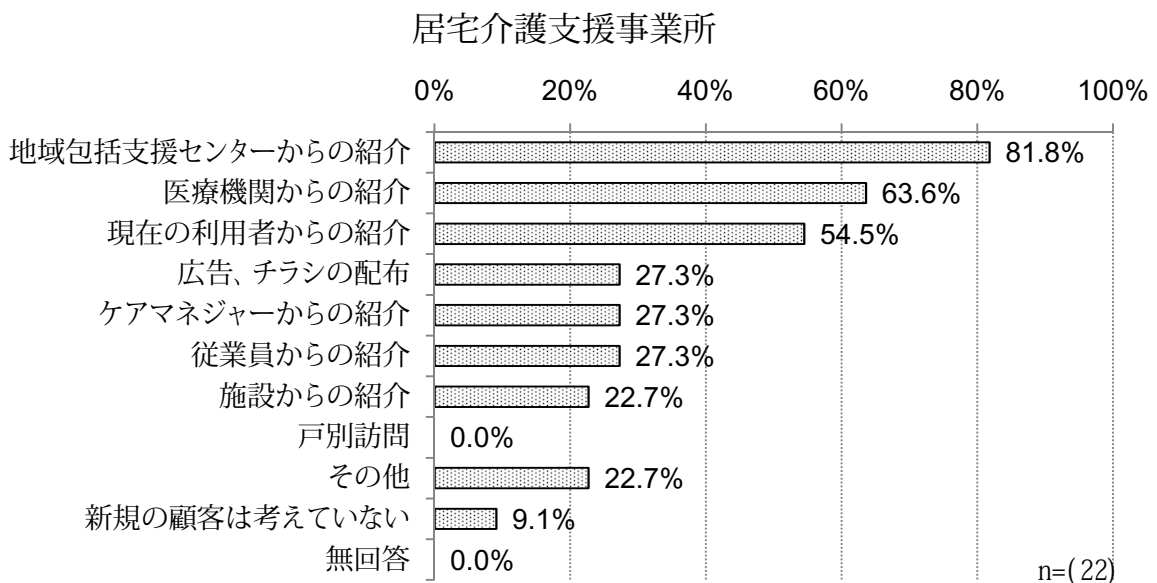
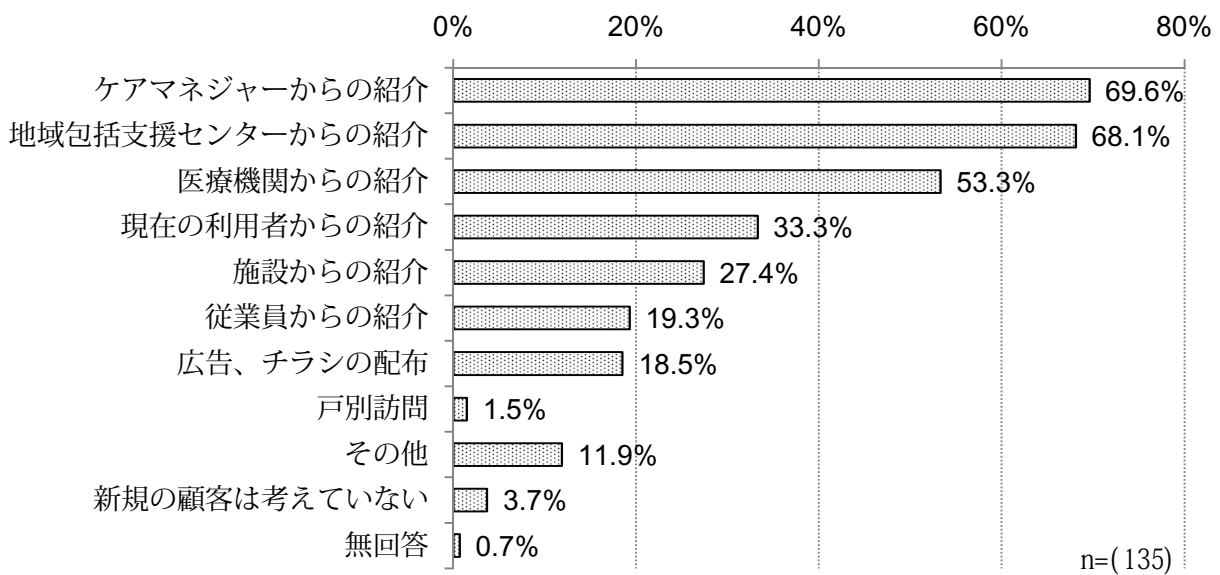


問5 新たな顧客を開拓する場合、具体的な方法はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

新たな顧客を開拓する具体的方法としては、「ケアマネジャーからの紹介」が69.6%と最も多く、次いで「地域包括支援センターからの紹介」(68.1%)、「医療機関からの紹介」(53.3%)、と続いている。

また、居宅介護支援事業のみをみると、「地域包括支援センターからの紹介」が81.8%と最も多く、次いで「医療機関からの紹介」(63.6%)、「現在の利用者からの紹介」(54.5%)、と続いている。

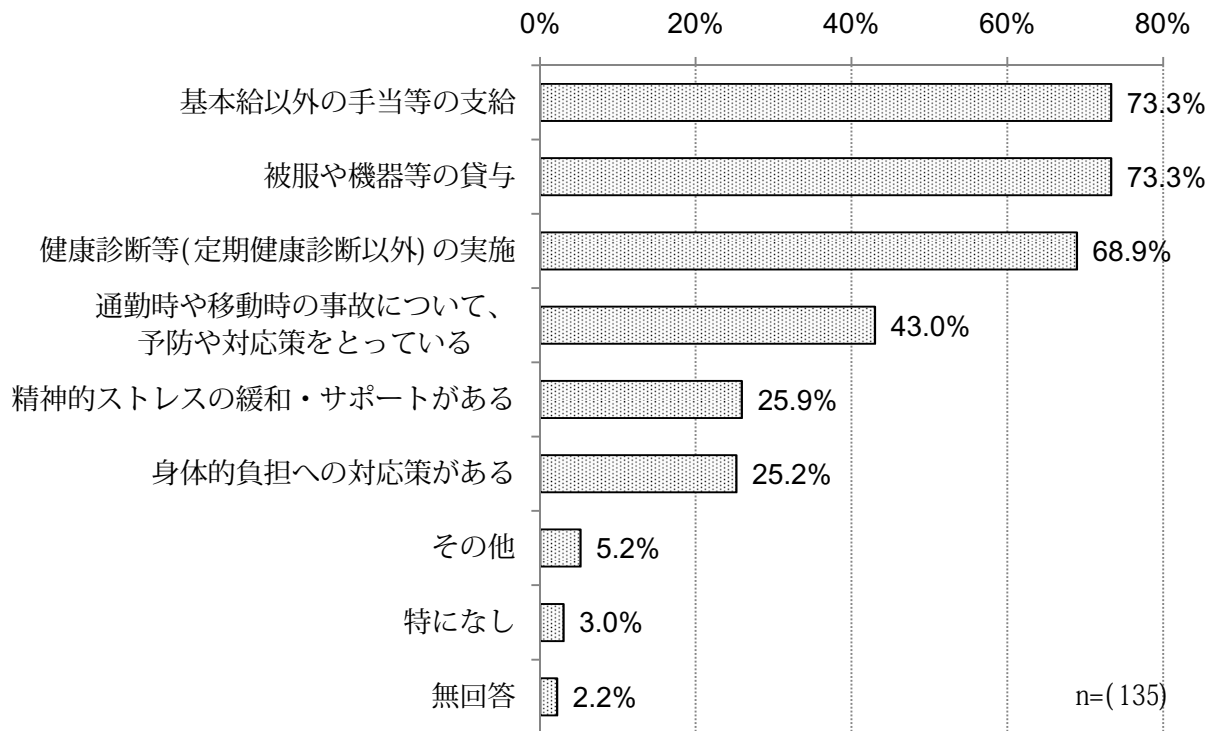
「その他」の具体的な記入としては、「ホームページ」や「渉外活動」などがある。



問6 職員に対してどのような配慮を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

職員に対しての配慮については、「基本給以外の手当等の支給」、「被服や機器等の貸与」が73.3%と最も多く、次いで「健康診断等（定期健康診断以外）の実施」（68.9%）、「通勤時や移動時の事故について、予防や対応策をとっている」（43.0%）、と続いている。

「その他」の具体的な記入としては、「研修会等への参加助成」や「その他の福利厚生」などがある。

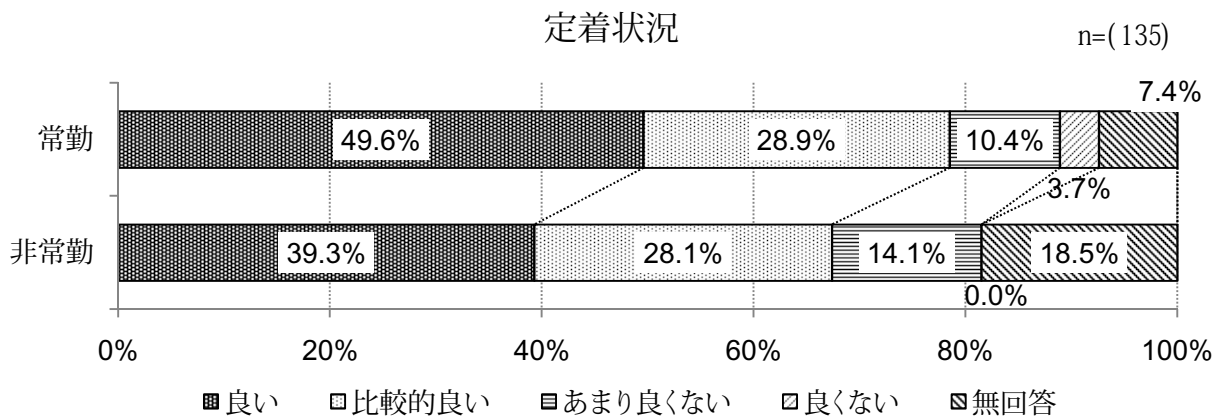
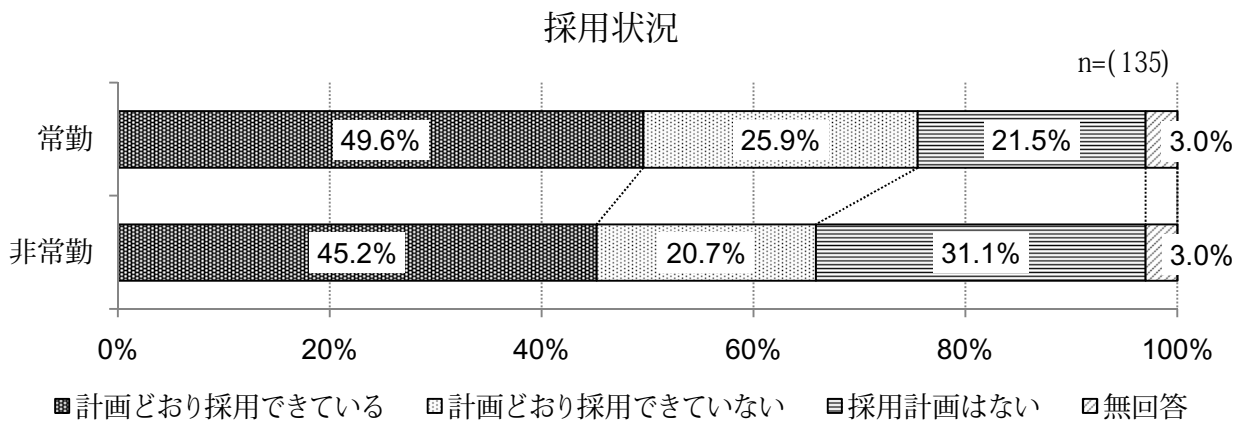


問7 過去1年間における職員の採用および定着状況はいかがですか。
 (①・②の質問について、採用状況・定着状況のそれぞれあてはまるものあてはまるもの1つに○)

過去1年間における職員の採用状況については、常勤職員・非常勤職員ともに「計画どおり採用できている」が最も多く、定着状況については、常勤職員・非常勤職員ともに「良い」が最も多くなっている。

	採用状況		定着状況	
	① 常勤職員	計画どおり採用できている	49.6%	良い
	計画どおり採用できていない	25.9%	比較的良い	28.9%
	採用計画はない	21.5%	あまり良くない	10.4%
	無回答	3.0%	良くない	3.7%
			無回答	7.4%
② 非常勤職員	計画どおり採用できている	45.2%	良い	39.3%
	計画どおり採用できていない	20.7%	比較的良い	28.1%
	採用計画はない	31.1%	あまり良くない	14.1%
	無回答	3.0%	良くない	0.0%
			無回答	18.5%

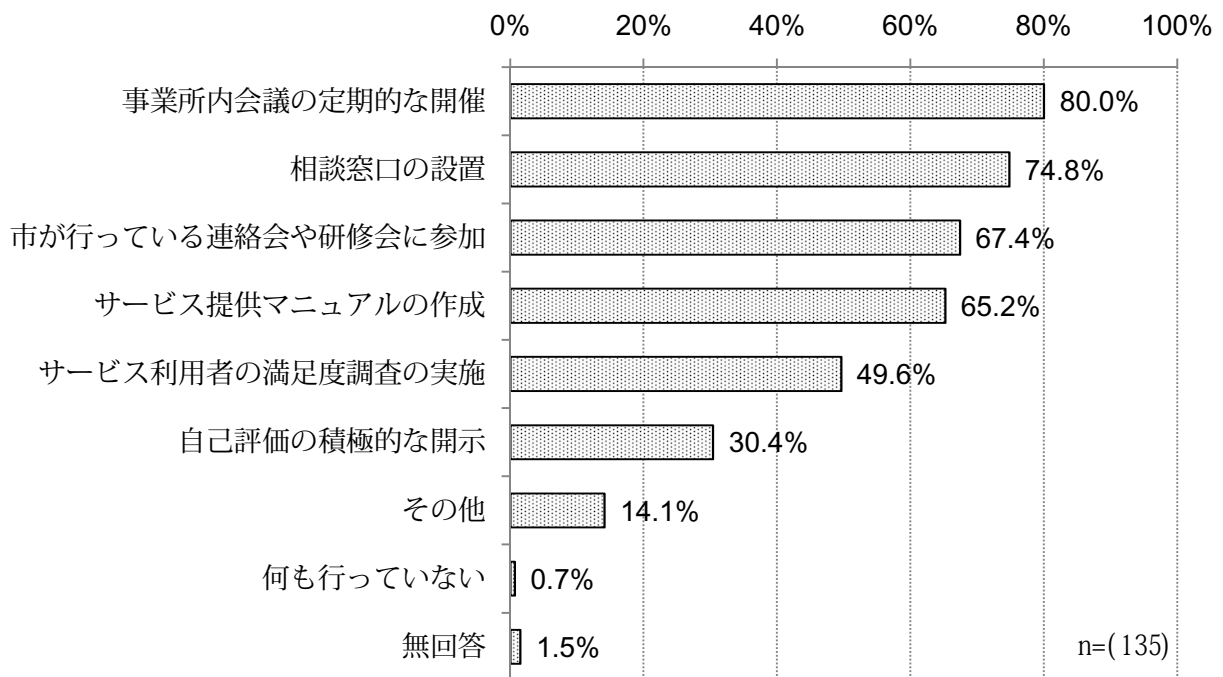
n=(135)



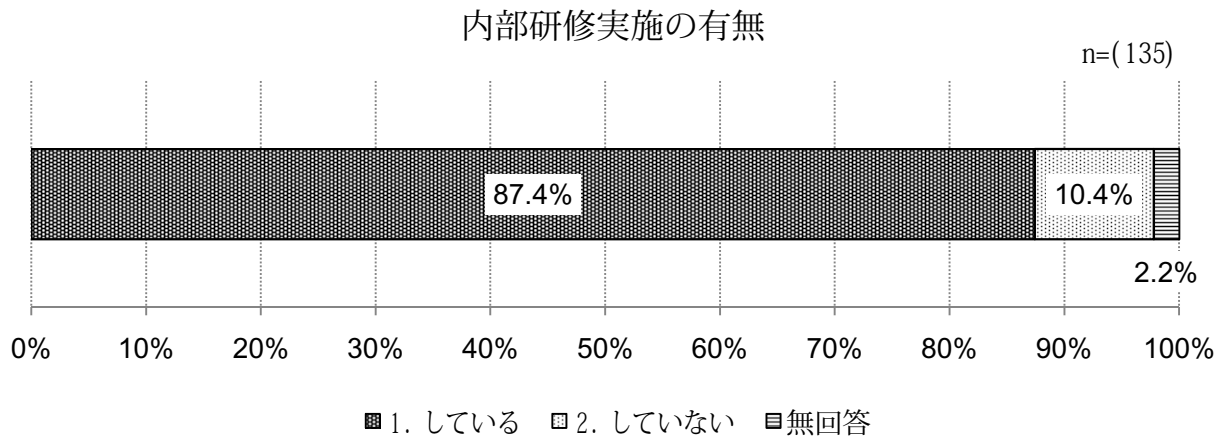
問8 サービスの質の向上のために、どのような取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

サービスの質の向上のための取り組みについては、「事業所内会議の定期的な開催」が80.0%と最も多く、次いで「相談窓口の設置」(74.8%)、「市が行っている連絡会や研修会に参加」(67.4%)、と続いている。

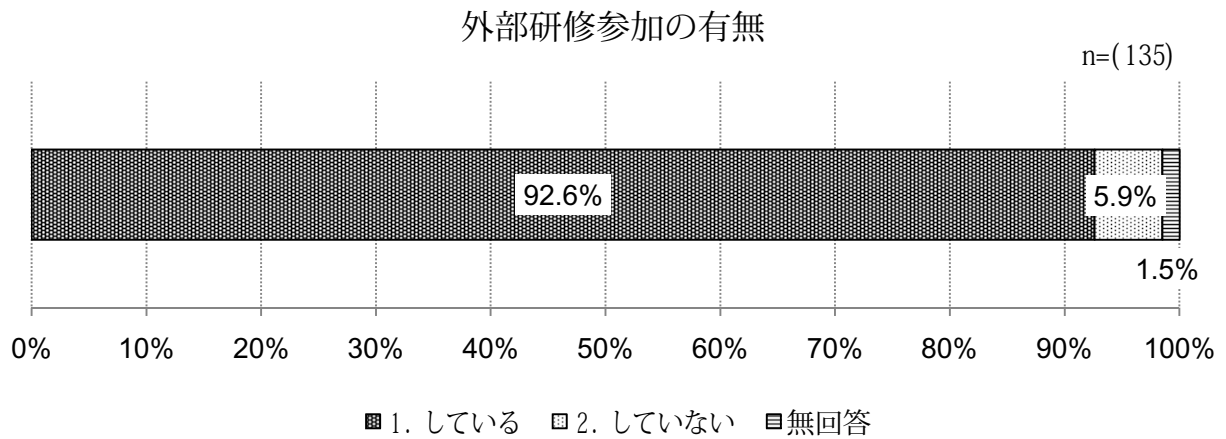
「その他」の具体的な記入としては、「外部の研修会・勉強会・連絡会等への参加」や「事業所内での情報の共有」などがある。



問9 全職員を対象とした内部研修を実施していますか。(あてはまるものに○)



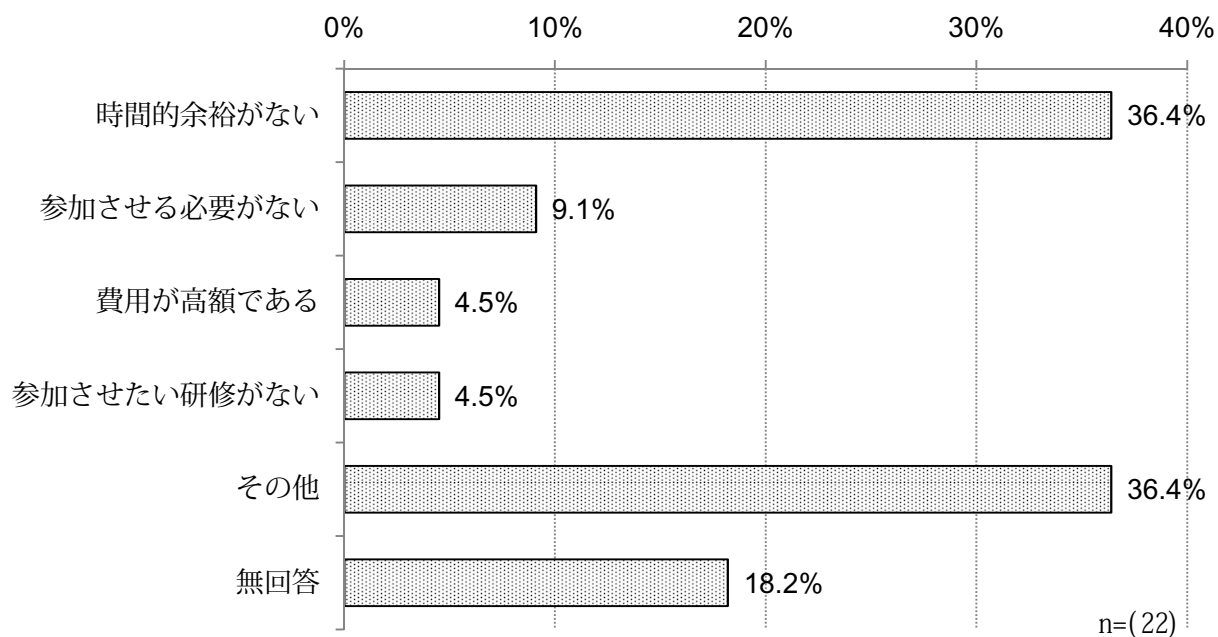
問10 外部研修会等へ職員を参加させていますか。(あてはまるものに○)



問11 問9または問10で「2. していない」と答えた方にお聞きします。
していない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

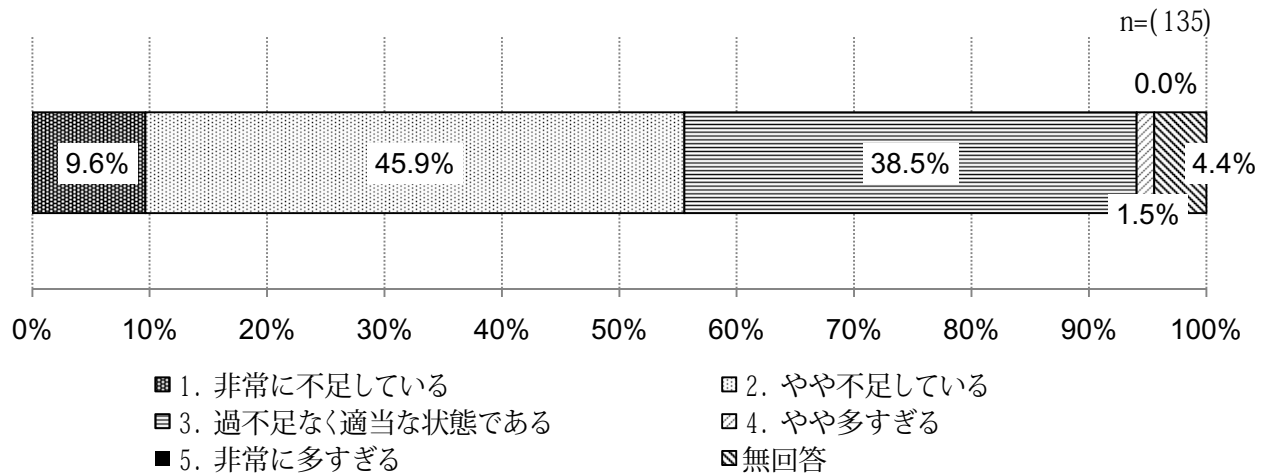
内部研修の実施、外部研修等への職員参加をしていない理由については、「時間的余裕がない」が36.4%と最も多くなっている。

「その他」の具体的な記入としては、「一人ケアマネジャー事業所のため」や「人員不足」などがある。



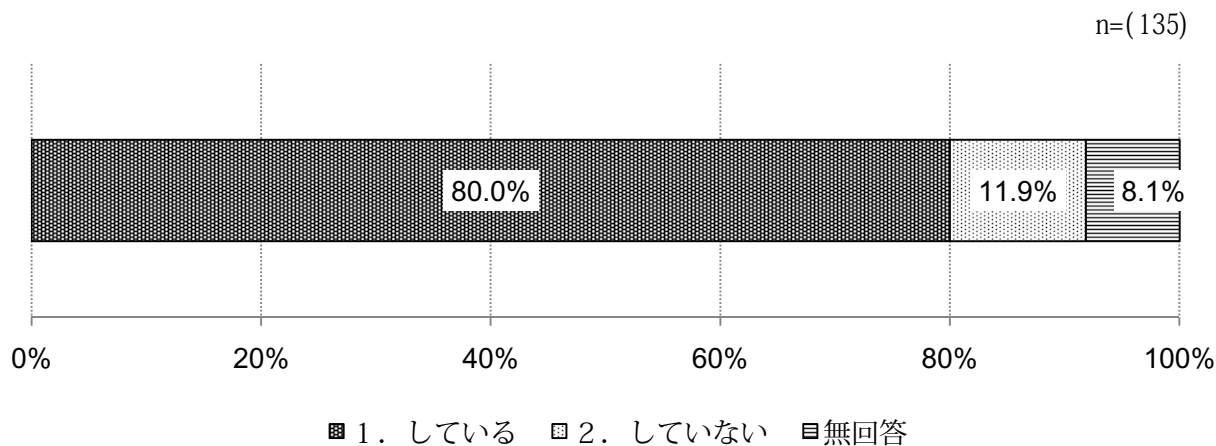
問12 現在のサービス提供状況からみて、職員の不足はありますか。(あてはまるもの1つに○)

現在のサービス提供状況からみた職員の不足については、「やや不足している」が45.9%と最も多く、次いで「過不足なく適当な状態である」(38.5%)、と続いている。



問13 事業所としてリスクマネジメントを行っていますか。

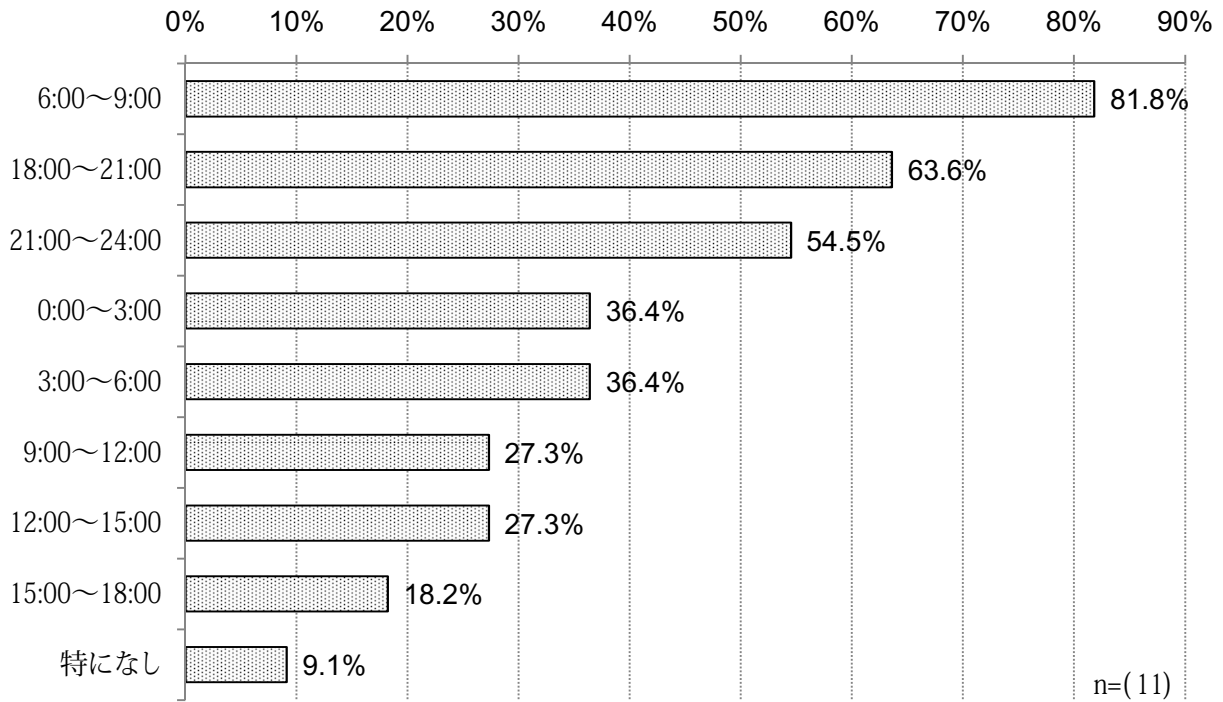
事業所としてリスクマネジメントを実施しているかについては、「している」が60.0%、「していない」が11.9%となっている。



「している」の具体的な記入としては、「苦情処理体制の整備」、「各種マニュアルの作成・研修等」、「インシデントレポート、ヒヤリハットレポートの作成と分析、周知」、「利用開始前に利用上のリスク等について十分に説明する」などとなっている。

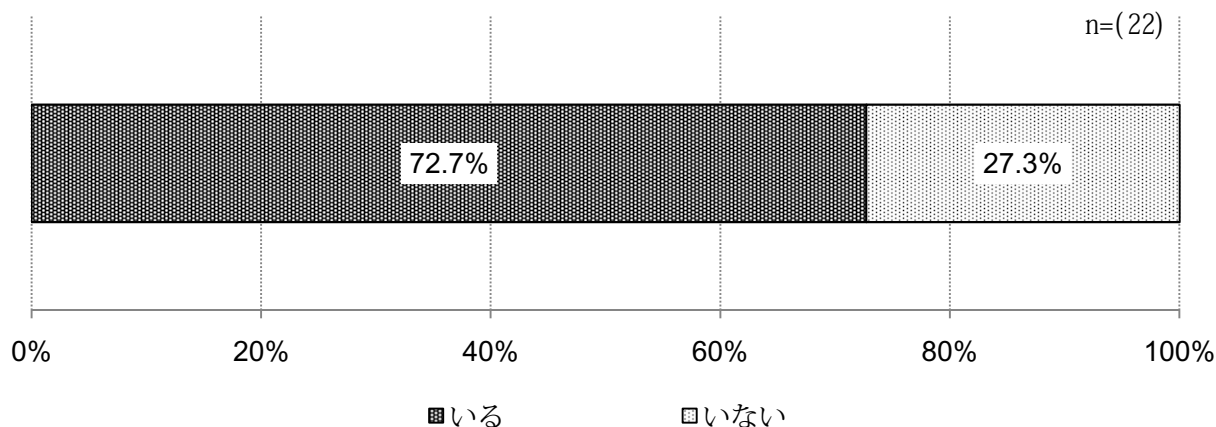
問14 訪問介護事業者の方に伺います。利用者の訪問時間の希望に合った担当訪問介護員の配置や人員不足時間帯などローテーションの作成に苦勞している時間帯はありますか。(あてはまるものすべてに○)

利用者の訪問時間の希望に合った担当訪問介護員の配置や人員不足時間帯などローテーションの作成に苦勞している時間帯については、「6:00～9:00」が81.8%と最も多く、次いで「18:00～21:00」(63.6%)、「21:00～24:00」(54.5%)と続いている。



問15 居宅介護支援事業者の方に伺います。複数の事業者から同じサービス（訪問介護、通所介護など）を利用している利用者はいますか。

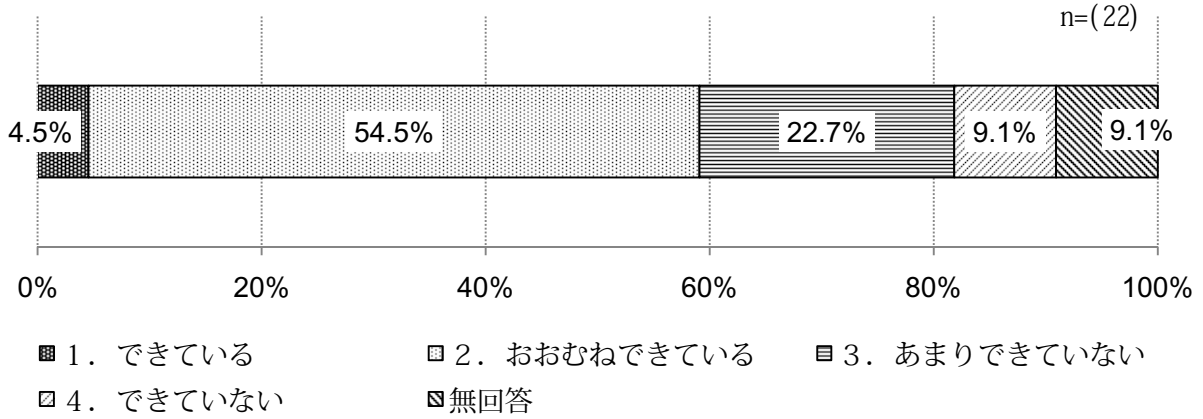
複数の事業者から同じサービス（訪問介護、通所介護など）を利用している利用者の有無については、「いる」が72.7%、「いない」が27.3%となっている。



「いる」場合の具体的な記入としては、訪問介護「利用日数が多く一事業所では提供できない」、通所介護「利用希望日に空きがない」、ショートステイ「希望日に空きがない」、福祉用具貸与「取扱品目が事業所によって違うため」などとなっている。

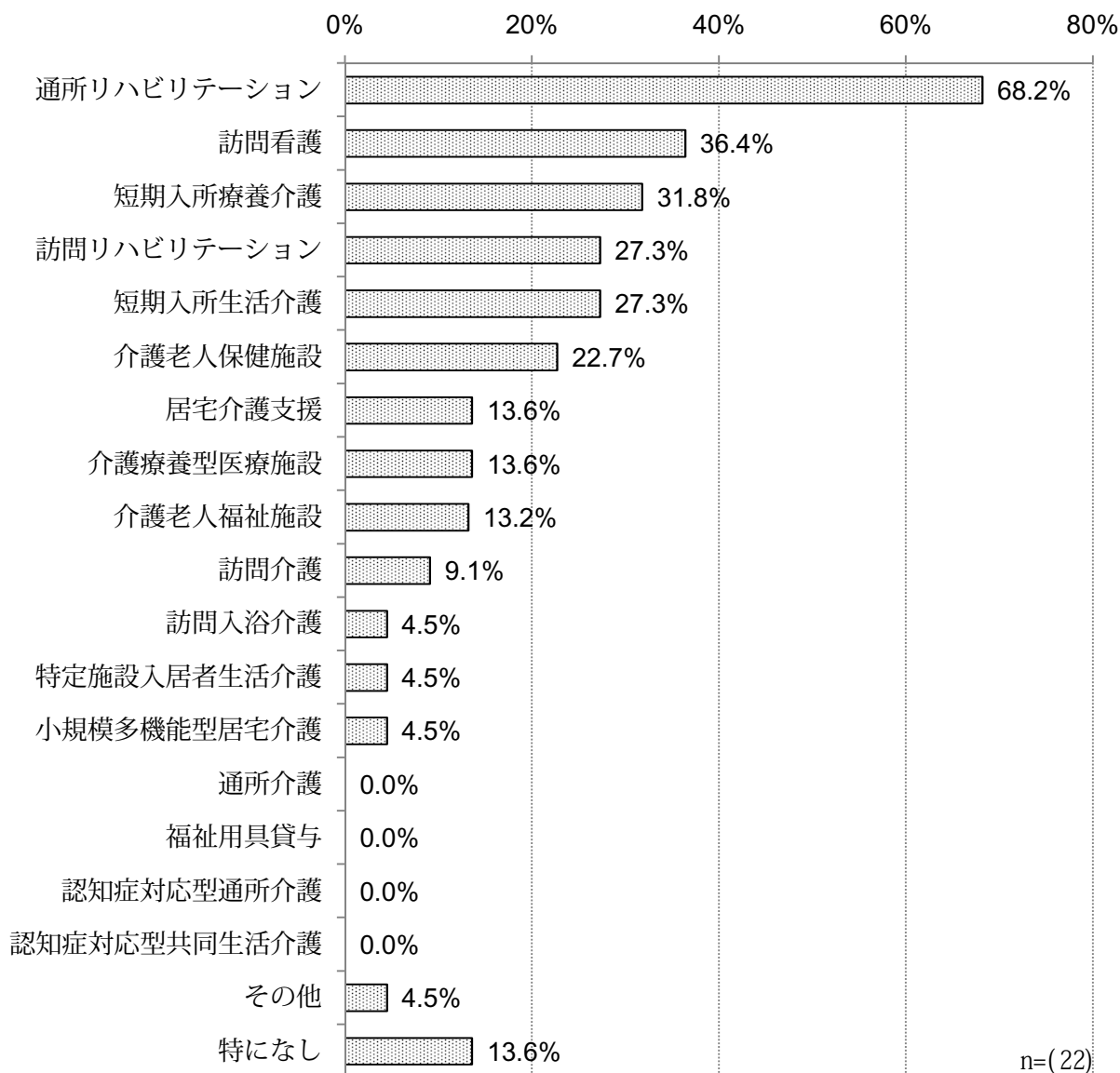
問16 居宅介護支援事業者の方に伺います。ショートステイは希望通りに利用できていますか。

ショートステイが希望通りに利用できているかについては、「できている」(4.5%)、「おおむねできている」(54.5%)と合わせて59.0%となっている。



問17 居宅介護支援事業者の方に伺います。実際に提供しているサービスが、必要と考えるサービス量に対し不足していると感じるものがありますか。(あてはまるものすべてに○)

不足していると感じるサービスについては、「通所リハビリテーション」が68.2%と最も多く、次いで「訪問看護」(36.4%)、「短期入所療養介護」(31.8%)と続き、医療系のサービスが上位となっている。

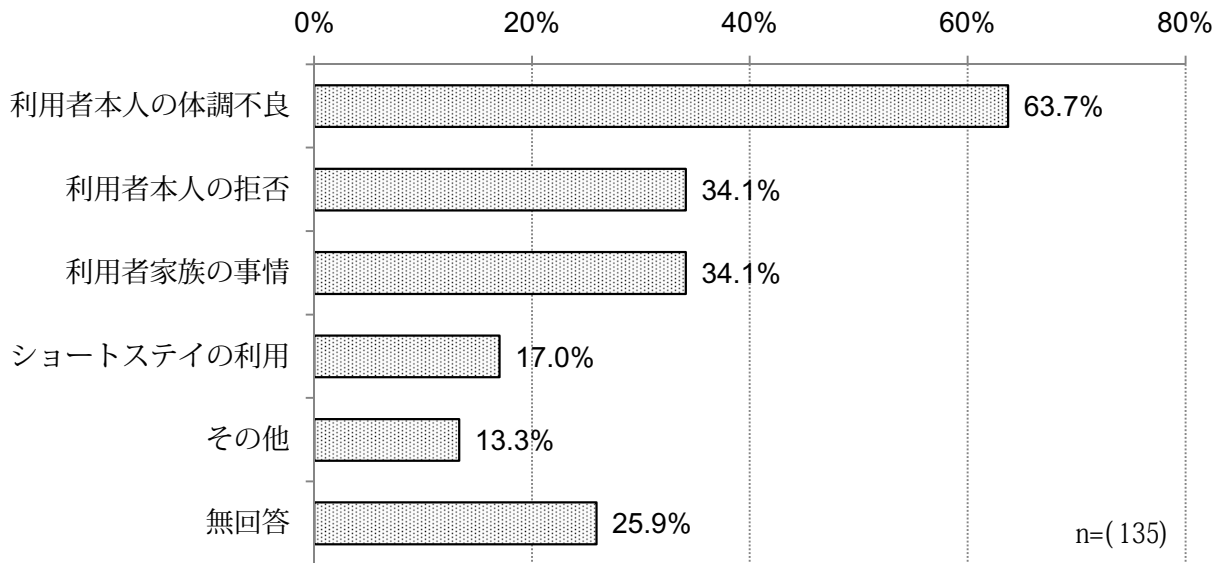


不足していると感じる理由としては、「希望しても定員がいっぱいで利用できない」、「施設が少ない」などが多い。施設サービスについては、「待機者が多い」、「介護度が低いとなかなか入所できない」などがある。

問18 サービス提供当日に利用者の事情により利用がキャンセルとなる理由はどのようなものがありますか。(あてはまるものすべてに○)

サービス提供当日のキャンセル理由については、「利用者本人の体調不良」が 63.7%と最も多く、次いで「利用者本人の拒否」、「利用者家族の事情」(34.1%)と続いている。

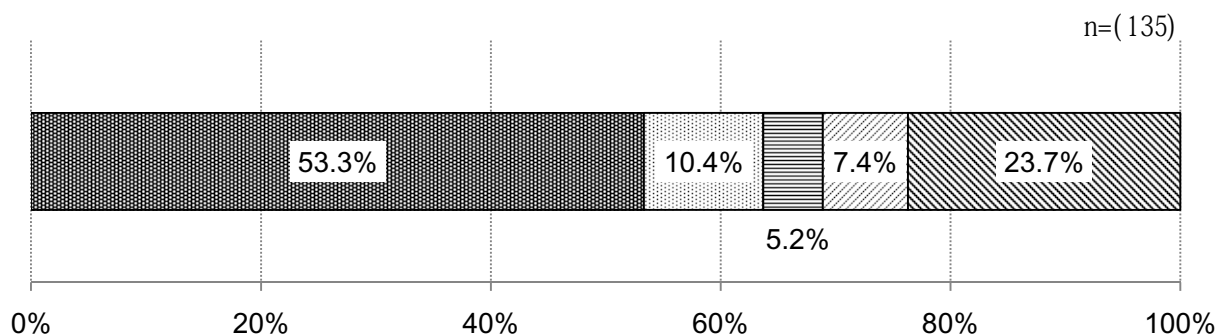
「その他」の具体的な記入としては、「受診」や「認知症や物忘れなどで外出してしまう」などがある。



問19 サービス提供困難時は、どのように対応されていますか。(あてはまるもの1つに○)

サービス提供困難時の対応については、「利用者にかかわる居宅介護支援事業所に連絡を取り、適切な対応を図っている」が53.3%と最も多い。

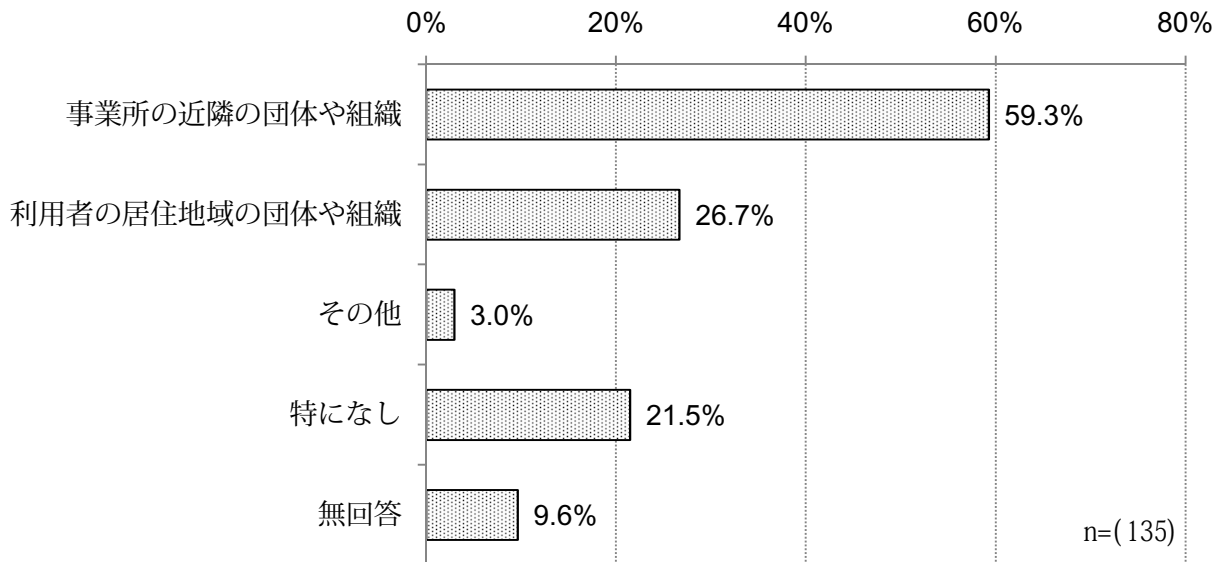
「その他」の具体的な記入としては、「家族への説明や相談」などがある。



- 利用者にかかわる居宅介護支援事業所に連絡を取り、適切な対応を図っている
- 地域包括支援センター等との連携をとり適切な対応を図っている
- ▨他の事業所を紹介している
- ▩その他
- ▧無回答

問20 貴事業所では地域の各種団体や組織（民生委員、自治会、他市社協等）との関わりはありますか。（あてはまるものすべてに○）

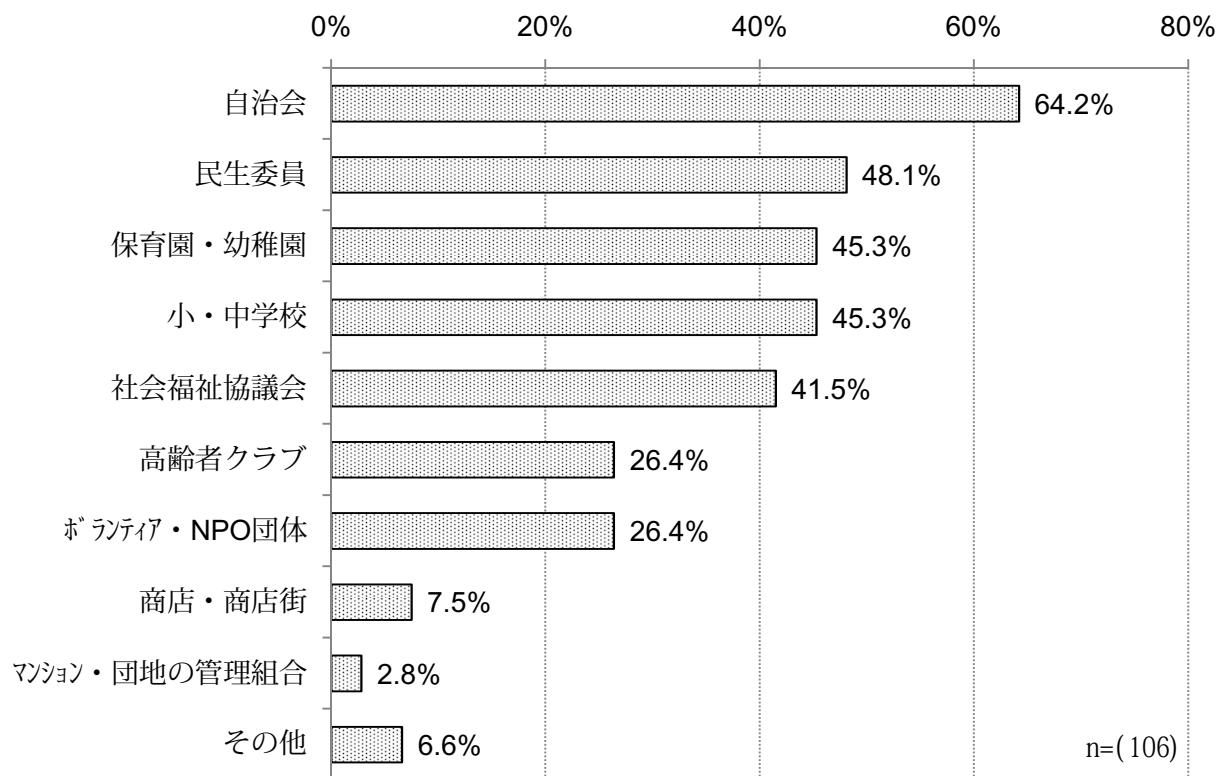
関わりのある地域の各種団体や組織については、「事業所の近隣の団体や組織」が 59.3%と最も多く、「特になし」は 21.5%となっている。



問21 それほどのような団体・組織ですか。(あてはまるものすべてに○)

関わりがある団体・組織については、「自治会」が64.2%と最も多く、次いで「民生委員」(48.1%)と続いている。

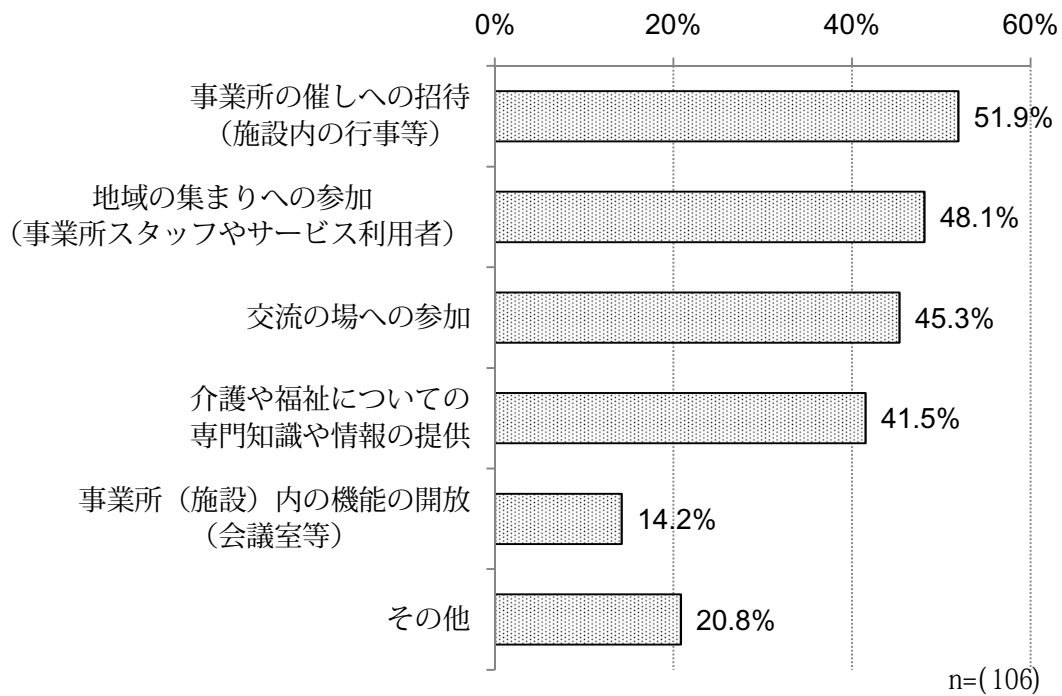
「その他」の具体的な記入としては、「不動産会社」や「地元有志の団体」などがある。



問22 具体的な関わりの事例はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

具体的な関わりの事例については、「事業所の催しへの招待（施設内の行事等）」が 51.9%と最も多く、次いで「地域の集まりへの参加（事業所スタッフやサービス利用者）」(48.1%)、「交流の場への参加」(45.3%)と続いている。

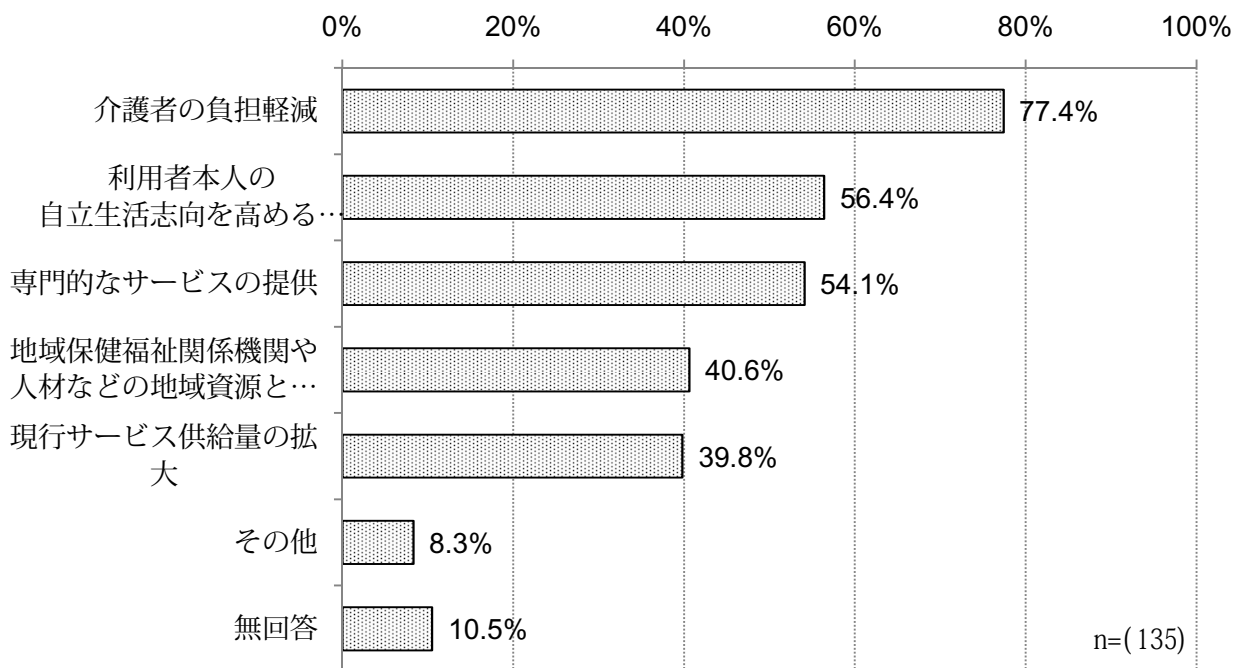
「その他」の具体的な記入としては、「ボランティアの受け入れ」や「職場体験学習」、「日頃の状態観察等」などがある。



問23 貴事業所では、利用者が在宅生活を継続するためにはどのような条件が必要と考えますか。(あてはまるものすべてに○)

利用者が在宅生活を継続するための条件については、「介護者の負担軽減」が77.4%と最も多く、次いで「利用者本人の自立生活志向を高める支援」(56.4%)、「専門的なサービスの提供」(54.1%)と続いている。

「その他」の具体的な記入としては、「インフォーマルな社会資源の充実」や「制度への理解を深める」、「低所得者への配慮」などがある。



問24 部屋の形態による床数は何床ですか。

※老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設のみ対象

	施設数	ユニット型個室	従来型個室	多床室	計(定員)
老人福祉施設	24	250床	115床	2,123床	2,488床
介護老人保健施設	2	0床	53床	152床	205床
介護療養型医療施設	5	0床	80床	629床	709床

問25 ショートステイは何床ですか。

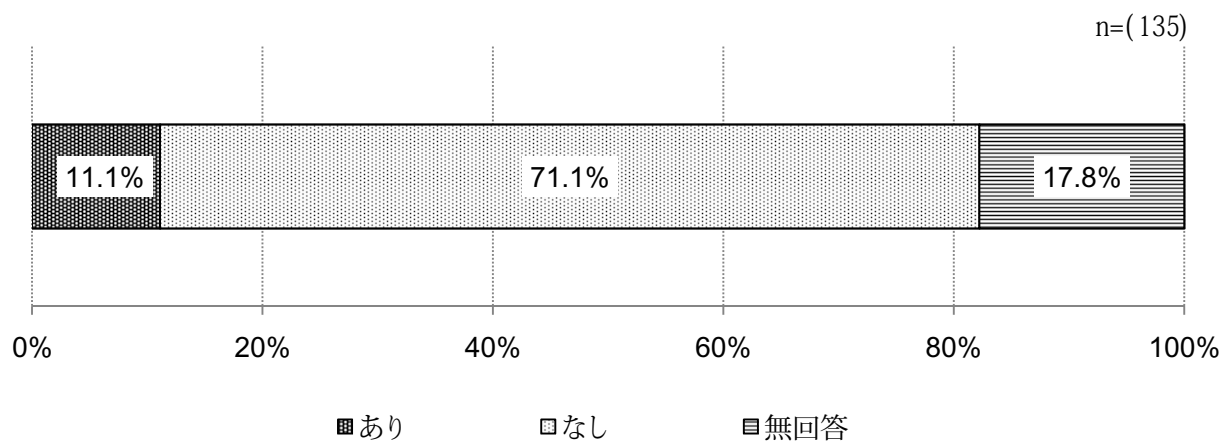
※老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設のみ対象

	施設数	空床型	併設型	計
老人福祉施設	24	113床	53床	166床
介護老人保健施設	2	※ 10床	0床	※ 10床
介護療養型医療施設	5	2床	0床	2床

※介護老人保健施設のうち1施設は、空床型でショートステイを受け入れているが定員はない。

問26 第5期（平成24～26年度）中に貴事業者で参入を検討している、あるいは参入を検討したい地域密着型サービスはありますか。

第5期に参入を検討、あるいは検討したい地域密着型サービスの有無については、「あり」が11.1%、「なし」が71.1%となっている。

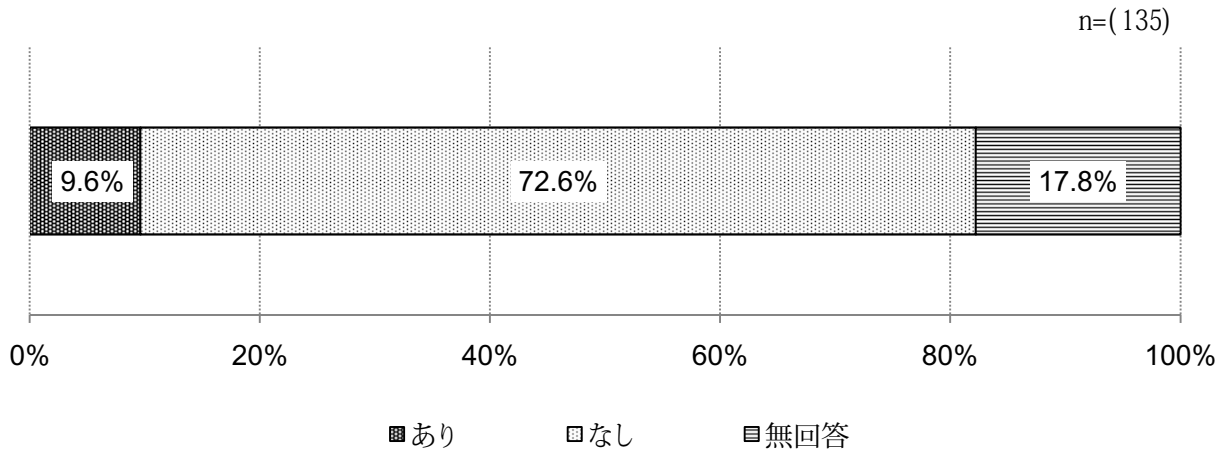


「あり」の場合の各サービス別の回答数は下表のとおり。なお、運営主体が同一の事業所の回答は1件としている。

認知症対応型通所介護	1
小規模多機能型居宅介護	5
認知症対応型共同生活介護	3
夜間対応型訪問介護	2
地域密着型特定施設入居者生活介護	0
地域密着型介護老人福祉施設	1

問27 第5期（平成24～26年度）中に貴事業者で参入を検討している、あるいは参入を検討したい地域密着型以外のサービスはありますか。

第5期に参入を検討、あるいは検討したい地域密着型以外のサービスの有無については、「あり」が9.6%、「なし」が72.6%となっている。



「あり」の場合の各サービス別の回答数は下表のとおり。なお、運営主体が同一の事業所の回答は1件としている。

居宅介護支援	1
訪問介護	1
訪問入浴介護	0
訪問看護	0
訪問リハビリテーション	0
通所介護	5
通所リハビリテーション	0
短期入所生活介護	1
短期入所療養介護	0
特定施設入居者生活介護	1
福祉用具貸与	0
その他 ※	1

※ 「その他」は「高齢者専用賃貸住宅」

問28 制度全般について御意見・御要望があればお書きください。

制度全般に対しては、次のような意見・要望がみられる。

- ・ 介護報酬の見直し。全体的に上げないと事業所として成り立たなくなる。医療度の高い利用者の増加に伴い、それなりの報酬が求められる。
- ・ 障害者自立サービスと共存し利用しやすい制度が望ましい。
- ・ 生活援助がなくなるような報道があるが、利用者の在宅生活を支える大事なサービスであるので、なくすどころか身体介護と同額まで報酬を上げるべき。
- ・ 制度改正のたびに現場の従事者は翻弄され、利用者に不便や不満を与える状況でした。社会保障審議会の答申などを読むと、今後にも不安が募ります。利用者が安心して住める地域づくりを切望します。
- ・ 保険者主催のサービスの質の向上に関する取り組みの充実を希望。また、保険者の上乗せ、横出しサービスの充実も希望します。
- ・ 訪問リハビリは主治医指示書の期間が1カ月であるため、遅れや届かないことがよくあり、サービスが中断し継続的なりハビリが困難な事例がある。
- ・ 人件費管理と非常勤職員定着を事業の継続の観点から考えていくことが困難になっている。やはり、報酬単価そのものの引き上げが必要と考える。
- ・ 介護職員の処遇改善をしてほしい。
- ・ 通所に通い、介護度が軽くなる方もいる。すると経営的には厳しくなる。元気になった人への加算などがあると、事業所も張り合いがあると思う。また、小規模の事業所では入院やショートステイはとても打撃になる。何か保障になるものがあると良いと思う。
- ・ 福祉業界に携わる職員の定着率の悪さは、一番は賃金の問題。男性なら特に福祉の志を持って入職しても将来を考えた場合やりたい仕事だけでは続けることは不可能に近い。昇給等ほとんどないに等しい。負担や責任に関しては重くなってきており、辞めていった人はとても多いのが現実。この状態が続くと介護の質は下がる一方。いくら頑張っても先に見えるものがない状態だと、いつまでたっても質の向上にはならない。また、このような状況を国が本気になって、施設等の経営者がどのような配分で税金であるお金を回しているのか厳しくチェックしてほしい。税金を使う以上利益優先は間違っている。こういうところから改善をスタートすべき。
- ・ 一律ではないが介護度により利用できる福祉用具が限定されてしまう。ケアプランに位置づけしづらい現状がある。
- ・ 軽度者に対する特殊寝台の貸与について、市の事業として対応してほしい。
- ・ 要介護度別に利用料が算定されているが、介護度が低い高いに関わらず利用料を一定にすることが望ましいと考える。介護を必要とされることは変わりなく、日常生活上での援助(手間)面を考えても、利用料程の差はないと思われる。現在、入所待機者数を考えても、様々な理由から入所を必要としている方は多く、介護度も入所判定に大きく影響していると思われる。
- ・ 利用者の自己負担について、応益負担から応能負担制度への変更。

- ・ 原則個室ユニット制度を否定するものではないが、生活保護受給者が利用できない(法的根拠が理解できない)実態がある。低所得者が利用できない仕組みを変更してもらいたい。
- ・ 特養等の入所希望者の実態把握は現行では行政が把握しにくい仕組みとなっている。措置時代と同様の仕組みの検討をしてみても(全面的ではなくとも・・・)
- ・ 市内には特養が多数あり、増設を認めない市の方針には納得だが、施設の増改築は行わず、現行設備で3~5床増床できる状態であれば、増床を認めるよう検討してほしい。
- ・ 施設としての対応の不備もあるし、利用者・家族からの制度の枠を超えた無理難題など、日々対応しているが介護保険のサービス自体、諸加算等も含めて日々複雑化し分かりにくいものとなっている。サービス事業提供時の利用者とサービス提供事業者の間に立ち、相互の理解不足やトラブルの解決をするような(公正な立場で)専門部署が身近にあると大変良いと思う。
- ・ 認知症対応型施設への理解のため、広報等で呼びかけてもらいたい。施設側でも地域との多くの接点を持ち、職員の専門性を深める努力をしていかなければならないと考えている。市内で研修会を開催してもらえると多くの職員が参加でき、知識を深めることができると思う。
- ・ 送迎に要する時間は算定に含まれないとあるが、認知症対応型通所介護では自宅から車に乗車するまで時間を要す。専門的な認知症介護を行うことでデイサービスに来てくれるケースも多い。送迎時間もサービス提供時間に含めてほしい。
- ・ 入浴加算・50単位は入浴にかかる専門技術、人員を考えるともう少し上げてほしい。単位の見直しを要望する。
- ・ 現在グループホームは地域密着事業だか、ゴミ袋が事業者用であったり、常時オムツ使用(寝たきり)の方に補助される制度が利用できない等の現状がある。今後の見直しでグループホーム利用者においても、在宅のサービスが利用できるようにしてほしい。
- ・ グループホーム利用者の使える介護保険サービスの見直し。グループホームの利用者のほとんどが長期入所を希望しており、加齢による心身の機能の低下がみられ、福祉用具の使用も視野におかなければならないが、貸与等のサービスが受けられず購入も個々の利用者の負担となり、事業所が購入となると限りがある。
- ・ 介護保険制度の基で様々なサービスを利用しながら在宅での生活を継続している高齢者、施設に入所して生活している高齢者はいるが、青梅市でも例外なく地域社会の高齢化が進む状況の中で、これから制度、行政の施策だけでは対応不能の状況も想定される。地域社会の中で高齢世帯、独居の高齢者等が増えている状況の中介護保険制度・行政で対応可能なのか。私の住んでいる自治会も高齢化が進んでいる。自治会活動も行われているが若い人たちの参加は少ない。制度、行政にも限度があると思われるので、これからは自治会単位くらいに地域住民自らが自分たちの安全・安心の生活を継続するための仕組みづくりを考える必要があると思っている。

〔参考〕 調査間比較・経年比較

〔資料〕 調査票

青梅市高齢者に関する調査

御協力をお願い

皆様には、日ごろから青梅市政に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、介護保険制度がスタートしてから10年が経ち、来年度には、高齢者福祉計画・介護保険事業計画の見直しが行われることとなっております。

これに当たり、青梅市では、介護保険も含め高齢者福祉施策のより一層の充実を図るため、御意見・御要望などをお伺いするアンケート調査を実施することといたしました。

御多忙のこととは存じますが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、アンケートに御記入いただいた内容はすべて統計的に処理されますので、個人が特定されるようなことは一切ございません。どうぞ、率直な御意見、お考えをお聞かせください。

平成22年12月

青梅市長 竹内俊夫

御記入に当たってのお願い

- この調査の対象者は、市内の御自宅に住所があり、平成22年12月1日現在65歳以上の方です（調査総数3,000人、無作為抽出）。
- 御回答に当たっては、あて名の御本人についてお答えいただきますが、御家族の方が御本人の代わりに回答されたり、御一緒に回答されてもかまいません。
- お答えは、該当する項目の番号を○で囲んでください。
- 回答が「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に内容を具体的に御記入ください。
- 回答によって、答えなくてもよい質問があります。質問中の指示に従ってお答えください。
- 各質問は特に断りの無い限り平成22年12月1日時点でお答えください。
- この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。
 - 介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時御家族などの援助を受けている状態
 - 介助…御自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

御記入が済みましたら、お手数ですが、調査票を返信用封筒に入れ、平成22年12月24日（金）までに御投函ください。
調査内容で御不明の点がございましたら、下記までお問い合わせください。

青梅市健康福祉部高齢介護課介護保険管理係
電話番号0428-22-1111（内線2122）

< 記入上の注意 >

問1の2の設問で、あなたの住所の地区名は、次のとおりとなります。

あなたの住所（町名）	地区名
勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、森下町 裏宿町、天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田	1. 青梅地区
駒木町、長淵、友田町、千ヶ瀬町	2. 長淵地区
吹上、野上町、大門、塩船、谷野、木野下、今寺	3. 大門地区
畑中、和田町、梅郷、柚木町	4. 梅郷地区
二俣尾、沢井、御岳本町、御岳、御岳山	5. 沢井地区
富岡、小曾木、黒沢	6. 小曾木地区
成木	7. 成木地区
東青梅、根ヶ布、師岡町	8. 東青梅地区
新町、末広町	9. 新町地区
河辺町	10. 河辺地区
藤橋、今井	11. 今井地区

質問の該当する答えの番号に○をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

問1 あなたの御家族や生活状況について

1. この調査票を記入されたのはどなたですか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. あて名の御本人 | 2. 配偶者(妻、夫) |
| 3. 息子または娘 | 4. 息子の配偶者または娘の配偶者 |
| 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| | 7. その他() |

2. あて名の御本人がお住まいの地区はどちらですか。(前ページ参照、○は1つ)

- | | | | |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. 青梅地区 | 2. 長淵地区 | 3. 大門地区 | 4. 梅郷地区 |
| 5. 沢井地区 | 6. 小曾木地区 | 7. 成木地区 | 8. 東青梅地区 |
| 9. 新町地区 | 10. 河辺地区 | 11. 今井地区 | |

3. 家族構成を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 一人暮らし (→ 5へ) | 2. 家族などと同居 (→ 4へ) |
| 3. その他(施設入居など) (→ 5へ) | |

(御家族などと同居されている方のみ)

4. 御自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。

人
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 配偶者(妻、夫) | 2. 息子または娘 |
| 3. 息子の配偶者または娘の配偶者 | 4. 孫 |
| 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他() |

5. あなたは、普段の生活で何らかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) (→ 6. 7へ) |
| 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない (→ 次ページ8へ) |
| 3. 介護・介助の必要ない (→ 次ページ8へ) |

6. どなたの介護・介助を受けていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 配偶者(妻、夫) | 2. 息子または娘 |
| 3. 息子の配偶者または娘の配偶者 | 4. 孫 |
| 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他() |

7. 介護・介助している方の年齢は、次のどれですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 65歳未満 | 2. 65~74歳 |
| 3. 75~84歳 | 4. 85歳以上 |

8. 過去にかかった病気はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 循環器系
(具体的に… 1. 高血圧 2. 脳卒中 3. 心臓病 4. その他)
2. 内分泌・栄養・代謝障害
(具体的に… 1. 糖尿病 2. 高脂血症 3. その他)
3. 呼吸器系 (肺や気管支等)
4. 消化器系 (胃・腸等)
5. 泌尿器・生殖器系 (腎臓・前立腺等)
6. 筋骨格系 (骨粗しょう症、関節症等)
7. 外傷、中毒等
8. がん (新生物)
9. 血液・免疫の病気
10. 感染症 (風邪を除く) 及び寄生虫
11. 精神・行動障害 (具体的に⇒ 1. 認知症 2. それ以外)
12. 神経系
13. 目の病気 (白内障、緑内障等)
14. 耳の病気
15. 皮膚の病気
16. 歯科
17. その他 ()
18. ない

9. 主な年金の種類は次のどれですか。 (○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 国民年金 | 2. 厚生年金 (企業年金なし) |
| 3. 厚生年金 (企業年金あり) | 4. 共済年金 |
| 5. 老齢福祉年金のみ | 6. その他 |

10. 現在の暮らしの状況を総合的にみてどう感じていますか。 (○は1つ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 苦しい | 2. やや苦しい |
| 3. ややゆとりがある | 4. ゆとりがある |

11. 現在収入のある仕事 (アルバイトを含む) をしていますか。 (○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

12. お住まいは一戸建て、または共同住宅のどちらですか。 (○は1つ)

- | | |
|---------|---------|
| 1. 一戸建て | 2. 共同住宅 |
|---------|---------|

13. お住まいは、次のどれにあたりますか。 (○は1つ)

- | | | |
|-------|-----------|-----------------------|
| 1. 持家 | 2. 民間賃貸住宅 | 3. 公営賃貸住宅 (都市機構、公社など) |
| 4. 借間 | 5. その他 | |

9. 外出する際の移動手段は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)			
1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	4. 自動車(自分で運転)
5. 自動車(人に乗せてもらう)	6. 電車	7. 路線バス	
8. 病院や施設のバス	9. 電動カート・車いす		
10. タクシー	11. その他()		

問3 転倒予防について

1. この1年間に転んだことがありますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

2. 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

3. 背中が丸くなってきましたか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

4. 歩く速度が遅くなってきたと思いますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

5. 杖を使っていますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問4 口腔・栄養について

1. 6か月間で2~3 kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

2. 固いものが食べにくいですか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

3. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

4. お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

5. 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

6. 歯磨きを毎日していますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

7. 定期的に歯科検診を受けていますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

8. 定期的に歯石除去や歯面掃除をしてもらっていますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

9. <入れ歯のある方>噛み合せは良いですか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

10. <入れ歯のある方>毎日入れ歯の正しい手入れをしていますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問5 物忘れについて

1. 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

2. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

3. 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

4. 5分前のことが思い出せますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

5. その時の活動(食事をする、衣服を選ぶなど)を自分で判断できますか。(○は1つ)

1. 困難なくできる	2. いくらか困難であるが、できる
3. 判断するとき、他人からの合図や見守りが必要	
4. ほとんど判断できない	

6. 人に自分の考えをうまく伝えられますか。(○は1つ)

1. 伝えられる	2. いくらか困難であるが、伝えられる
3. あまり伝えられない	4. ほとんど伝えられない

問6 日常生活について

1. バスや電車で、一人で外出していますか(自家用車でも可)。(○は1つ)

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

〔資料〕 調査票 1. 青梅市高齢者に関する調査

2. 日用品の買物をしていますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

3. 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

4. 請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

5. 預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

6. 食事は自分で食べられますか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------------|
| 1. できる |
| 2. 一部介助（おかずを切ってもらなど）があればできる |
| 3. できない |

7. 寝床に入るとき、何らかの介助を受けていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 受けない | 2. 一部介助があればできる |
| 3. 全面的な介助が必要 | |

8. 座っていることができますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-----------------|---------|
| 1. できる | 2. 支え（人や物など）が必要 | 3. できない |
|--------|-----------------|---------|

9. 自分で洗面や歯磨きができますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|----------------|---------|
| 1. できる | 2. 一部介助があればできる | 3. できない |
|--------|----------------|---------|

10. 自分でトイレの利用ができますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|---------------------------|
| 1. できる | 2. 一部介助（他人に手伝ってもら）があればできる |
| 3. できない | |

11. 自分で入浴ができますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|---------------------------|
| 1. できる | 2. 一部介助（他人に手伝ってもら）があればできる |
| 3. できない | |

12. 50 m以上歩けますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|---------------------------|
| 1. できる | 2. 一部介助（他人に手伝ってもら）があればできる |
| 3. できない | |

13. 階段を昇り降りできますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|--------------|---------|
| 1. できる | 2. 介助があればできる | 3. できない |
|--------|--------------|---------|

14. 自分で着替えができますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|--------------|---------|
| 1. できる | 2. 介助があればできる | 3. できない |
|--------|--------------|---------|

15. 大便の失敗がありますか。(○は1つ)

1. ない	2. ときどきある	3. よくある
-------	-----------	---------

16. 小便の失敗がありますか。(○は1つ)

1. ない	2. ときどきある	3. よくある
-------	-----------	---------

問7 社会参加について

1. 年金などの書類が書けますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

2. 新聞を読んでいますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

3. 本や雑誌を読んでいますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

4. 健康についての記事や番組に関心がありますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

5. 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

6. 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

7. 何かあったときに、家族や友人・知人などに相談をしていますか。(○は1つ)

1. はい (→ 8へ)	2. いいえ (→ 9へ)
--------------	---------------

→ 8. 相談相手を教えてください(前問で「はい」と答えた方)。

(あてはまるものすべてに○)		
1. 配偶者	2. 息子または娘	3. 息子の配偶者または娘の配偶者
4. 兄弟・姉妹	5. 友人・知人	6. 医師・歯科医師・看護師
7. 民生委員	8. 自治会・町内会	9. 高齢者クラブ
10. 社会福祉協議会	11. 地域包括支援センター	
12. 市役所	13. その他 ()	

9. 病人を見舞うことができますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

10. 若い人に自分から話しかけることがありますか。 (○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

11. ボランティア活動をしていますか。 (○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

12. 地域活動に参加していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 祭り・行事 | 2. 自治会・町内会 |
| 3. サークル・自主グループ (住民グループ) | 4. 高齢者クラブ |
| 5. その他 () | 6. 特になし |

問8 健康について

1. 普段、御自分で健康だと思いますか。 (○は1つ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. とても健康 | 2. まあまあ健康 |
| 3. あまり健康でない | 4. 健康でない |

2. 現在治療中の病気はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 循環器系

(ある場合は具体的に… 1. 高血圧 2. 脳卒中 3. 心臓病 4. その他)

2. 内分泌・栄養・代謝障害

(ある場合は具体的に… 1. 糖尿病 2. 高脂血症 3. その他)

3. 呼吸器系 (肺や気管支等)

4. 消化器系 (胃・腸等)

5. 泌尿器・生殖器系 (腎臓・前立腺等)

6. 筋骨格系 (骨粗しょう症、関節症等)

7. 外傷、中毒等

8. がん (新生物)

9. 血液・免疫の病気

10. 感染症 (風邪を除く) 及び寄生虫

11. 精神・行動障害 (ある場合は具体的に⇒ 1. 認知症 2. それ以外)

12. 神経系

13. 目の病気 (白内障、緑内障等)

14. 耳の病気

15. 皮膚の病気

16. 歯科

17. その他 ()

18. ない

3. 現在何種類の薬を飲んでいますか。(○は1つ)

1. 1種類	2. 2種類	3. 3種類
4. 4種類	5. 5種類以上	6. 飲んでいない

4. 現在、病院・医院(診療所、クリニック)に通院していますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

5. 通院に介助が必要ですか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

6. 以下の在宅サービスを利用していますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問診療(医師の往診)	2. 訪問介護	3. 訪問入浴介護
4. 訪問看護	5. 訪問リハビリテーション	
6. 居宅療養管理指導(医師や薬剤師などによる療養上の指導など)		
7. その他()	8. ない	

7. (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

8. (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

9. (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが、今はおっくうに感じられる。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

10. (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

11. (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問9 介護保険などのサービスについて

1. あなた(あて名御本人)は、介護保険の要介護・要支援認定を申請しましたか。認定を受けている場合は、現在の要介護度をお答えください。(○は1つ)

1. 認定申請はしていない	(→ 次ページ2へ)
2. 現在申請中である	(→ 13ページ5へ)
3. 自立(非該当と認定された)	(→ 13ページ5へ)
4. 要支援1	} (→ 次ページ3へ)
5. 要支援2	
6. 要介護1	
7. 要介護2	
8. 要介護3	
9. 要介護4	
10. 要介護5	

2. 認定申請をされていない方にお尋ねします。その理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 現在は健康なので、認定を受ける必要がない
2. 現在、家族による介護で十分なため
3. 利用したいサービスがないから
4. どんなサービスがあるのか、よくわからないから
5. 申請の手続方法や、内容がよくわからないので
6. 申請の手続がめんどろなため
7. 利用料の支払いなど経済的負担が重いため
8. その他 ()

3. 認定を受けた人で、介護保険のサービスを利用していない方にお尋ねします。その理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 入院中であるため
2. 自分で身の回りのことをするよう努力しているため
3. 家族に介護してもらいたいため
4. 他人を家の中に入れるのは抵抗があるため
5. サービスを使うのは世間体が悪いため
6. 他人に介護されるのがいやなため
7. 利用方法がわからないから
8. 希望するサービスがないから
9. 今のところサービスを受ける必要がないから
10. その他 ()
11. 特にない

4. 介護サービスを受けている方で、あなた(あて名御本人)は介護保険で定められている利用限度額に対して、どれくらいの割合を利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 上限いっぱい利用している | 2. 7割程度利用している |
| 3. 半分程度利用している | 4. 3割程度利用している |
| 5. ほとんど利用していない | 6. わからない |

<参考>

介護度に応じて保険適用されるサービス利用限度額における利用者負担(1割)額の上限

(目安の金額：月額)
要支援1の方・・・約 4,970円
要介護1の方・・・約 16,580円
要介護3の方・・・約 26,750円
要介護5の方・・・約 35,830円

(目安の金額：月額)
要支援2の方・・・約 10,400円
要介護2の方・・・約 19,480円
要介護4の方・・・約 30,600円

5. 現在青梅市で行われていないサービスで、次のサービスを提供してくれる介護保険の事業所が身近な地域にあったら、あなた(あて名御本人)は利用を希望しますか。(○は1つ)

夜間対応型訪問介護：一晩に1回、ホームヘルプ(訪問介護)を受けられるほか、夜間の緊急時に通報すれば訪問介護を受けられるサービスです。

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. ぜひ利用したい | 2. 利用したい |
| 3. あまり利用したいとは思わない | 4. 利用したくない |

6. 今後の介護について、あなた(あて名御本人)はどのような希望をお持ちですか。現在、介護を必要としていない方は、介護が必要になった場合を想定してお答えください。(○は1つ)

1. 主に家族に介護してもらいながら、できる限り在宅で暮らしたい
2. 近隣や友人に支えられながら、できる限り在宅で暮らしたい
3. 主に介護サービスを利用しながら、できる限り在宅で暮らしたい
4. 福祉施設や医療機関に入り、介護を受けたい
5. その他()
6. わからない

7. 介護保険制度において65歳以上の方からいただいている保険料は、青梅市では、基準月額3,400円です。この保険料と介護サービスのあり方について、あなた(あて名御本人)のお考えに近いものはどれですか。(○は1つ)

1. 給付される介護保険サービスを多少おさえても、介護保険料が低い方がよい
2. 介護保険料が多少高くても、給付される介護サービスが充実しているほうがよい
3. どちらともいえない
4. その他()

8. 今後在宅生活を続けるためには、何が必要ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 緊急時の連絡ができ安心して生活できること
2. 介護に関する費用が増えないこと
3. 必要な在宅サービスを必要なときに使えること
4. 利用できる在宅サービスの量が増えること
5. 在宅サービスの質が良くなること
6. 在宅サービスの手続きが簡単になること
7. 介護についての情報が多く得られること
8. 認知症の介護負担が軽くなること
9. 世間体を気にせず介護サービスが利用できること
10. 夜間・緊急時でも介護サービスが利用できること
11. その他()
12. 特にない

9. 高齢者福祉サービス

各事業について、利用状況、利用した感想、今後の利用意向の項目ごとに、1から3の中から該当するものを選んでください。（それぞれ○は1つ）

事業名	利用状況			利用した感想			今後の利用意向		
	利用したことがある	利用しているが知らない	知らなかった	役立っている	どちらともいえない	あまり役に立っていない	利用したい	利用したくない	わからない
<記入例> 訪問理美容サービス	①	2	3	1	②	3	1	2	③
訪問理美容サービス 訪問サービス券を交付し、自宅でサービスを受ける際の訪問料金を助成します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
日常生活用具の給付 入浴補助用具、歩行補助車等を一定基準額まで1割の自己負担で給付します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
住宅改造費の助成 浴槽・流し台・洋式便器等改造費を一定基準額まで自己負担1割で助成します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
紙おむつの支給 紙おむつ等を月額8,000円を限度に現物支給します。給付費の1割自己負担。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
配食サービス事業 1食350円の自己負担で、週3回まで、ボランティア等により昼食の配送をします。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
寝具乾燥事業 寝具の自然乾燥ができない世帯に、月1回4枚まで乾燥を1割負担で行います。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
緊急通報システム 急病や緊急事態のときに、無線発報器により救急車の出動などの救護が受けられます。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
火災安全システム 火災報知器等の給付、専用通報機と連動により消防車両等の出動が受けられます。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
福祉電話の貸与 電話機の貸与、基本料金の助成および希望により週2回の安否確認を行います。	1	2	3	1	2	3	1	2	3

事業名 項目	利用状況			利用した感想			今後の利用意向		
	利用したことがある	知っているが利用していない	知らなかった	役立っている	どちらともいえない	あまり役に立っていない	利用したい	利用したくない	わからない
住宅用火災警報器設置事業 火災警報器を、1世帯あたり2台を限度に居住する住宅の台所、寝室または階段等に設置します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
介護予防訪問援助事業 日常生活において軽易な生活援助が必要な方へ、週1回ホームヘルパーを派遣します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
温泉保養施設の利用助成 市が指定した温泉保養施設を利用する場合に利用料の一部を助成します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
在宅介護支援センター 介護等の相談や各種サービスの申請代行を行います。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
地域包括支援センター 高齢者の多様なニーズや相談に総合的に対応します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
特定高齢者のためのサービス 地域包括支援センターで介護予防ケアプランを作成し、介護予防サービスが利用できます。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
生活管理指導短期宿泊事業 半年につき7日間までの期間、養護老人ホーム等を利用して生活指導、体調調整をはかります。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
はいかい高齢者家族支援サービス 人工衛星を利用した位置検索機器の端末を貸与します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
高齢者クラブ 地域の高齢者が自主的に組織した団体で、健康で豊かな生活のための活動をしています。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
老人(福祉)センター 高齢者の憩いの場として、休養室や入浴施設などを設置しています。	1	2	3	1	2	3	1	2	3

〔資料〕 調査票 1. 青梅市高齢者に関する調査

事業名 項目	利用状況			利用した感想			今後の利用意向		
	利用したことがある	利用しているがいない	知らなかった	役立っている	どちらともいえない	あまり役に立っていない	利用したい	利用したくない	わからない
沢井保健福祉センター 高齢者の憩いの場として、休養室や入浴施設などを設置しています。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
小曾木保健福祉センター 高齢者の憩いの場として、休養室や入浴施設などを設置しています。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
シルバーマイスター制度 優れた技能・知識・経験を持った方を認定・登録し、ボランティアとして技能等を広める活動していただきます。	1	2	3	1	2	3	1	2	3

10. 今後の青梅市の高齢者施策についての御意見等、御自由に御記入ください。

アンケートは以上で終了です。

多くの質問に御回答いただき、御協力ありがとうございました。

もう一度、記入漏れ等ないかどうか、御確認の上、同封の返信用封筒にて、御返送いただきますよう、お願いいたします。

介護サービス事業所調査

◆ 調査への御協力をお願い ◆

日ごろから、青梅市政に御理解と御協力を頂きまして、誠にありがとうございます。

市では、来年度、第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定を行います。

この調査は、高齢者福祉計画・介護保険事業計画がより実りある計画となるよう、市内で介護サービスを提供されている事業所の皆様を対象に、事業の現状と介護保険制度に対する御意見・御要望をお聞かせいただくため実施するものです。

お答えいただいた内容については統計的に処理し、御迷惑をおかけすることはありませんので、御協力いただきますようお願いいたします。

平成22年12月

青梅市長 竹内俊夫

◆ 御記入に当たってのお願い ◆

- 複数の介護サービスを提供している場合は、実施事業ごとに御回答ください。
- 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「1つに○」「あてはまるものすべてに○」などの指示に従って御回答ください。また、御意見や数字などを直接御記入いただく質問もあります。
- 質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的にその内容を御記入ください。
- 職員数やサービス提供量等の数値については、平成22年12月1日現在でお答えください。
- 御記入いただいた調査票は、平成22年12月24日(金)までに、同封の返信用封筒にて御返送ください。

この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

青梅市健康福祉部高齢介護課介護保険管理係
電話番号 0428-22-1111 (内線 2123)

貴事業所の名称、所在地および回答された方について御記入ください。

事業所名				
所在地				
記入者	氏名		役職	
連絡先	電話番号		FAX番号	
	メールアドレス			

問1 貴事業所の概要についてお答えください。

法人の種類 (1つに○)	1. 社会福祉法人 2. 医療法人 3. 株式会社 4. 有限会社	5. NPO法人 6. その他 ()				
実施事業 (介護予防を含む) (1つに○)	1. 居宅介護支援 2. 訪問介護 3. 訪問入浴介護 4. 訪問看護 5. 訪問リハビリテーション 6. 通所介護 7. 通所リハビリテーション 8. 短期入所生活介護 9. 短期入所療養介護 10. 特定施設入居者生活介護	11. 福祉用具貸与 12. 介護老人福祉施設 13. 介護老人保健施設 14. 介護療養型医療施設 15. 認知症対応型通所介護 16. 小規模多機能型居宅介護 17. 認知症対応型共同生活介護 18. その他 ()				
職員体制	正規職員			正規職員以外		
	男	女	計	男	女	計
	常勤					
	非常勤	/				
登録ヘルパー (訪問介護事業者のみ)						
正規職員の勤続年数	・ 1年以下 ()人 ・ 4年以上 ()人 ・ 2～3年 ()人					
開設年月日	昭和・平成 年 月					

問2 貴事業所（又は貴施設）の利用者数を記入してください。

定員	市内利用者（又は保険者青梅市）	市外利用者（又は保険者青梅市外）
人	人	人

問3 貴事業所の青梅市内（又は保険者青梅市）の利用者数を要介護度別に記入してください。

申請中	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人	人	人	人	人	人	人	人	人

問4 現在、貴事業所の円滑な事業運営を進めていくうえで、支障となっていることがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 専門職の確保が難しい
2. 人材育成が難しい
3. 職員が定着しにくい
4. 職員の仕事への意欲を維持することが難しい
5. 経営経費、活動資金が不足している
6. 介護報酬が少なく、実態にそぐわない
7. 利用者の継続的な確保が難しい
8. 利用者に対する情報提供が難しい
9. 利用者や家族の制度への理解不足
10. その他（
11. 特になし |
|---|

問5 新たな顧客を開拓する場合、具体的な方法はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1. 広告、チラシの配布
2. ケアマネジャーからの紹介
3. 現在の利用者からの紹介
4. 従業員からの紹介
5. 医療機関からの紹介
6. 施設からの紹介
7. 戸別訪問
8. 地域包括支援センターからの紹介 | 9. その他（
10. 新規の顧客は考えていない |
|---|-----------------------------|

問 6 職員に対してどのような配慮を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 基本給以外の手当等の支給 2. 健康診断等(定期健康診断以外)の実施 3. 通勤時や移動時の事故について、予防や対応策をとっている 4. 被服や機器等の貸与 5. 身体的負担への対応策がある 6. 精神的ストレスの緩和・サポートがある 7. その他 () 8. 特になし
--

問 7 過去 1 年間における職員の採用および定着状況はいかがですか。(①・②の質問について、採用状況・定着状況のそれぞれあてはまるもの 1 つに○)

	採用状況	定着状況
① 常勤職員	1. 計画どおり採用できている 2. 計画どおり採用できていない 3. 採用計画はない	1. 良い 2. 比較的良い 3. あまり良くない 4. 良くない
② 非常勤職員	1. 計画どおり採用できている 2. 計画どおり採用できていない 3. 採用計画はない	1. 良い 2. 比較的良い 3. あまり良くない 4. 良くない

問 8 サービスの質の向上のために、どのような取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 相談窓口の設置 2. 事業所内会議の定期的な開催 3. サービス利用者の満足度調査の実施 4. 自己評価の積極的な開示 5. サービス提供マニュアルの作成 6. 市が行っている連絡会や研修会に参加 7. その他 () 8. 何も行っていない

問 9 全職員を対象とした内部研修を実施していますか。(あてはまるものに○)

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

問 10 外部研修会等へ職員を参加させていますか。(あてはまるものに○)

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

問 11 問 9 または問 10 で「2. していない」と答えた方にお聞きします。していない理由はなんですか (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 時間的余裕がない | 4. その他 () |
| 2. 費用が高額である | 5. 参加させる必要がない |
| 3. 参加させたい研修がない | |

問 12 現在のサービス提供状況からみて、職員の不足はありますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 非常に不足している | 4. やや多すぎる |
| 2. やや不足している | 5. 非常に多すぎる |
| 3. 過不足なく適当な状態である | |

問 13 事業所としてリスクマネジメントを行っていますか。

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|



それはどのようなものですか。具体的にご記入ください。

(例：○○についての対応手順書を作成しており職員採用時等に研修している。)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 訪問介護事業者の方 | ⇒問 1 4 へ |
| 居宅介護支援事業者の方 | ⇒問 1 5、問 1 6、問 1 7 へ |
| それ以外の方 | ⇒問 1 8 へ |

問 14 訪問介護事業者の方に伺います。利用者の訪問時間の希望に合った担当訪問介護員の配置や人員不足時間帯などローテーションの作成に苦勞している時間帯はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|----------------|---------|
| 1. 0:00～3:00 | 5. 12:00～15:00 | 9. 特になし |
| 2. 3:00～6:00 | 6. 15:00～18:00 | |
| 3. 6:00～9:00 | 7. 18:00～21:00 | |
| 4. 9:00～12:00 | 8. 21:00～24:00 | |

問 15 居宅介護支援事業者の方に伺います。複数の事業者から同じサービス(訪問介護、通所介護など)を利用している利用者はいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|



いる場合、サービス種別と理由をご記入ください。

--

問 16 居宅介護支援事業者の方に伺います。ショートステイは希望通りに利用できていますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. できている | 3. あまりできていない |
| 2. おおむねできている | 4. できていない |

問 17 居宅介護支援事業者の方に伺います。実際に提供しているサービスが、必要と考えるサービス量に対し不足していると感じるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 居宅介護支援	11. 福祉用具貸与
2. 訪問介護	12. 介護老人福祉施設
3. 訪問入浴介護	13. 介護老人保健施設
4. 訪問看護	14. 介護療養型医療施設
5. 訪問リハビリテーション	15. 認知症対応型通所介護
6. 通所介護	16. 小規模多機能型居宅介護
7. 通所リハビリテーション	17. 認知症対応型共同生活介護
8. 短期入所生活介護	18. その他
9. 短期入所療養介護	()
10. 特定施設入居者生活介護	19. 特になし



不足していると感じる理由を御記入ください。

問 18 サービス提供当日に利用者の事情により利用がキャンセルとなる理由はどのようなものがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者本人の体調不良	4. ショートステイの利用
2. 利用者本人の拒否	5. その他
3. 利用者家族の事情	()

問 19 サービス提供困難時は、どのように対応されていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | |
|--|
| 1. 利用者にかかわる居宅介護支援事業所に連絡を取り、適切な対応を図っている |
| 2. 地域包括支援センター等との連携をとり適切な対応を図っている |
| 3. 他の事業所を紹介している |
| 4. その他 [] |

問 20 貴事業所では地域の各種団体や組織(民生委員、自治会、他市社協等)との関わりはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 事業所の近隣の団体や組織 | 4. <u>特になし</u> ⇒問23へ |
| 2. 利用者の居住地域の団体や組織 | |
| 3. その他 () | |

問 21 それはどのような団体・組織ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------|-----------------|------------------|
| 1. 民生委員 | 5. 高齢者クラブ | 9. マンション・団地の管理組合 |
| 2. 自治会 | 6. 社会福祉協議会 | 10. その他 |
| 3. 保育園・幼稚園 | 7. 商店・商店街 | () |
| 4. 小・中学校 | 8. ボランティア・NPO団体 | |

問 22 具体的な関わりの事例はどのようなものですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 介護や福祉についての専門知識や情報の提供 |
| 2. 地域の集まりへの参加(事業所スタッフやサービス利用者) |
| 3. 事業所の催しへの招待(施設内の行事等) |
| 4. 事業所(施設)内の機能の開放(会議室等) |
| 5. 交流の場への参加 |
| 6. その他 () |

問 23 貴事業所では、利用者が在宅生活を継続するためにはどのような条件が必要と考えますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 専門的なサービスの提供 |
| 2. 現行サービス供給量の拡大 |
| 3. 利用者本人の自立生活志向を高める支援 |
| 4. 介護者の負担軽減 |
| 5. 地域保健福祉関係機関や人材などの地域資源との連携 |
| 6. その他 () |

老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の方

⇒問 24、問 25 へ

それ以外の方

⇒問 26 へ

問 24 部屋の形態による床数は何床ですか。

ユニット型個室	従来型個室	多床室	計(定員)
床	床	床	床

問 25 ショートステイは何床ですか。

空床型	併設型	計
床	床	床

問 26 第5期(平成24～26年度)中に貴事業者で参入を検討している、あるいは参入を検討したい地域密着型サービスはありますか。

- | | |
|--------------|-------|
| 1. <u>あり</u> | 2. なし |
|--------------|-------|



該当するサービスは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 認知症対応型通所介護 | 4. 夜間対応型訪問介護 |
| 2. 小規模多機能型居宅介護 | 5. 地域密着型特定施設入居者生活介護 |
| 3. 認知症対応型共同生活介護 | 6. 地域密着型介護老人福祉施設 |

問 27 第5期(平成24～26年度)中に貴事業者で参入を検討している、あるいは参入を検討したい地域密着型以外のサービスはありますか。

1. あり

2. なし



該当するサービスは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 居宅介護支援

8. 短期入所生活介護

2. 訪問介護

9. 短期入所療養介護

3. 訪問入浴介護

10. 特定施設入居者生活介護

4. 訪問看護

11. 福祉用具貸与

5. 訪問リハビリテーション

12. その他

6. 通所介護

()

7. 通所リハビリテーション

問 28 制度全般について御意見・御要望があればお書きください。

御協力ありがとうございました。同封の返送用封筒にて御返送ください。

高齢者に関する調査報告書
介護サービス事業所調査報告書

2011年（平成23年）4月発行

【発行】 青梅市 健康福祉部 高齢介護課
〒198-8701 青梅市東青梅1-11-1
☎ 0428 (22) 1111 (代表)